

令和 5 年度
八尾市民意識調査報告書

令和 6 (2024) 年 3 月
八 尾 市

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査方法	1
3	回収結果	1
4	調査結果の表示方法	1
II	調査結果	3
1	回答者の属性	3
2	日常の暮らしについて	21
3	八尾のまちに日ごろ感じておられることについて	46
4	八尾市の将来都市像の実現状況について	60
5	公共施設の利用状況について	71
6	今後の定住意向について	84
7	身近な地域の地域活動について	89
8	八尾市の取り組みについて	93
9	自由記述	103
	※参考資料 アンケート調査票	109

I 調査の概要

1 調査の目的

本市では、第6次総合計画に掲げる八尾市の将来都市像「つながり、かがやき、しあわせつづく、成長都市 八尾」の実現に向け、各種の取り組みを進めているところです。

今回の調査により、市民のみなさまが市に対して感じておられることを、数値等で把握することで、今後、市はどんな取り組みを充実させていくべきなのかを定める重要な基礎データとして活用してまいります。

2 調査方法

調査対象	対象者 : 八尾市在住の満18歳以上の市民 抽出方法: 住民基本台帳から無作為抽出 対象数 : 3,000人
調査期間	調査開始: 令和5年12月8日(金) 回収期限: 令和5年12月25日(月)
調査内容	1. 回答者の属性(11設問) 2. 日常の暮らしについて(15設問) 3. 八尾のまちに日ごろ感じておられることについて(1設問) 4. 八尾市の将来都市像の実現状況について(1設問) 5. 公共施設の利用状況について(1設問) 6. 今後の定住意向について(1設問) 7. 身近な地域の地域活動について(2設問) 8. 八尾市の取り組みについて(5設問) 9. 自由記述
調査方法	配布: 郵送 回収: 郵送またはインターネットのいずれかによる

3 回収結果

配布数	有効回答数	有効回答率
3,000件	1,498件	49.9%

4 調査結果の表示方法

- ・回答は各設問の回答者数(n)を基数とした百分率(%)で示しています。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、選択肢ごとの回答数が全回答者数のうちのどれだけの比率であるか(出現率)を表すため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計(※)においては無回答を含まないため、クロス集計の有効回答数の合計と全体(単

純集計)の有効回答数が一致しない場合があります。

- ・図表中及び文章中、選択肢などを一部省略して表記している場合があります。

※クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。

Ⅱ 調査結果

1 回答者の属性

問1 あなたの年齢について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

○「70～79歳」の割合が23.4%と最も高く、次いで「50～59歳」の割合が18.4%、「60～69歳」の割合が17.1%、「80歳以上」の割合が15.0%となっています。

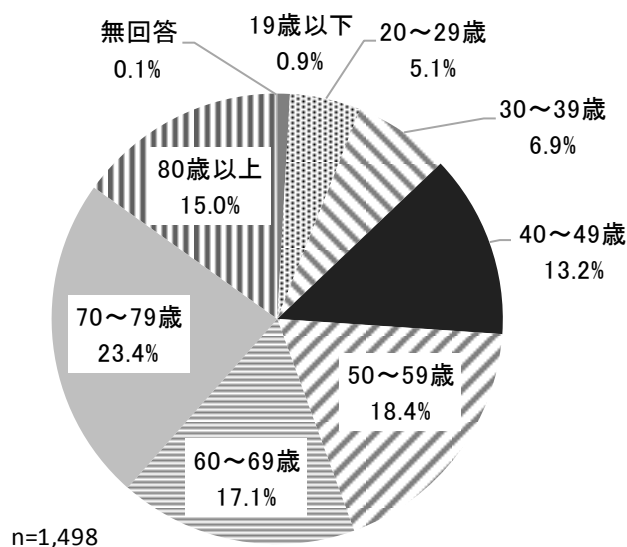


図 年齢

問2 あなたの性別について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

○「女性」の割合が57.7%、「男性」の割合が41.5%となっています。

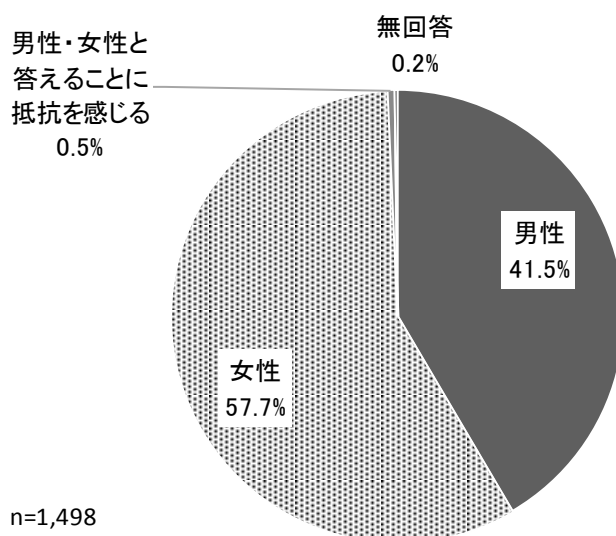


図 性別

問3 あなたの家族構成について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

○「二世世代同居(親と子どもなど)」の割合が 48.1%と最も高く、次いで「夫婦のみ」の割合が 29.4%、「ひとり暮らし」の割合が 15.0%となっています。

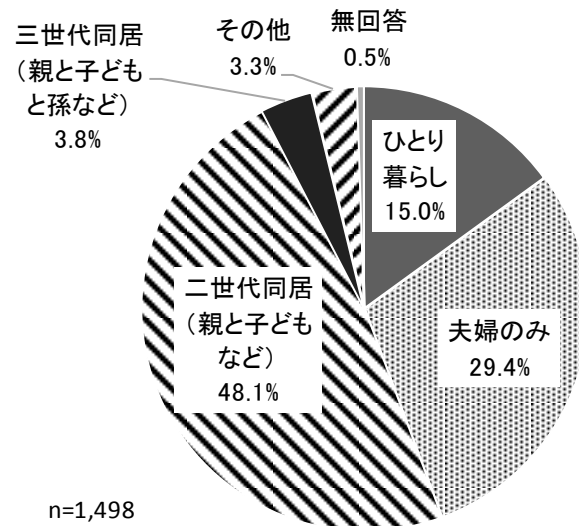


図 家族構成

問4 同居の家族に未成年者（18歳未満）はおられますか。あてはまる番号1つに○をつけ、その人数を記入してください。

○未成年の同居者が「いない」の割合が75.7%、「いる」の割合が18.4%となっています。
○未成年の同居者がいる世帯について、1人以上いる世帯が、「0～6歳」では39.6%、「7～12歳」では39.3%、「13～15歳」では26.9%、「16～18歳未満」では26.5%となっています。

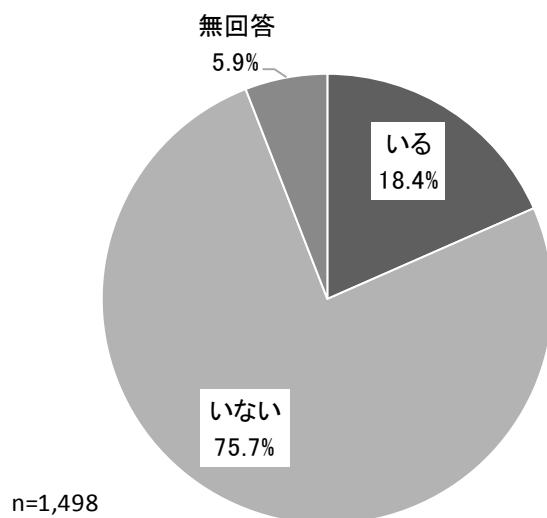
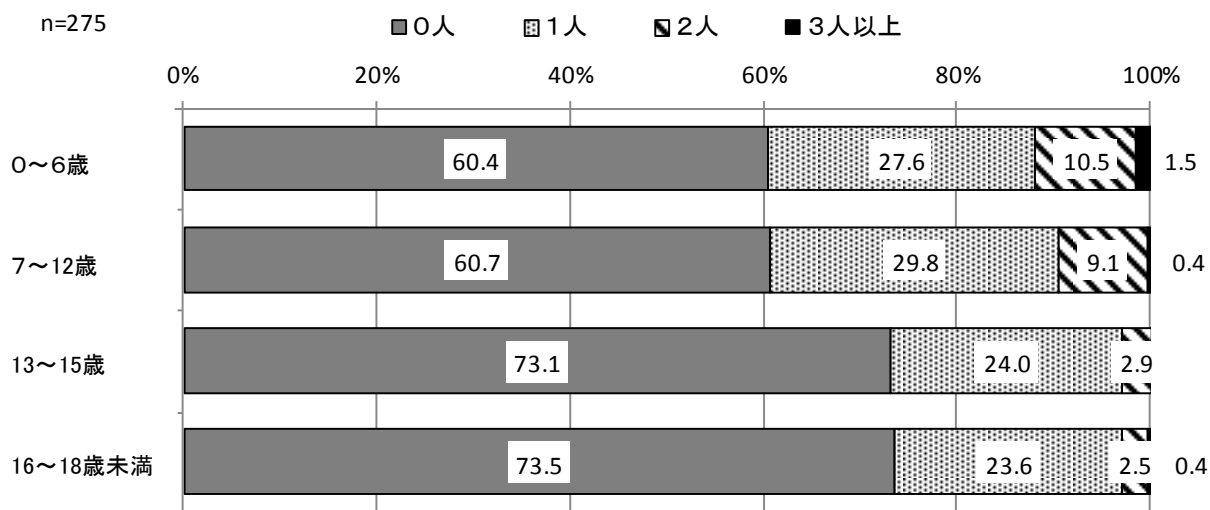


図 未成年者の同居の有無



※未成年者の同居者数を記載する設問であり、記載のない回答を「0人」としている。

図 未成年者の年齢別同居者数

問5 同居の家族（あなたを含む）に高齢者はおられますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

○「いない」の割合が 51.7%と最も高く、次いで「75 歳以上の高齢者がいる」の割合が 27.4%、「65～74 歳の高齢者がいる」の割合が 19.2%となっています。

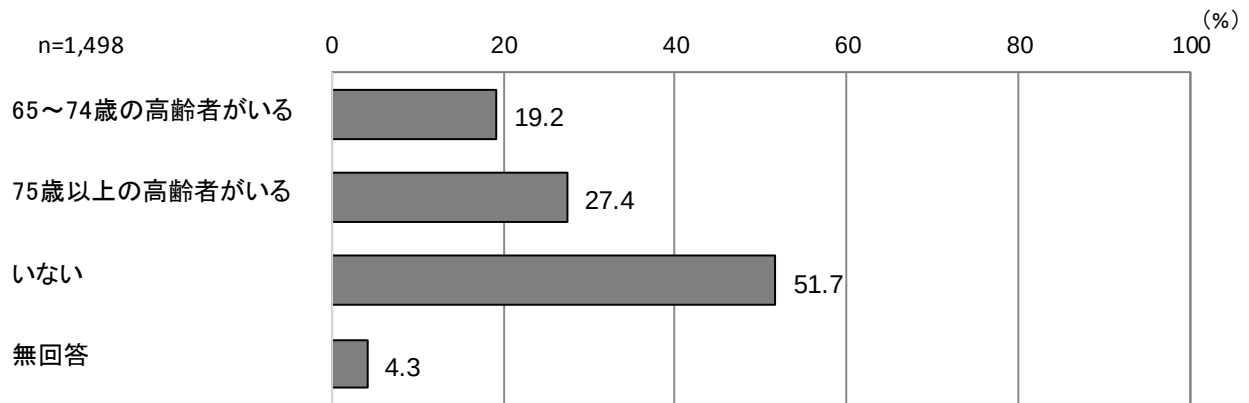


図 高齢者の家族構成

問6 あなたが八尾市内を移動するとき、よく利用される交通手段は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 「自転車」の割合が61.7%と最も高く、次いで「自家用車」の割合が53.1%、「鉄道」の割合が21.7%となっています。
- 性別でみると、大きな差異はみられません。
- 年齢別でみると、50～59歳及び60～69歳で「自家用車」の割合が最も高く、それ以外の年代では「自転車」の割合が最も高くなっています。
- 80歳以上では、全体に比べて「自転車」「自家用車」の割合が低く、「タクシー」「その他」の割合がやや高くなっています。

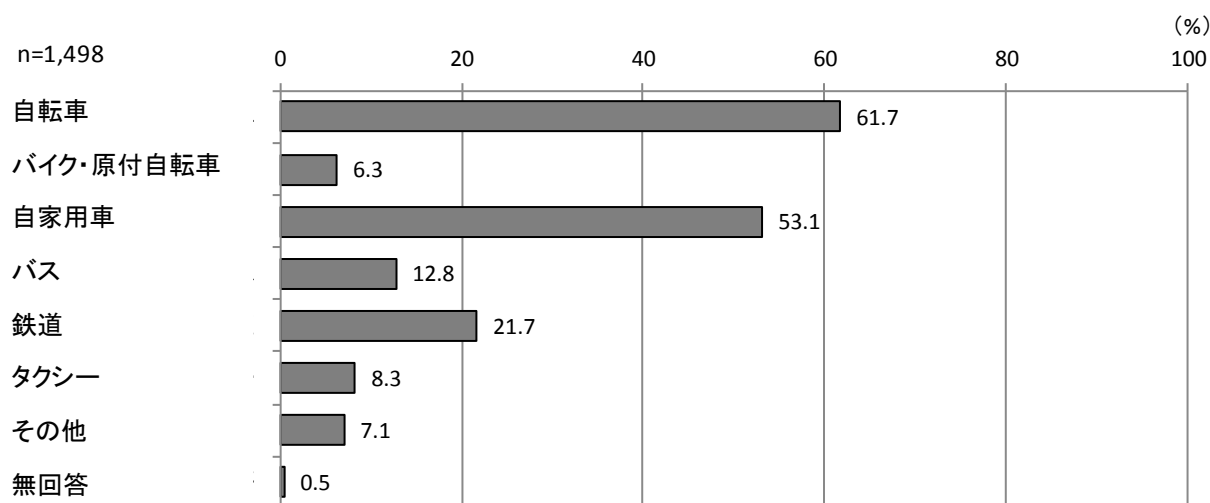


図 八尾市内で利用する交通手段

[性別]

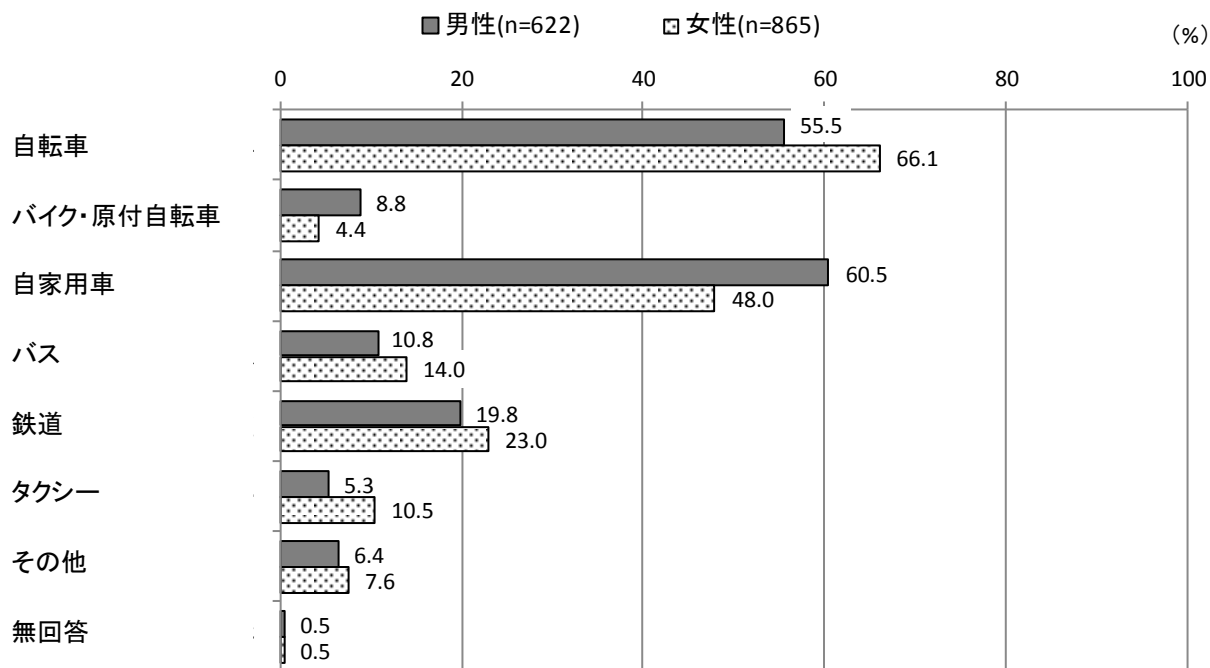


図 性別 八尾市内で利用する交通手段

[年齢別]

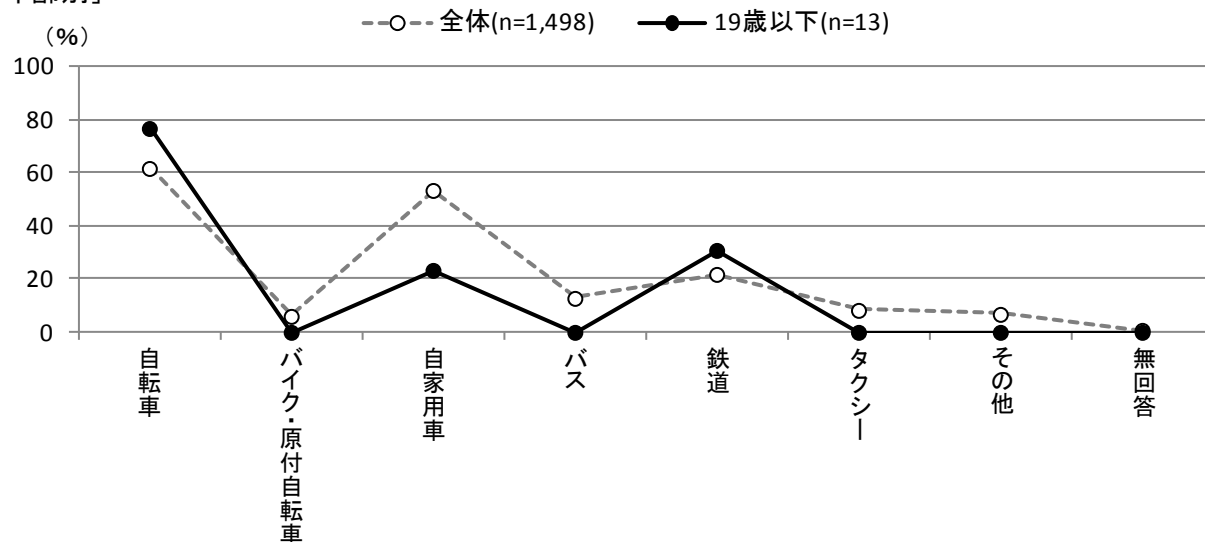


図 年齢別 八尾市内で利用する交通手段 (19 歳以下)

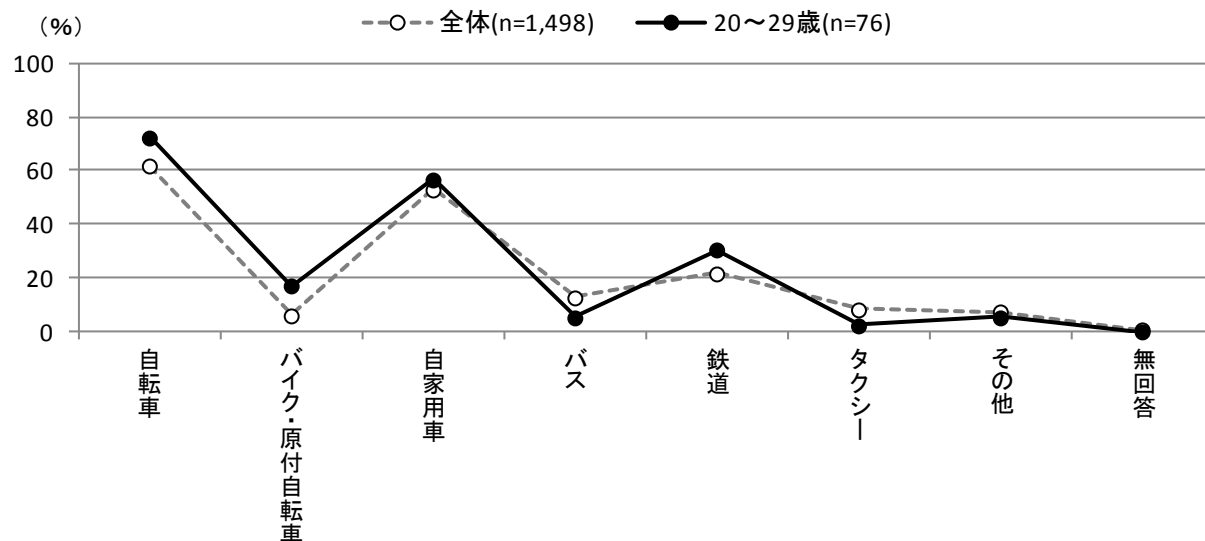


図 年齢別 八尾市内で利用する交通手段 (20～29 歳)

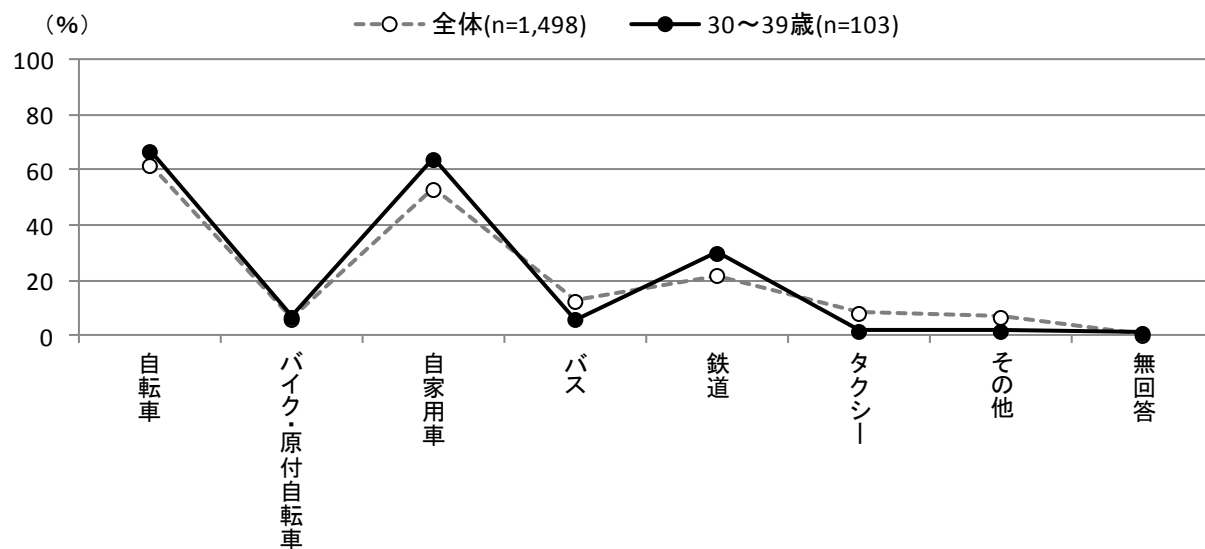


図 年齢別 八尾市内で利用する交通手段 (30～39 歳)

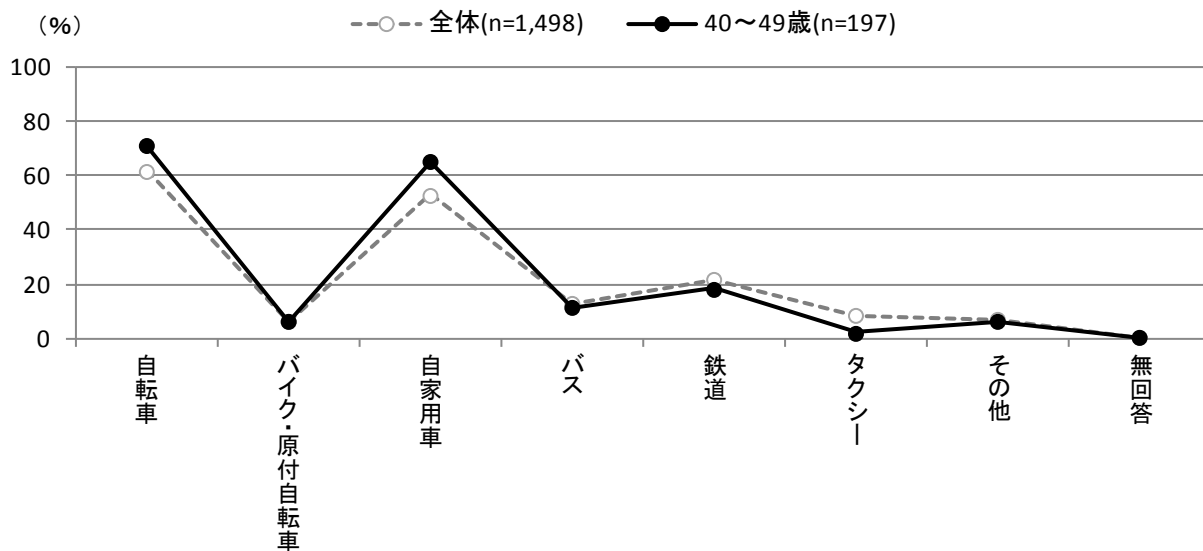


図 年齢別 八尾市内で利用する交通手段 (40～49 歳)

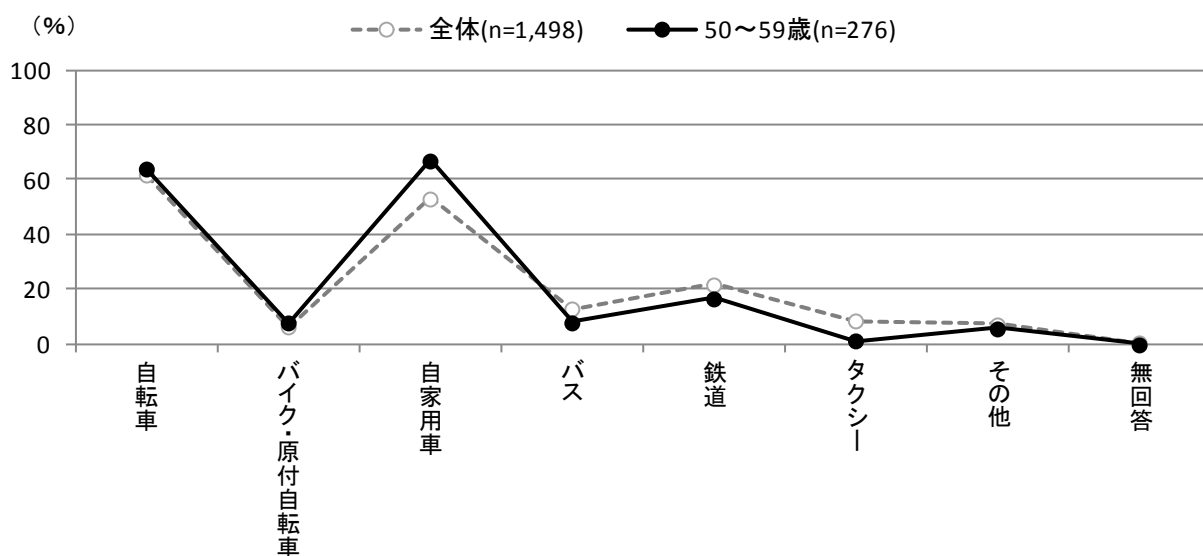


図 年齢別 八尾市内で利用する交通手段 (50～59 歳)

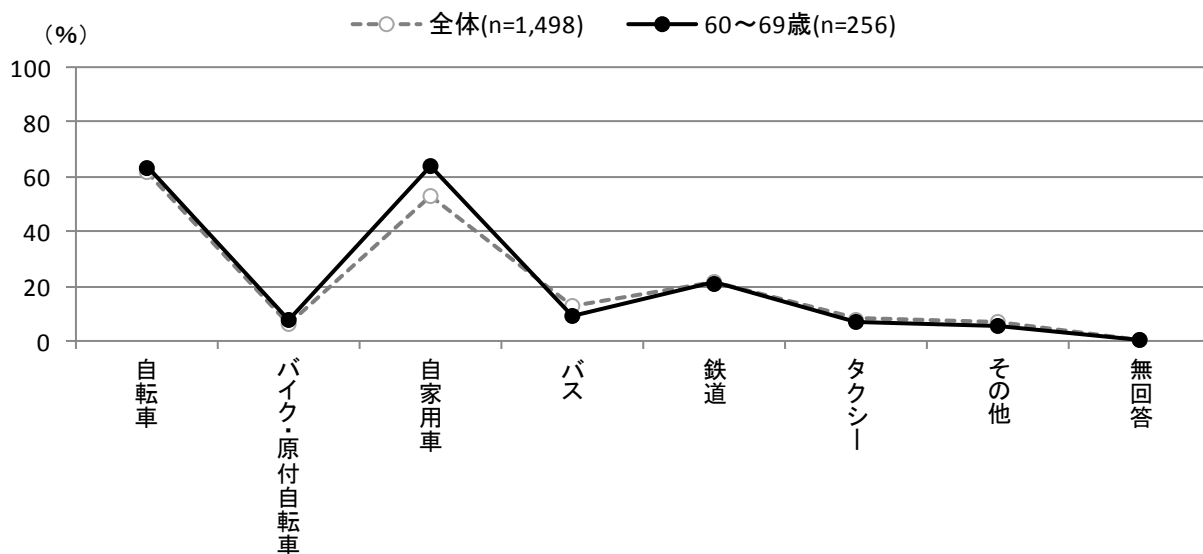


図 年齢別 八尾市内で利用する交通手段 (60～69 歳)

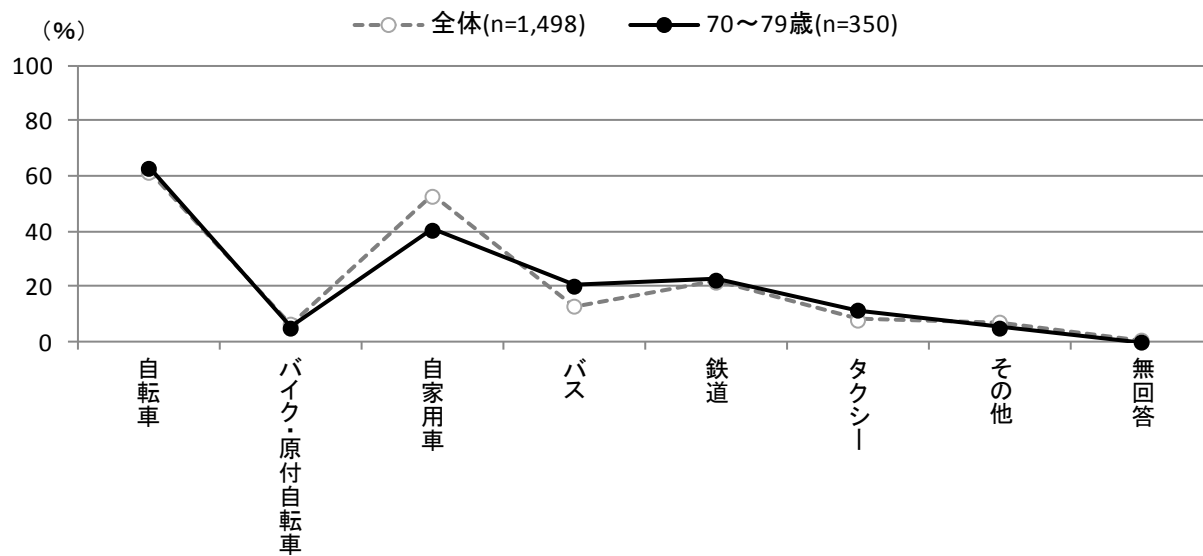


図 年齢別 八尾市内で利用する交通手段 (70～79 歳)

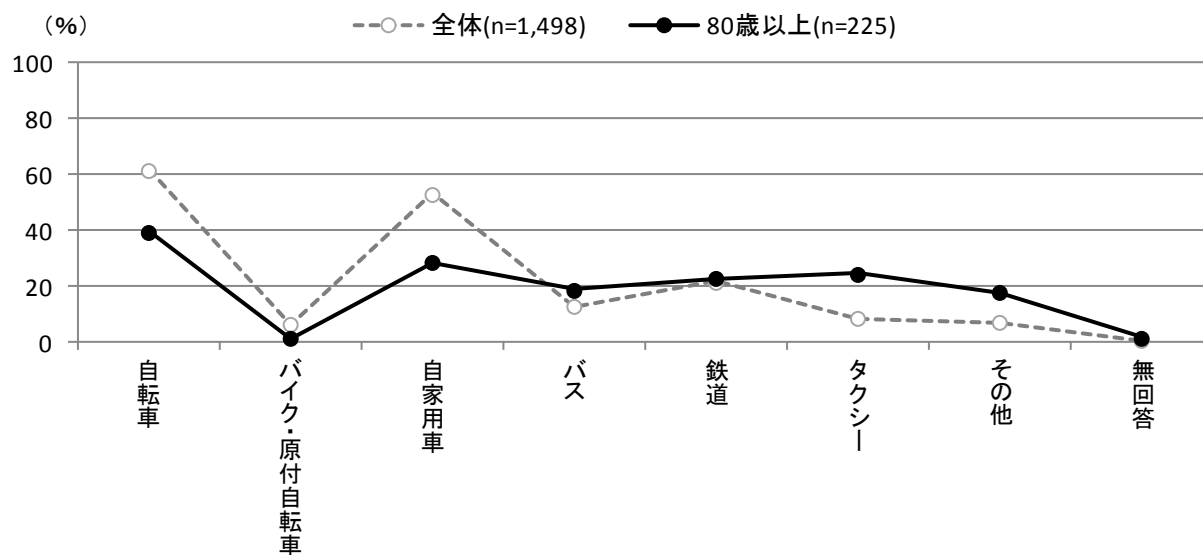


図 年齢別 八尾市内で利用する交通手段 (80 歳以上)

問7 あなたの就学・就業状況について、主にあてはまる番号1つに○をつけてください。

○「働いていない」の割合が 42.0%と最も高く、次いで「働いている(フルタイム労働)」の割合が 33.2%、「働いている(パート・アルバイト等)」の割合が 19.8%、となっています。

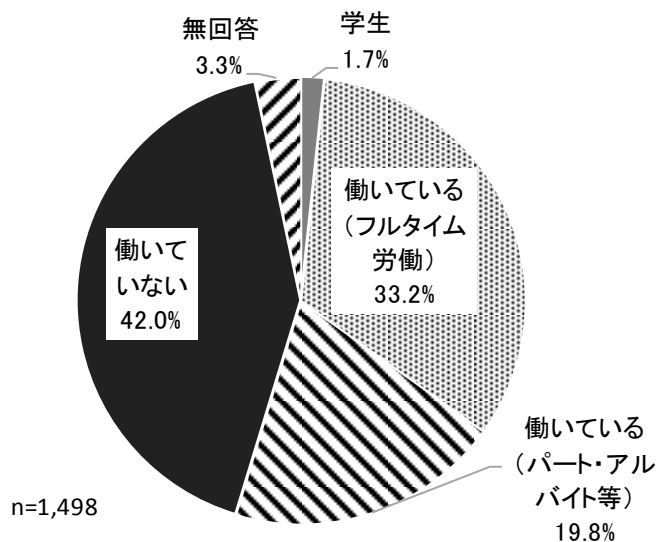


図 就学・就業状況

通勤・通学されている方にお伺いします。

問8 あなたのお勤め先・通学先について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

○「八尾市内(自宅以外)」の割合が 41.6%と最も高く、次いで「大阪市」の割合が 23.5%、「大阪府内(八尾市・大阪市・東大阪市・柏原市を除く)」の割合が 12.6%となっています。

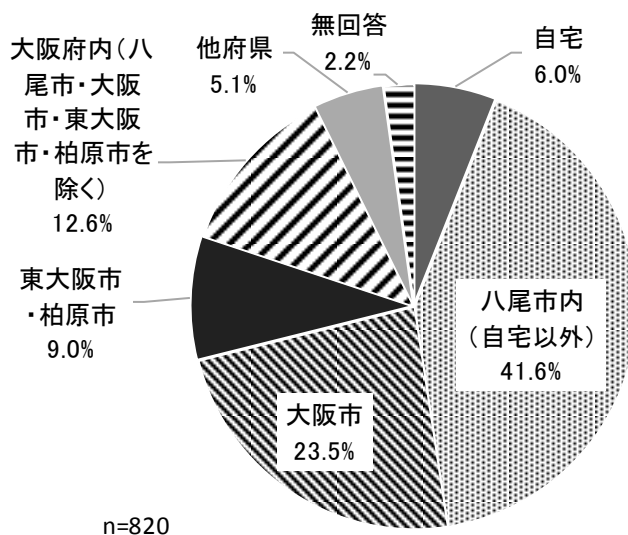


図 通勤・通学先

問8で「2」～「6」のいずれかに○をつけた方に、お伺いします。

問8-2 職場・学校までの時間について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

○「30分未満」の割合が53.0%と最も高く、次いで「30分以上～1時間未満」の割合が30.4%、「1時間以上」の割合が15.0%となっています。

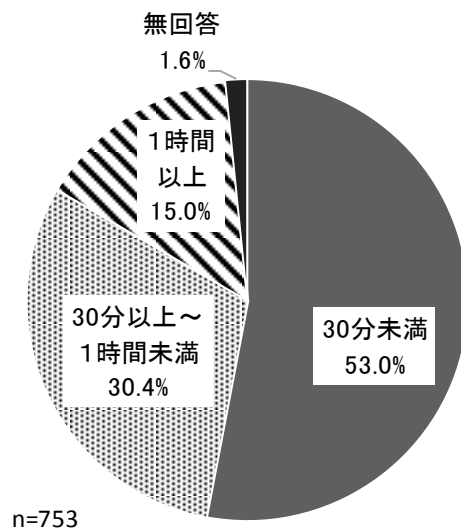


図 通勤・通学所要時間

問9 あなたのお住まい（住宅）について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

○「戸建て(持ち家)」の割合が65.0%と最も高く、「マンション・アパートなど(賃貸)」の割合が16.6%、「マンション・アパートなど(持ち家)」が11.0%となっています。

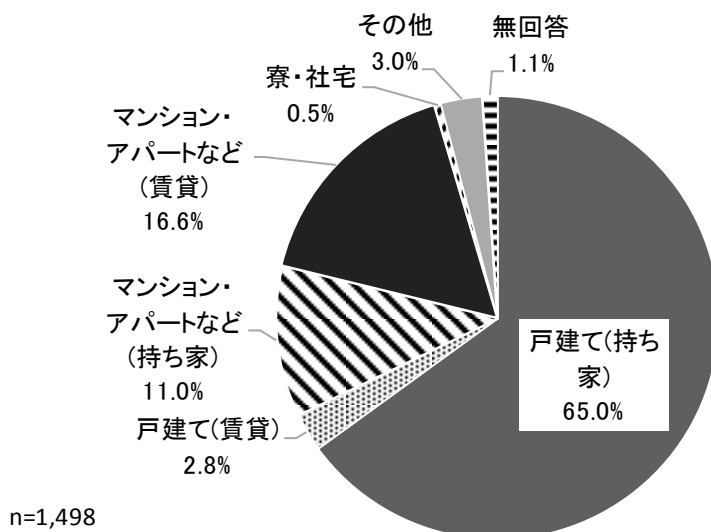


図 住居の形態

問 10 あなたのお住まいになっているところは、どの小学校区ですか。あてはまる番号 1 つに ○をつけてください。

○「南高安小学校区」の割合が 5.7%と最も高く、次いで「刑部小学校区」の割合が 5.5%、「志紀小学校区」の割合が 5.4%、「八尾小学校区」の割合が 5.1%となっています。

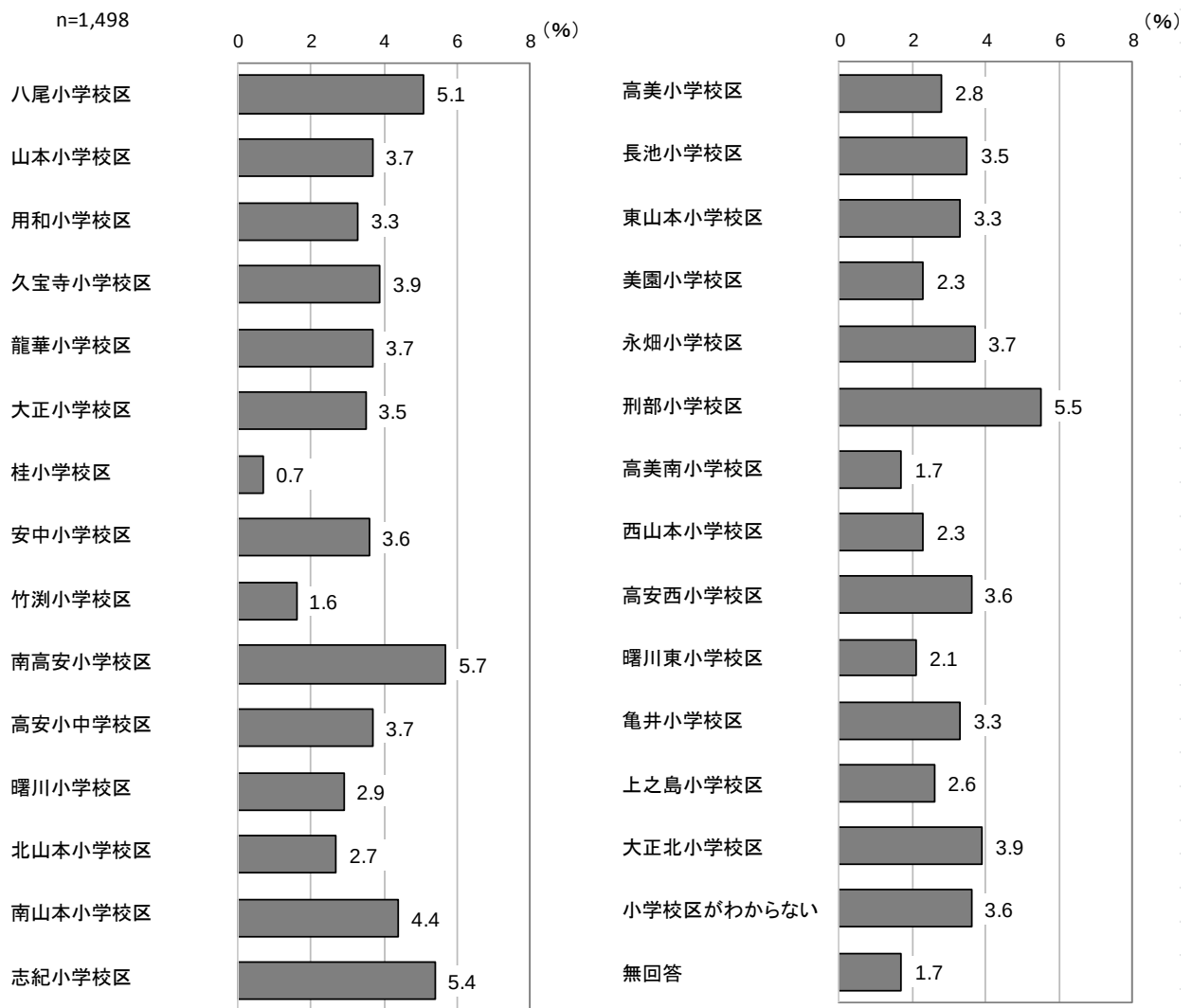


図 居住している小学校区

問 11 あなたは、八尾市にお住まいになってどれくらいたちますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

○「30 年以上」の割合が 61.7%と最も高く、次いで「20 年以上～30 年未満」の割合が 15.5%、「10 年以上～20 年未満」の割合が 10.7%となっています。

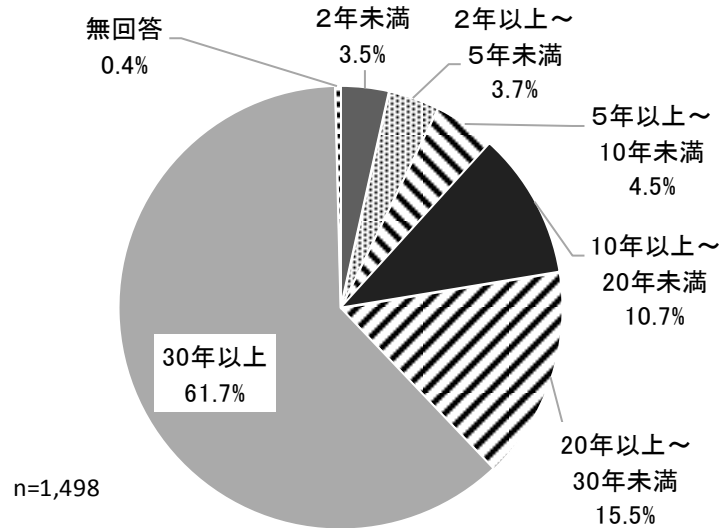


図 居住年数

問 11 で「2 年未満」又は「2 年以上～5 年未満」に○をつけた方に、お伺いします。

問 11-2 ①八尾市へ転入されたきっかけについて、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

○「住宅の購入・賃貸借」の割合が 32.7%と最も高く、次いで「記入されているご本人又はご家族の就職・転職・転勤」の割合が 20.6%、「ご結婚」の割合が 16.8%となっています。

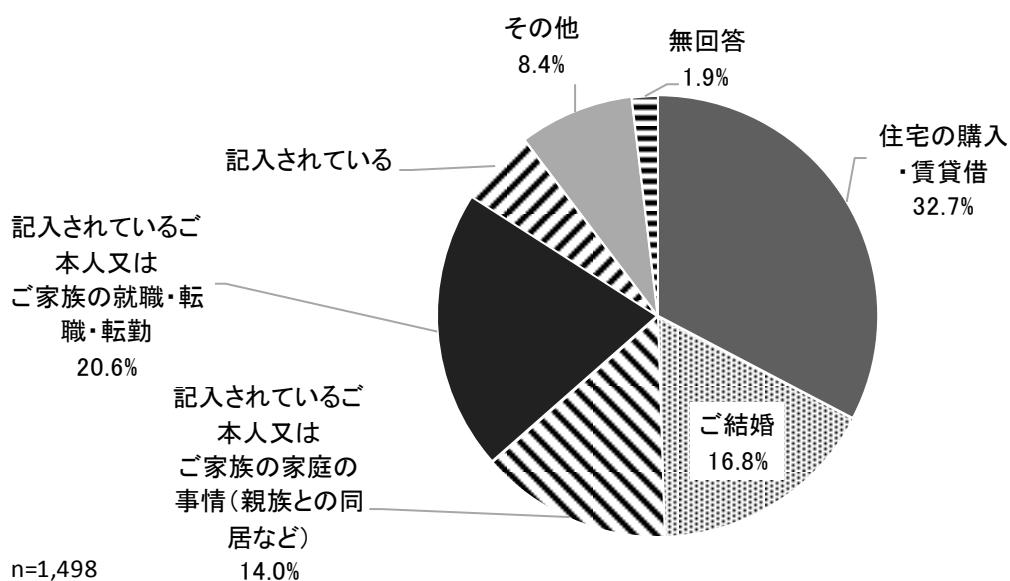


図 八尾市に転入したきっかけ

問 11-2 ②転入されたときに、居住地として八尾市を選ばれた理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

○「以前住んでいたところ又は家族が住んでいるところだから」の割合が 42.1%と最も高く、次いで「通勤・通学に便利な環境を求めていたから」の割合が 29.9%となっています。

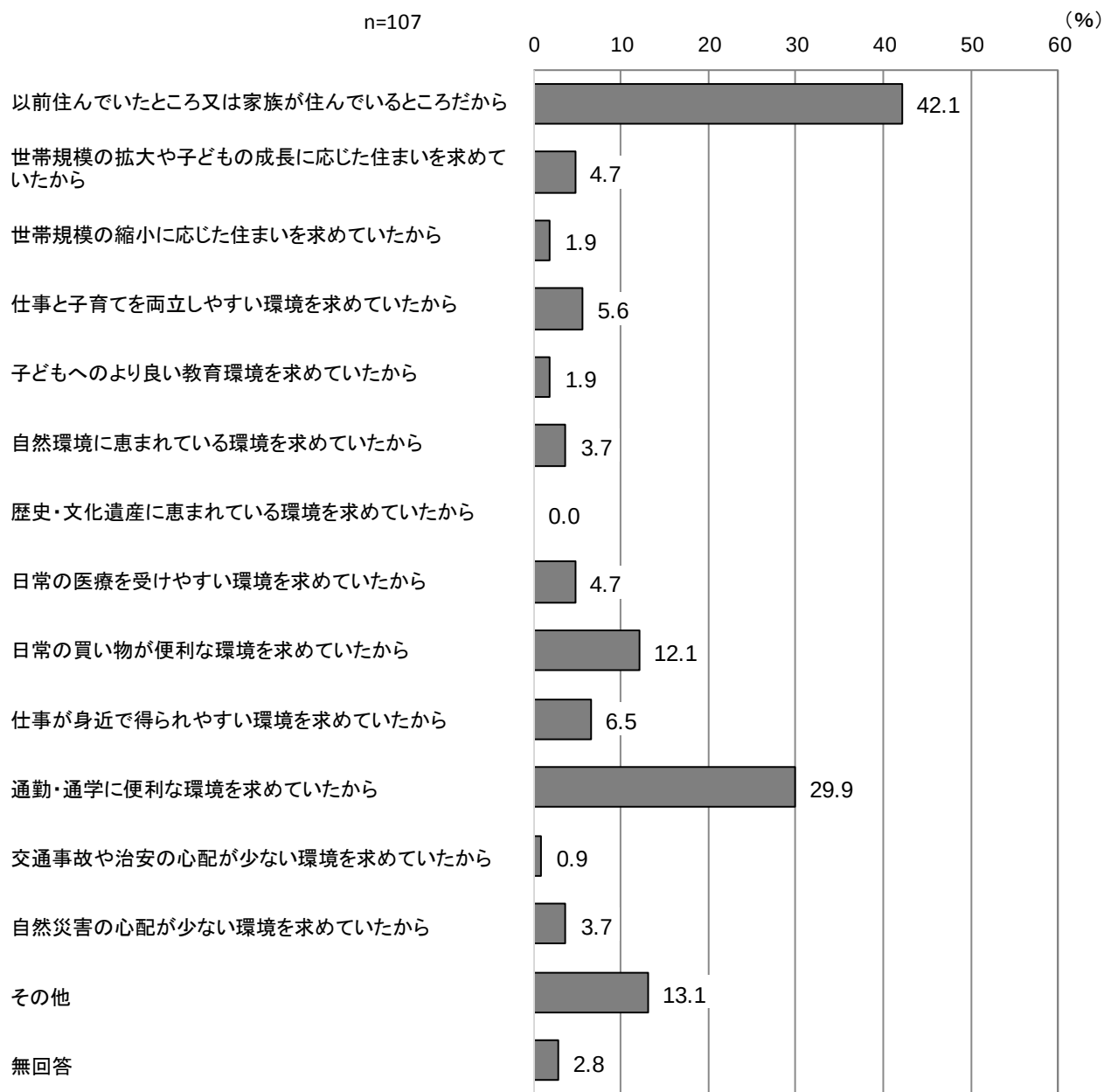


図 八尾市に転入した理由

[性別]

○性別でみると、男女ともに「以前住んでいたところ又は家族が住んでいるところだから」の割合が男性 43.2%、女性 41.9%と最も高く、次いで「通勤・通学に便利な環境を求めているから」の割合が男性 34.1%、女性 27.4%となっています。

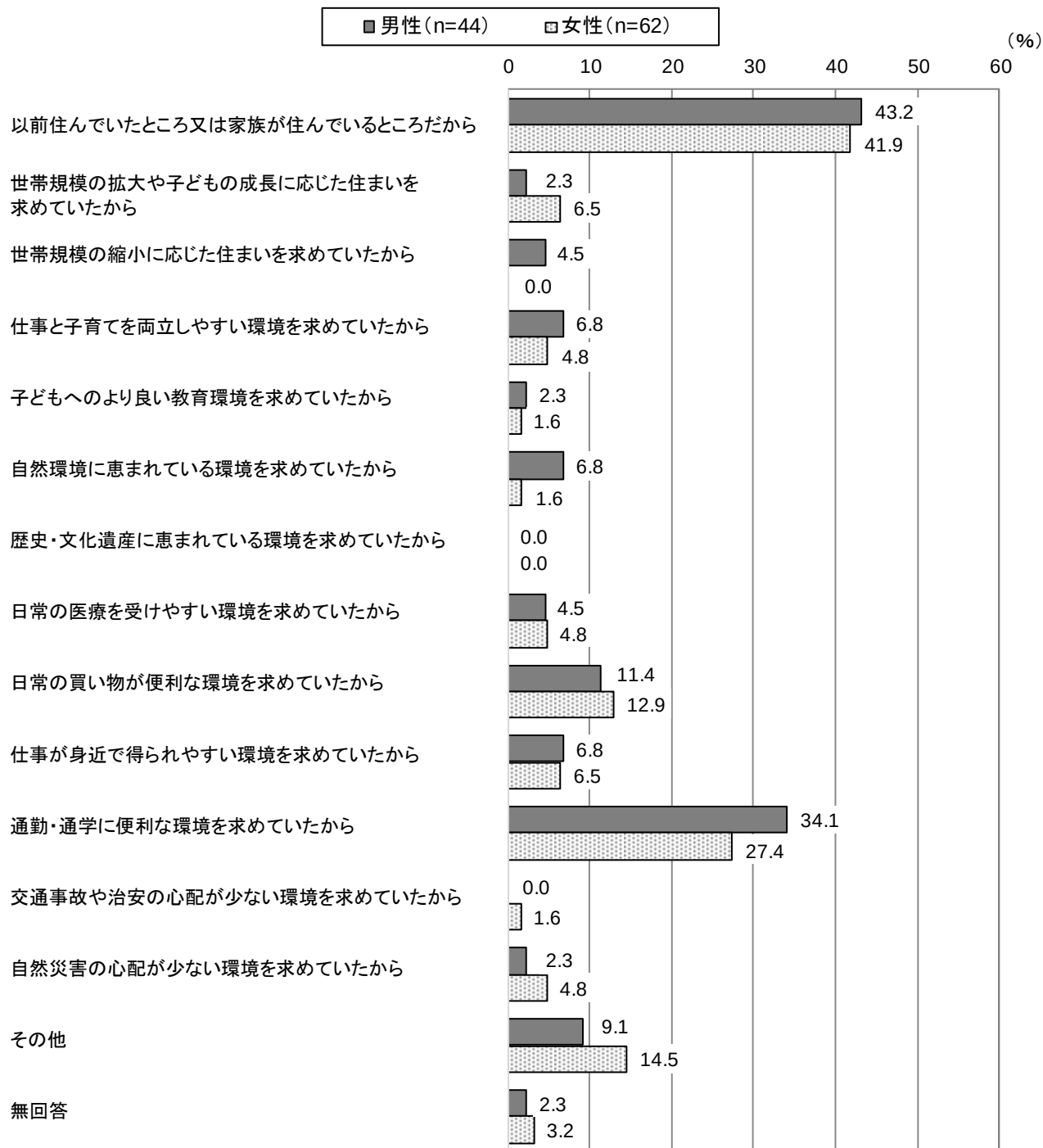


図 性別 八尾市に転入した理由

[年齢別]

○年齢別にみると、全体と比べ、19歳以下、40～49歳で「通勤・通学に便利な環境を求めているから」の割合が特に高く、また60～69歳では「以前住んでいたところ又は家族が住んでいるところだから」の割合が特に高くなっています。

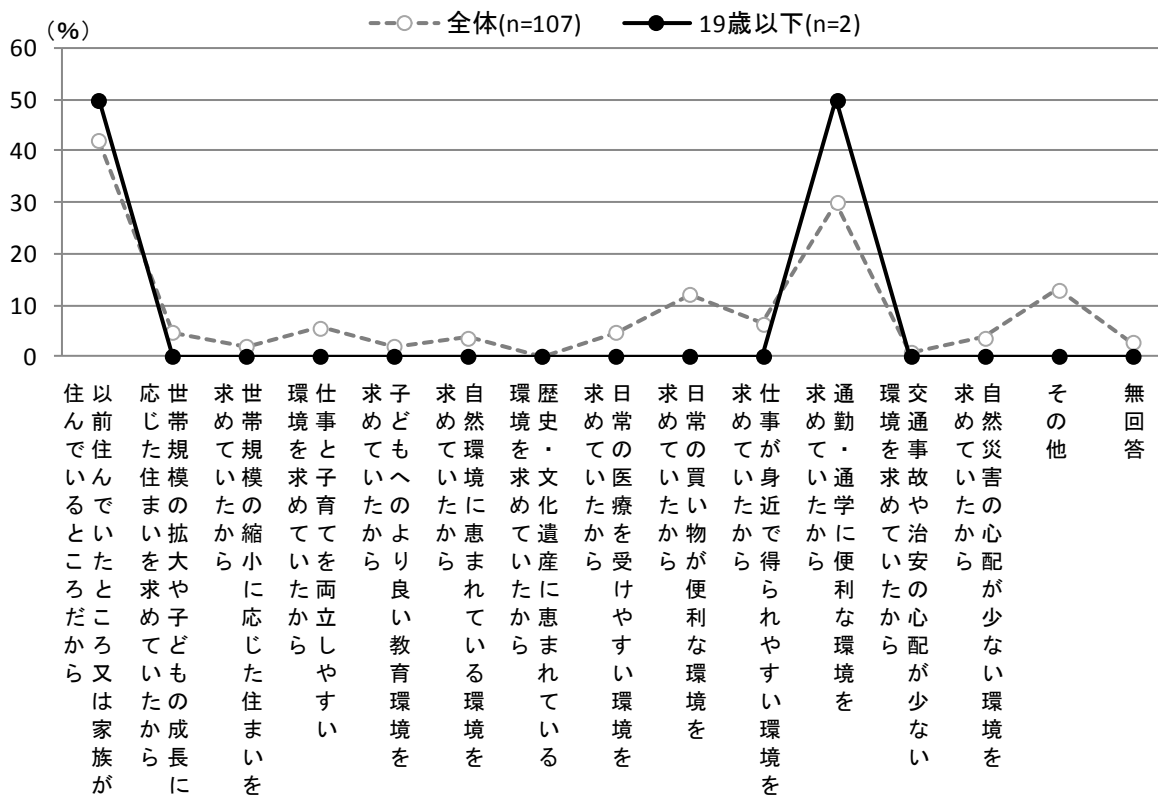


図 年齢別 八尾市に転入した理由 (19歳以下)

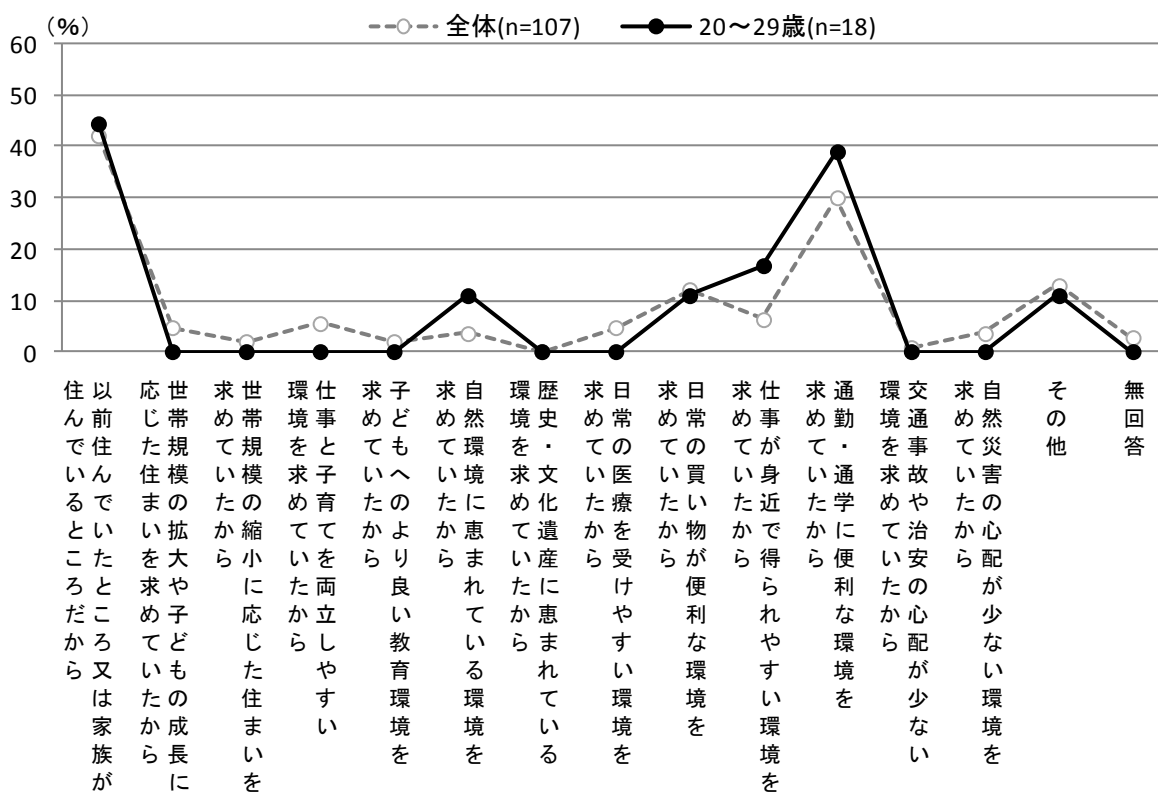


図 年齢別 八尾市に転入した理由 (20～29歳)

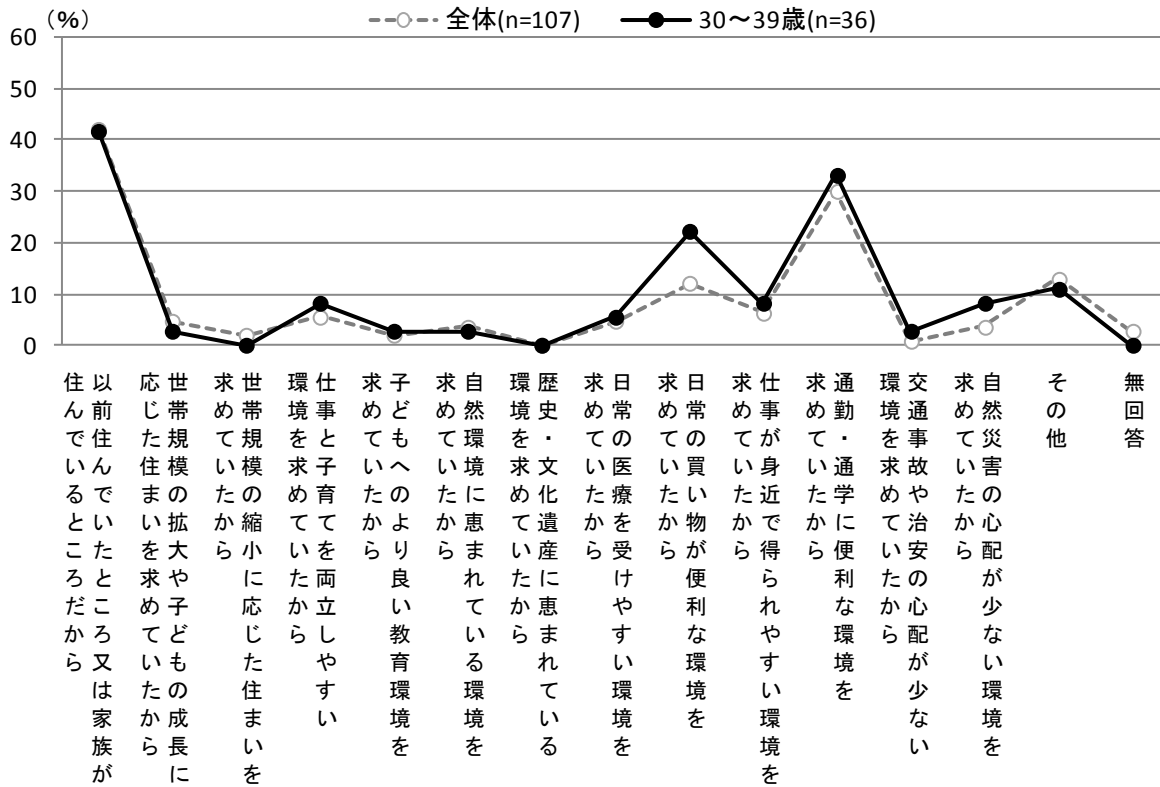


図 年齢別 八尾市に転入した理由 (30~39 歳)

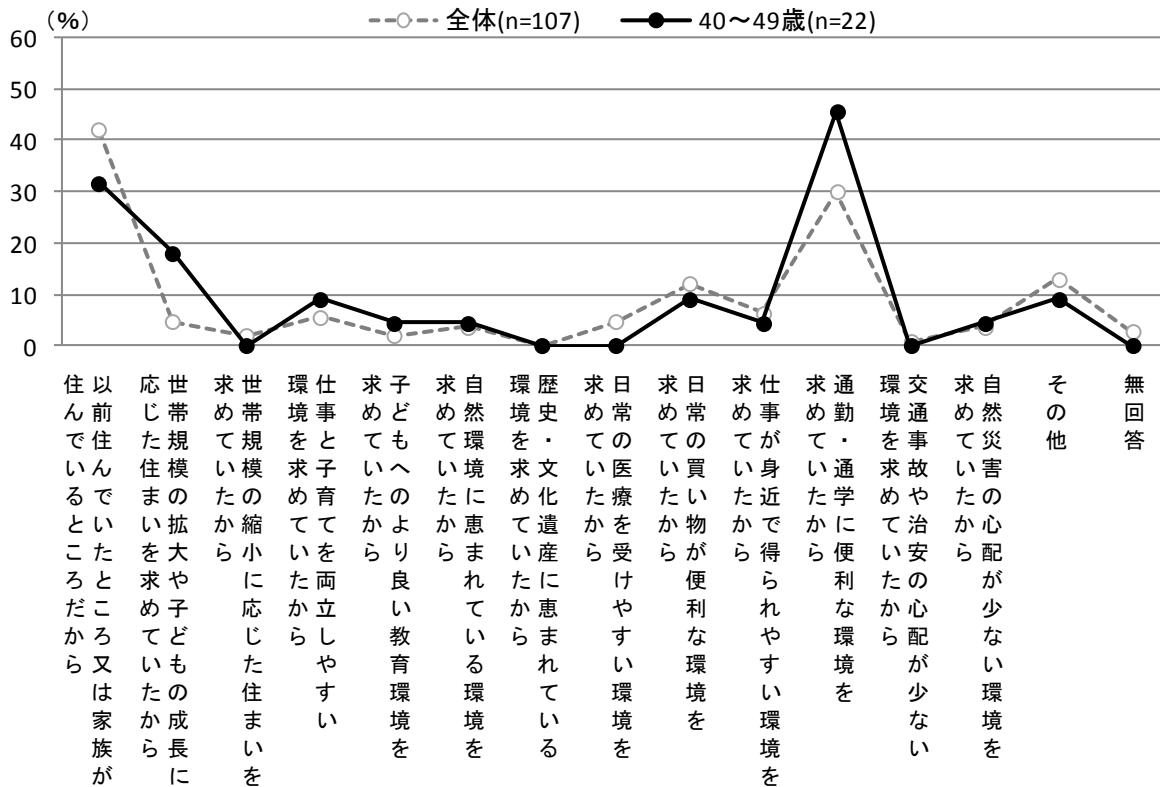


図 年齢別 八尾市に転入した理由 (40~49 歳)

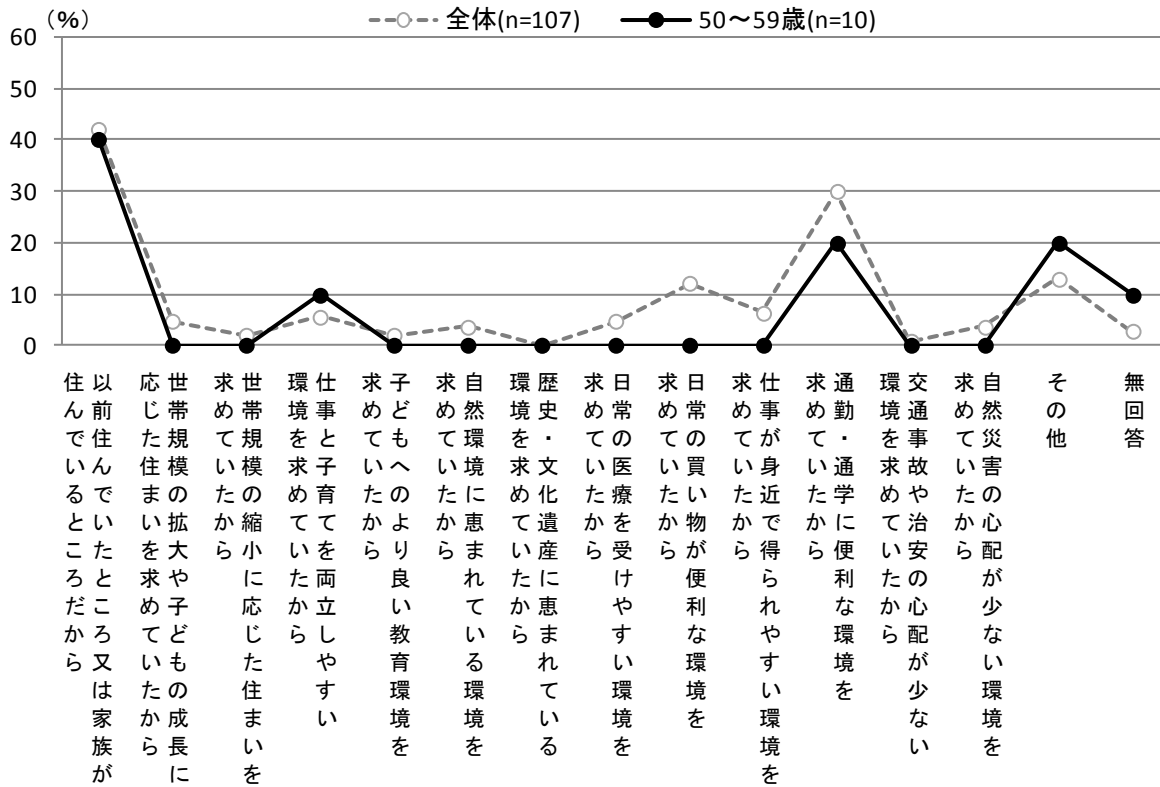


図 年齢別 八尾市に転入した理由 (50~59 歳)

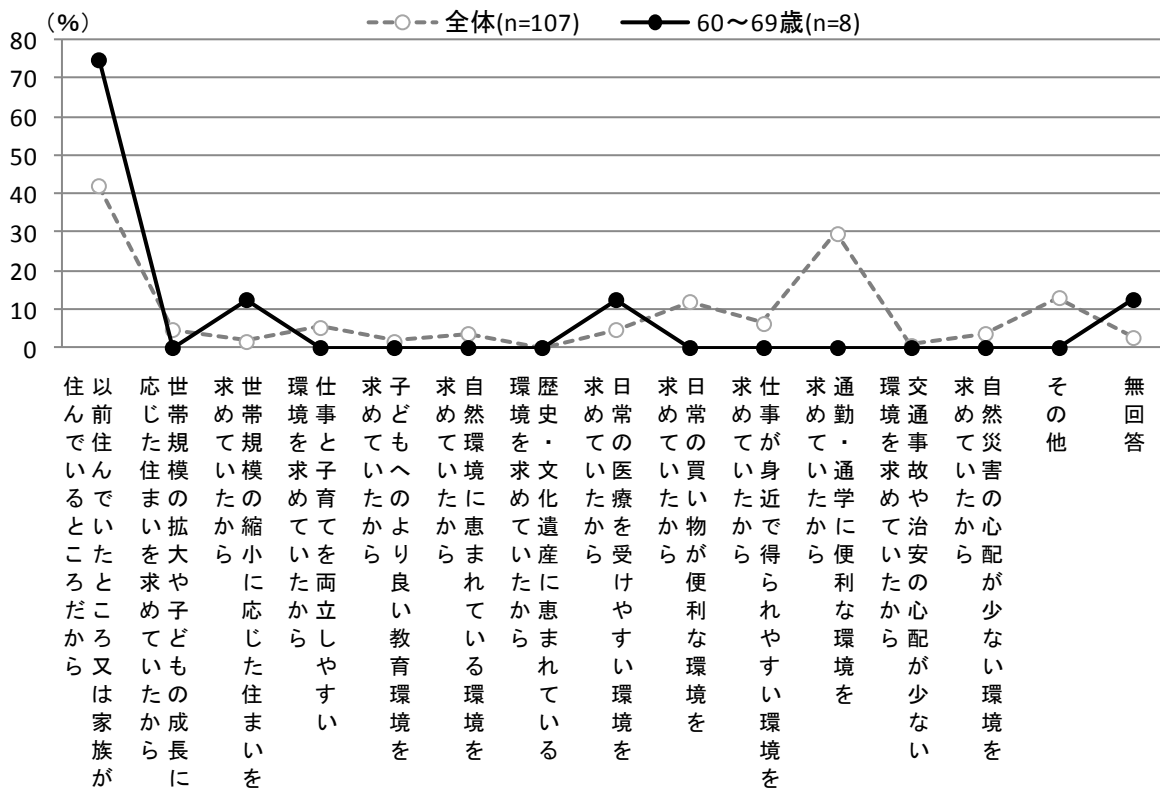


図 年齢別 八尾市に転入した理由 (60~69 歳)

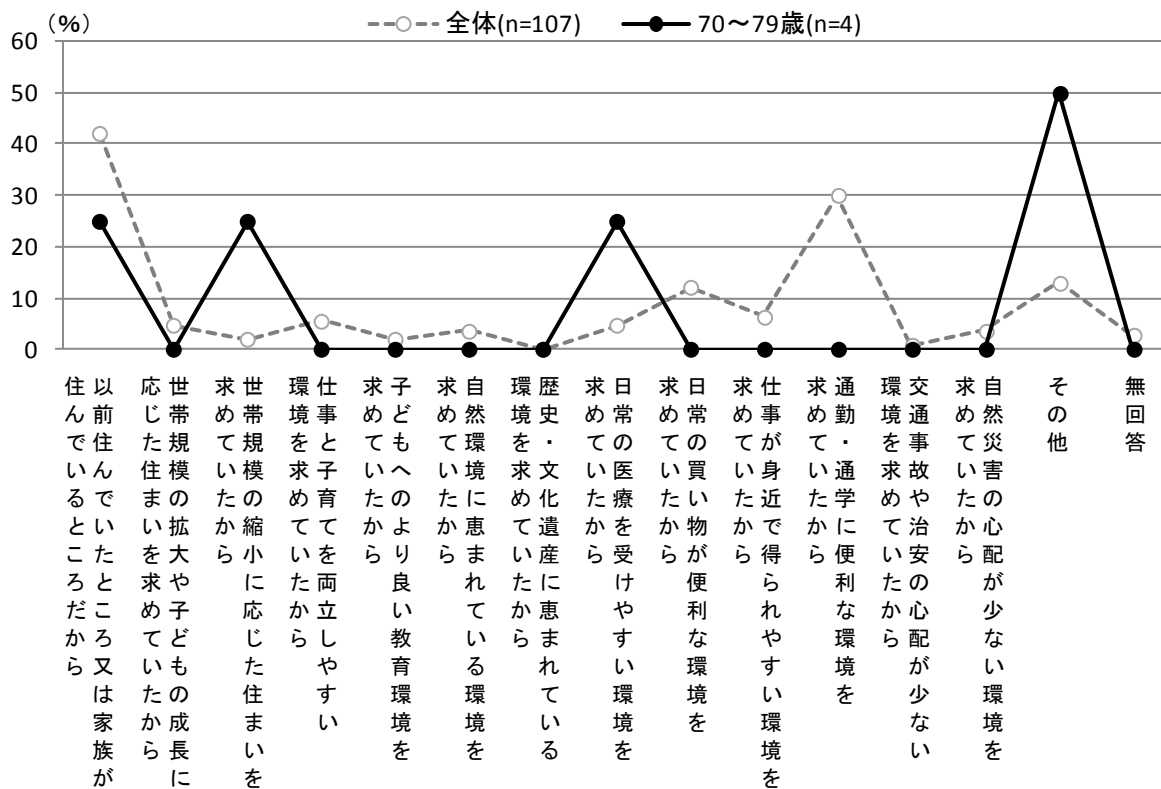


図 年齢別 八尾市に転入した理由 (70~79 歳)

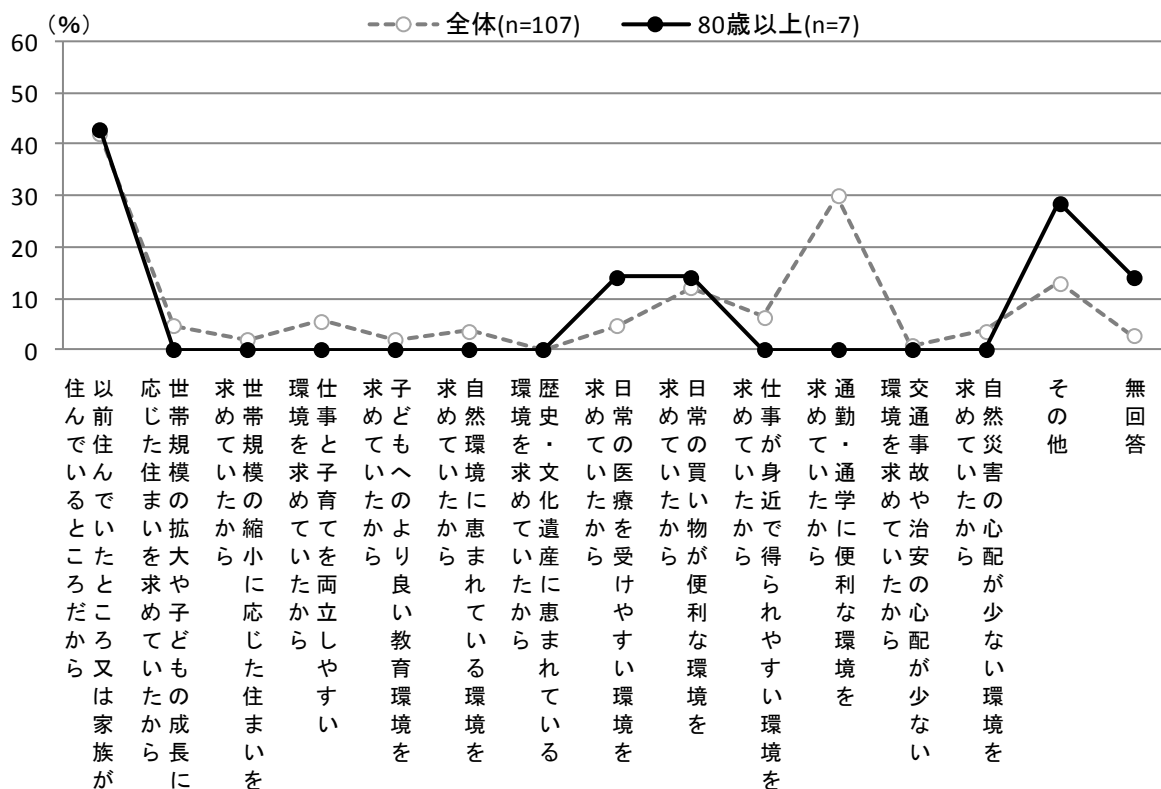


図 年齢別 八尾市に転入した理由 (80 歳以上)

2 日常の暮らしについて

《健康づくりについて》

問 12 あなたは、健康のために運動を心がけるなど、自主的に何か取り組みをしていますか。
あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

○取り組みを「している」の割合が 50.8%、「していない」の割合が 48.1%となっています。

○年度別にみると、大きな差異はみられません。

○性別でみると、女性に比べ、男性で「している」の割合が高くなっています。

○年齢別でみると、29 歳以下で「していない」の割合が高くなっています。

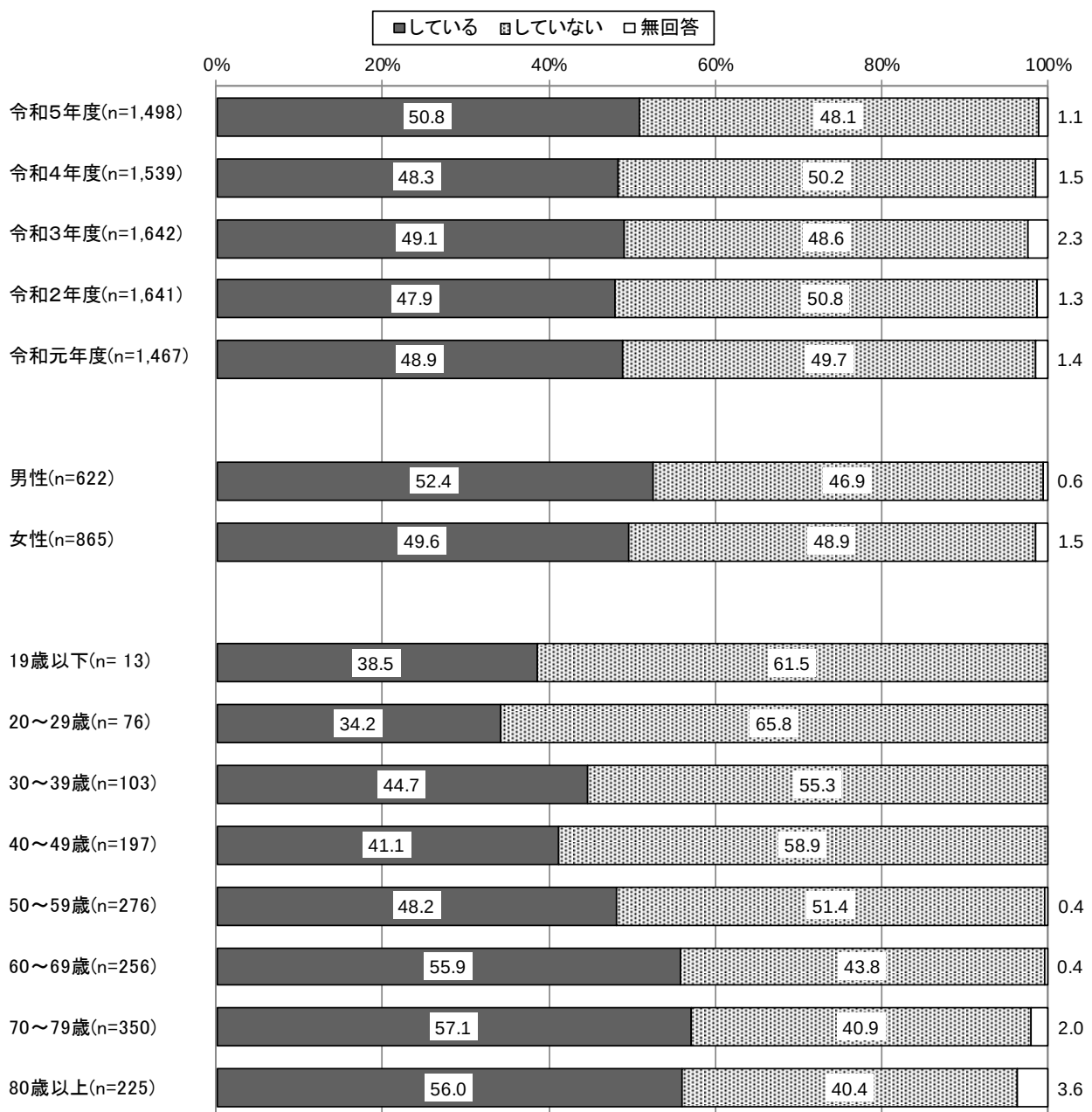


図 年度別・性別・年齢別 健康のための自主的な取り組み

問 13 あなたは、病気や健康について相談や受診できる「かかりつけ医」など（かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬剤師）がありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- 「ある」の割合が 77.6%、「ない」の割合が 22.0%となっています。
- 年度別でみると、令和4年度と比べ、「ある」の割合が微増しています。
- 性別でみると、男性に比べ、女性で「ある」の割合が高くなっています。
- 年齢別でみると、80 歳以上で「ある」の割合が最も高くなっています。

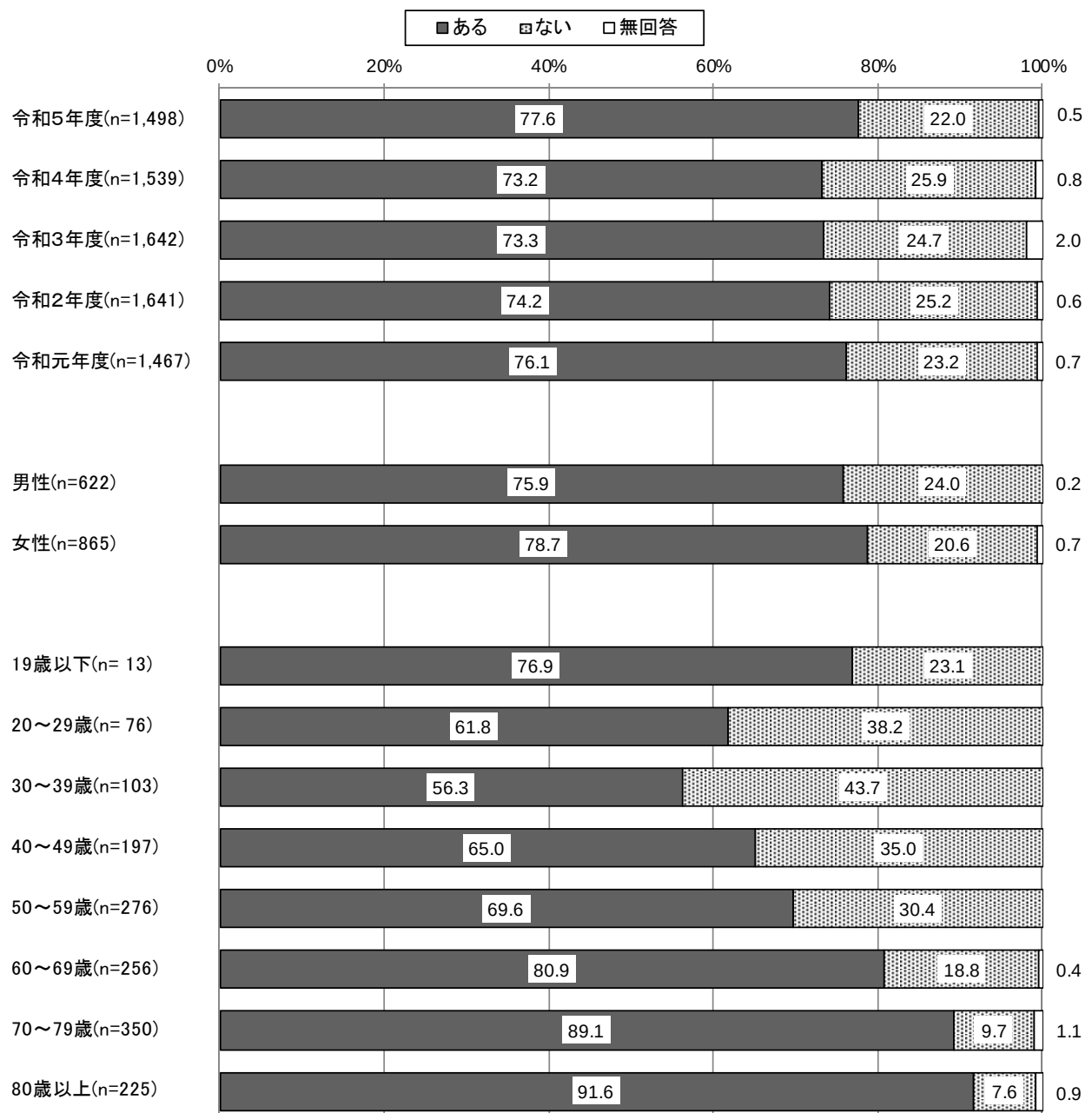


図 年度別・性別・年齢別 かかりつけ医等の有無

《文化、スポーツ、国際交流について》

問 14 あなたは、日常生活において、音楽、映画、演劇、美術等の芸術文化に親しんで心の豊かさを感じる時がありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- 「少しある」の割合が 39.2%と最も高く、次いで「あまりない」の割合が 26.4%、「大いにある」の割合が 21.0%となっています。「大いにある」と「少しある」をあわせた“芸術文化に親しんで心の豊かさを感じる時がある人”の割合は 60.2%となっています。
- 年度別でみると、“芸術文化に親しんで心の豊かさを感じる時がある人”の割合が年々減少しています。
- 性別でみると、男性に比べ、女性で“芸術文化に親しんで心の豊かさを感じる時がある人”の割合が高くなっています。
- 年齢別でみると、29 歳以下で“芸術文化に親しんで心の豊かさを感じる時がある人”の割合が高くなっています。

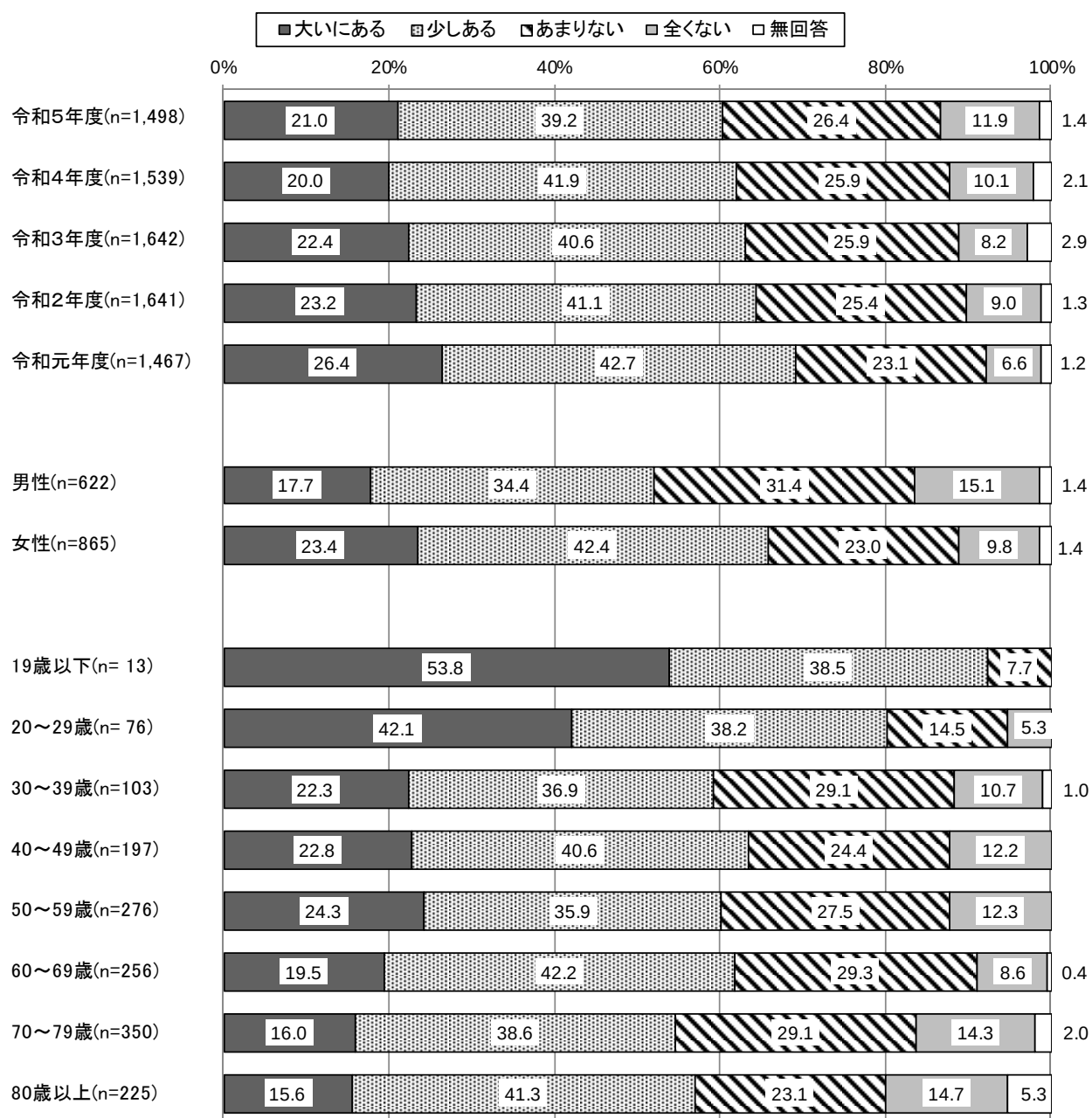


図 年度別・性別・年齢別 芸術文化に親しむ機会

問 15 現在、あなたは、どのくらいの頻度で運動やスポーツをしていますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

○「週1回以上」の割合が34.6%と最も高く、次いで「全くない」が32.0%、「不定期」の割合が17.0%となっています。

○年度別でみると、令和4年度と比べ、「週一回以上」の割合が微増しています。

○性別でみると、女性に比べ、男性で「週1回以上」の割合が高くなっています。

○年齢別でみると、60 歳以上で「週1回以上」の割合が高くなっています。

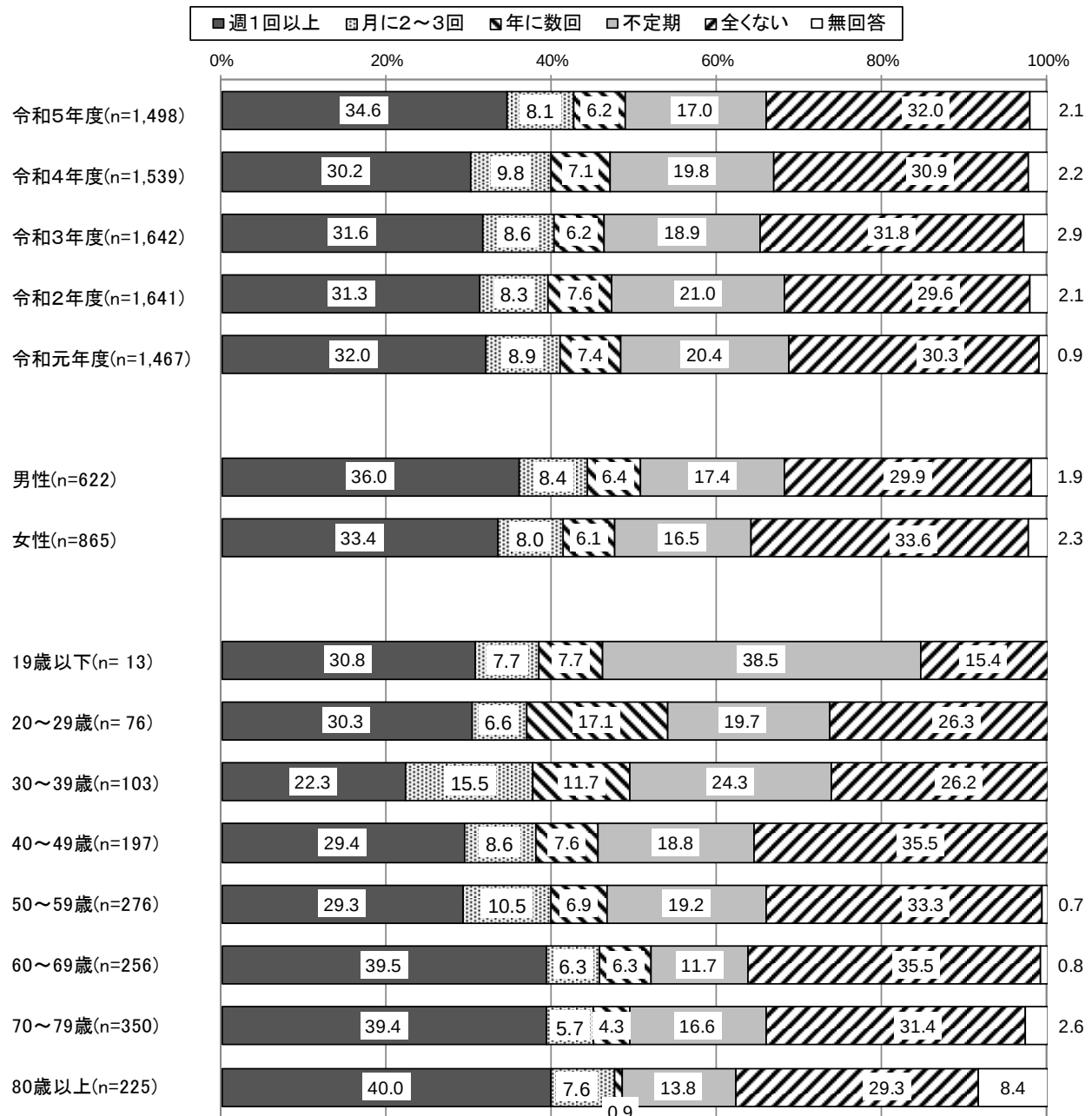


図 年度別・性別・年齢別 運動の頻度

問 16 あなたは、さまざまな国の人たちと交流し、相互理解を深める国際交流について、興味がありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

○「興味がない」の割合が 49.4%と最も高く、次いで「少し興味がある」の割合が 35.8%となっています。

○年度別でみると、大きな差異はみられません。

○性別でみると、大きな差異はみられません。

○年齢別でみると、年齢が低くなるにつれ「興味がある」の割合が高い傾向にあります。

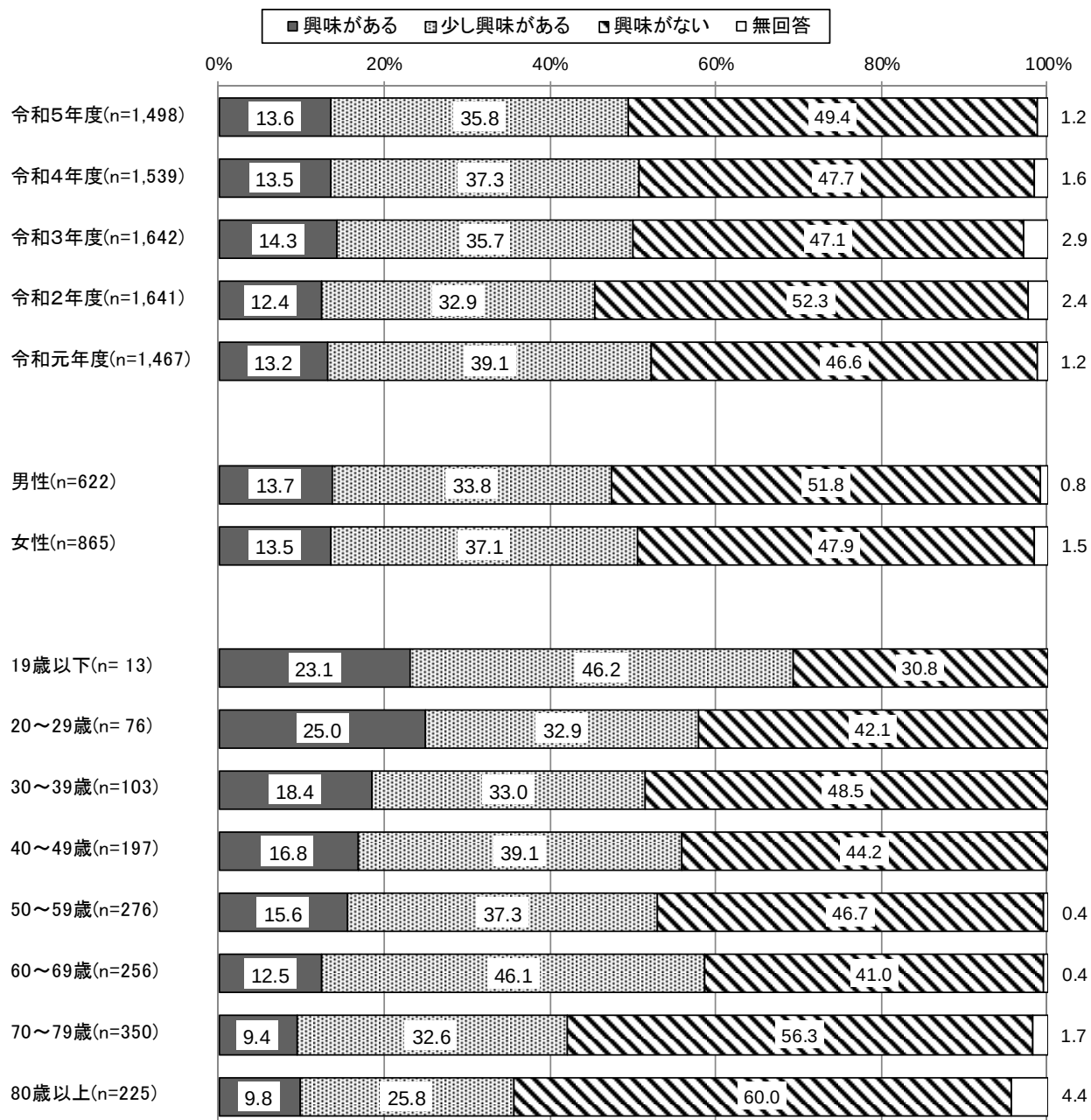


図 年度別・性別・年齢別 国際交流への興味

《人権・男女共同参画について》

問 17 あなたは、八尾市において、社会的身分、人種、民族、年齢、性別、障がいのあることなどによる差別がなくなったと思いますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- 「わからない」の割合が 34.0%と最も高く、次いで「あまり思わない」の割合が 25.2%、「少し思う」の割合が 21.7%となっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合は 28.3%となっています。
- 年度別でみると、令和3年度以降、“肯定的な意見”の割合が微増しています。
- 性別でみると、女性に比べ、男性で“肯定的な意見”の割合が高くなっています。
- 年齢別でみると、19 歳以下で“肯定的な意見”の割合が高くなっています。

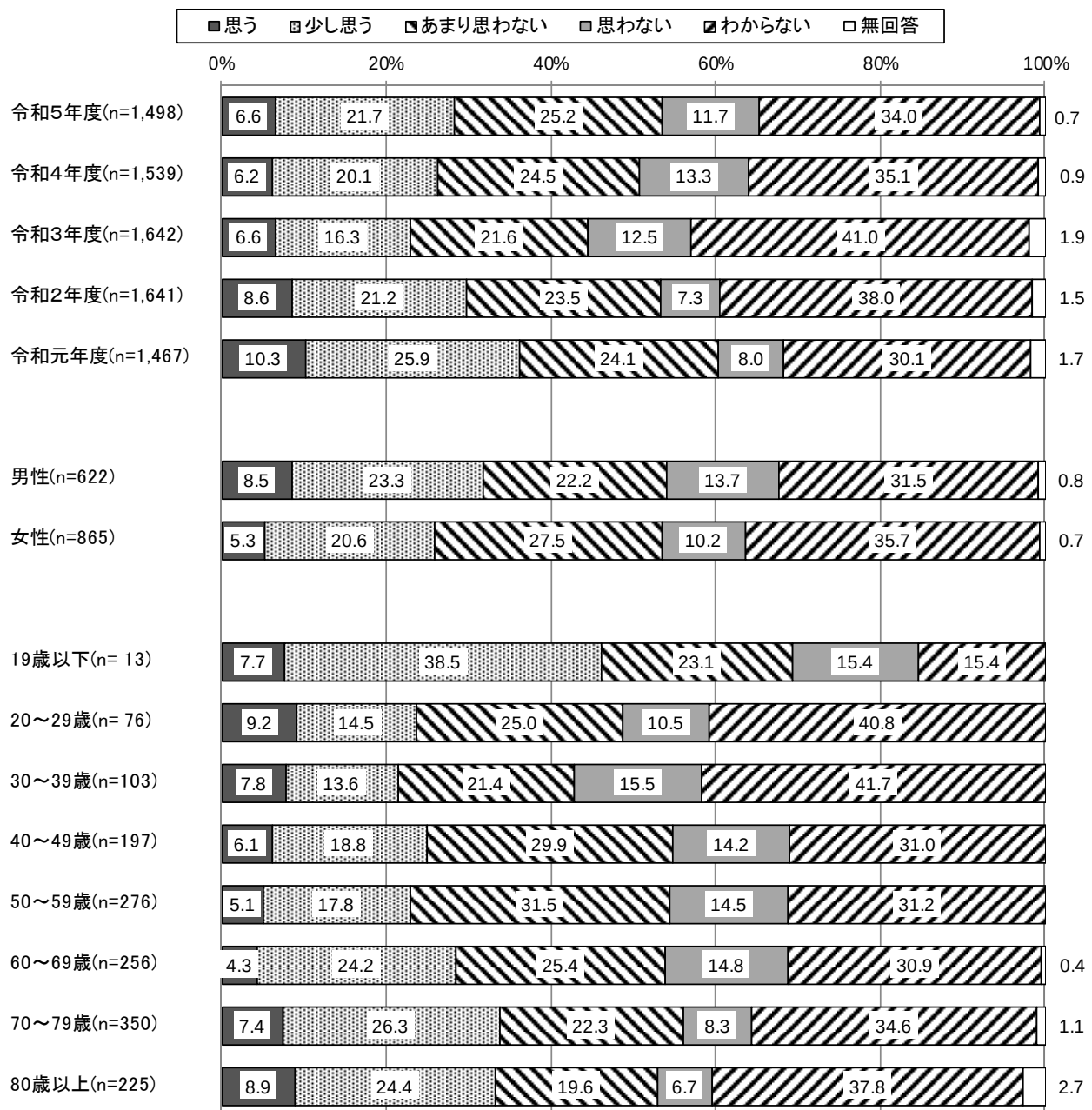


図 年度別・性別・年齢別 差別のない社会の実現

問 18 男女共同参画を推進することを目的に、市民の交流、情報提供、学習および相談の場として、八尾市男女共同参画センター「すみれ」（社会福祉会館2階内）を設置しています。あなたは、八尾市男女共同参画センター「すみれ」を知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 「知っている」の割合が8.4%、「知らない」の割合が90.4%となっています。
- 年度別でみると、大きな差異はみられません。
- 性別でみると、男性に比べ、女性で「知っている」の割合が高くなっています。
- 年齢別でみると、19歳以下で「知っている」の割合が最も高くなっています。

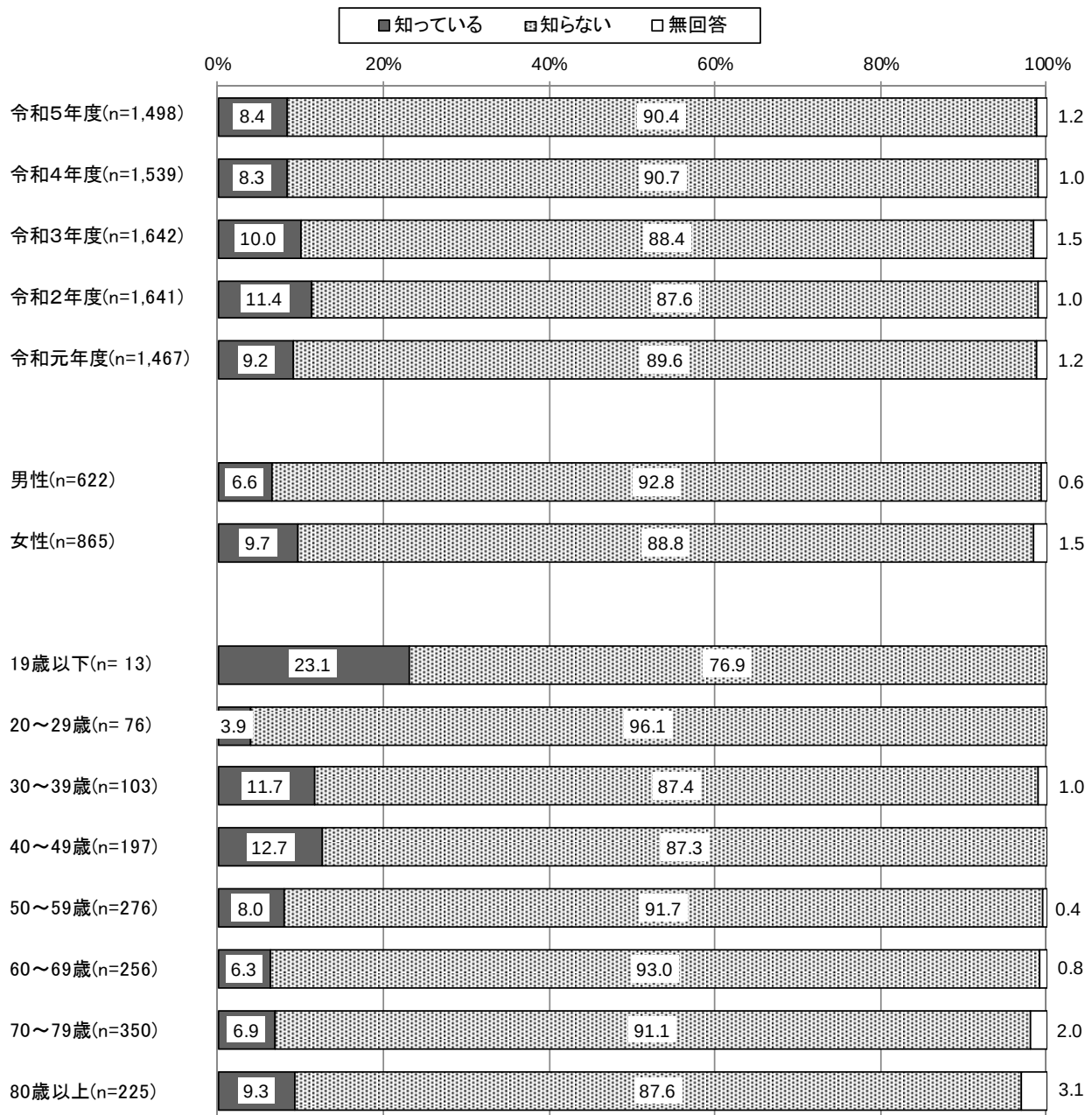


図 年度別・性別・年齢別 男女共同参画センターの認知度

《普段の暮らしについて》

問 19 あなたは、地元の商店街や個人商店でどの程度買い物をしますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

○「週1回以上」の割合が 28.8%と最も高く、次いで「不定期」の割合が 23.2%、「全くない」の割合が 22.2%となっています。

○年度別でみると、大きな差異はみられません。

○性別でみると、大きな差異はみられません。

○年齢別でみると、70 歳以上で「週一回以上」の割合が高くなっています。また、年齢が高くなるにつれ地元の商店街や個人商店での買い物頻度が高くなっています。

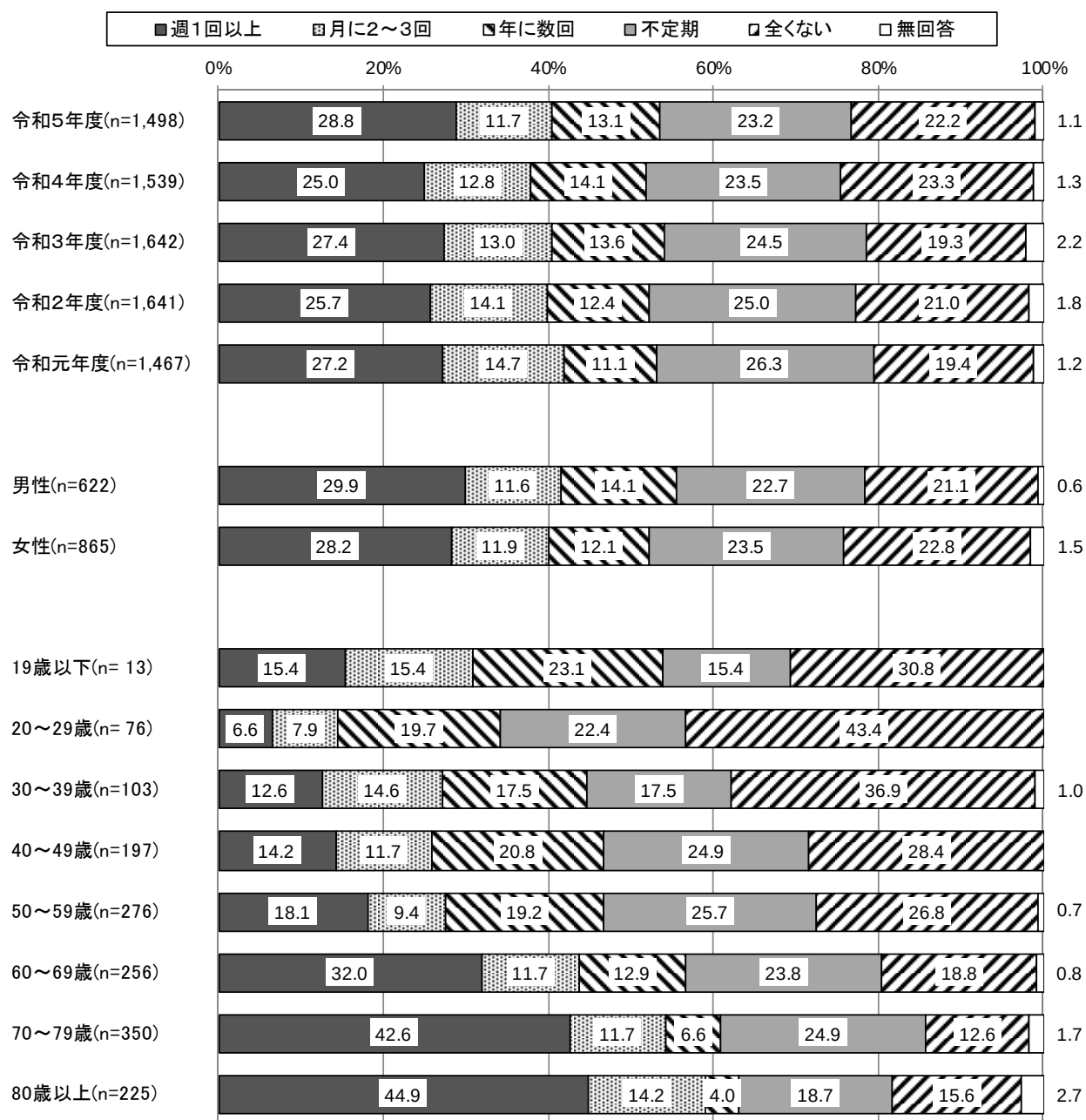


図 年度別・性別・年齢別 商店街や地元の個人商店での買い物頻度

問 20 あなたは、インターネットを活用して、買い物（ネットショッピング）や宿泊施設の予約、チケットの申し込み等を行うことがありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

○「利用しない」の割合が 33.4%と最も高く、次いで「よく利用する」の割合が 28.2%、「時々利用する」の割合が 24.8%となっています。「よく利用する」と「時々利用する」をあわせた“利用する人”の割合は 53.0%となっています。

○年度別でみると、令和4年度と比べ、“利用する人”の割合が減少しています。

○性別でみると、男性に比べ、女性で「利用しない」の割合が高くなっています。

○年齢別でみると、“利用する人”の割合が20～29歳で9割、30～49歳で8割を超えています。一方、80歳以上では 11.2%、70～79歳では 20.3%と低くなっています。

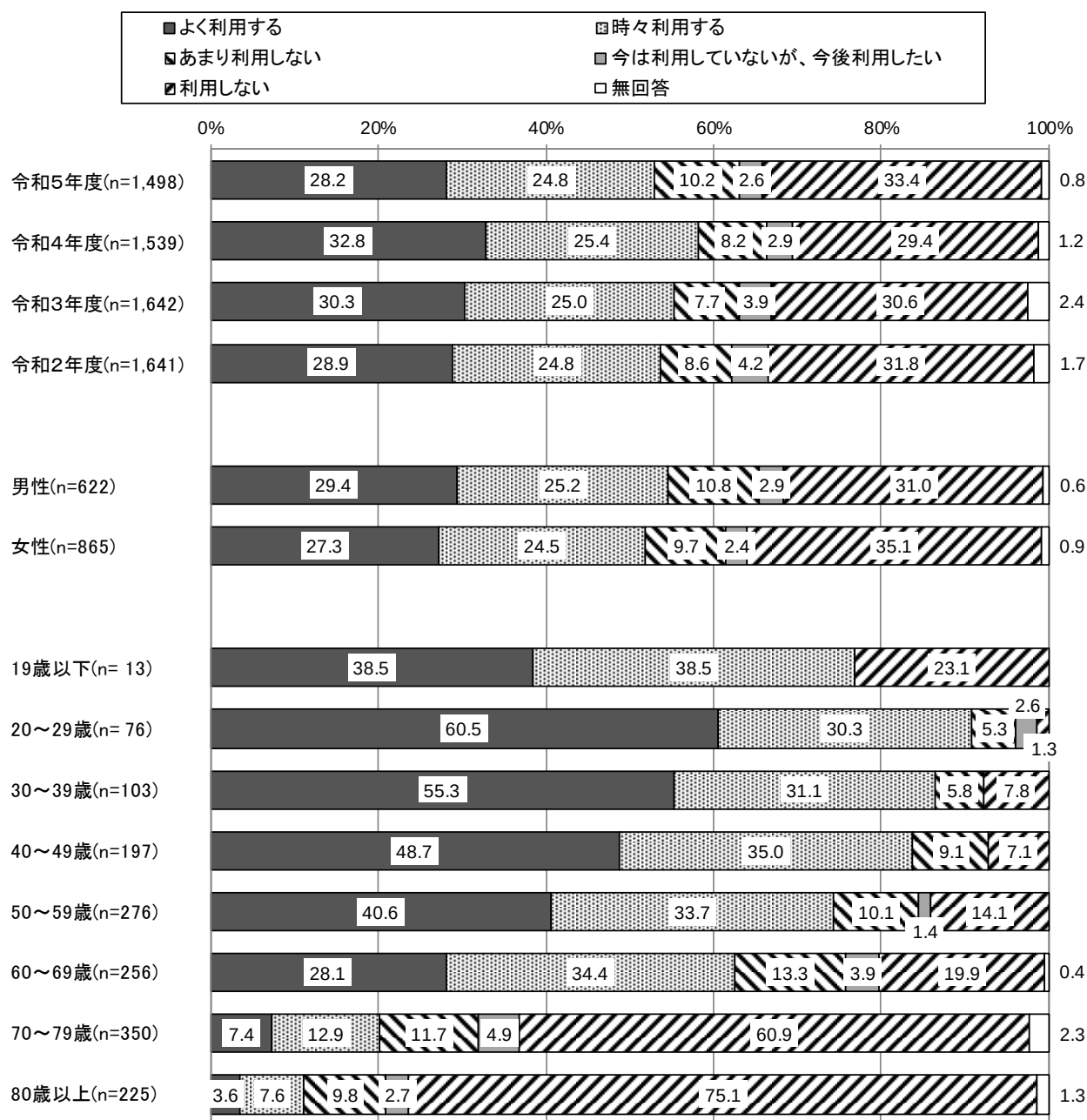


図 年度別・性別・年齢別 インターネットの活用

問 21 あなたは、災害に対してどのような備えをしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

○「特に何もしていない」の割合が 38.9%と最も高く、次いで「3日分の食料・飲料用水を備蓄している」の割合が 29.9%、「家族で避難場所を決めている」の割合が 25.6%となっています。

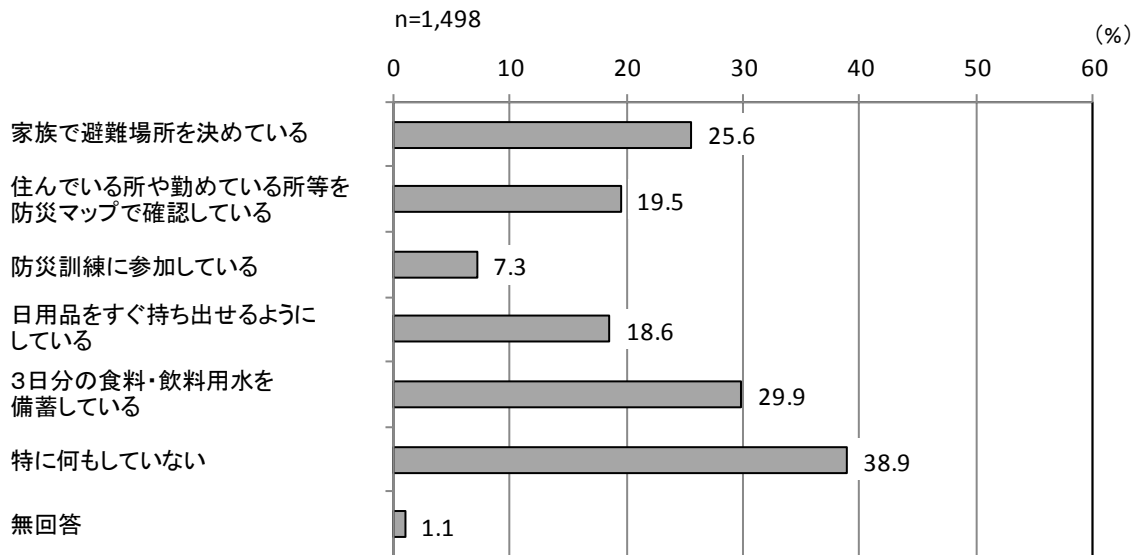


図 災害に対する備え

[性別]

○性別でみると、男女ともに「特に何もしていない」の割合が最も高くなっています。

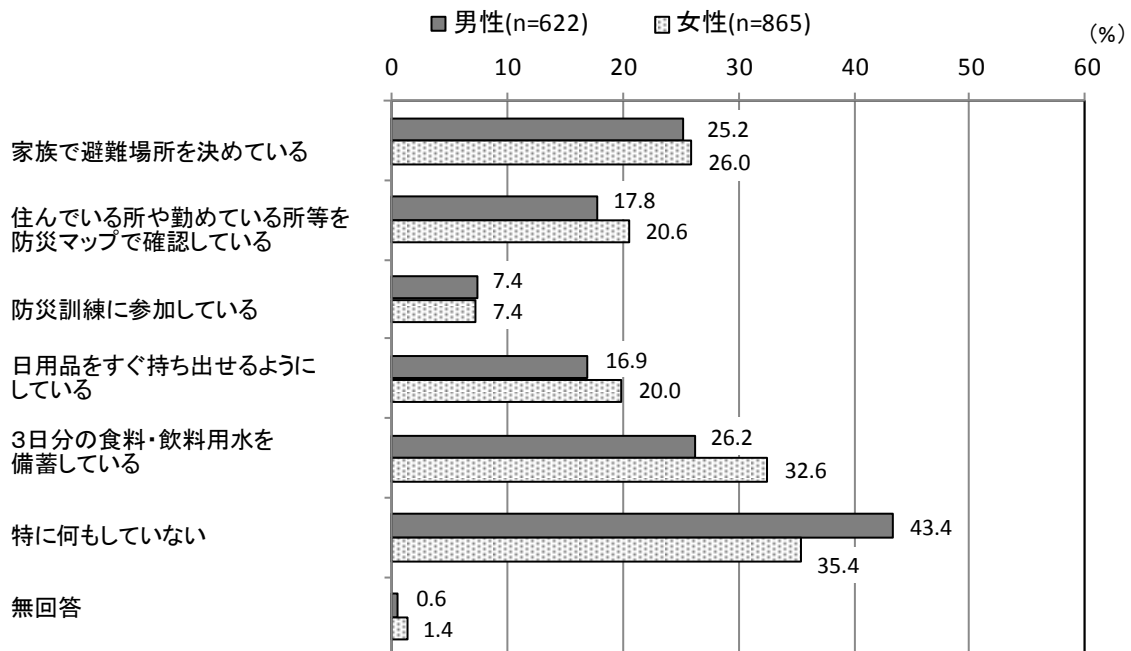


図 災害に対する備え（性別）

[年齢別]

○年齢別でみると、全ての年齢で「特に何もしていない」の割合が最も高くなっています。
○19歳以下では「防災訓練に参加している」の割合が高くなっています。

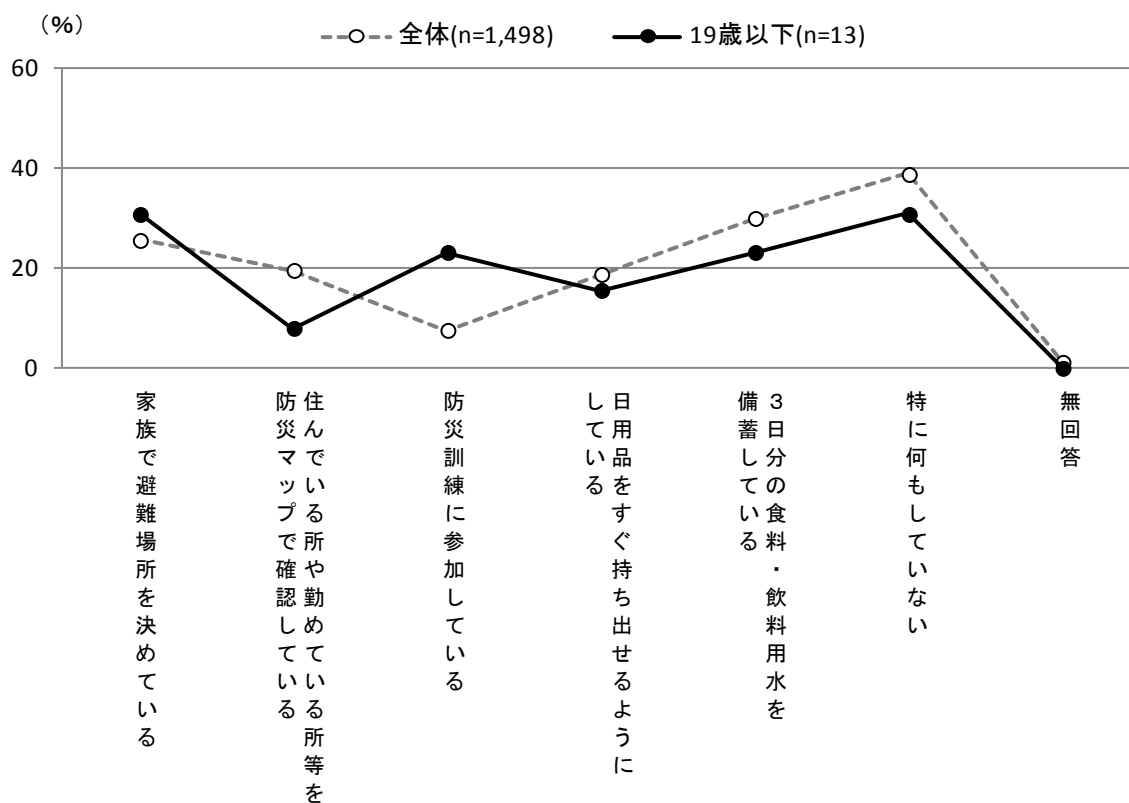


図 災害に対する備え（19歳以下）

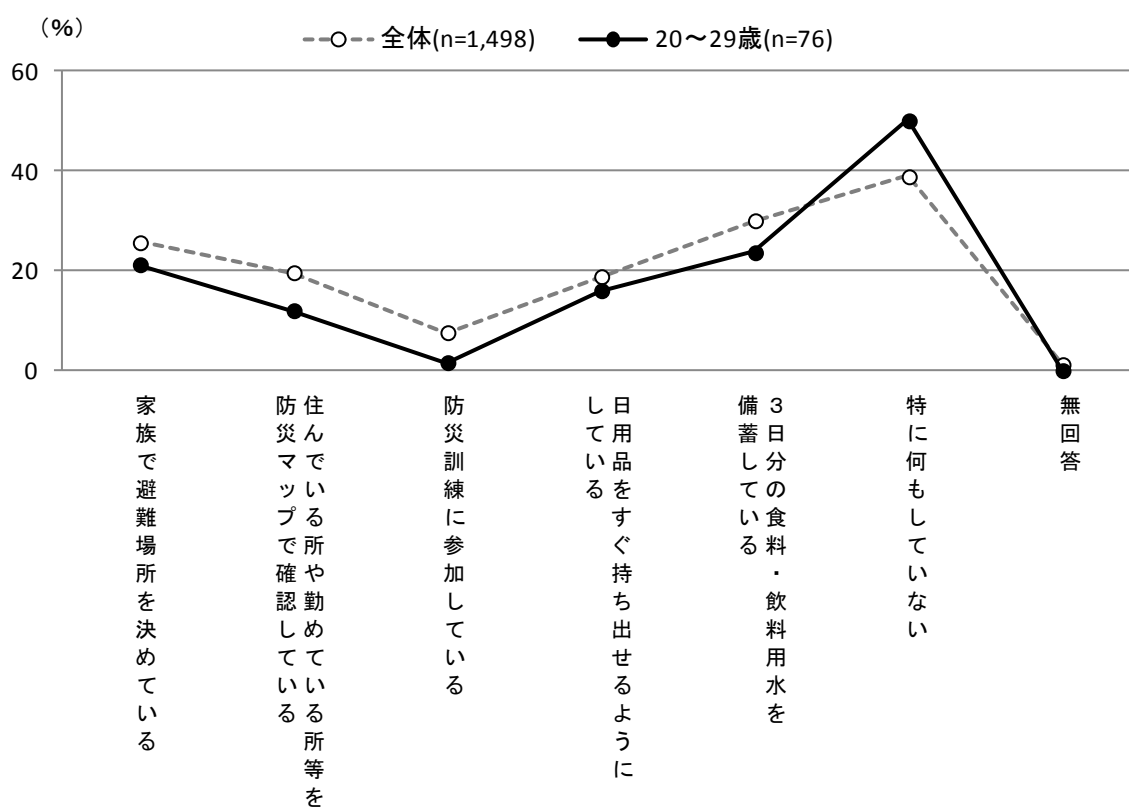


図 災害に対する備え（20～29歳）

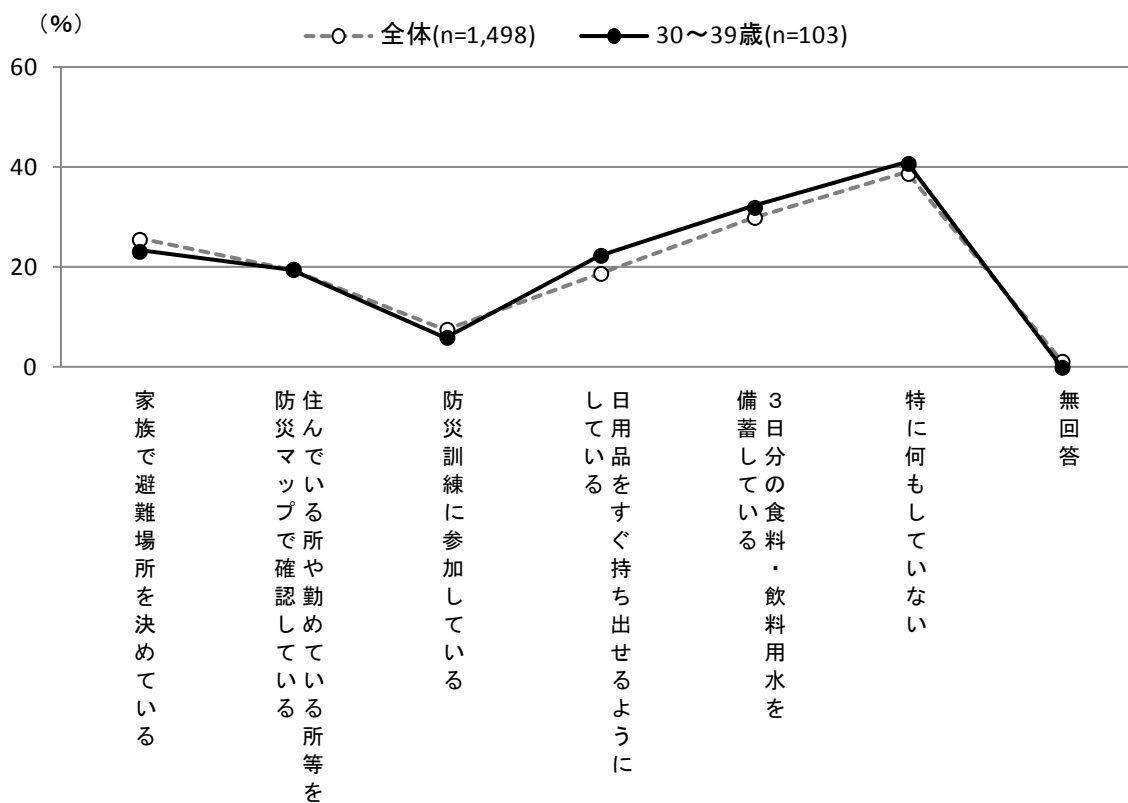


図 災害に対する備え (30～39 歳)

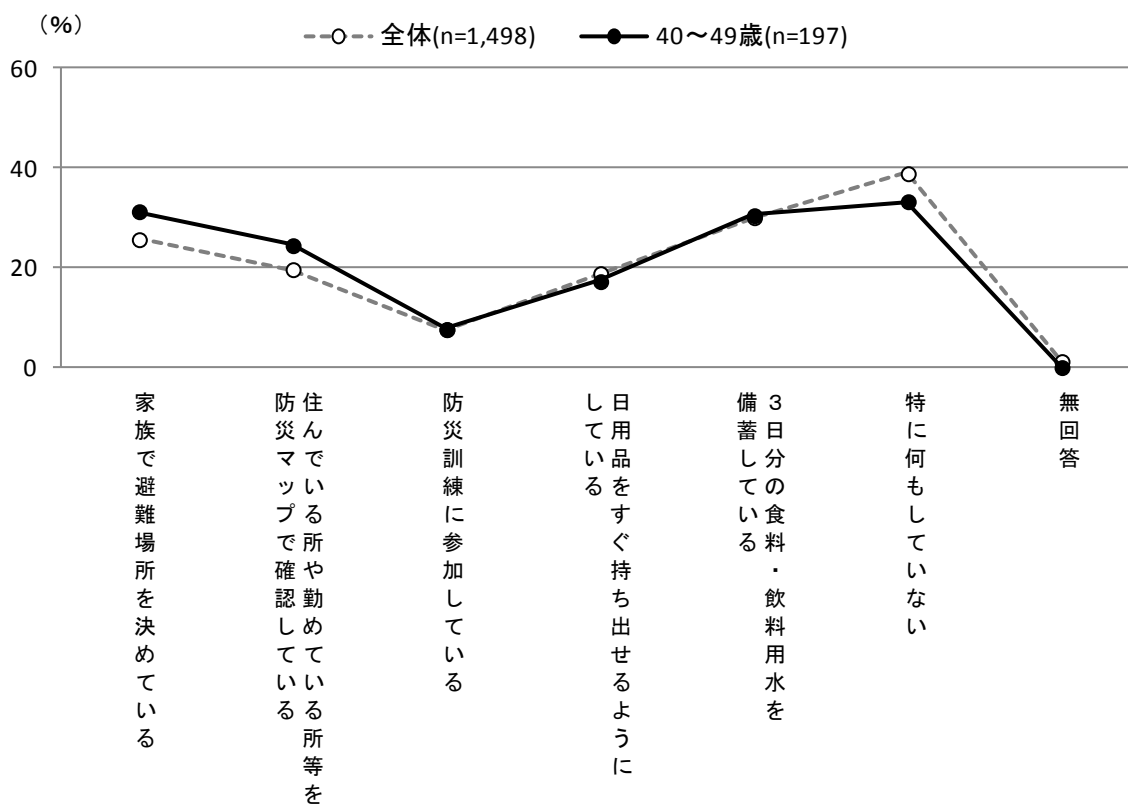


図 災害に対する備え (40～49 歳)

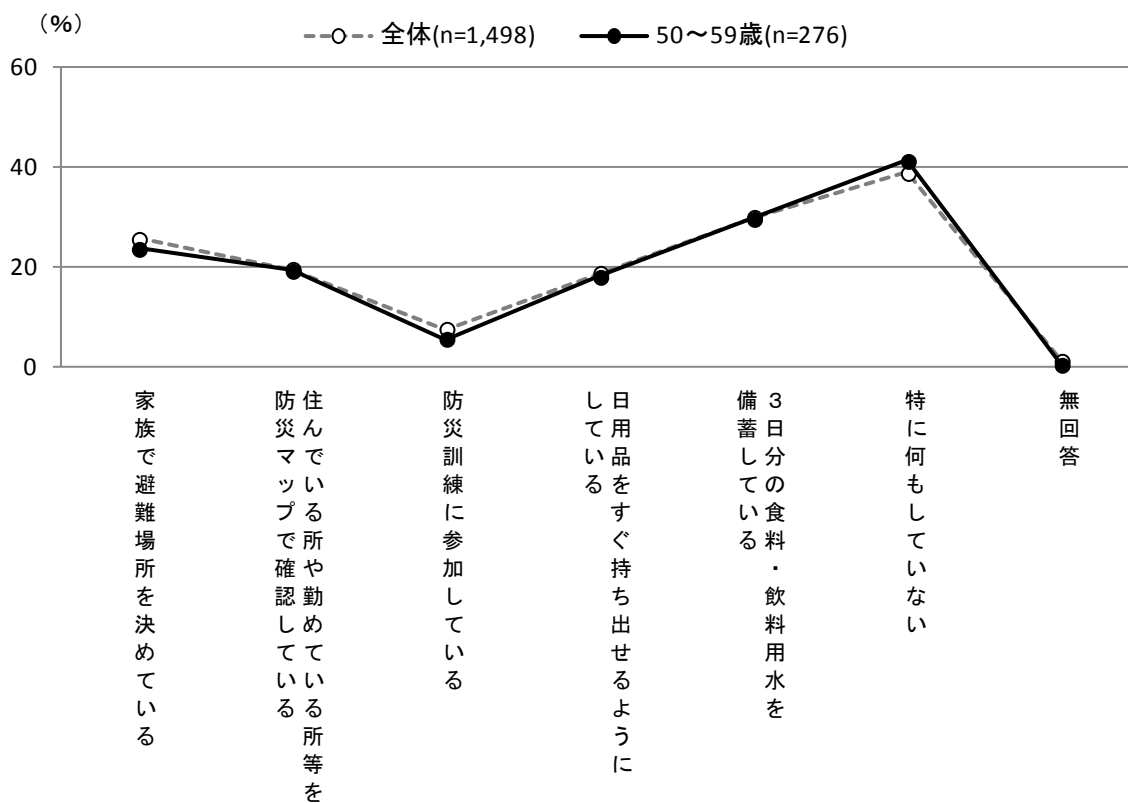


図 災害に対する備え (50～59 歳)

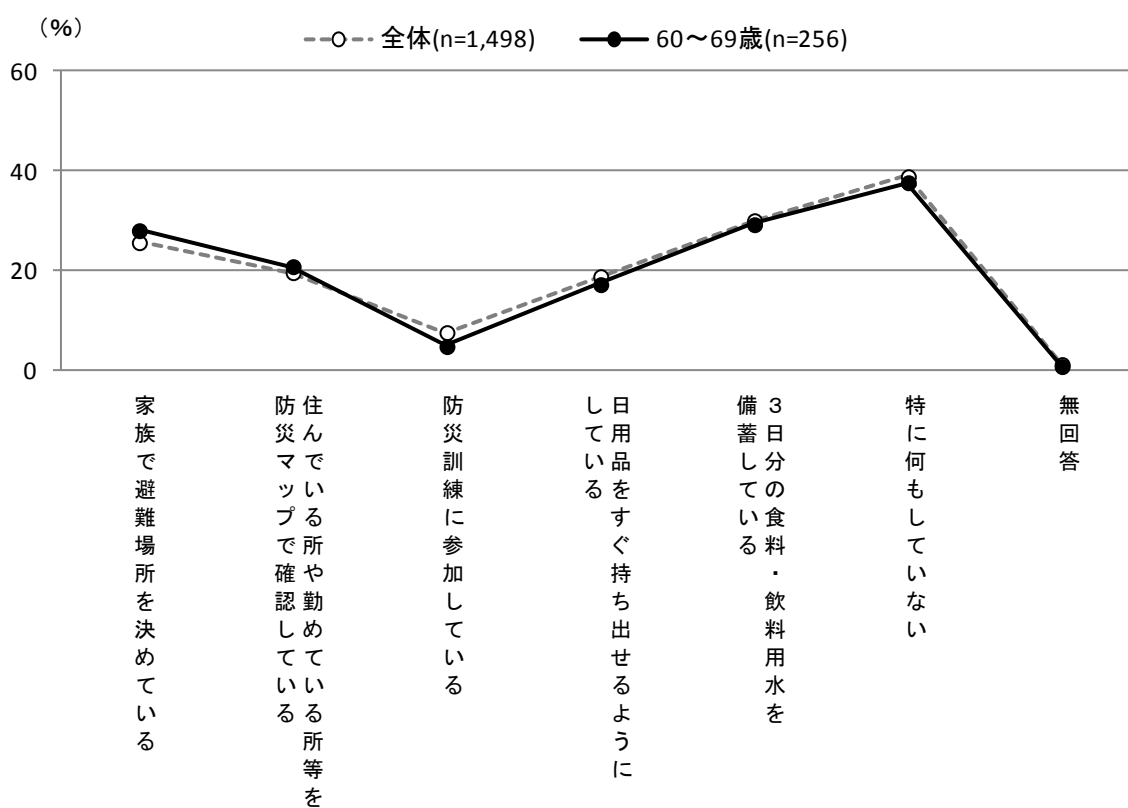


図 災害に対する備え (60～69 歳)

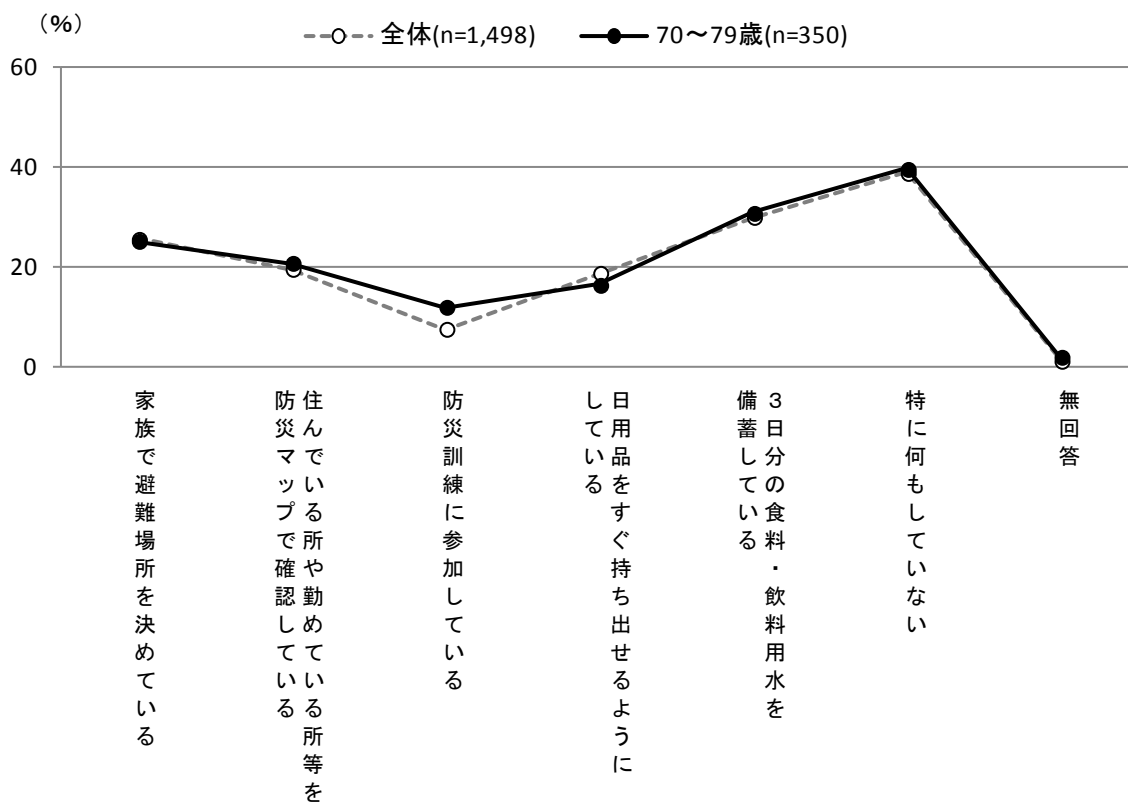


図 災害に対する備え（70～79 歳）

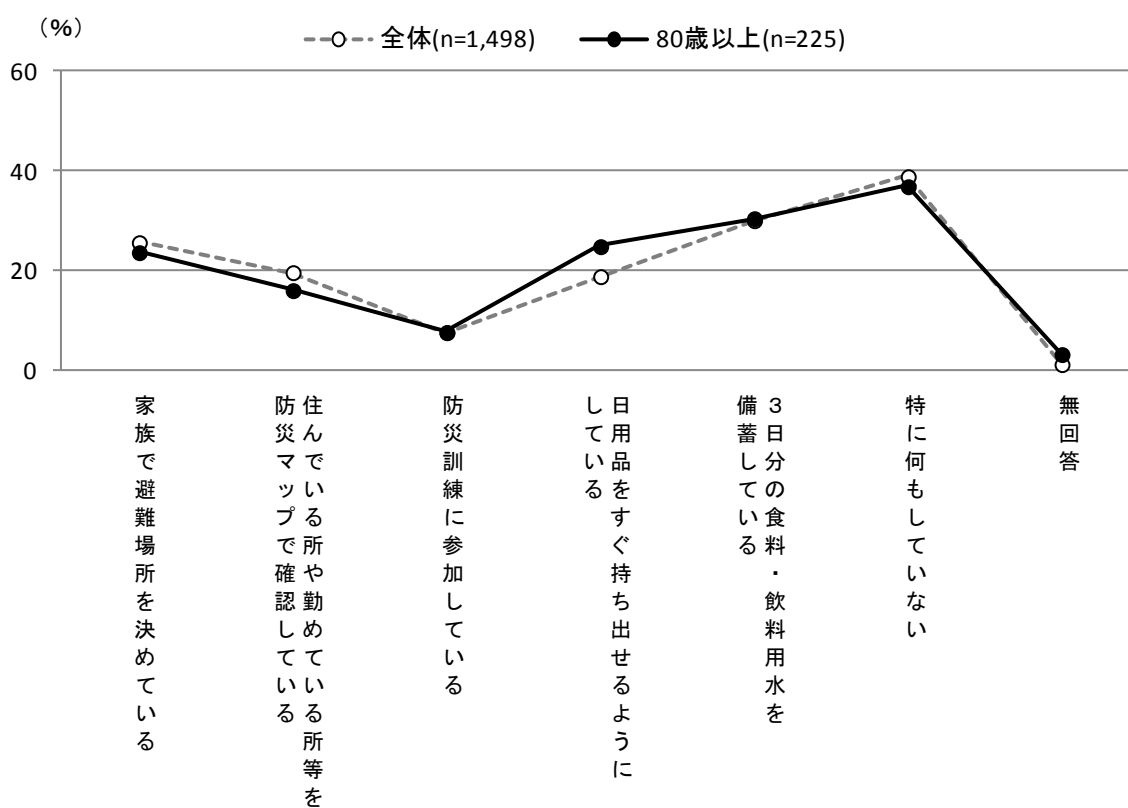


図 災害に対する備え（80 歳以上）

《マイナンバーカードについて》

問 22 あなたは、マイナンバーカードをお持ちですか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

○「持っている」の割合が 81.2%、「持っていない」の割合が 18.4%となっています。

○年度別でみると、令和4年度と比べ、「持っている」の割合が高くなっています。

○性別でみると、大きな差異はみられません。

○年齢別でみると、20～79 歳で「持っている」の割合が8割以上となっています。

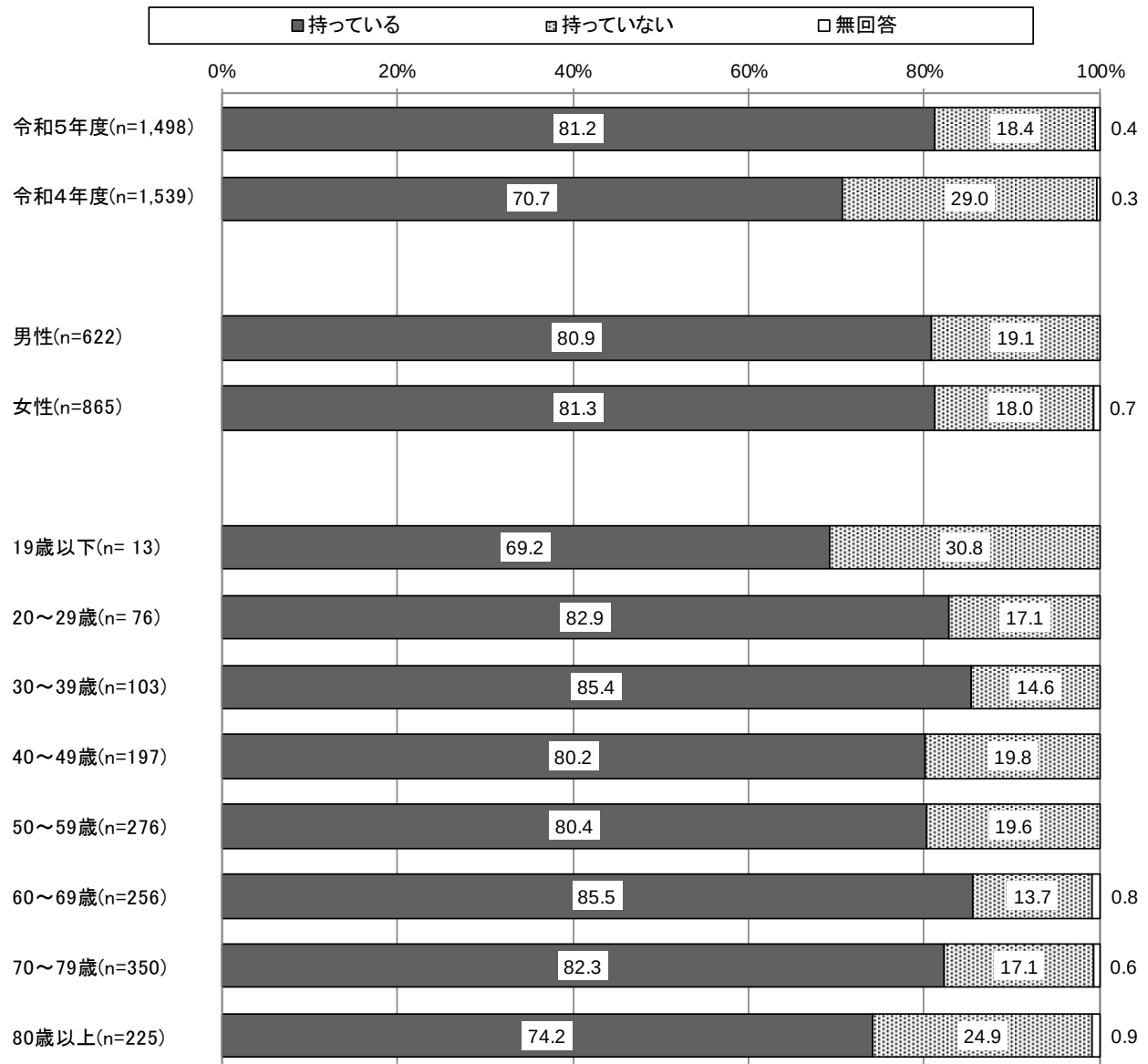


図 年度別・性別・年齢別 マイナンバーカードの所有状況

問 22 で「1. 持っている」に○をつけた方にお伺いします。

問 22-2 マイナンバーカードを用いたコンビニ端末での証明書の取得には手数料の割引など利点がありますが、マイナンバーカードを用いて証明書を取得したことがありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

○「取得したことがない」の割合が 63.1%、「取得したことがある」の割合が 36.3%となっています。
 ○年度別でみると、大きな差異はみられません。
 ○性別でみると、女性に比べ、男性で「取得したことがある」の割合が高くなっています。
 ○年齢別でみると、19 歳以下及び 30～39 歳で「取得したことがある」の割合が5割以上となっています。

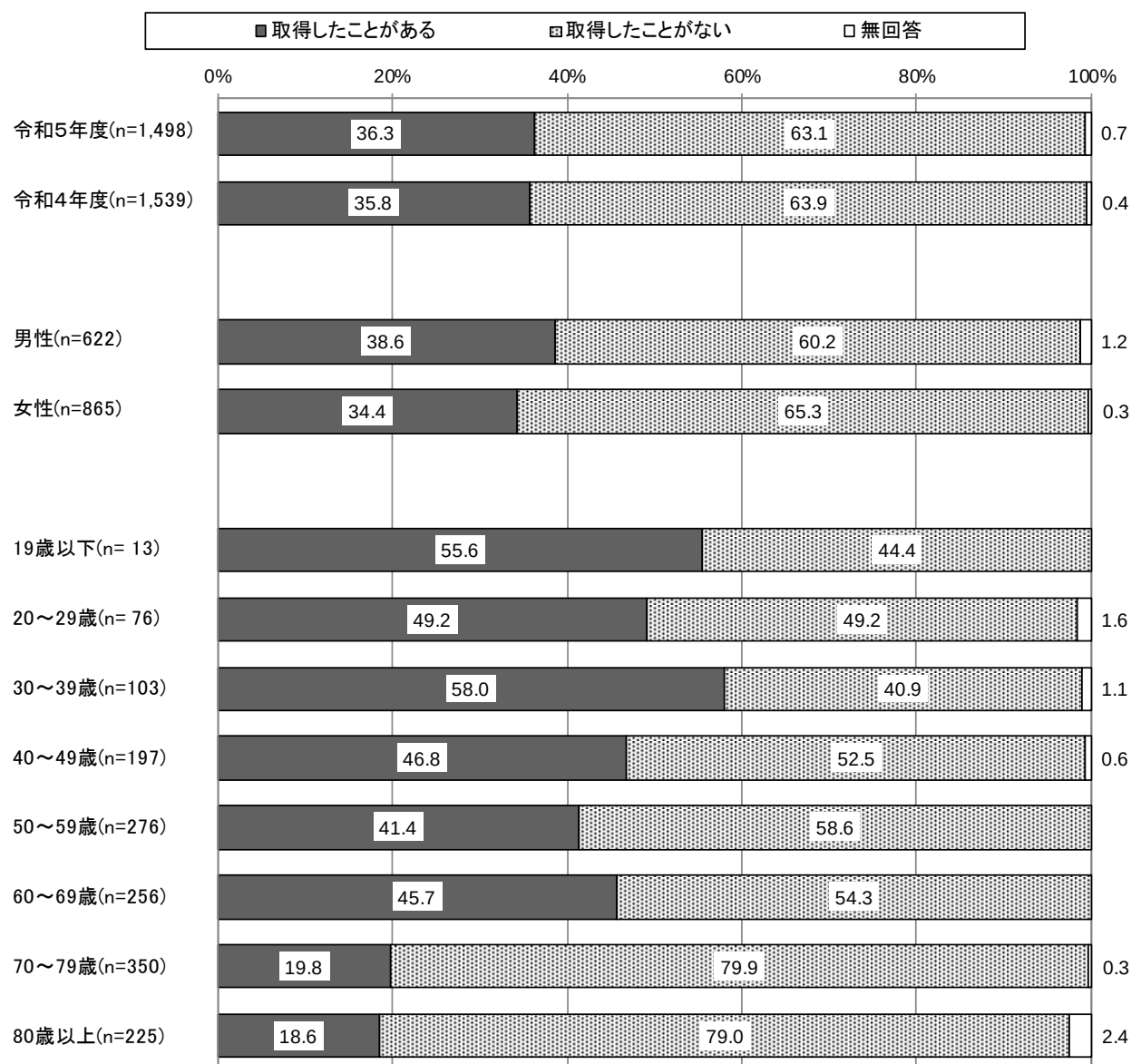


図 年度別・性別・年齢別 マイナンバーカードを用いて証明書を取得した経験の有無

問 22-2 で「2. 取得したことがない」に○をつけた方にお伺いします。

問 22-3 マイナンバーカードを持っているが証明書を取得したことがない理由はなぜですか。
あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

○「証明書を必要とする機会が少ない」の割合が 71.1%と最も高く、次いで「特にない・わからない」の割合が 11.9%となっています。

○性別でみると、男性に比べ、女性で「証明書を必要とする機会が少ない」の割合が高くなっています。

○年齢別でみると、60～79 歳で「窓口で相談しながら取得したい」の割合が高くなっています。

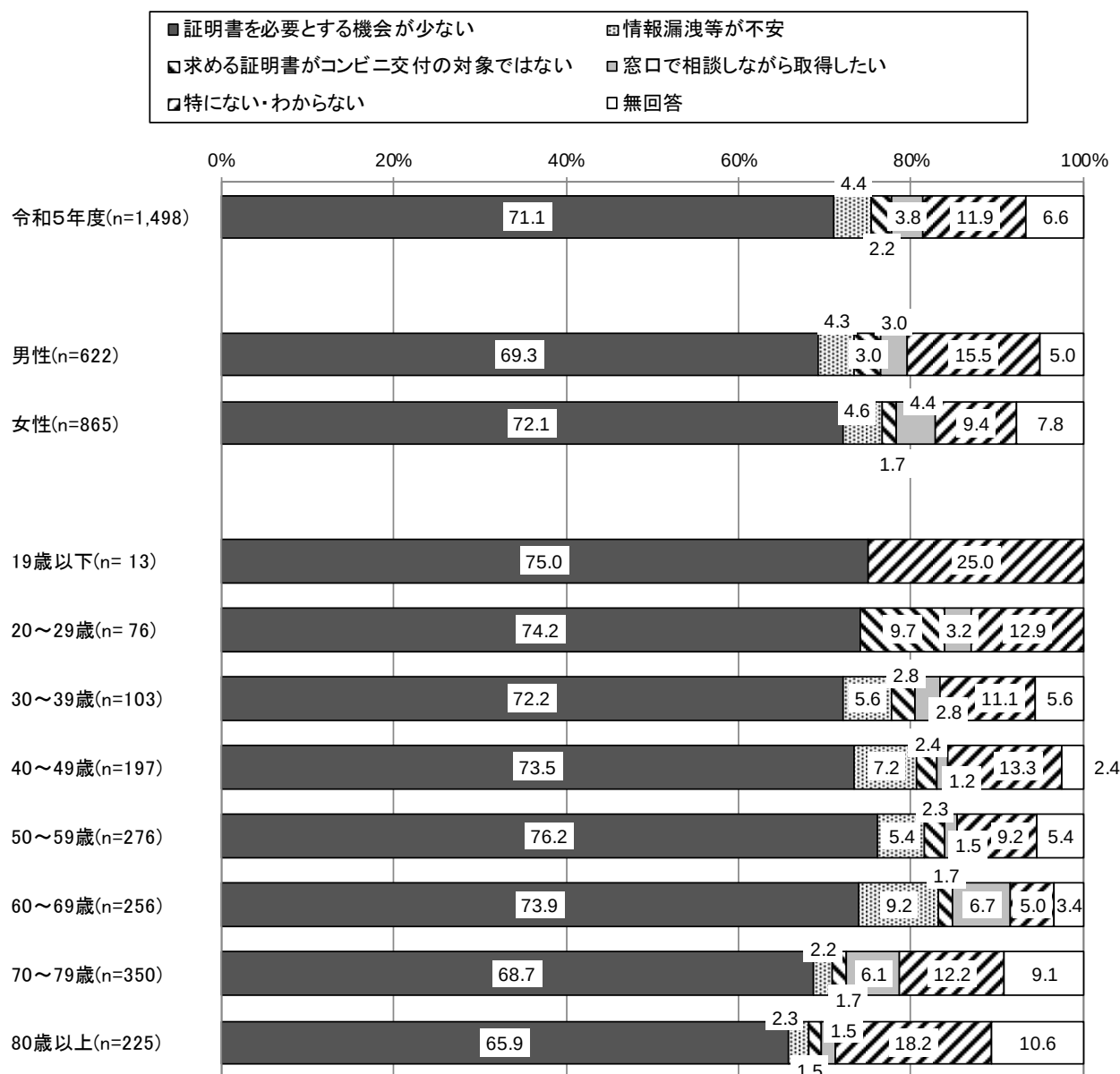


図 年度別・性別・年齢別 マイナンバーカードを用いて証明書を取得した経験がない理由

《八尾の魅力について》

問 23 八尾市では、八尾の魅力を市内外に発信する取り組みを進めていますが、あなたは、八尾の魅力は何だと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

○「買い物がしやすい」の割合が 44.7%と最も高く、次いで、「交通の便がよい」の割合が 40.9%、「大型商業施設がある」の割合が 33.1%となっています。

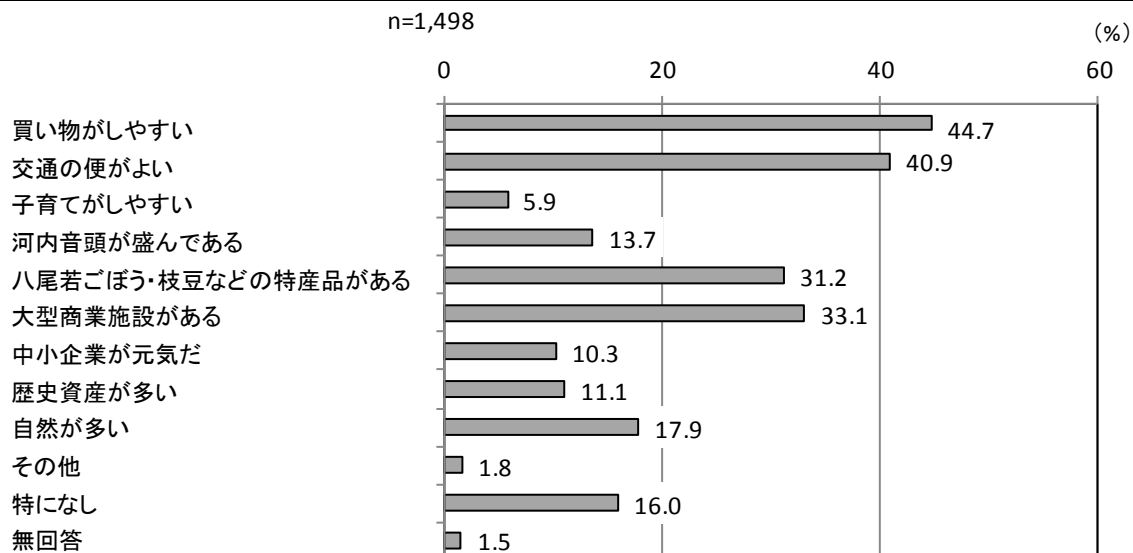


図 八尾の魅力について

[性別]

○性別でみると、男性に比べ、女性で「八尾若ごぼう・枝豆などの特産品がある」の割合が高くなっています。

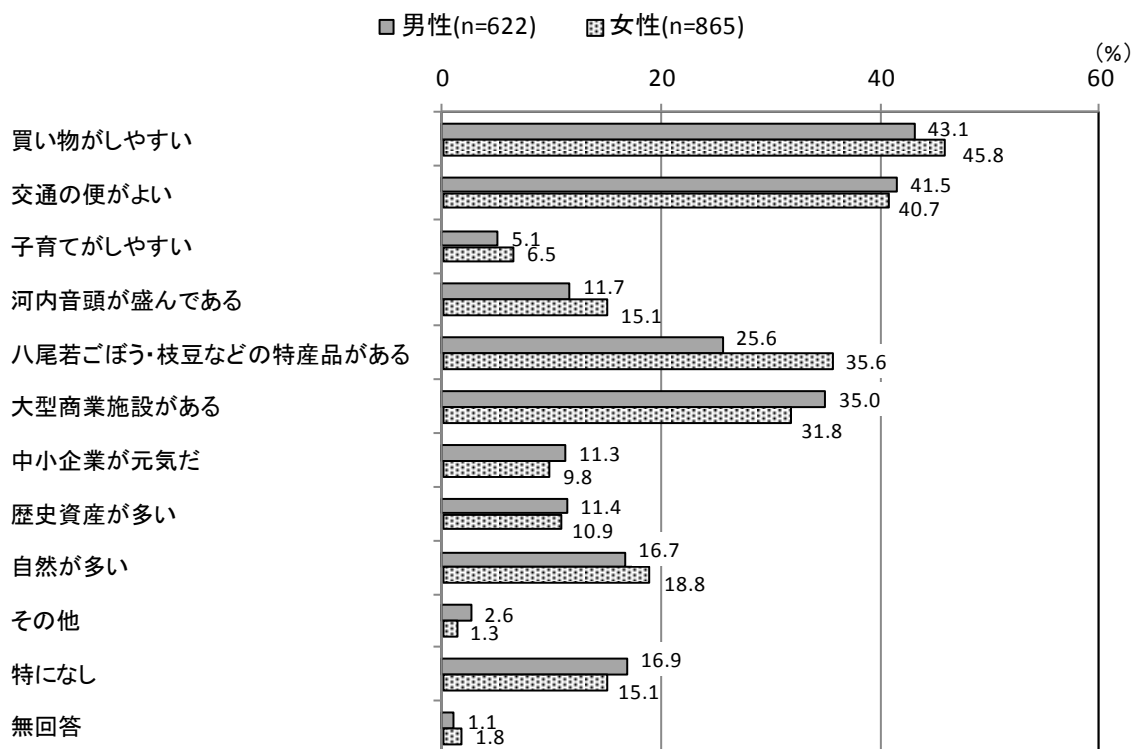


図 八尾の魅力について（性別）

[年齢別]

○年齢別でみると、全ての年代で「買い物がしやすい」「交通の便がよい」「大型商業施設がある」の割合が高い傾向にあります。

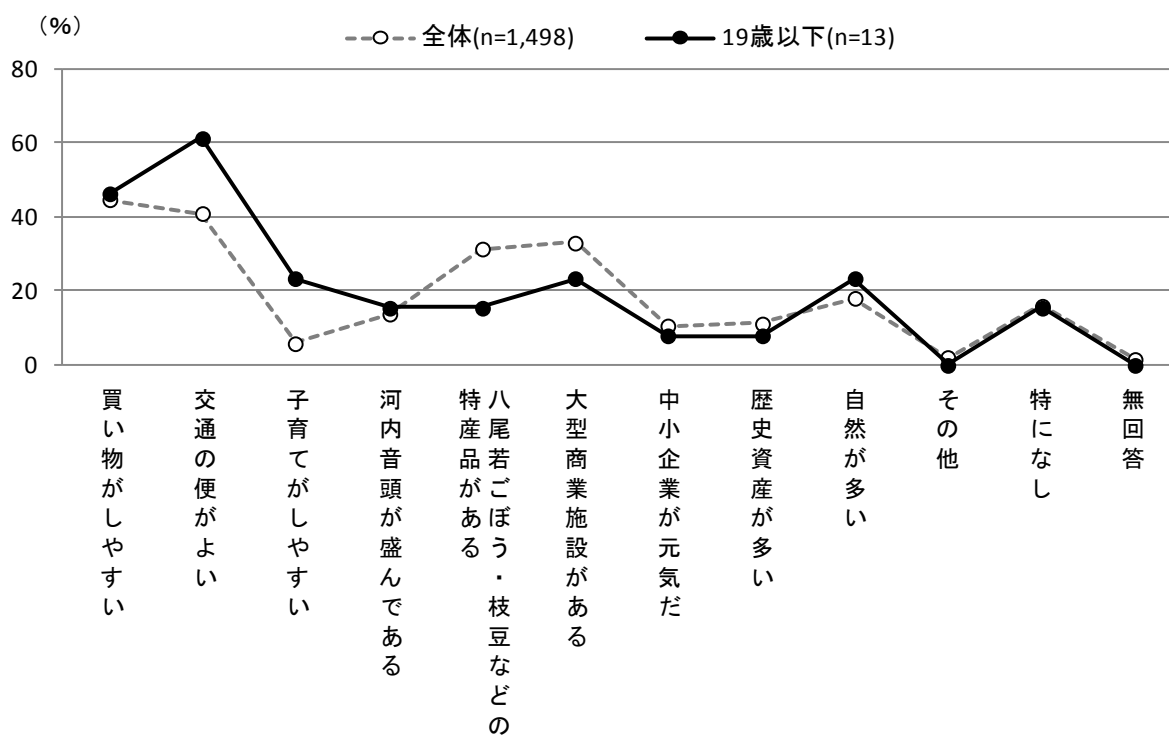


図 八尾の魅力について（19歳以下）

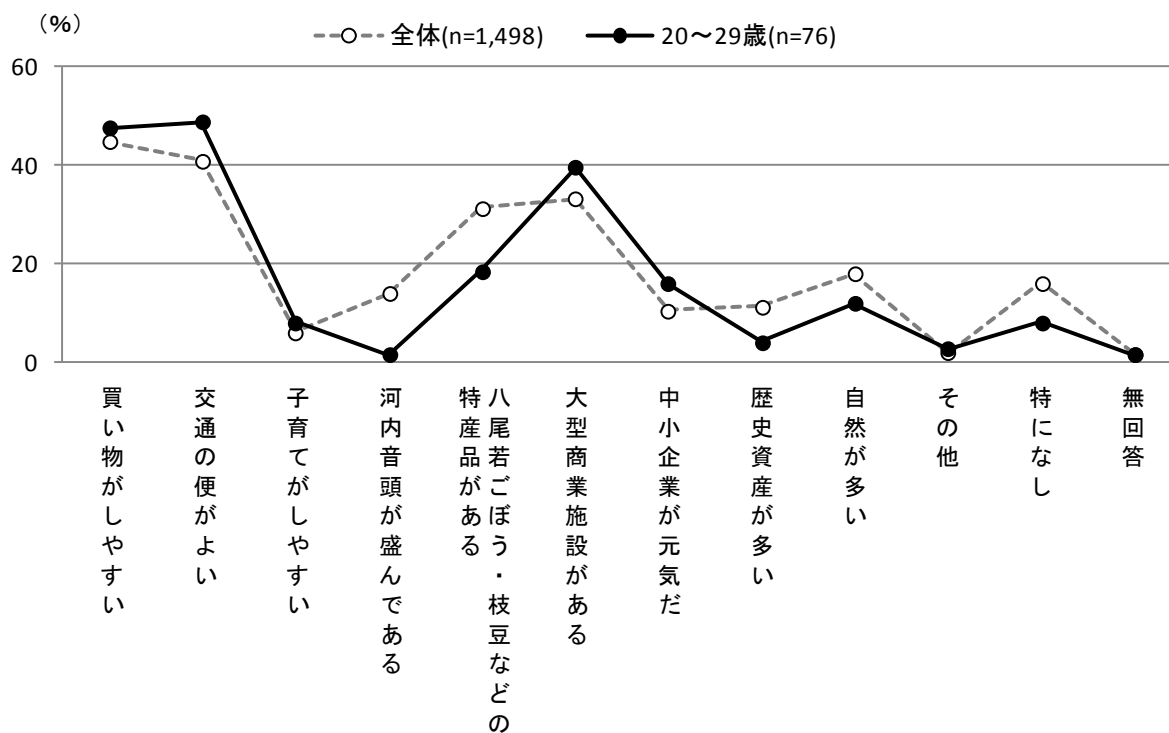


図 八尾の魅力について（20～29歳）

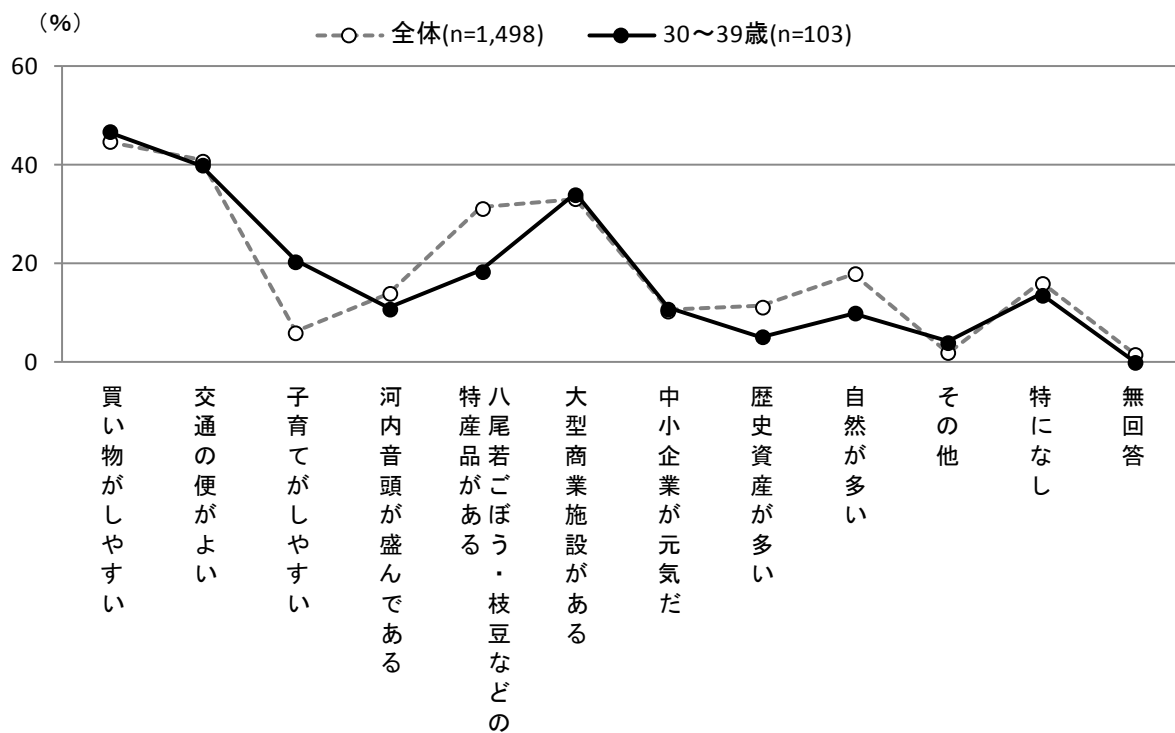


図 八尾の魅力について (30～39 歳)

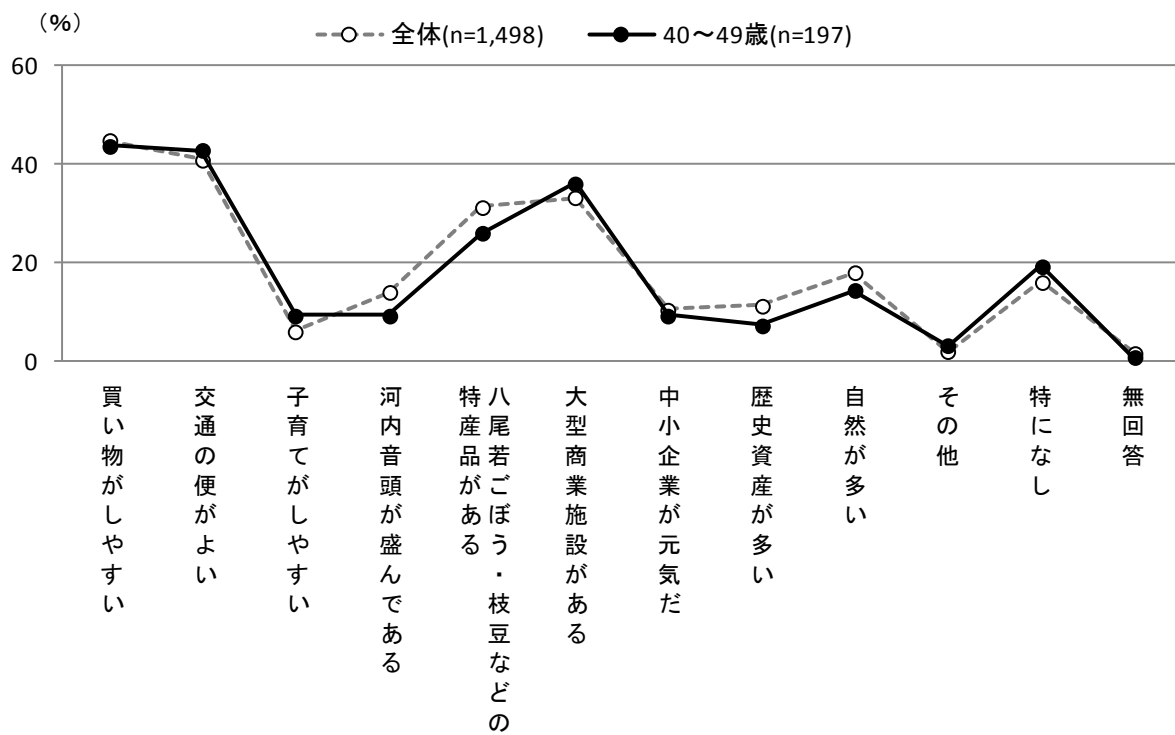


図 八尾の魅力について (40～49 歳)

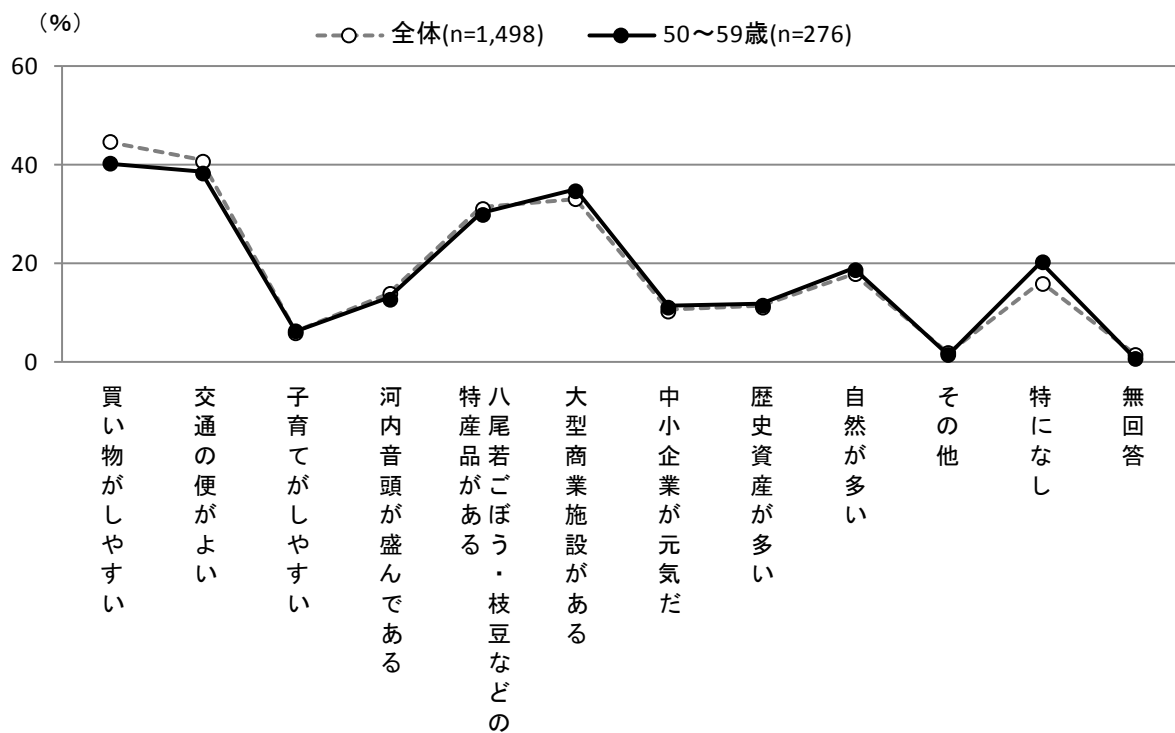


図 八尾の魅力について（50～59 歳）

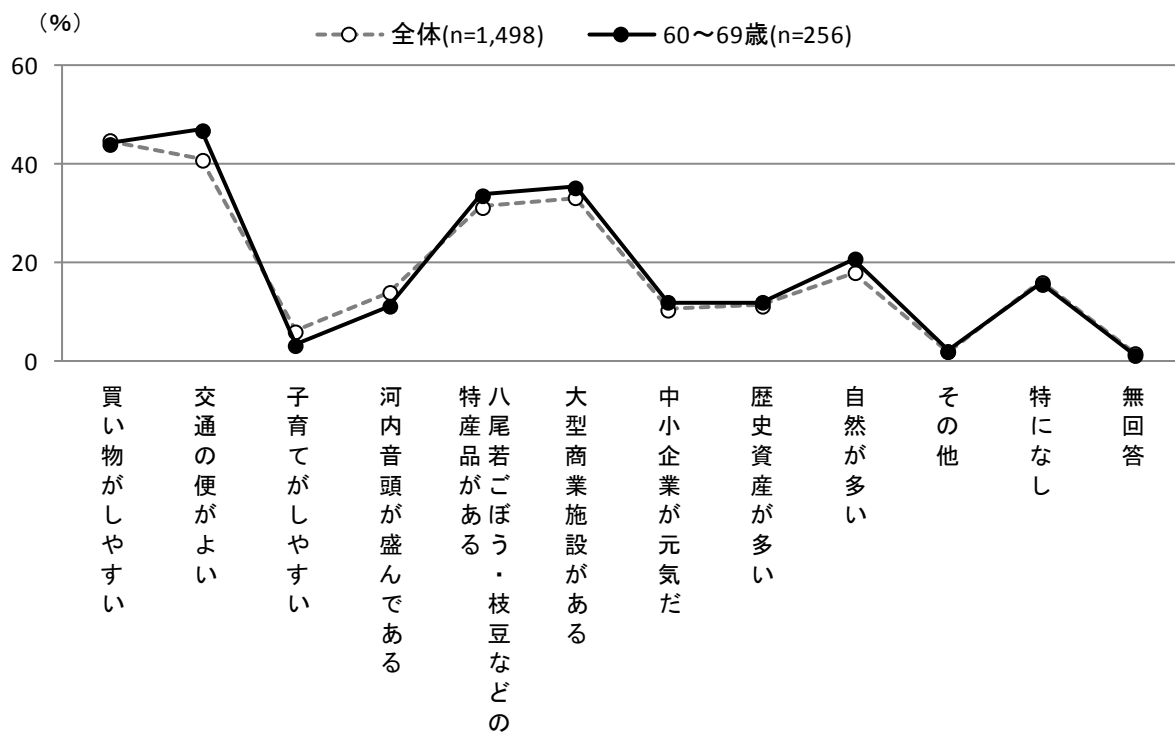


図 八尾の魅力について（60～69 歳）

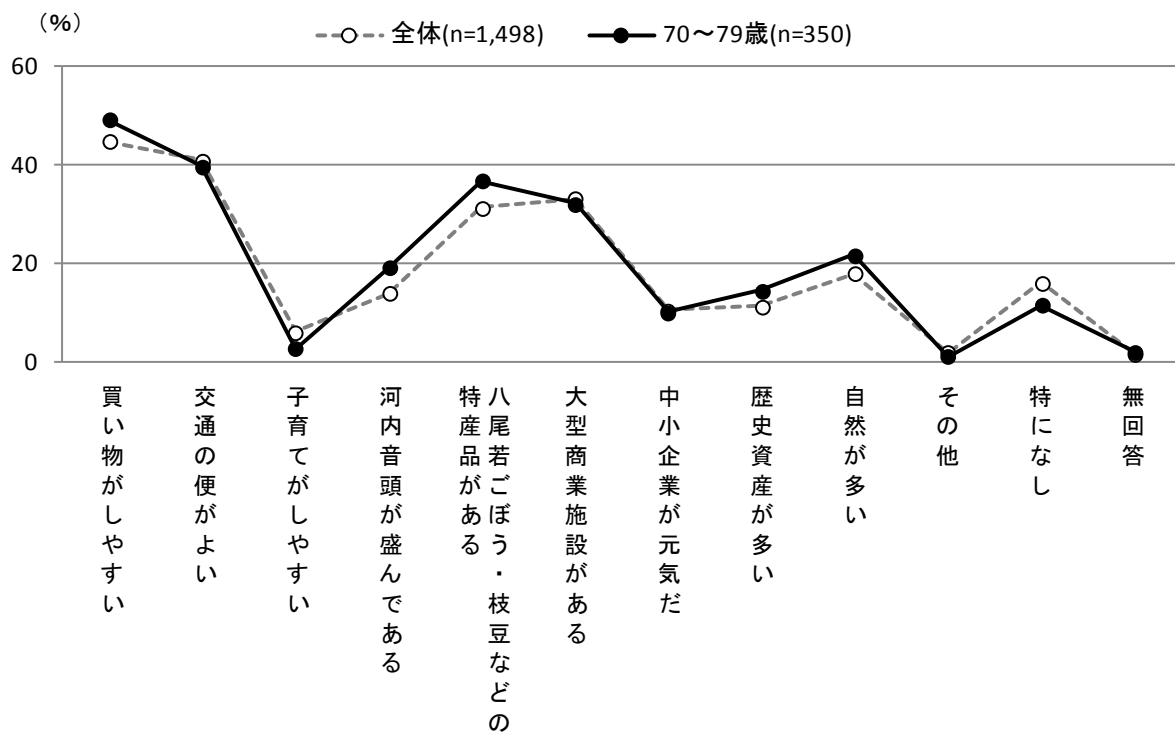


図 八尾の魅力について (70~79 歳)

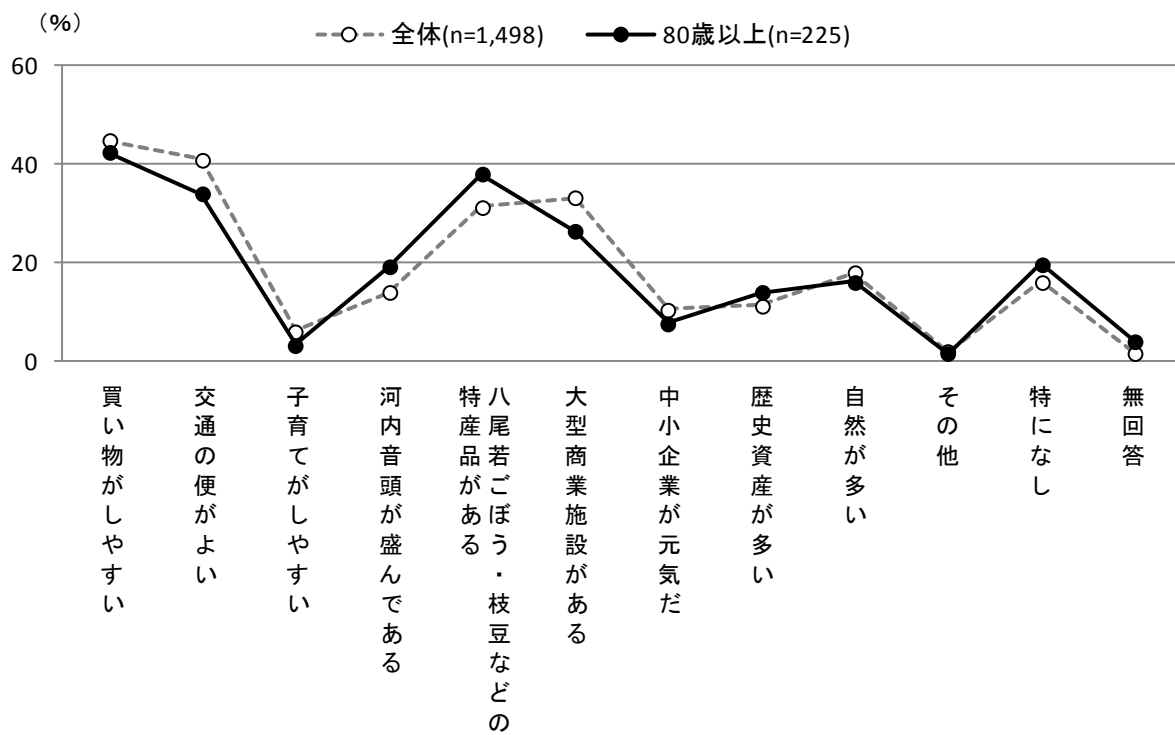


図 八尾の魅力について (80 歳以上)

問 24 あなたは、八尾の魅力を友人や知り合いにどの程度すすめたいと思いますか。とてもすすめたい場合を10点、全くすすめたくない場合を0点とすると、何点くらいになりますか。いずれかの数字1つに○をつけてください。

○「あまり思わない(5～0点)」の割合が 55.6%と最も高く、次いで「思う(7～6点)」の割合が 28.2%、「とても思う(10～8点)」の割合が 13.6%となっています。「とても思う」と「思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合は 41.9%となっています。

○性別でみると、大きな差異はみられません。

○年齢別でみると、概ね年齢が低くなるにつれ“肯定的な意見”の割合が高くなっています。

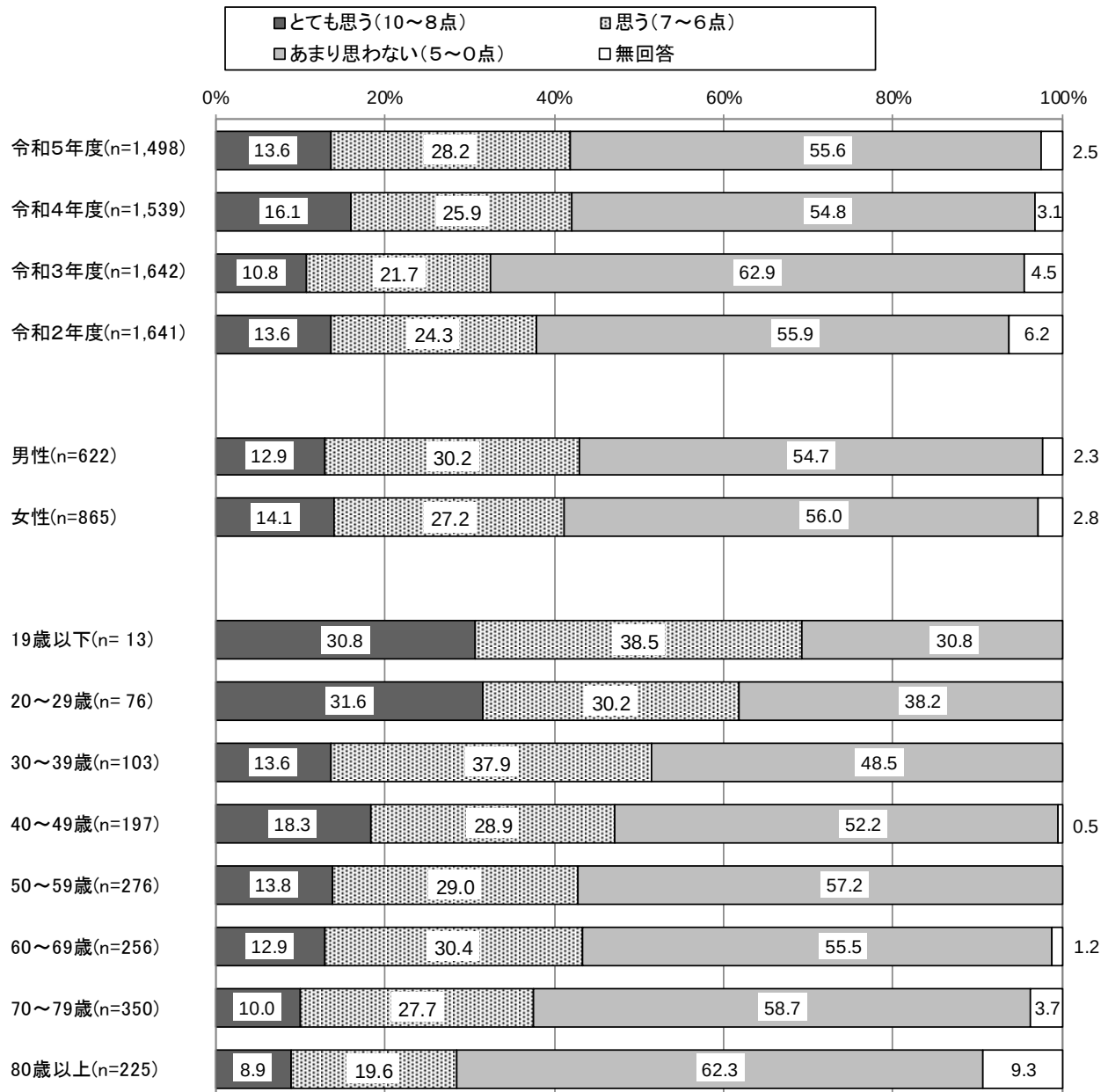


図 年度別・性別・年齢別 八尾の魅力を友人や知り合いにすすめたい度合い

問 25 あなたは、八尾をより良くするための活動にどの程度関わりたいと思いますか。とても関わりたい場合を10点、全く関わりたい場合を0点とすると、何点くらいになりますか。いずれかの数字1つに○をつけてください。

○「あまり思わない(5～0点)」の割合が70.0%と最も高く、次いで「思う(7～6点)」の割合が18.5%、「とても思う(10～8点)」の割合が9.0%となっています。「とても思う」と「思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合は27.5%となっています。

○年度別でみると、大きな差異はみられません。

○性別でみると、女性に比べ、男性で“肯定的な意見”の割合が高くなっています。

○年齢別でみると、概ね年齢が低くなるにつれ“肯定的な意見”の割合が高くなっています。

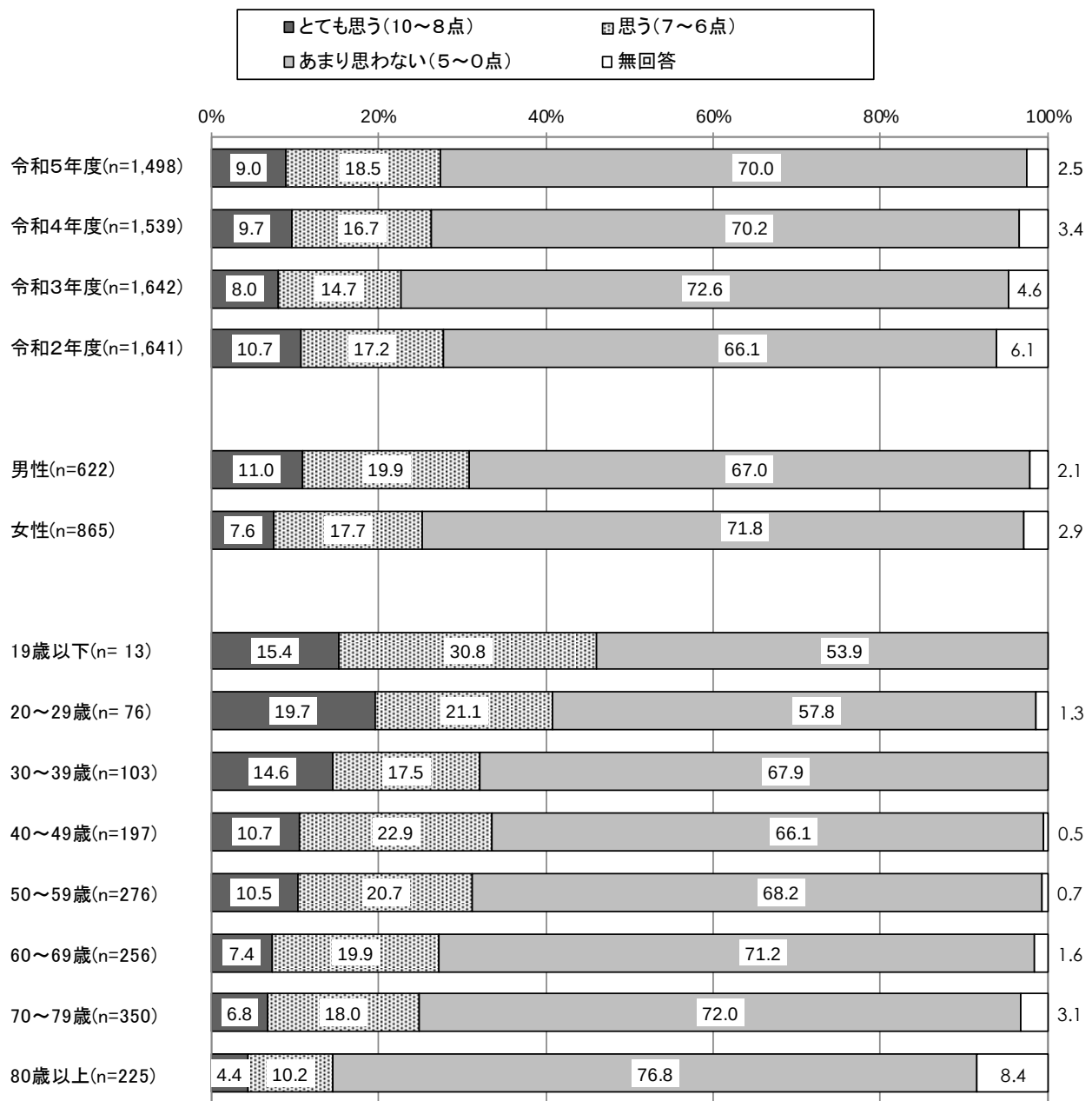


図 年度別・性別・年齢別 八尾をより良くするための活動に関わりたい度合い

問 26 あなたは、八尾をより良くするために活動している人に対して、どの程度感謝したいですか。とても感謝したい場合を10点、全く感謝したくない場合を0点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字1つに○をつけてください。

○「とても思う(10～8点)」の割合が 53.1%と最も高く、次いで「あまり思わない(0～5点)」の割合が 25.7%、「思う(7～6点)」の割合が 19.4%となっています。「とても思う」と「思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合は 72.4%となっています。

○年度別でみると、大きな差異はみられません。

○性別でみると、男性に比べ、女性で“肯定的な意見”の割合が高くなっています。

○年齢別でみると、概ね年齢が低くなるにつれ“肯定的な意見”の割合が高くなっています。

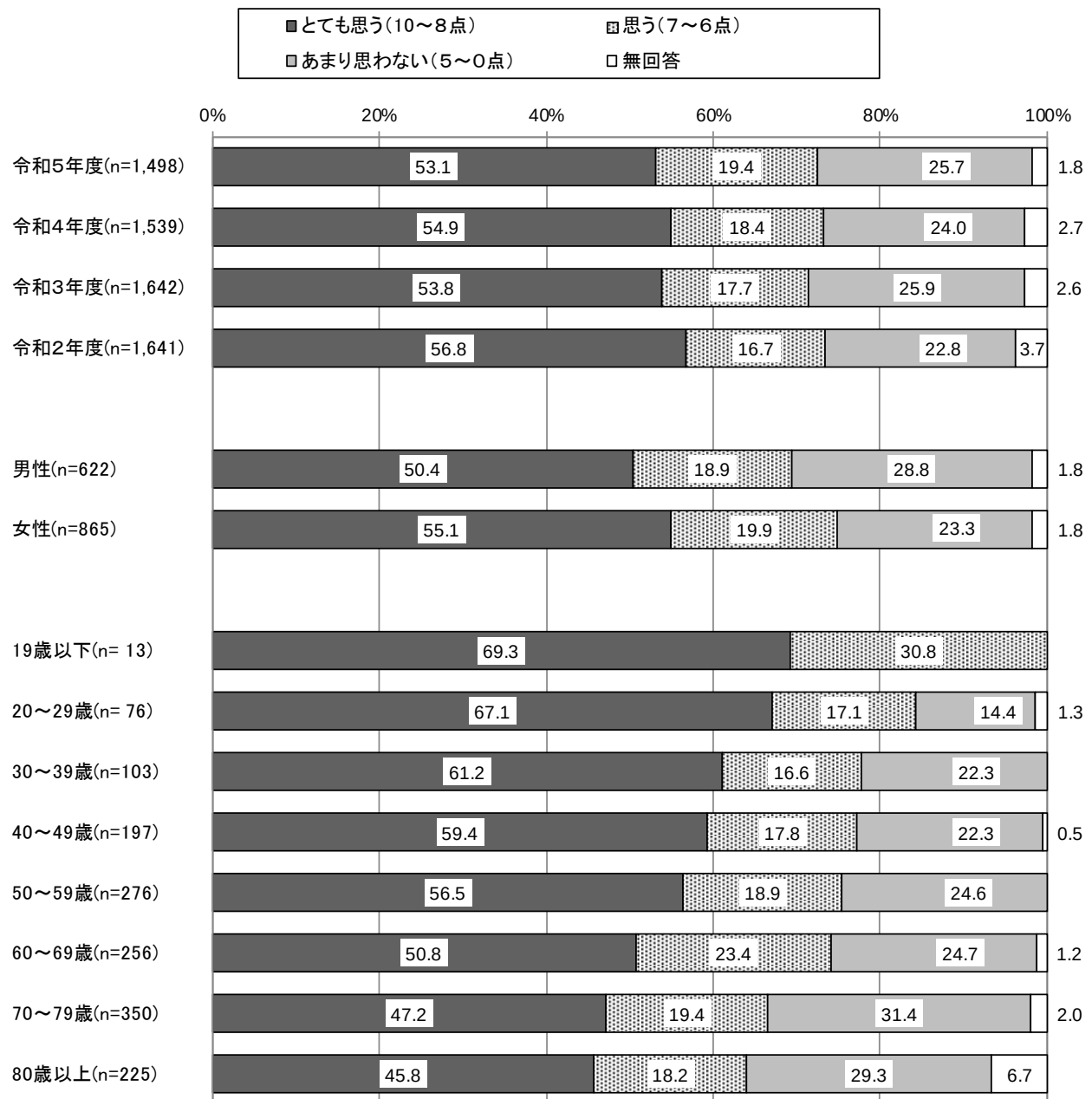


図 年度別・性別・年齢別 八尾をより良くするために活動している人に対しての感謝の度合い

3 八尾のまちに日ごろ感じておられることについて

問 27 あなたが、八尾市で生活する中で、次のことについて、どのように思われますか。
ア～スの項目ごとに、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

○日ごろ感じていることについて全体をみると、「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”は、「ス 平和な社会が大切だと思うか」が 94.6%と最も高く、次いで「カ うるおいと魅力ある景観づくりがなされていると思うか」が 62.0%、「ク 公共交通機関を利用して出かけるときに便利だと思うか」が 60.8%となっています。

○「思わない」と「あまり思わない」をあわせた“否定的な意見”は「キ 地域住民の意向に沿ってまちの整備が進んでいると思うか」が 45.2%と最も高く、次いで「ケ 性別に関わらず男女が互いに認め合える社会が実現していると思うか」が 44.9%、「コ 行政の取り組みが改善されていると思うか」が 44.2%となっています。

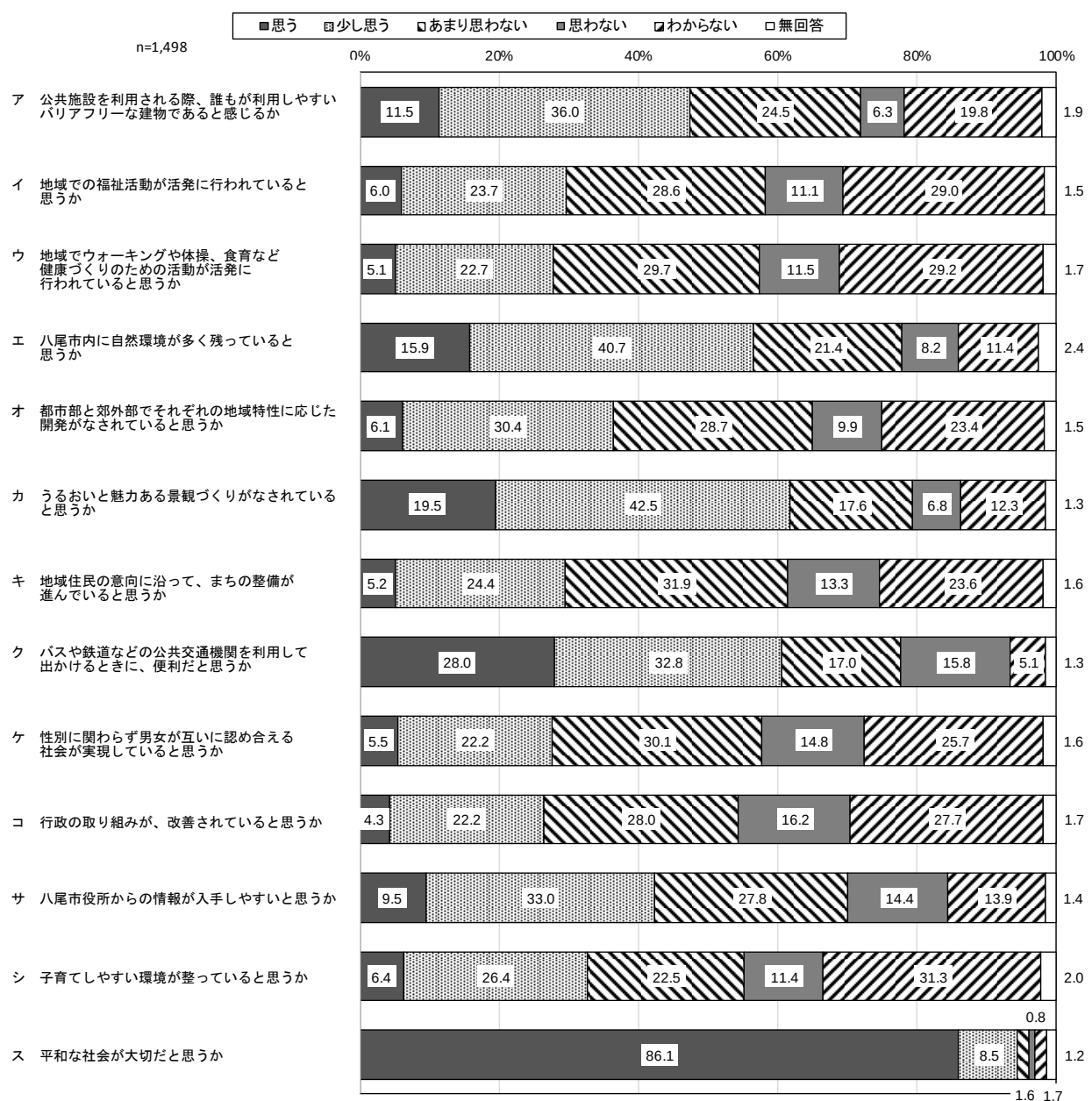


図 日ごろ感じていること

【問 27 ア あなたは、公共施設を利用される際、誰もが利用しやすいバリアフリーな建物であると感じますか。】

○「少し思う」の割合が 36.0%と最も高く、次いで「あまり思わない」の割合が 24.5%、「わからない」の割合が 19.8%となっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(47.5%)は、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(30.8%)を上回っています。

○年度別でみると、大きな差異はみられません。

○性別でみると、大きな差異はみられません。

○年齢別でみると、概ね年齢が低くなるにつれ“肯定的な意見”の割合が高くなっています。

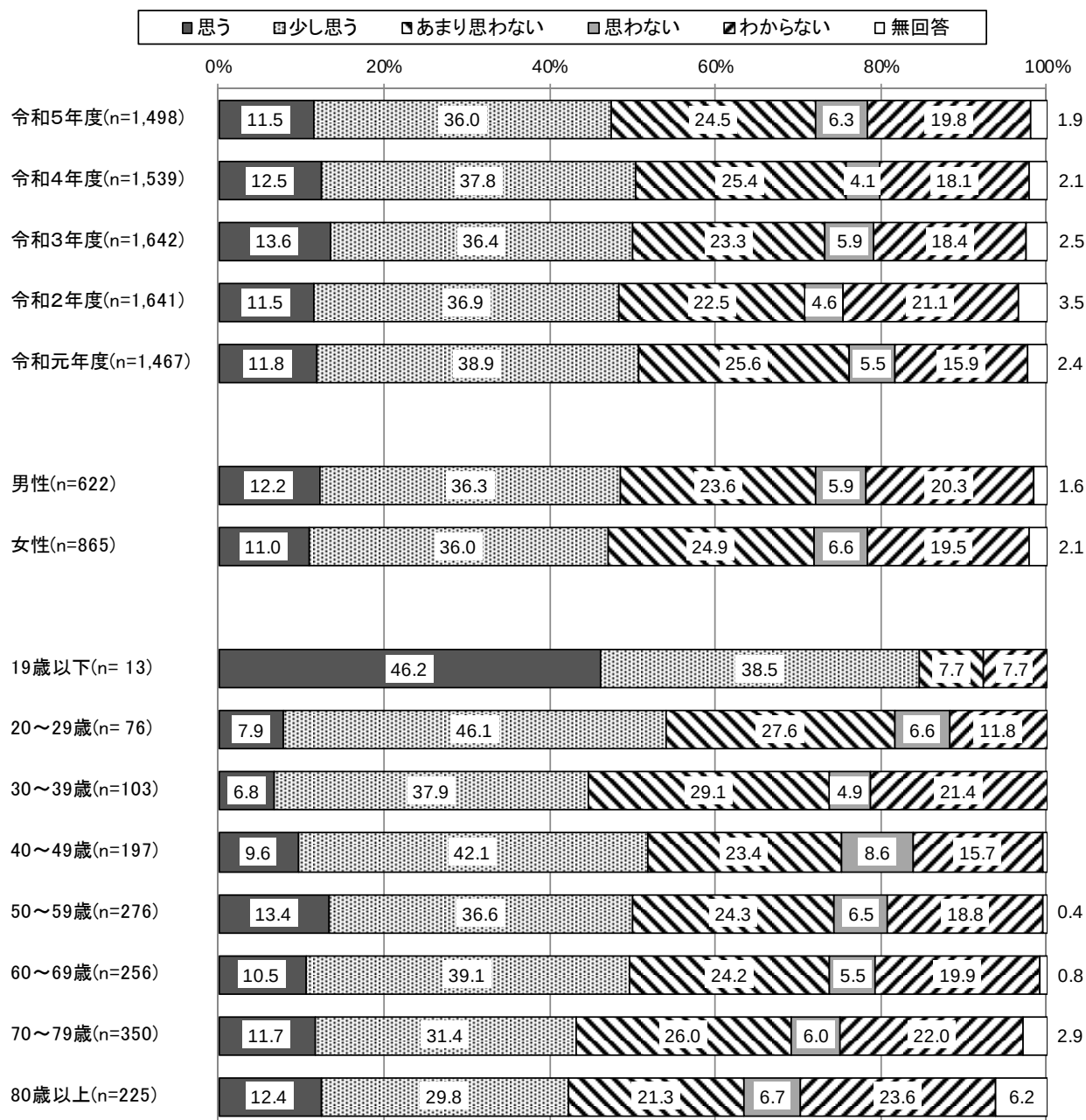


図 年度別・性別・年齢別 公共施設がバリアフリー化されているかの評価

【問 27 イ あなたは、地域での福祉活動が活発に行われていると思いますか。】

○「わからない」の割合が 29.0%と最も高く、次いで「あまり思わない」の割合が 28.6%、「少し思う」の割合が 23.7%となっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(29.7%)は、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(39.7%)を下回っています。

○年度別でみると、大きな差異はみられません。

○性別でみると、大きな差異はみられません。

○年齢別でみると、80 歳以上で“肯定的な意見”の割合が最も高くなっています。

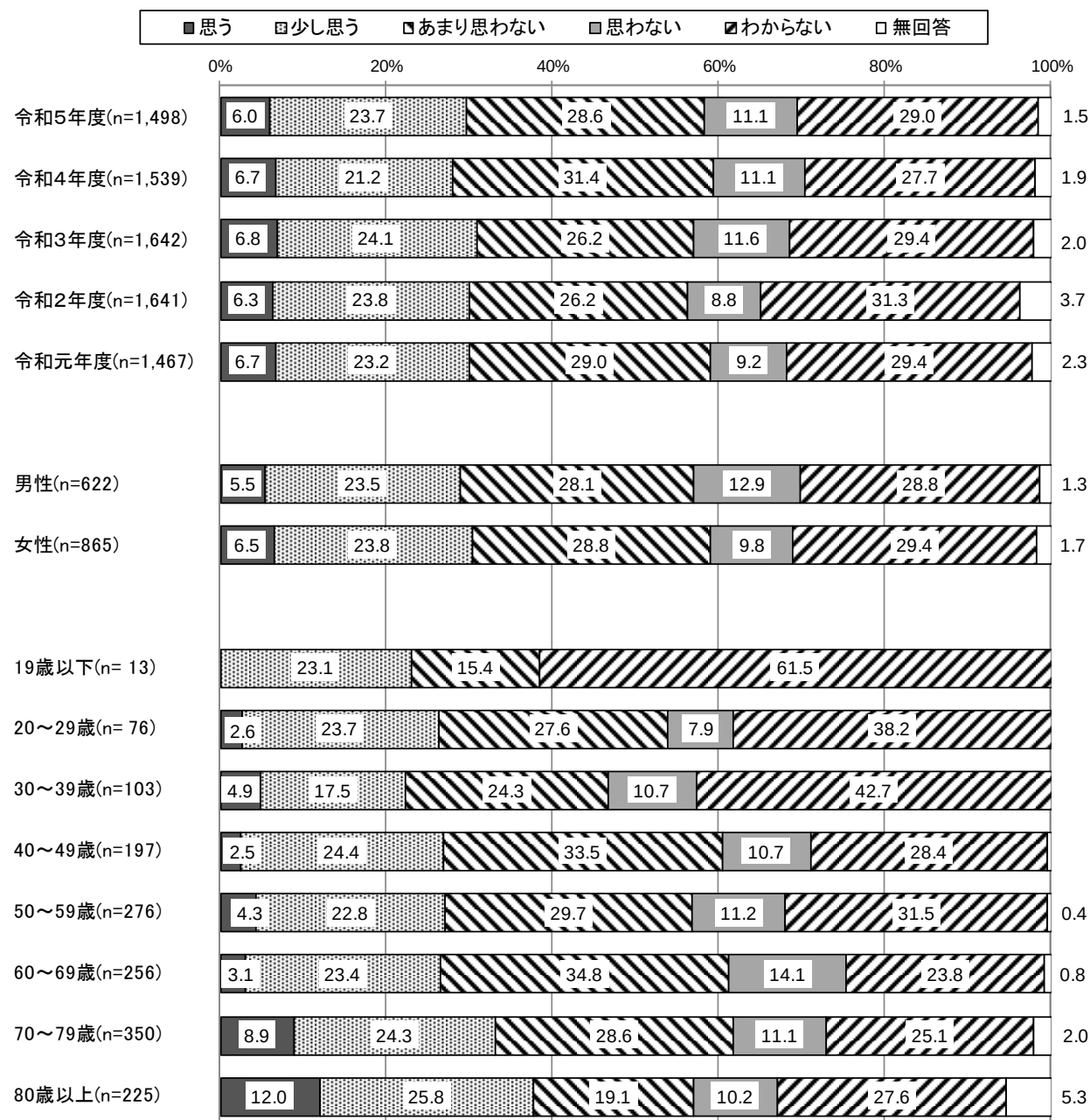


図 年度別・性別・年齢別 地域での福祉活動が活発に行われているかの評価

【問 27 ウ あなたは、地域でウォーキングや体操、食育など健康づくりのための活動が活発に行われていると思いますか。】

○「あまり思わない」の割合が 29.7%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 29.2%、「少し思う」の割合が 22.7%となっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(27.8%)は、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(41.2%)を下回っています。

○年度別でみると、大きな差異はみられません。

○性別でみると、大きな差異はみられません。

○年齢別でみると、40 歳以上で、年齢が高くなるにつれ“肯定的な意見”の割合が高くなっています。

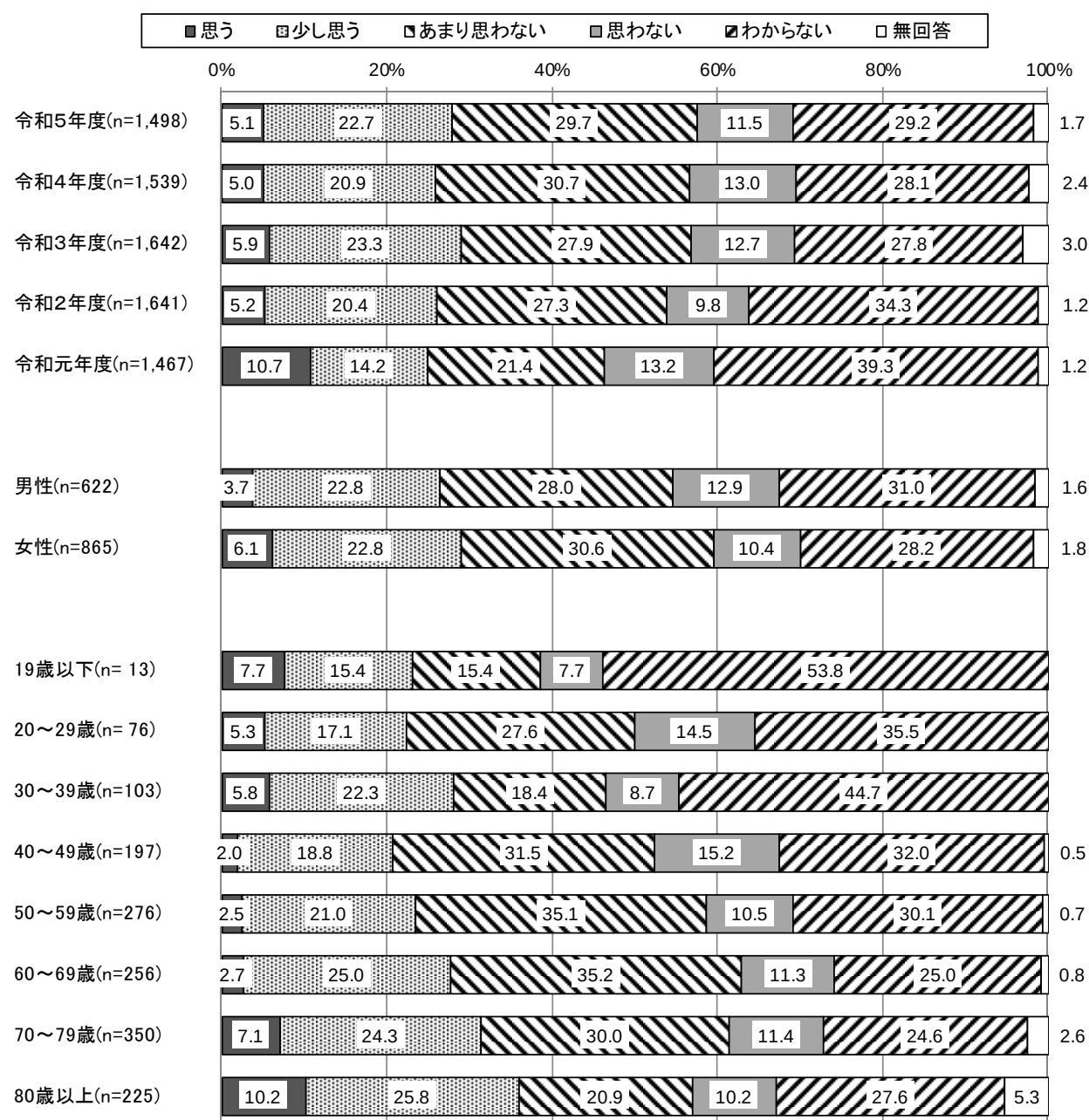


図 年度別・性別・年齢別 健康づくりのための活動の評価

【問 27 エ あなたは、八尾市内に自然環境が多く残っていると思いますか。】

○「少し思う」の割合が 40.7%と最も高く、次いで「あまり思わない」の割合が 21.4%、「思う」の割合が 15.9%となっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(56.6%)は、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(29.6%)を上回っています。

○年度別でみると、大きな差異はみられません。

○性別でみると、大きな差異はみられません。

○年齢別でみると、19 歳以下で“肯定的な意見”の割合が最も高くなっています。

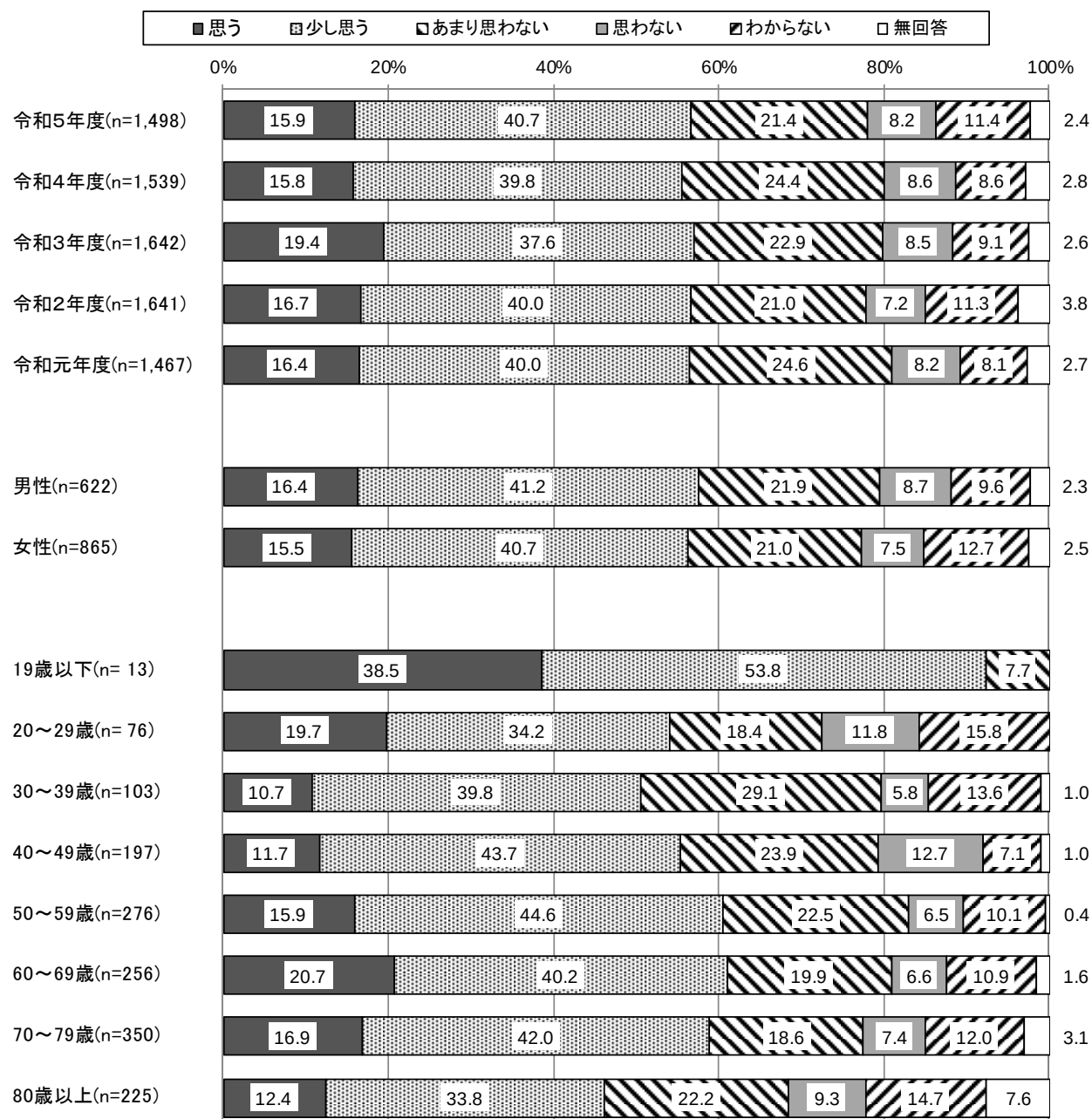


図 年度別・性別・年齢別 市内に自然環境が多く残っているかの評価

【問 27 オ 八尾市において、都市部ではそれぞれの地域特性に応じた住宅、工場、商店が立地し、郊外部では市街化が抑制され、自然環境の保全が図られていると思いますか。】

○「少し思う」の割合が 30.4%と最も高く、次いで「あまり思わない」の割合が 28.7%、「わからない」の割合が 23.4%となっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(36.5%)は、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(38.6%)を下回っています。

○年度別でみると、大きな差異はみられません。

○性別でみると、女性に比べ、男性で“否定的な意見”の割合が高くなっています。

○年齢別でみると、19 歳以下で“肯定的な意見”の割合が最も高くなっています。

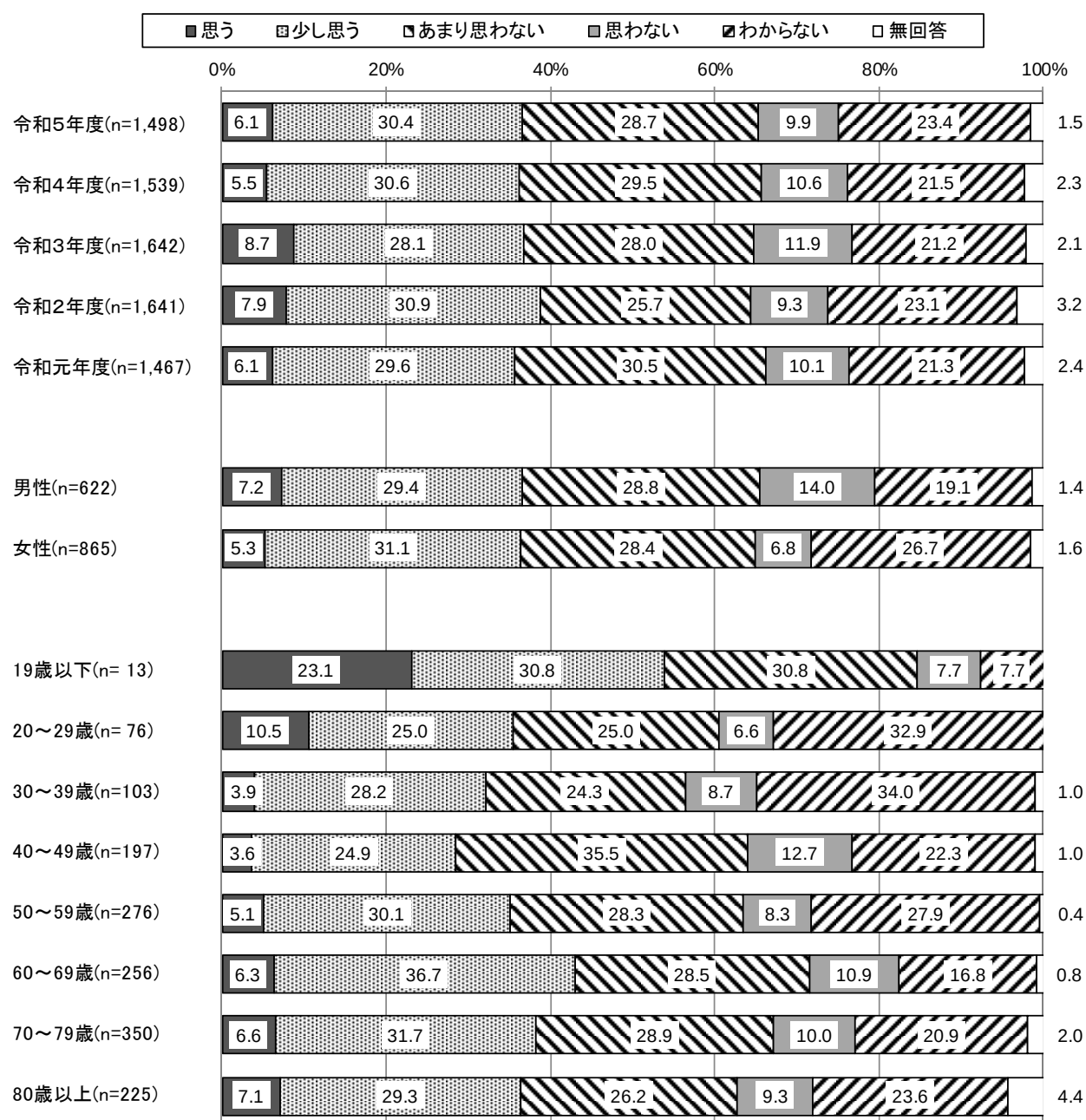


図 年度別・性別・年齢別 都市部と郊外部の地域特性に応じた土地利用がされているかの評価

【問 27 カ あなたは、八尾市の歴史的まちなみ景観や玉串川・長瀬川等の水路景観について、うるおいと魅力ある景観づくりがなされていると思いますか。】

○「少し思う」の割合が 42.5%と最も高く、次いで「思う」の割合が 19.5%、「あまり思わない」の割合が 17.6%となっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(62.0%)は、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(24.4%)を上回っています。

○年度別でみると、大きな差異はみられません。

○性別でみると、男性に比べ、女性で“肯定的な意見”の割合が高くなっています。

○年齢別でみると、70～79 歳で“肯定的な意見”の割合が最も高くなっています。

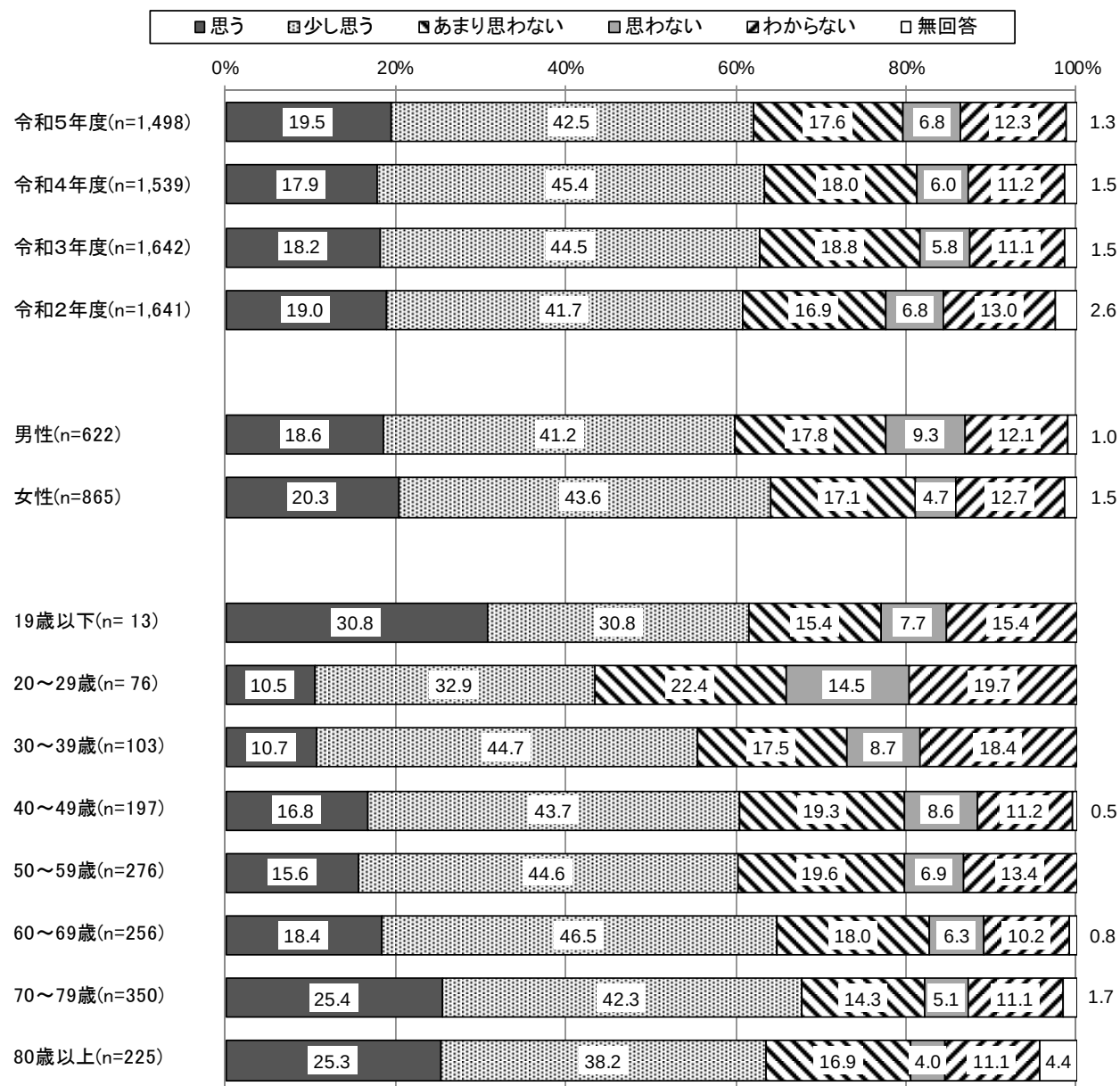


図 年度別・性別・年齢別 市内は良好な景観を形成しているかの評価

【問 27 キ あなたは、あなたのお住まいの地域のみなさんが考えている方向で、まちの整備が進んでいると思いますか。】

○「あまり思わない」の割合が 31.9%と最も高く、次いで「少し思う」の割合が 24.4%、「わからない」の割合が 23.6%となっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(29.6%)は、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(45.2%)を下回っています。

○年度別でみると、大きな差異はみられません。

○性別でみると、女性と比べ、男性で“否定的な意見”の割合が高くなっています。

○年齢別でみると、50～59 歳で“肯定的な意見”の割合が最も低くなっています。

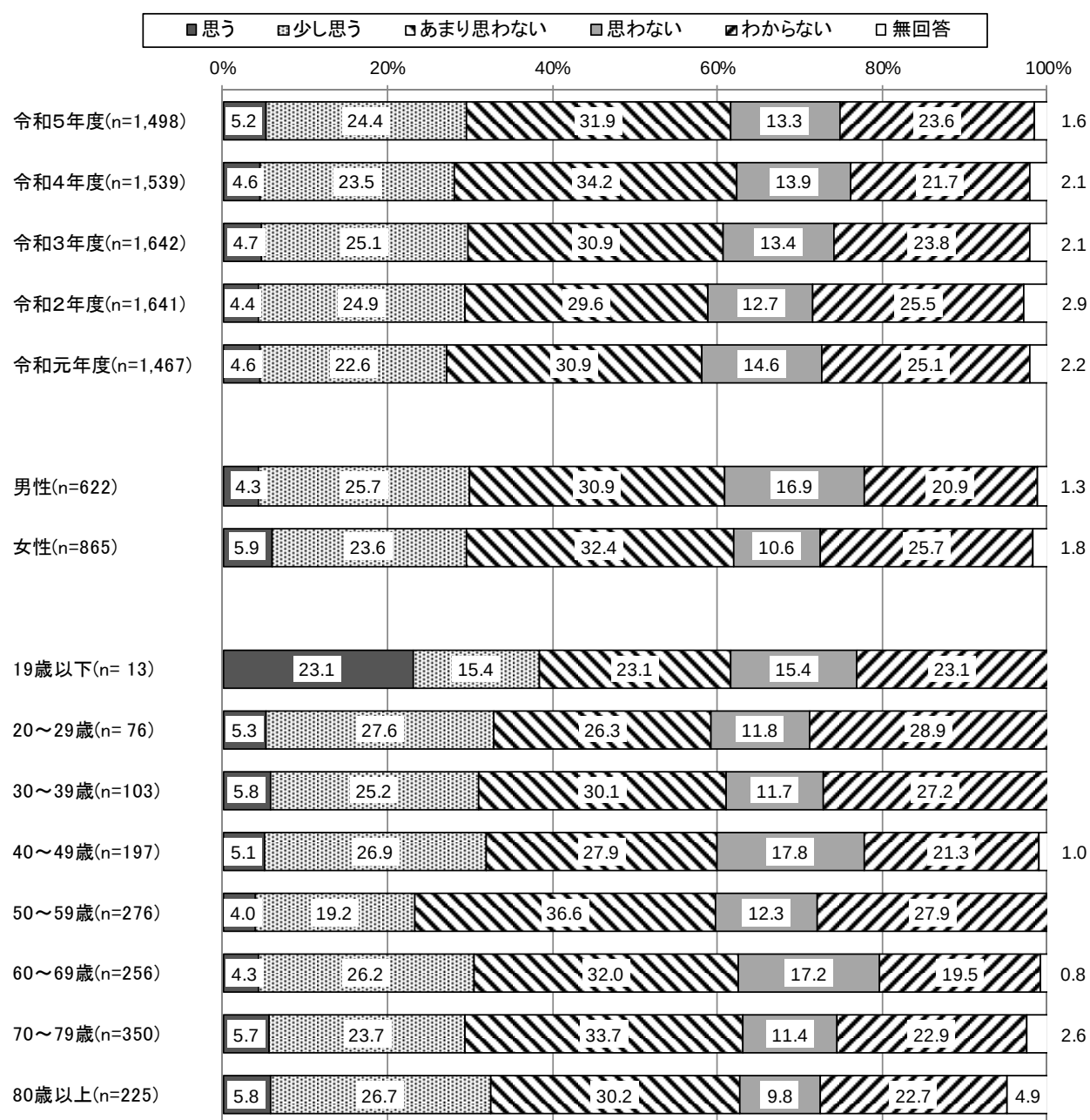


図 年度別・性別・年齢別 まちの整備が地域住民の意向に沿っているかの評価

【問 27 ク あなたは、バスや鉄道などの公共交通機関を利用して出かけるときに、便利だと思いますか。】

○「少し思う」の割合が 32.8%と最も高く、次いで「思う」の割合が 28.0%、「あまり思わない」の割合が 17.0%となっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(60.8%)は、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(32.8%)を上回っています。

○年度別でみると、令和4年度と比べ、“肯定的な意見”の割合が低くなっています。

○性別でみると、男性と比べ、女性で“否定的な意見”の割合が高くなっています。

○年齢別でみると、29 歳以下で“肯定的な意見”の割合が高い一方、80 歳以上では低くなっています。

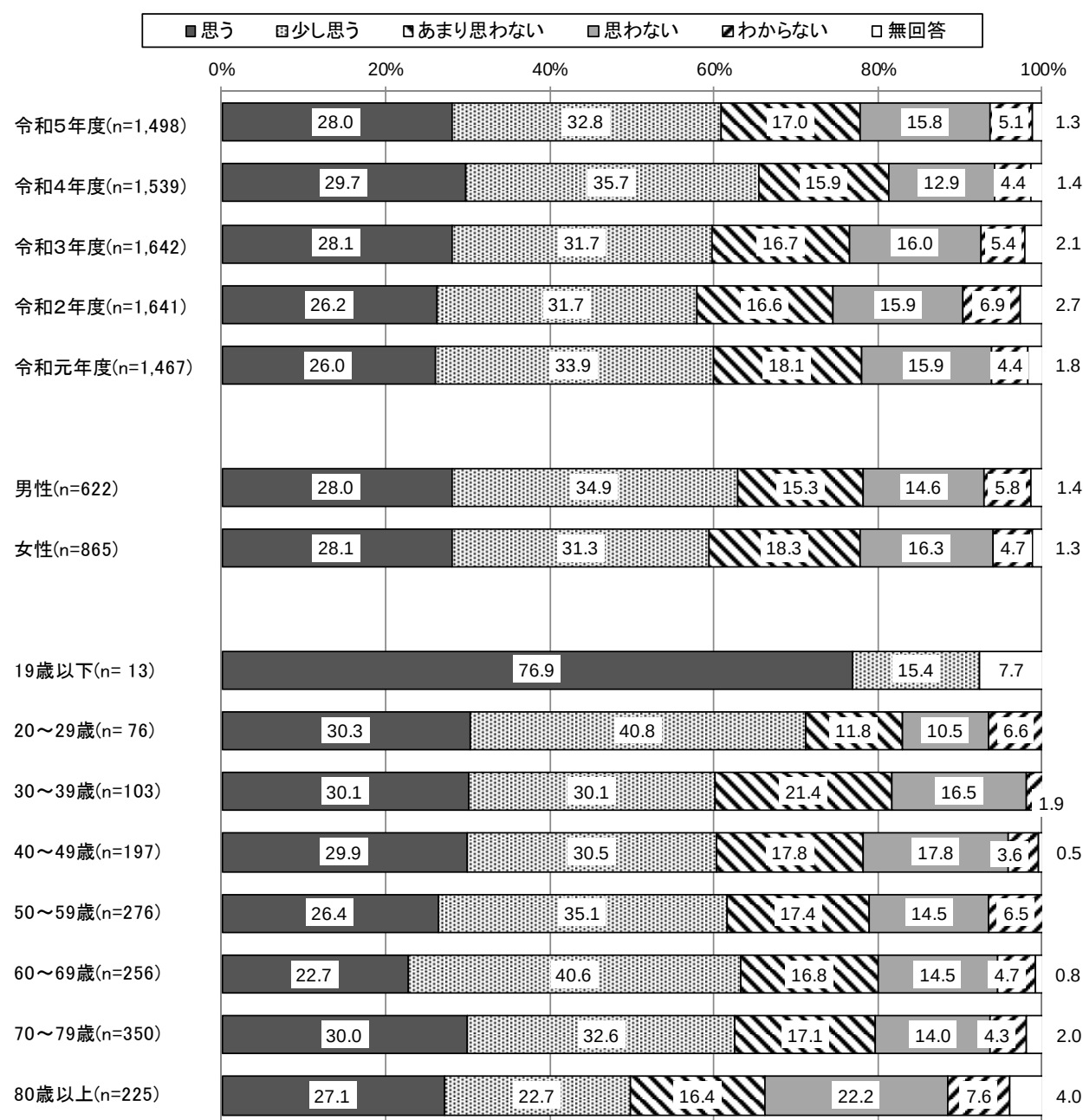


図 年度別・性別・年齢別 公共交通機関が便利であるかの評価

【問 27 ケ あなたは、性別に関わらず男女が互いに認め合える社会が実現していると思いますか。】

○「あまり思わない」の割合が 30.1%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 25.7%、「少し思う」の割合が 22.2%となっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(27.7%)は、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(44.9%)を下回っています。

○年度別でみると、大きな差異はみられません。

○性別でみると、女性に比べ、男性で“肯定的な意見”が高くなっています。

○年齢別でみると、19 歳以下で“肯定的な意見”の割合が高い一方、50～59 歳では低くなっています。

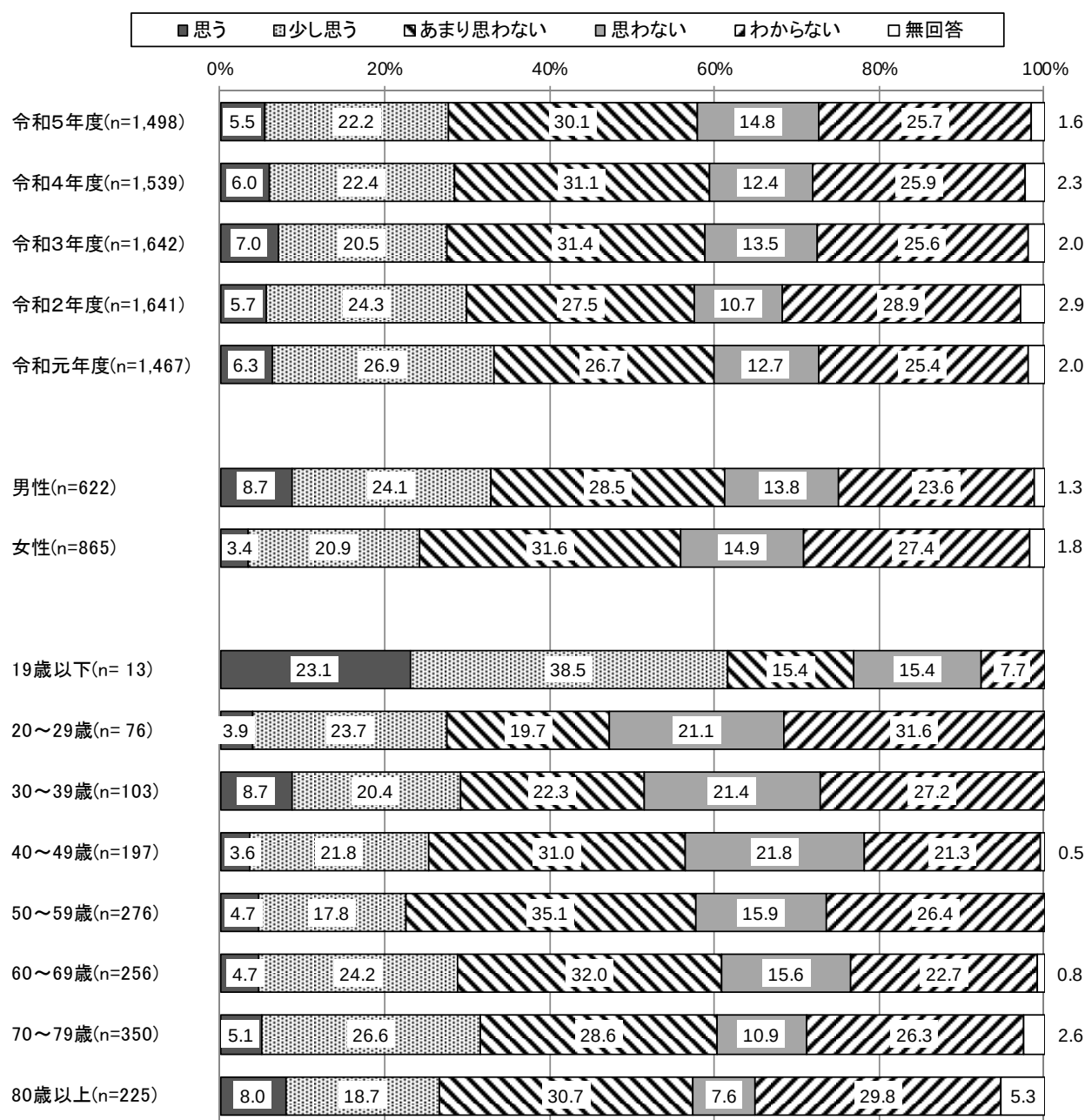


図 年度別・性別・年齢別 男女が互いに認め合える社会が実現しているかの評価

【問 27 コ あなたは、行政の取り組みが、改善されていると思いますか。】

○「あまり思わない」の割合が 28.0%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 27.7%、「少し思う」の割合が 22.2%となっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(26.5%)は、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(44.2%)を下回っています。

○年度別でみると、大きな差異はみられません。

○性別でみると、女性に比べ、男性で“肯定的な意見”の割合が高くなっています。

○年齢別でみると、30～39 歳で“肯定的な意見”の割合が最も低くなっています。

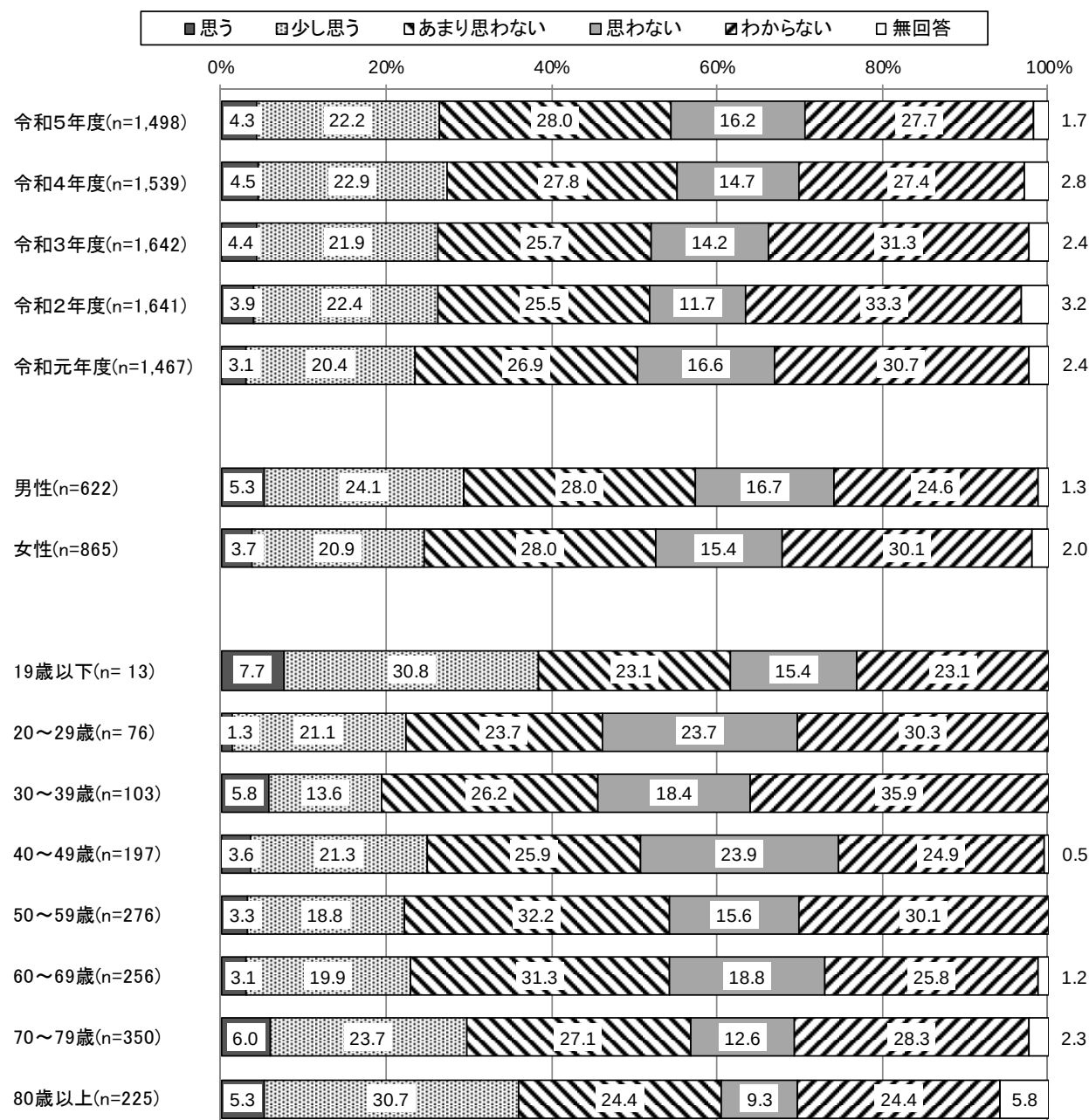


図 年度別・性別・年齢別 行政の取り組みが改善されているかの評価

【問 27 サ あなたは、八尾市役所からの情報が入手しやすいと思いますか。】

○「少し思う」の割合が 33.0%と最も高く、次いで「あまり思わない」の割合が 27.8%、「思わない」の割合が 14.4%となっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(42.5%)は、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(42.2%)とほぼ同じ割合になっています。

○年度別でみると、令和3年度以降、大きな差異はみられません。

○性別でみると、大きな差異はみられません。

○年齢別でみると、20～29 歳で“肯定的な意見”の割合が最も低くなっています。

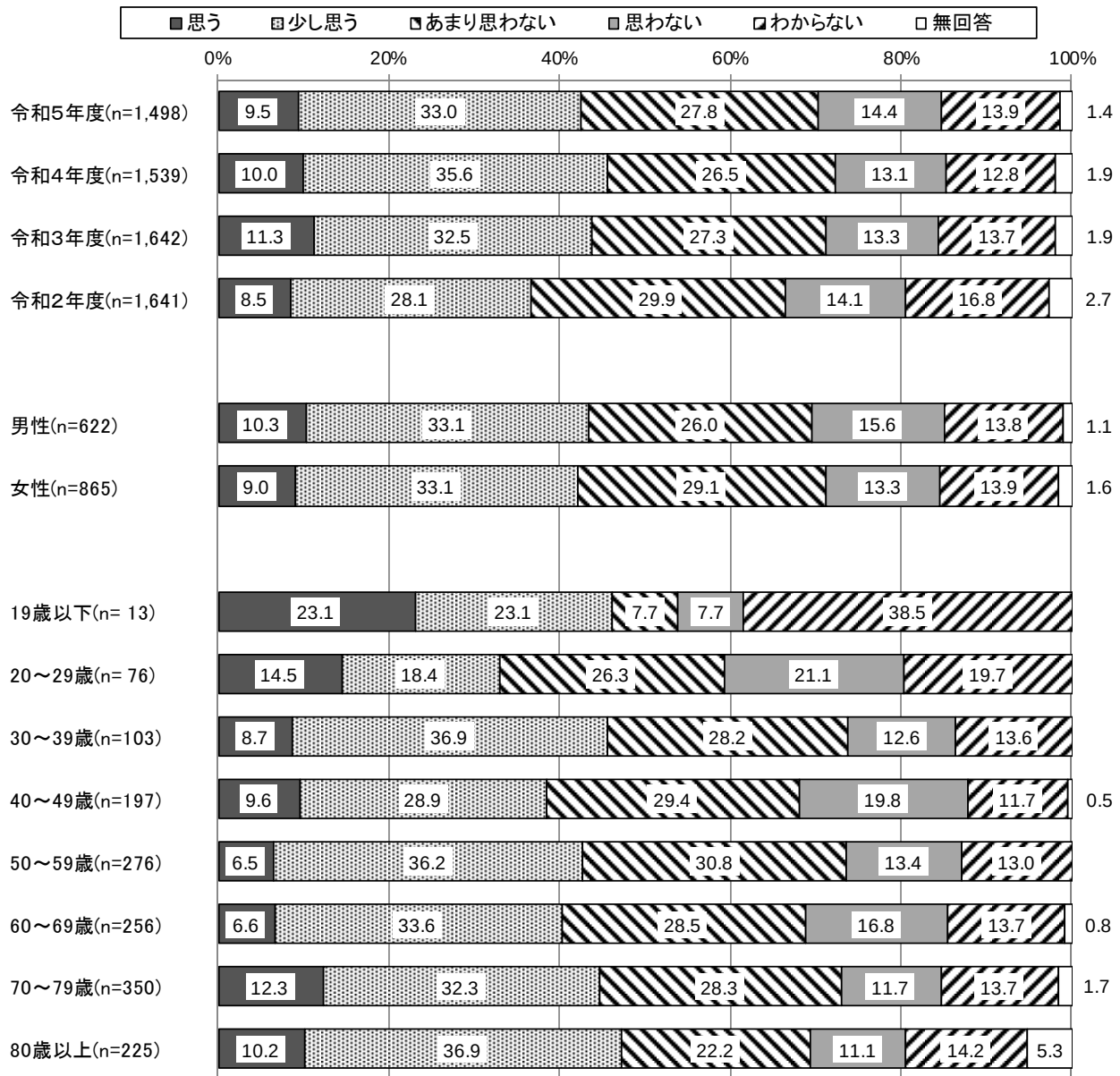


図 年度別・性別・年齢別 八尾市役所からの情報が入手しやすいかの評価

【問 27 シ あなたは、子育てしやすい環境が整っていると思いますか。】

○「わからない」の割合が 31.3%と最も高く、次いで「少し思う」の割合が 26.4%、「あまり思わない」の割合が 22.5%となっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(32.8%)は、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(33.9%)をわずかに下回っています。

○年度別でみると、大きな差異はみられません。

○性別でみると、女性に比べ、男性で“否定的な意見”の割合が高くなっています。

○年齢別でみると、20～29 歳で“肯定的な意見”の割合が最も低くなっています。

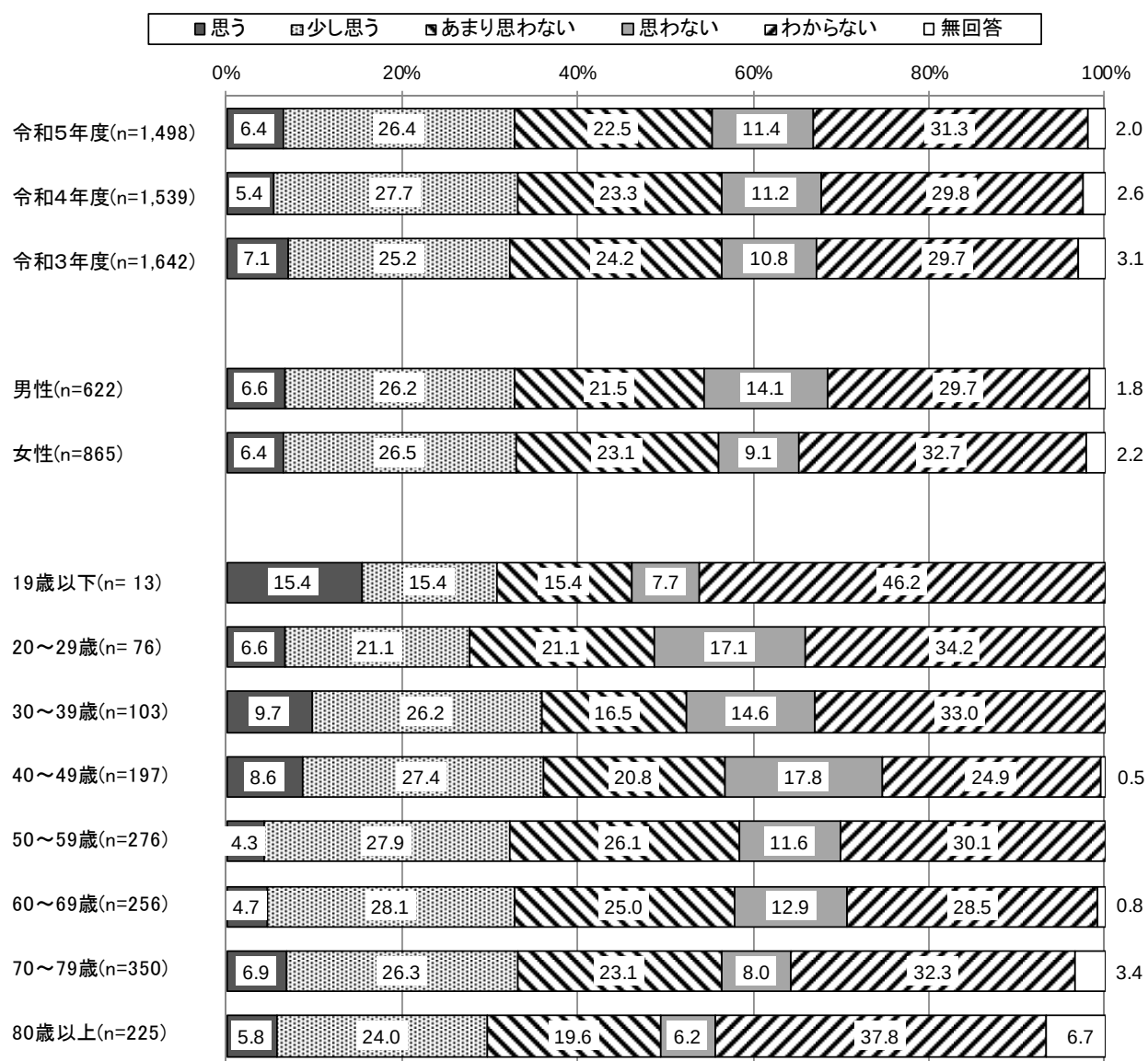


図 年度別・性別・年齢別 子育てしやすい環境が整っているかの評価

【問 27 ス あなたは、平和な社会が大切だと思いますか。】

○「思う」の割合が86.1%と最も高くなっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(94.6%)は、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(2.4%)を大きく上回っています。

○年度別でみると、大きな差異はみられません。

○性別でみると、大きな差異はみられません。

○年齢別でみると、全ての年代で“肯定的な意見”が9割以上となっています。

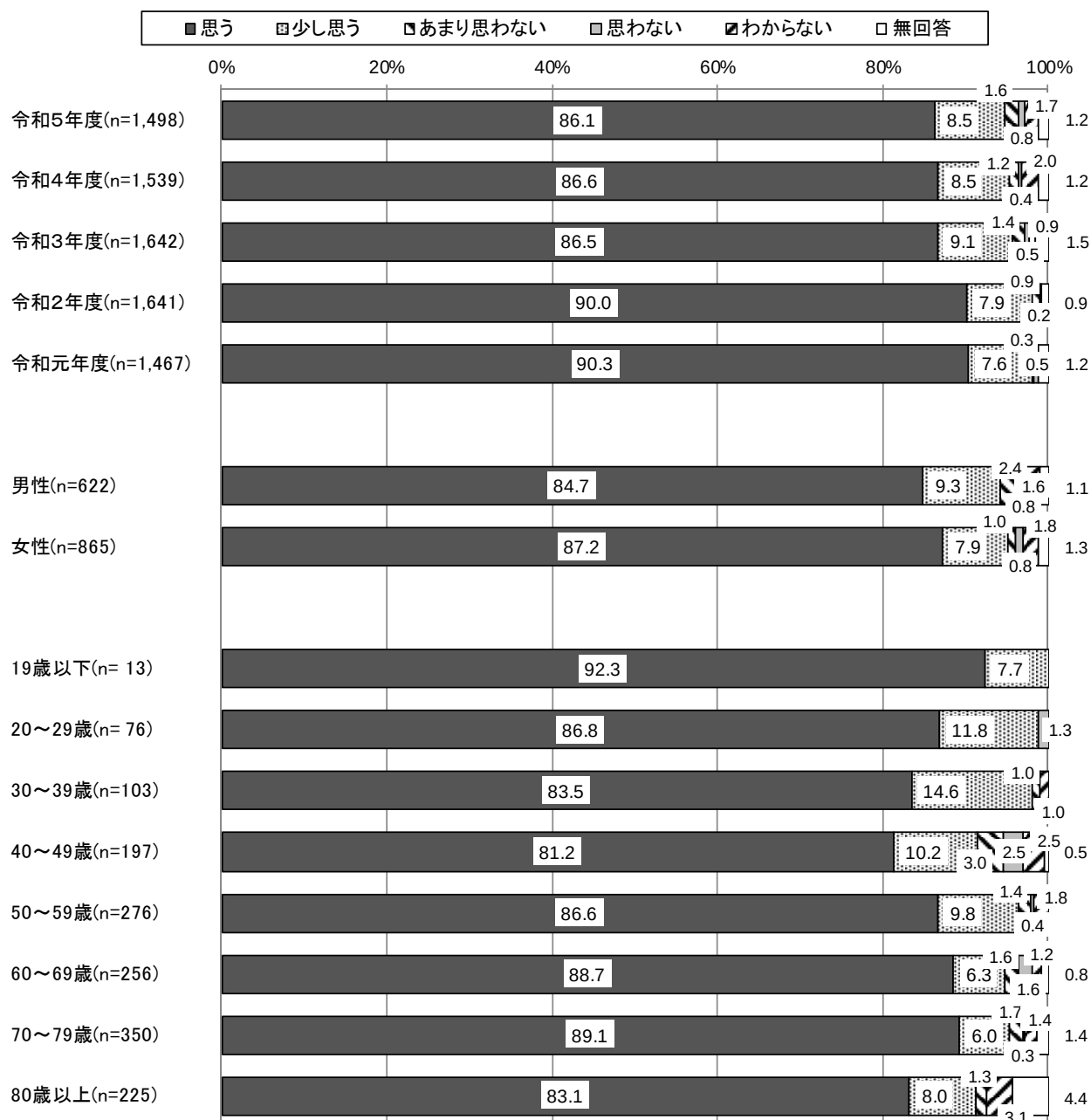


図 年度別・性別・年齢別 平和な社会について

4 八尾市の将来都市像の実現状況について

問 28 第6次総合計画を進めるにあたり、将来都市像を「つながり、かがやき、しあわせづく、成長都市 八尾」と定め、次のような社会の実現をめざしています。ア～コの項目ごとに、あなたの考えに最も近い番号それぞれ1つに○をつけてください。

○将来都市像の実現状況について全体の評価をみると、「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”は、「ア 温かく思いやりのある心をもって、さまざまな人と互いに寄り添いつながることができる」の割合が 60.8%で最も高く、次いで「エ 仮に八尾を離れたとしても、いつかは八尾に戻ってきたいという想いをもっている」(46.5%)、「ウ 社会的身分・人種・民族・信条・性・年齢・障がいの有無などにかかわらず、しあわせを八尾で実感できている」(45.4%)となっています。

○一方、「思わない」と「あまり思わない」をあわせた“否定的な意見”は「キ 魅力が広く知られ、あらゆる人材や企業が活発に活動し、活気にあふれ、注目される「世界に魅力が広がるまち」となっている」の割合が 44.3%で最も高く、次いで「イ 夢と志を持ち、生きがいを感じ、自分らしくかがやいている」(43.0%)、「ク 市民自らが環境に対し取り組みを行う「日常の暮らしが快適で環境にやさしいまち」となっている」(39.1%)となっています。

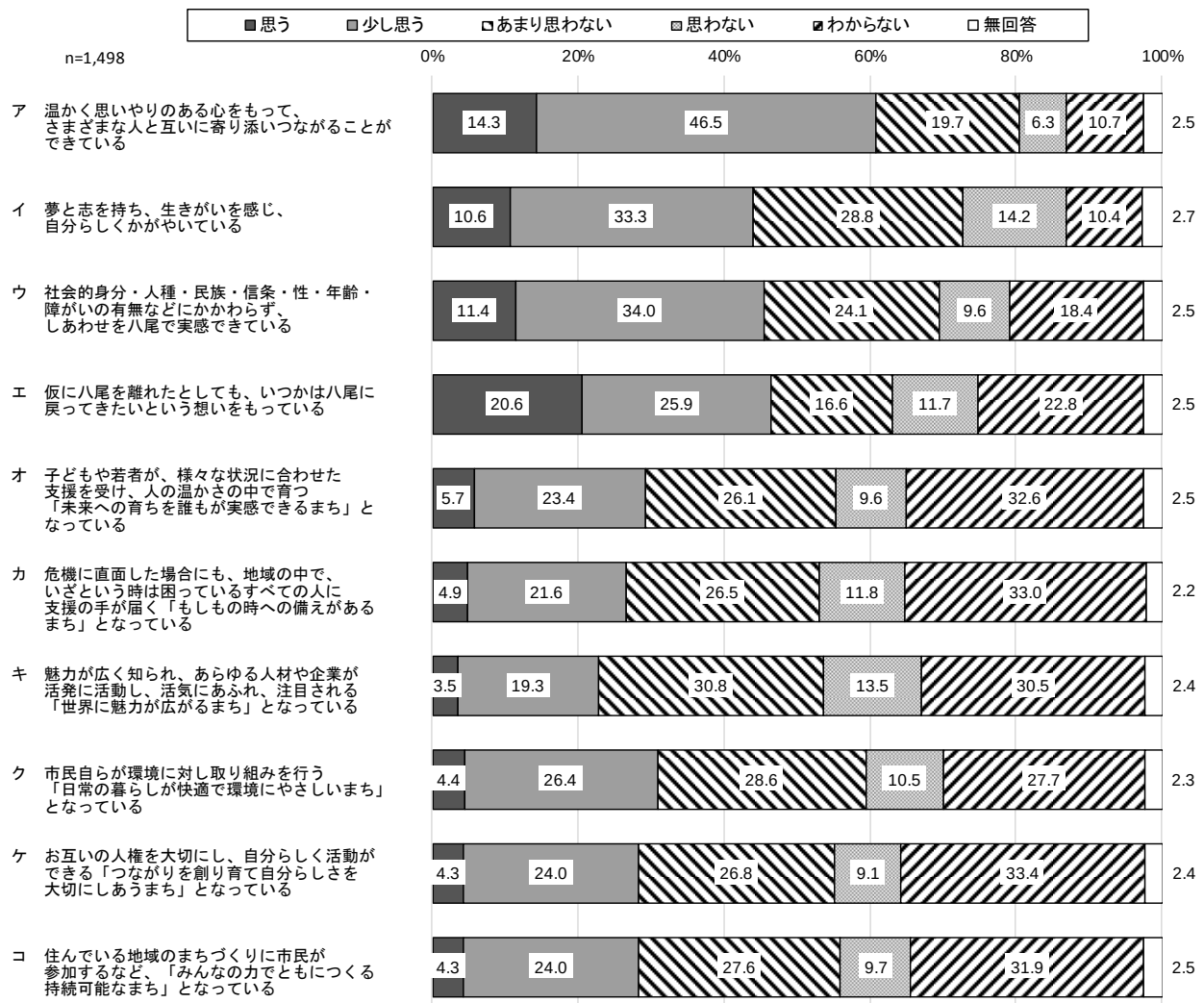


図 将来都市像の実現状況についての考え

【問 28 ア 私は、温かく思いやりのある心をもって、さまざまな人と互いに寄り添いつながることができる。】

○「少し思う」の割合が 46.5%と最も高くなっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(60.8%)は、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(26.0%)を上回っています。

○年度別でみると、大きな差異はみられません。

○性別でみると、男性に比べ、女性で“肯定的な意見”の割合が高くなっています。

○年齢別でみると、全ての年代で“肯定的な意見”の割合が高くなっており、5割以上となっています。

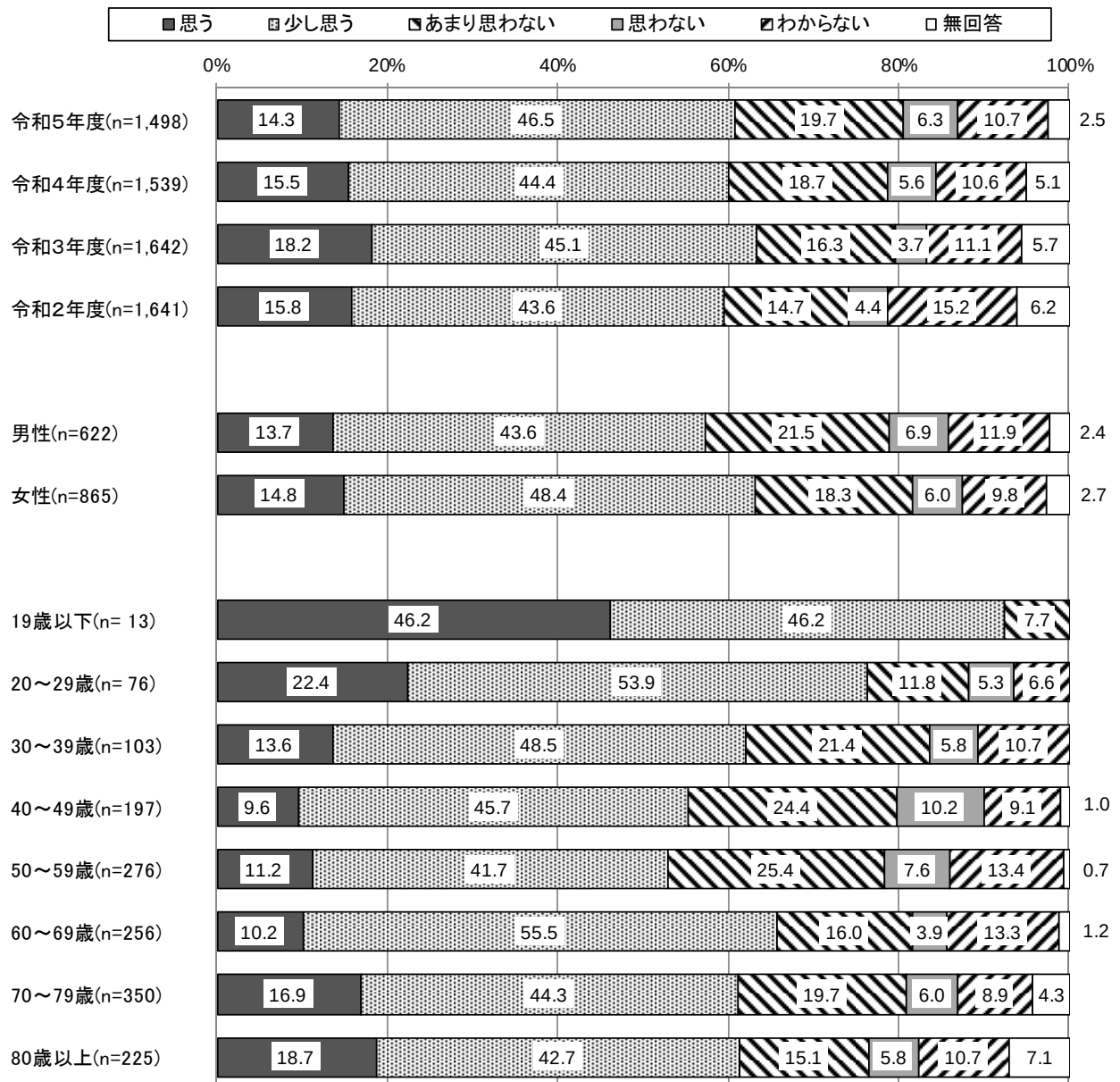


図 年度別・性別・年齢別 思いやりのある心で人と寄り添いつながること

【問 28 イ 私は、夢と志を持ち、生きがいを感じ、自分らしくかがやいている。】

○「少し思う」の割合が 33.3%と最も高くなっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(43.9%)は、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(43.0%)をわずかに上回っています。

○年度別でみると、令和3年度以降、“肯定的な意見”の割合は年々低くなっています。

○性別でみると、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

○年齢別でみると、50～59 歳で“肯定的な意見”の割合が最も低くなっています。

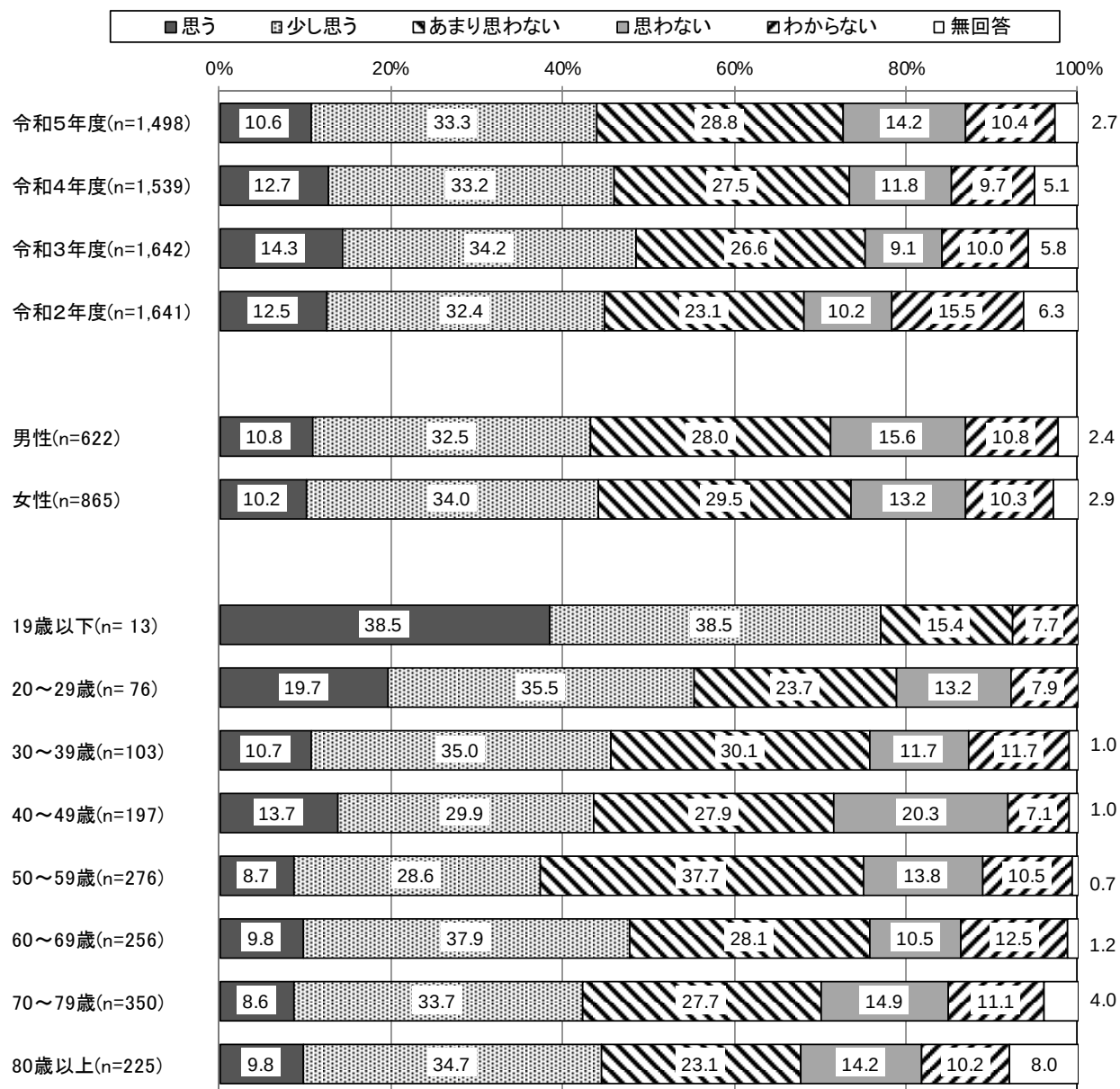


図 年度別・性別・年齢別 夢と志を持ち、生きがいを感じ、自分らしくかがやくこと

【問 28 ウ 私は、社会的身分・人種・民族・信条・性・年齢・障がいの有無などにかかわらず、しあわせを八尾で実感できている。】

○「少し思う」の割合が 34.0%と最も高くなっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(45.4%)は、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(33.7%)を上回っています。

○年度別でみると、「わからない」の割合が高くなっています。

○性別でみると、男性に比べ、女性で“肯定的な意見”の割合が高くなっています。

○年齢別でみると、19 歳以下で“肯定的な意見”の割合が高くなっています。

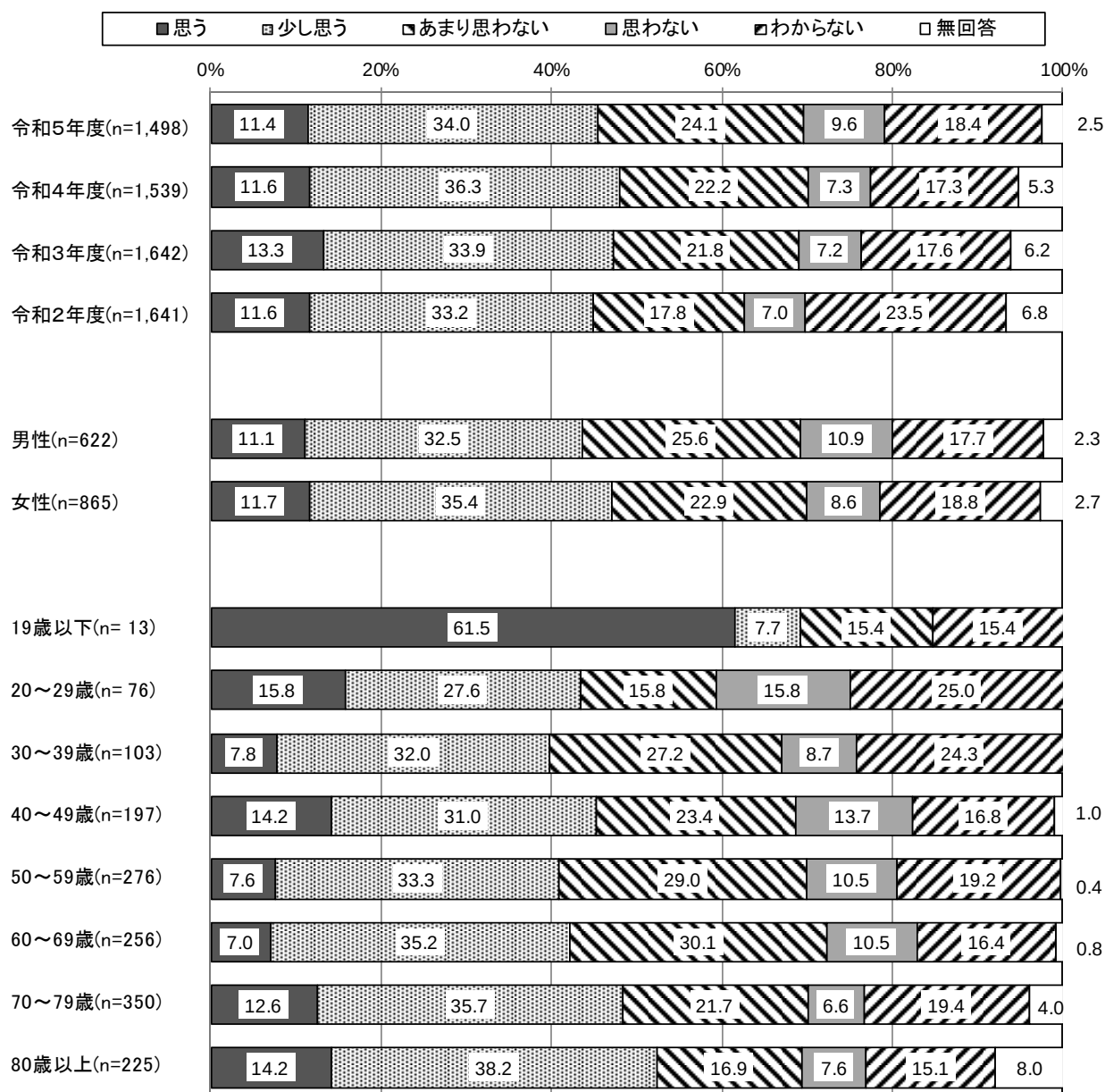


図 年度別・性別・年齢別 しあわせを八尾で実感できること

【問 28 エ 私は、仮に八尾を離れたとしても、いつかは八尾に戻ってきたいという想いをもっている。】

○「少し思う」の割合が 25.9%と最も高くなっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(46.5%)は、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(28.3%)を上回っています。

○年度別でみると、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

○性別でみると、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

○年齢別でみると、19 歳以下で“肯定的な意見”の割合が高くなっている一方、30～39 歳では“肯定的な意見”の割合が低くなっています。

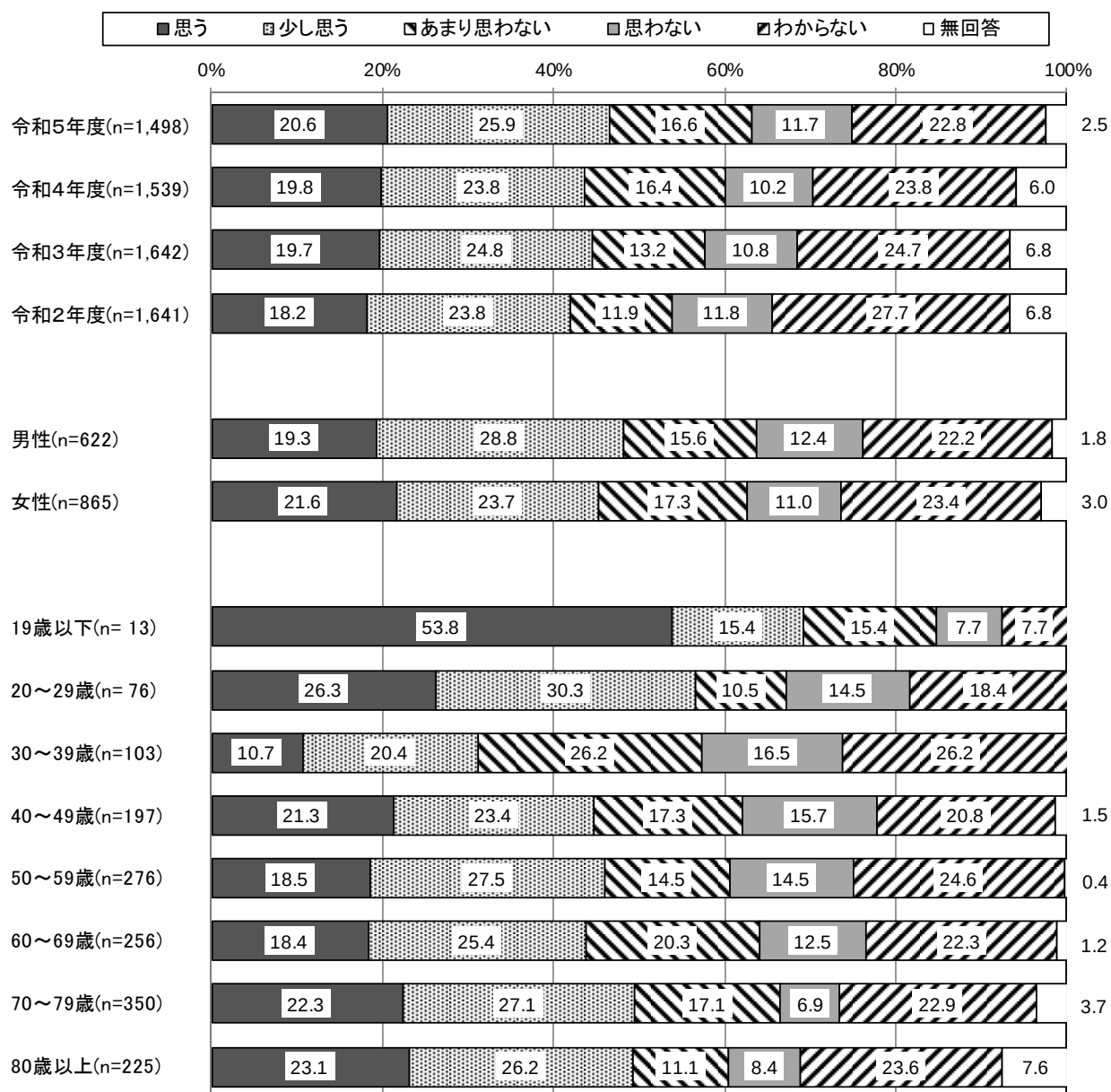


図 年度別・性別・年齢別 八尾を離れても、いつかは八尾に戻ってきたいという想い

【問 28 オ 八尾市は、子どもや若者が、様々な状況に合わせた支援を受け、人の温かさの中で育つ「未来への育ちを誰もが実感できるまち」となっている。】

○「わからない」の割合が 32.6%と最も高くなっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(29.1%)は、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(35.7%)を下回っています。

○年度別でみると、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

○性別でみると、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

○年齢別でみると、19 歳以下で“肯定的な意見”の割合が最も高くなっています。

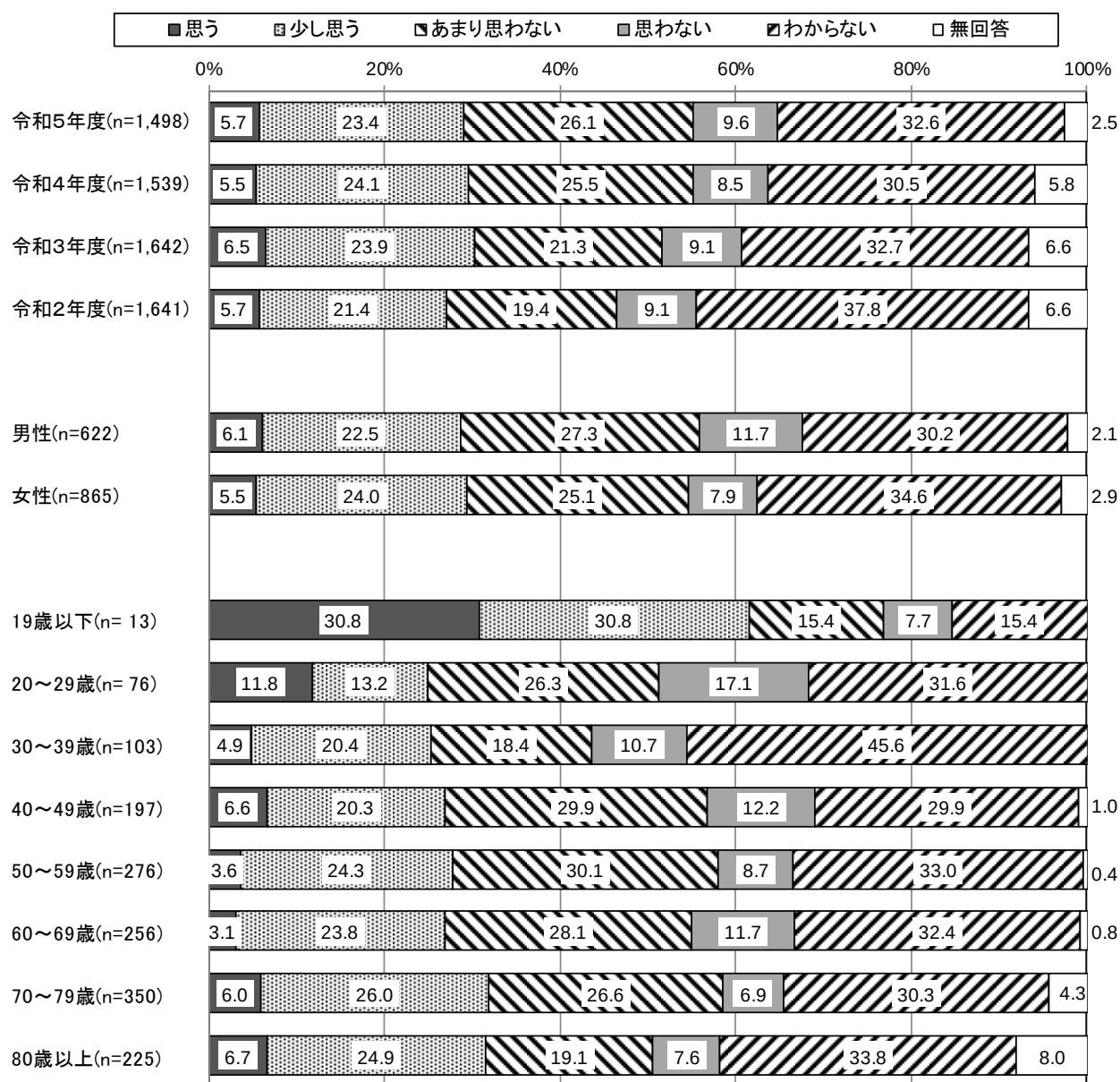


図 年度別・性別・年齢別 「未来への育ちを誰もが実感できるまち」となっていること

【問 28 カ 八尾市は、危機に直面した場合にも、地域の中で、いざという時は困っているすべての人に支援の手が届く「もしもの時への備えがあるまち」となっている。】

○「わからない」の割合が 33.0%と最も高くなっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(26.5%)は、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(38.3%)を下回っています。

○年度別でみると、“否定的な意見”の割合が年々高くなっています。

○性別でみると、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

○年齢別でみると、19 歳以下を除き、概ね年齢が高くなるにつれ“肯定的な意見”の割合が高くなっています。

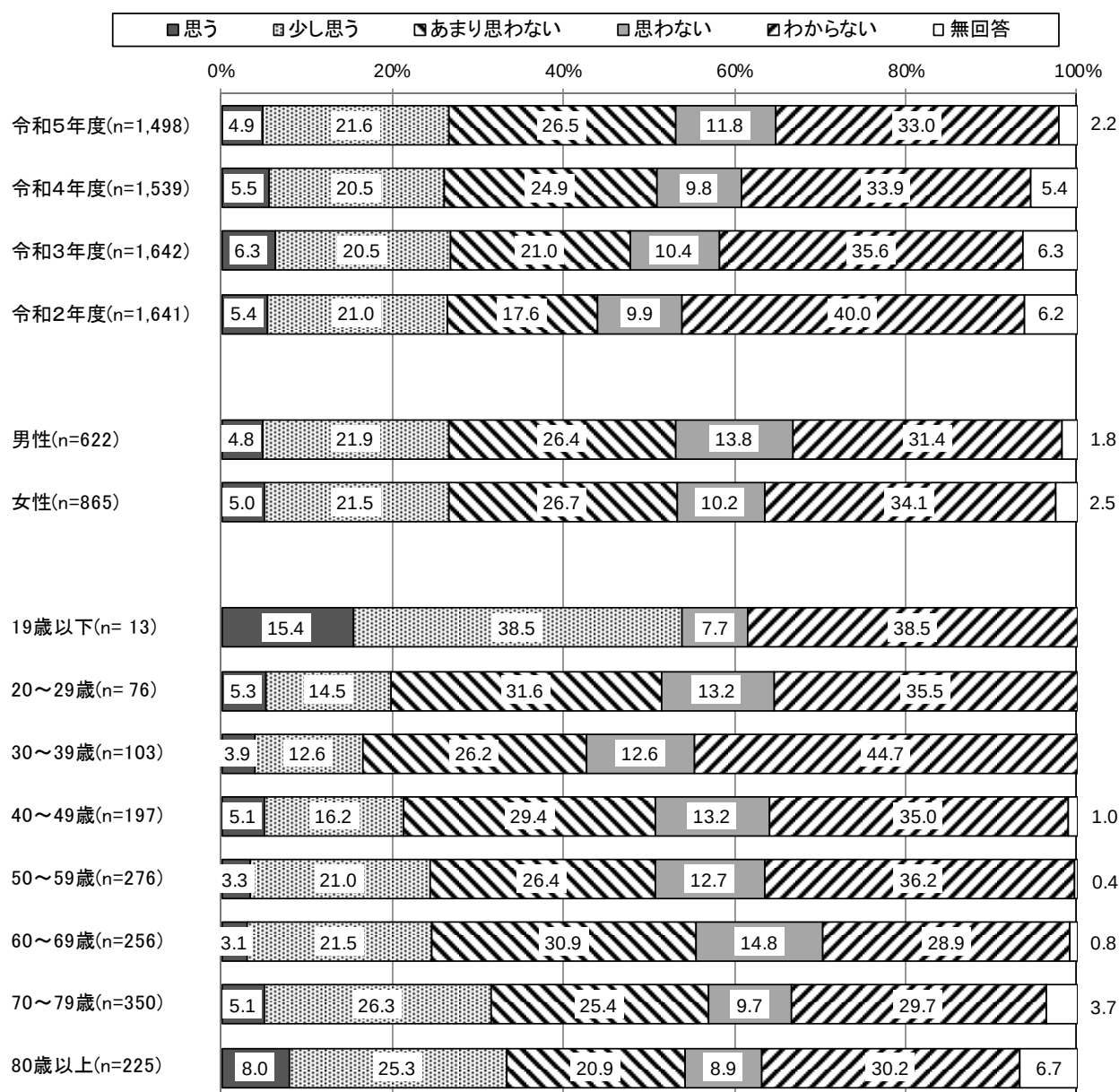


図 年度別・性別・年齢別 「もしもの時への備えがあるまち」となっていること

【問 28 キ 八尾市は、魅力が広く知られ、あらゆる人材や企業が活発に活動し、活気にあふれ、注目される「世界に魅力が広がるまち」となっている。】

○「あまり思わない」の割合が 30.8%と最も高くなっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(22.8%)は、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(44.3%)を下回っています。

○年度別でみると、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

○性別でみると、女性に比べ、男性で“否定的な意見”の割合が高くなっています。

○年齢別でみると、40～49 歳で“肯定的な意見”の割合が最も低くなっています。

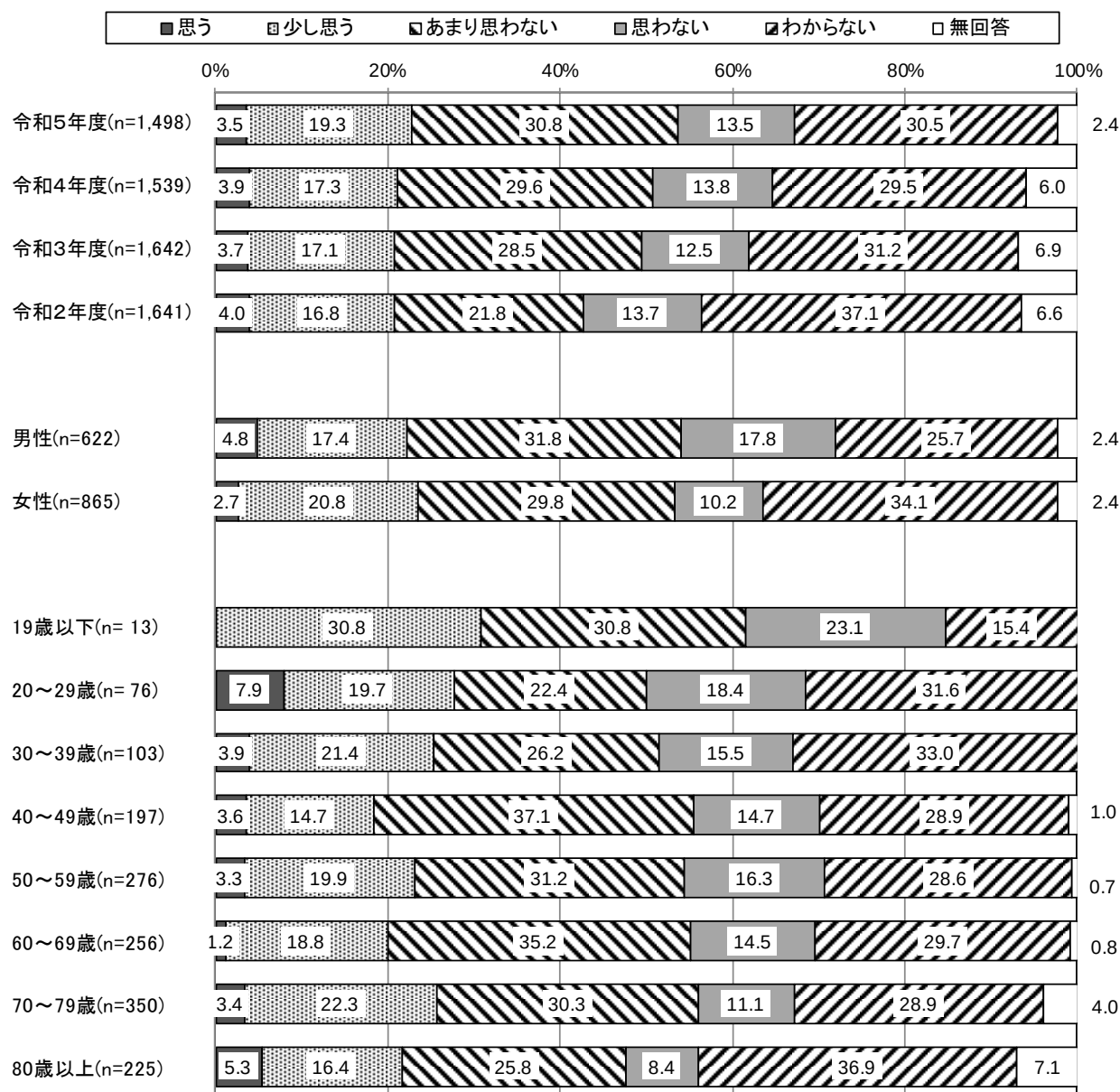


図 年度別・性別・年齢別 「世界に魅力が広がるまち」となっていること

【問 28 ク 八尾市は、市民自らが環境に対し取り組みを行う「日常の暮らしが快適で環境にやさしいまち」となっている。】

○「あまり思わない」の割合が 28.6%と最も高くなっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(30.8%)は、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(39.1%)を下回っています。

○年度別でみると、令和3年度以降、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

○性別でみると、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

○年齢別でみると、19 歳以下と 70 歳以上で“肯定的な意見”の割合が高くなっています。

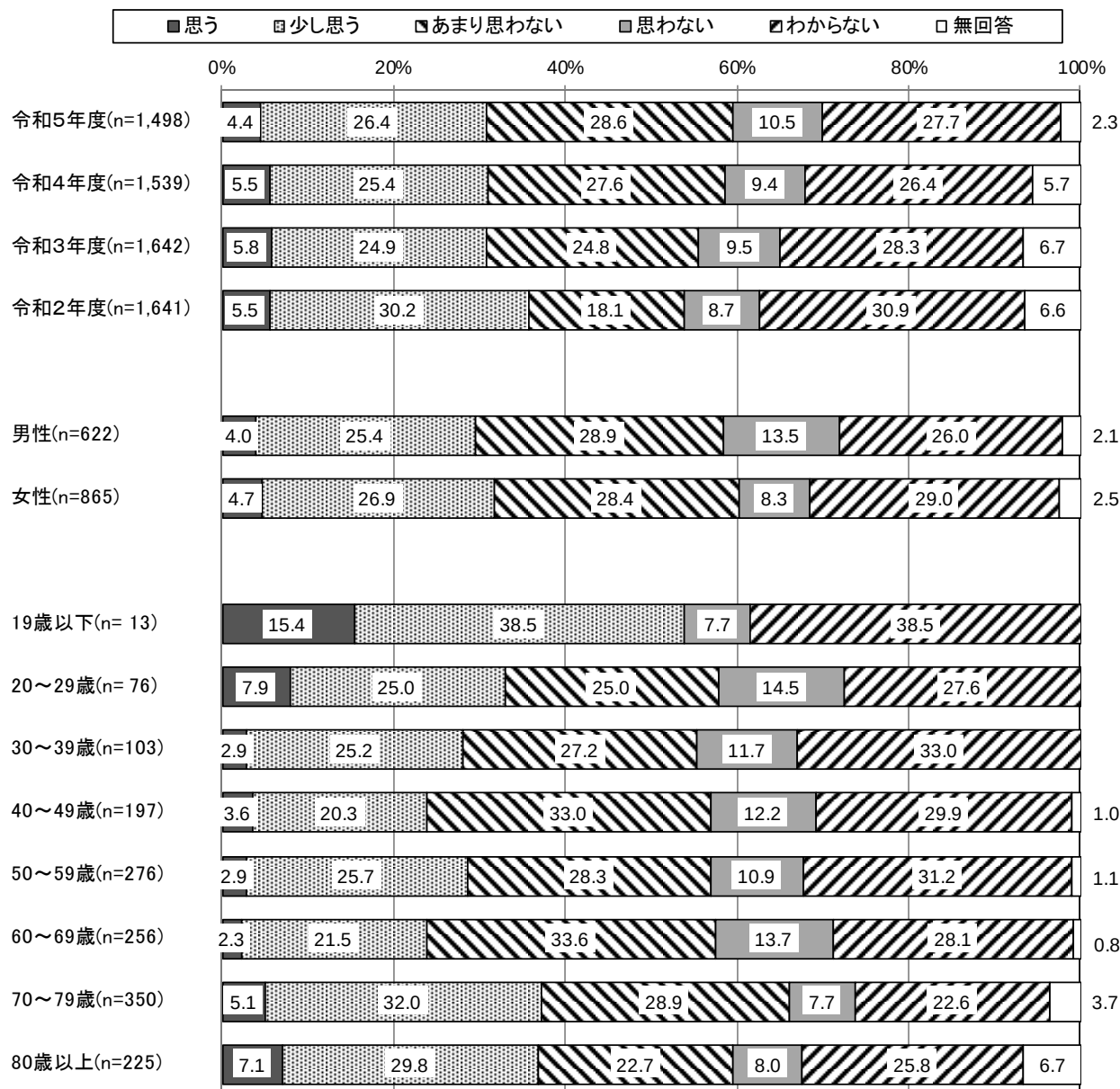


図 年度別・性別・年齢別 「日常の暮らしが快適で環境にやさしいまち」となっていること

【問 28 ケ 八尾市は、お互いの人権を大切にし、自分らしく活動ができる「つながりを創り育て自分らしさを大切にしようまち」となっている。】

○「わからない」の割合が 33.4%と最も高くなっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(28.3%)は、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(35.9%)を下回っています。

○年度別でみると、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

○性別でみると、女性と比べ、男性で“否定的な意見”の割合が高くなっています。

○年齢別でみると、20～29 歳及び 40～69 歳で“肯定的な意見”の割合が低くなっています。

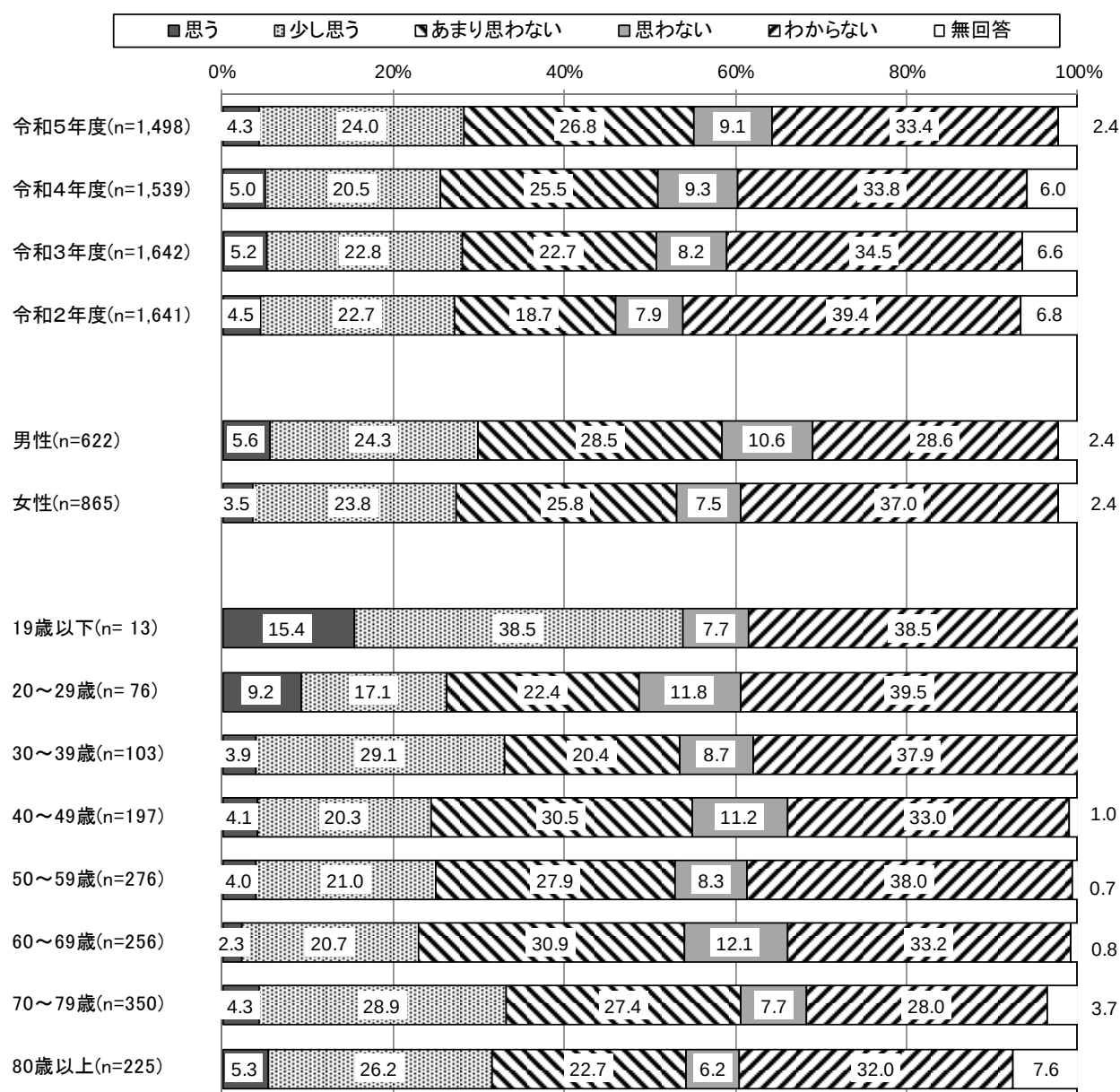


図 年度別・性別・年齢別 「つながりを創り育て自分らしさを大切にしようまち」となっていること

【問 28 コ 八尾市は、住んでいる地域のまちづくりに市民が参加するなど、「みんなの力でともにつくる持続可能なまち」となっている。】

○「わからない」の割合が 31.9%と最も高くなっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(28.3%)は、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(37.3%)を下回っています。

○年度別でみると、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

○性別でみると、女性に比べ、男性で“否定的な意見”の割合が高くなっています。

○年齢別でみると、40～69 歳で“肯定的な意見”の割合が低くなっています。

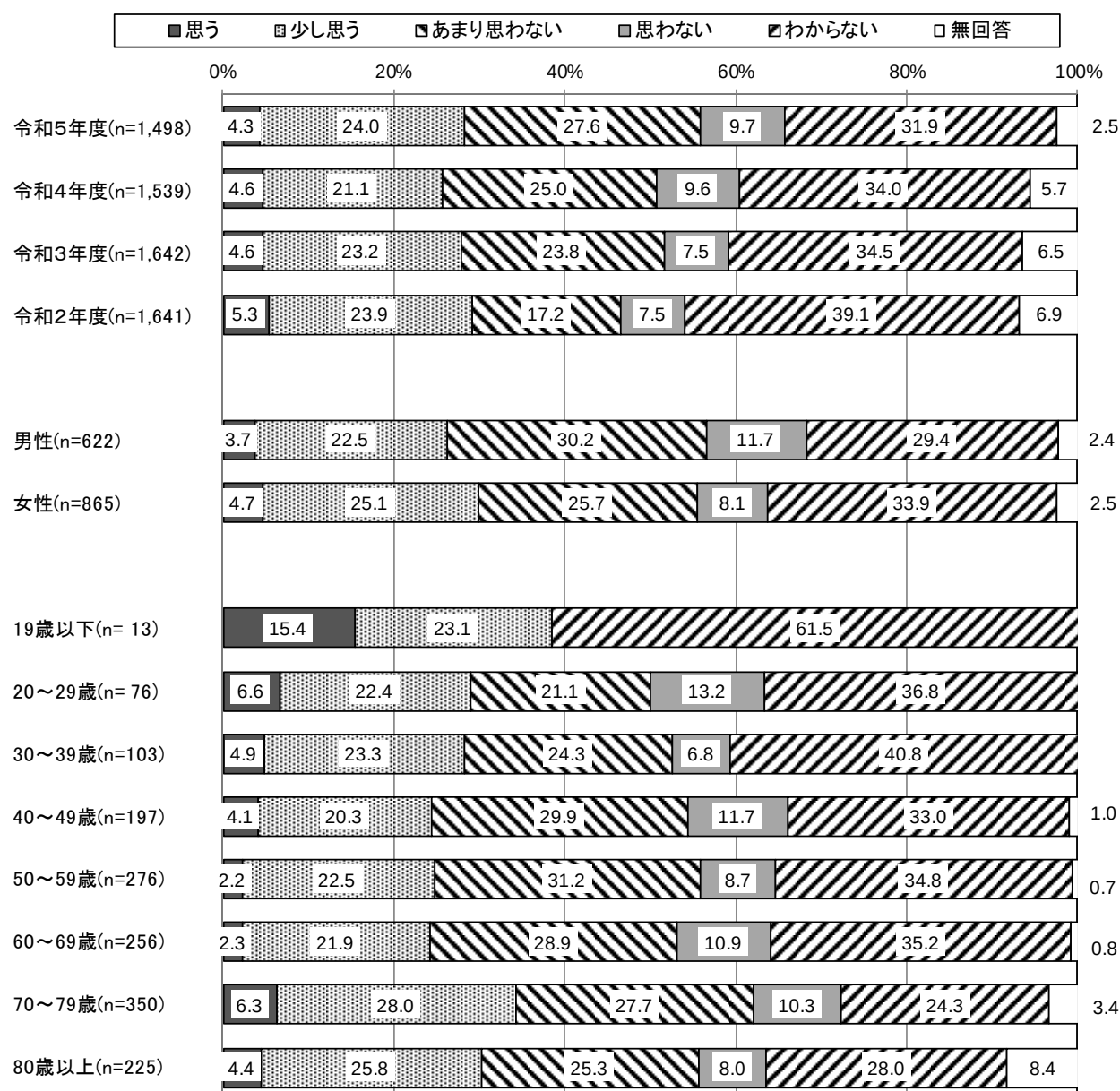


図 年度別・性別・年齢別 「みんなの力でともにつくる持続可能なまち」となっていること

5 公共施設の利用状況について

問 29 あなたは、八尾市の公共施設をこの1年間でどれだけ利用しましたか。ア～サの項目ごとに、利用した場合は年間の利用回数を、利用しなかった場合は「0」と記入してください。

【過去1年間の利用の有無】

○過去1年間における公共施設の利用状況の全体をみると、「利用した」の割合は「市役所庁舎」が72.5%と最も高く、次いで「出張所・コミュニティセンター・人権コミュニティセンター」(42.6%)、「図書館」(28.6%)となっています。

○一方、「利用しなかった」の割合は「福祉施設(桂・安中老人福祉センター)」、「青少年施設(桂・安中青少年会館)」、「青少年施設(青少年センター、青少年野外活動センター「アクトランド YAO」)」、「運動広場等」、「福祉施設(社会福祉会館・会館内の老人センターを含む)」が9割を超えています。

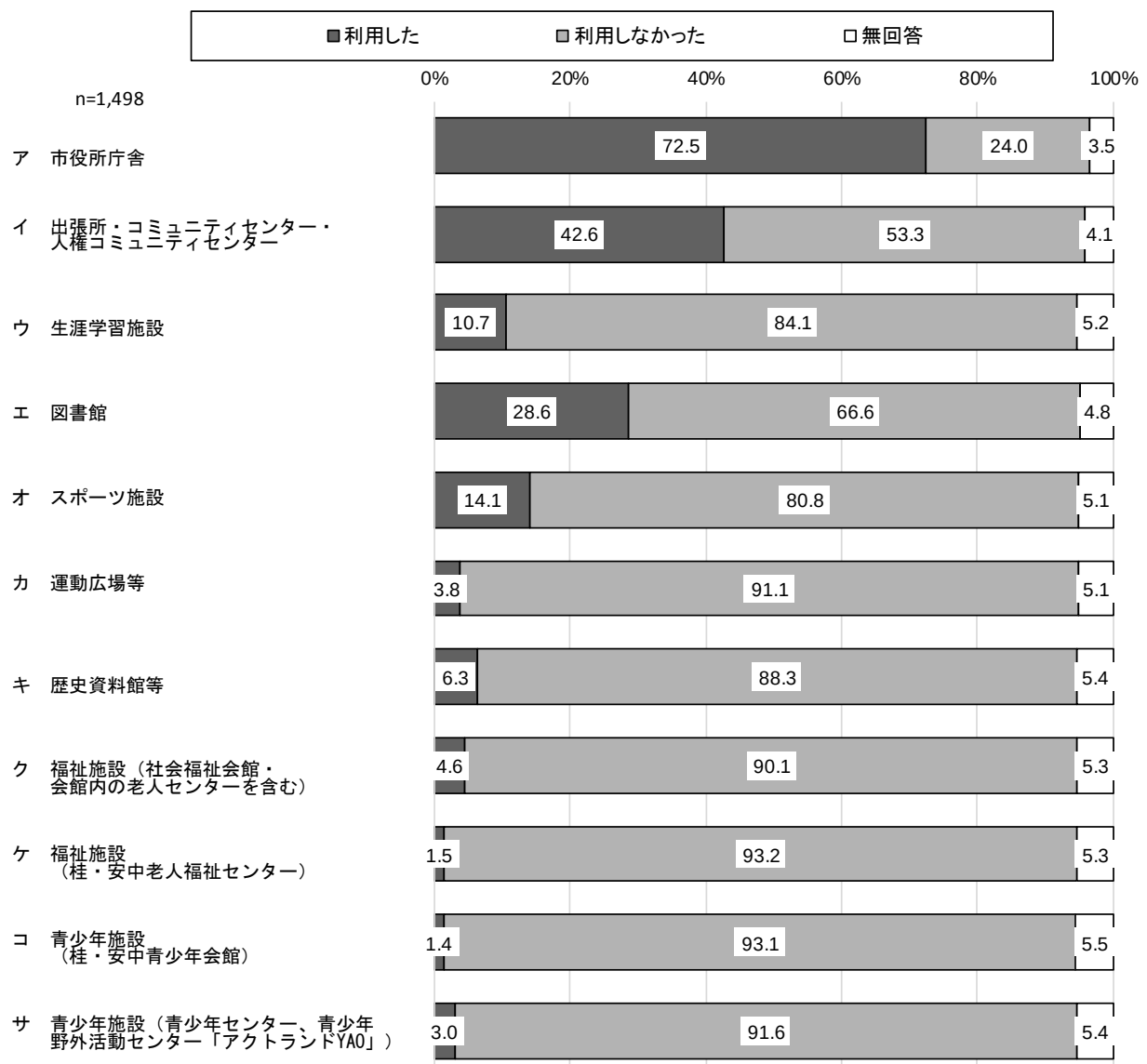


図 公共施設の利用の有無

【利用回数】

○過去1年間における公共施設の利用回数の全体をみると、“10 回以上”利用した割合では「福祉施設（桂・安中老人福祉センター）」が 43.5%と最も高く、次いで「図書館」（32.9%）、「福祉施設（社会福祉会館・会館内の老人センター含む）」（31.9%）となっています。

○一方、“10 回未満”の利用では、「歴史資料館」の割合が 98.9%で最も高く、次いで「市役所庁舎」（95.6%）、「生涯学習施設」（92.5%）、「出張所・コミュニティセンター・人権コミュニティセンター」（90.4%）が 9 割を超えています。

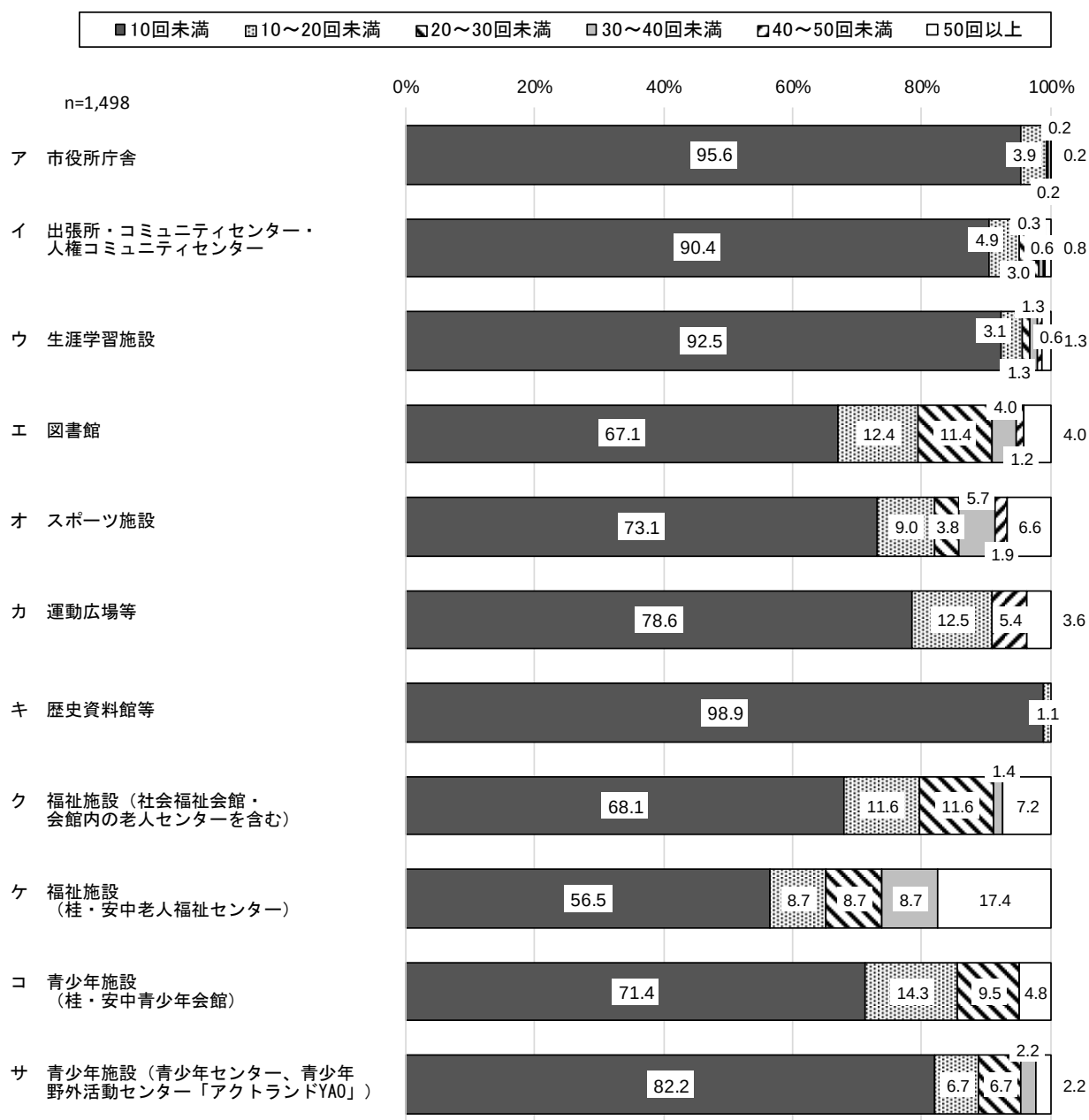


図 公共施設の利用回数

問 29 ア 市役所庁舎

- 「利用した」の割合が 72.4%、「利用しなかった」の割合が 24.0%となっています。
- 年度別でみると、令和3年度以降、「利用した」の割合が年々高くなっています。
- 性別でみると、大きな差異はみられません。
- 年齢別でみると、20～79 歳で「利用した」の割合が7割以上となっています。

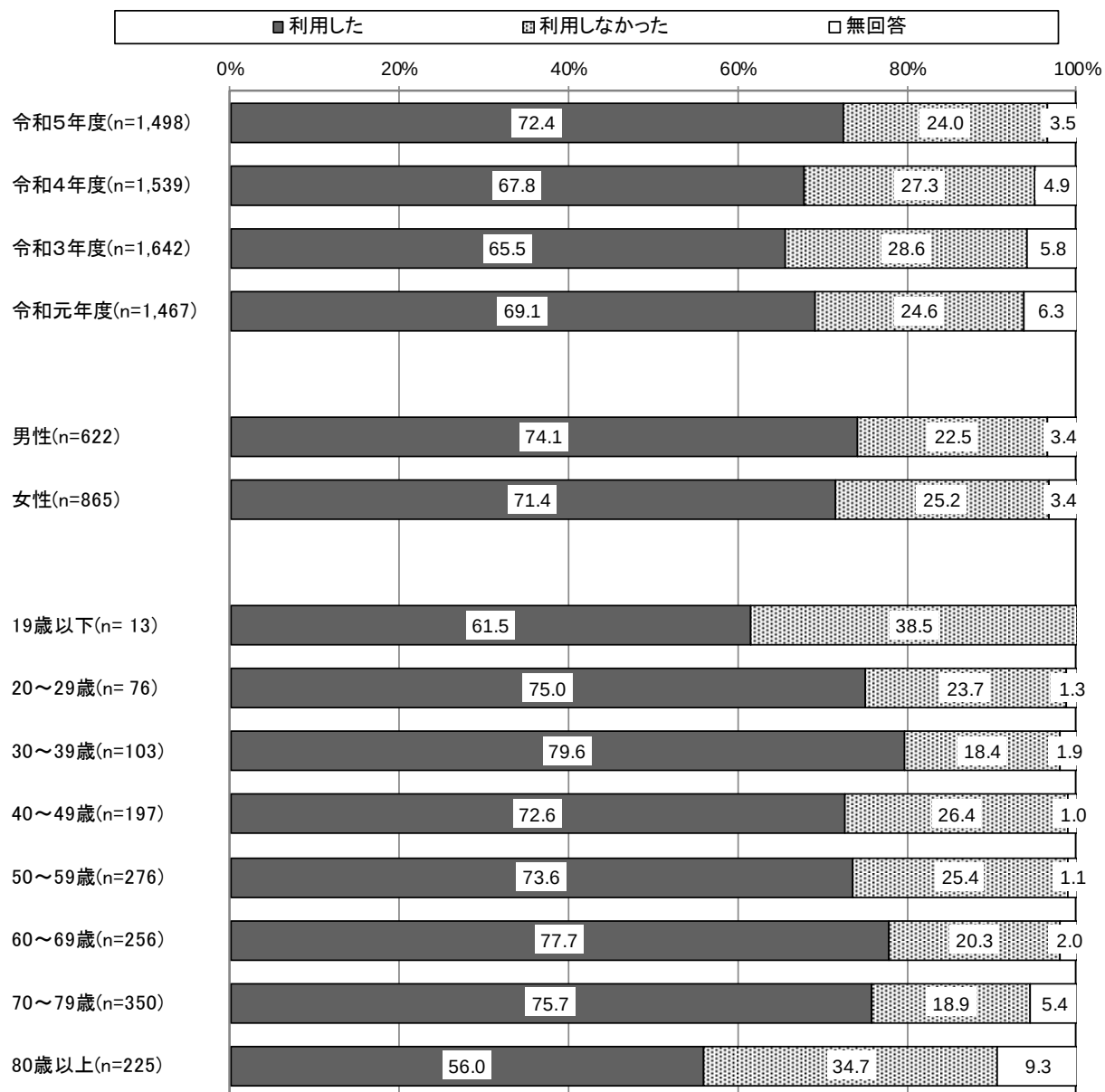


図 年度別・性別・年齢別 市役所庁舎の利用の有無

問 29 イ 出張所・コミュニティセンター・人権コミュニティセンター

- 「利用した」の割合が 42.6%、「利用しなかった」の割合が 53.3%となっています。
- 年度別でみると、令和4年度と比べ、「利用した」の割合が高くなっています。
- 性別でみると、男性に比べ、女性で「利用した」の割合が高くなっています。
- 年齢別でみると、80 歳以上を除き、年齢が高くなるにつれ「利用した」の割合が高くなっています。

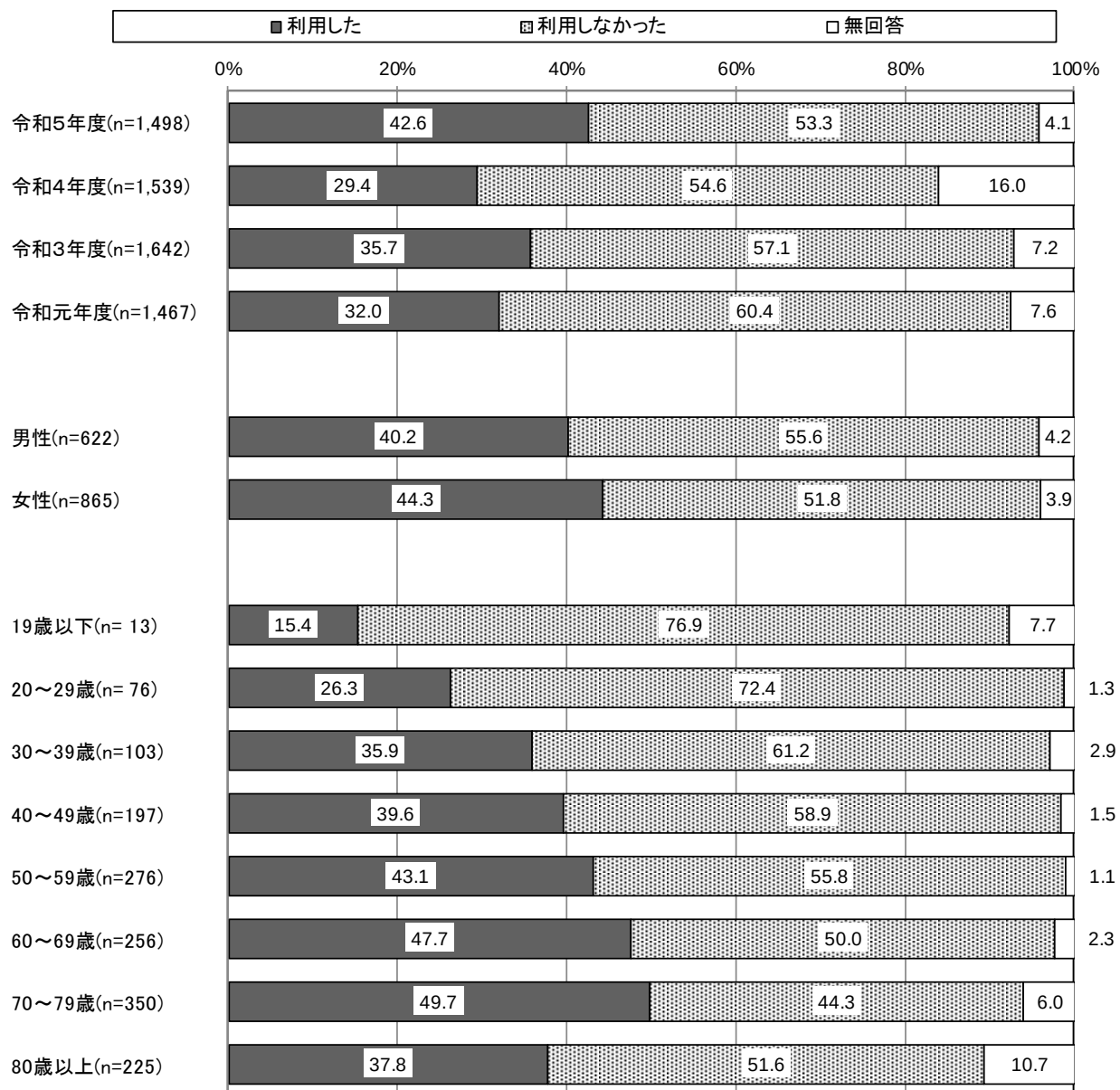


図 年度別・性別・年齢別 出張所・コミュニティセンター・人権コミュニティセンターの利用の有無

問 29 ウ 生涯学習施設（生涯学習センター、くらし学習館）

- 「利用した」の割合が 10.7%、「利用しなかった」の割合が 84.1%となっています。
- 年度別でみると、大きな差異はみられません。
- 性別でみると、大きな差異はみられません。
- 年齢別でみると、30～39 歳と 60～79 歳で「利用した」の割合が高くなっています。

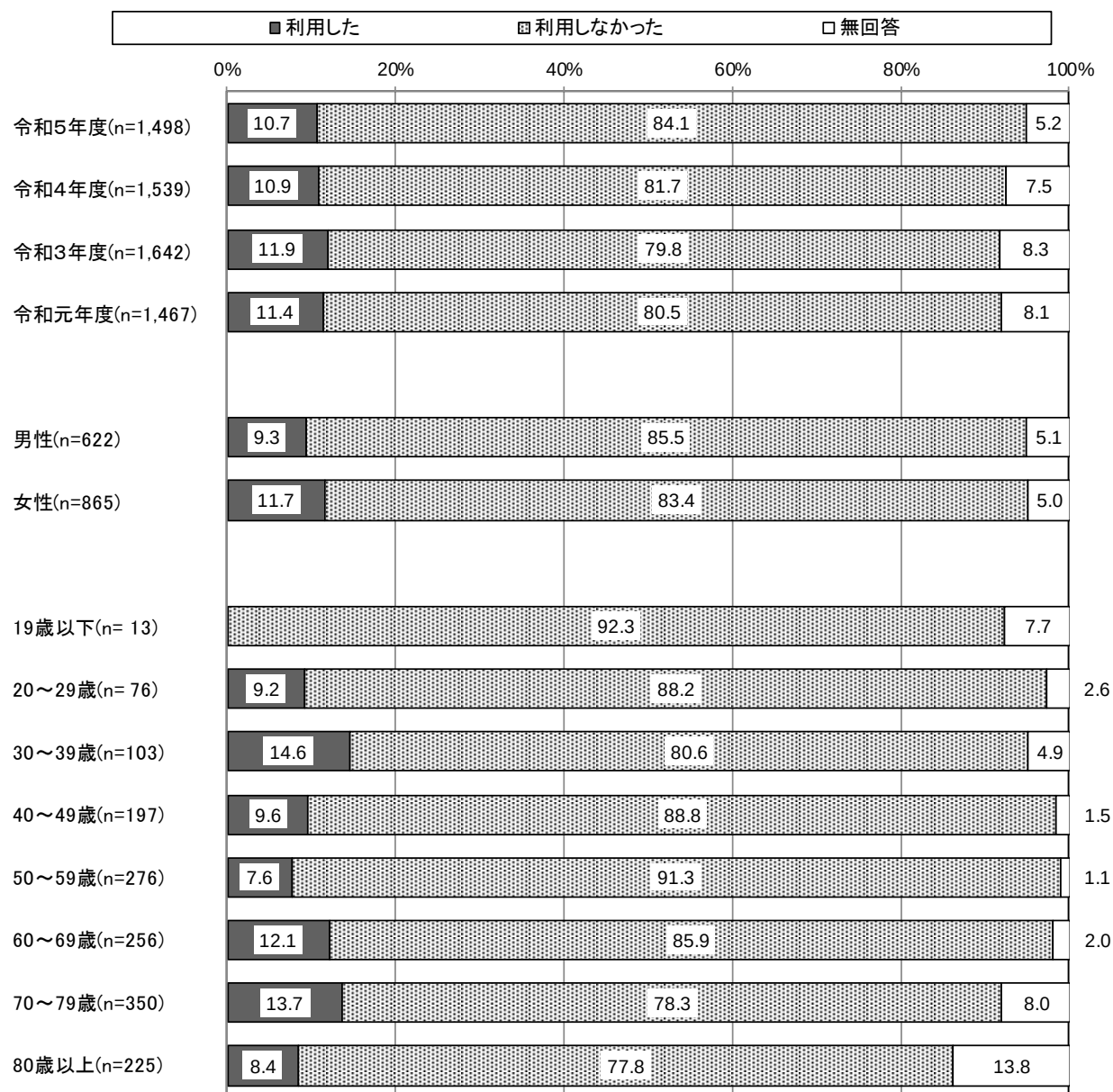


図 年度別・性別・年齢別 生涯学習施設（生涯学習センター、くらし学習館）の利用の有無

問 29 エ 図書館

- 「利用した」の割合が 28.6%、「利用しなかった」の割合が 66.6%となっています。
- 年度別でみると、令和3年度以降、大きな差異はみられません。
- 性別でみると、大きな差異はみられません。
- 年齢別でみると、19 歳以下と 40～49 歳で「利用した」の割合が高くなっています。

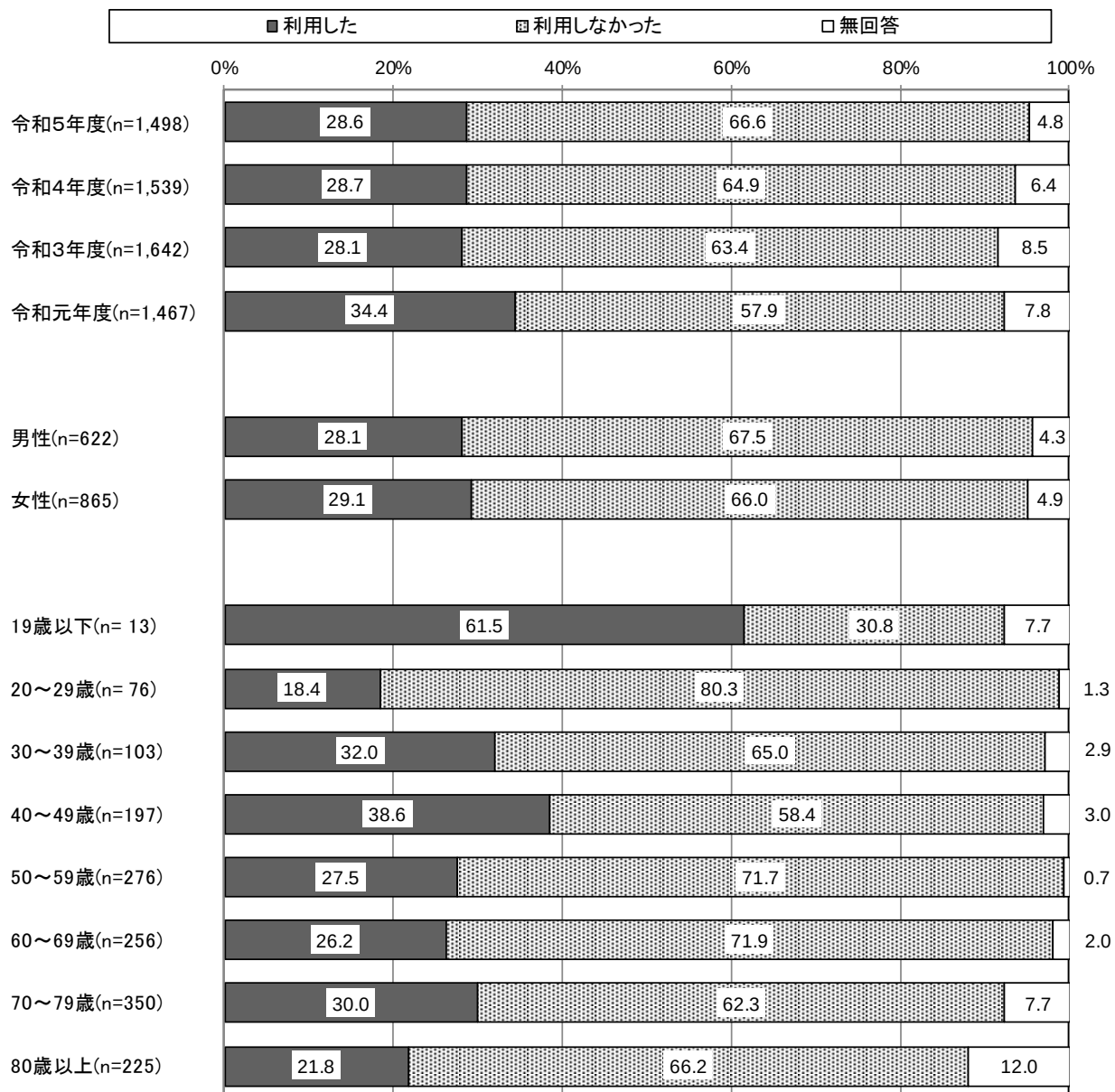


図 年度別・性別・年齢別 図書館の利用の有無

問 29 オ スポーツ施設（総合体育館「ウイング」、南木の本防災体育館、屋内プール「しぶき」）

○「利用した」の割合が 14.2%、「利用しなかった」の割合が 80.8%となっています。

○年度別でみると、大きな差異はみられません。

○性別でみると、大きな差異はみられません。

○年齢別でみると、30～49 歳で「利用した」の割合が高くなっています。

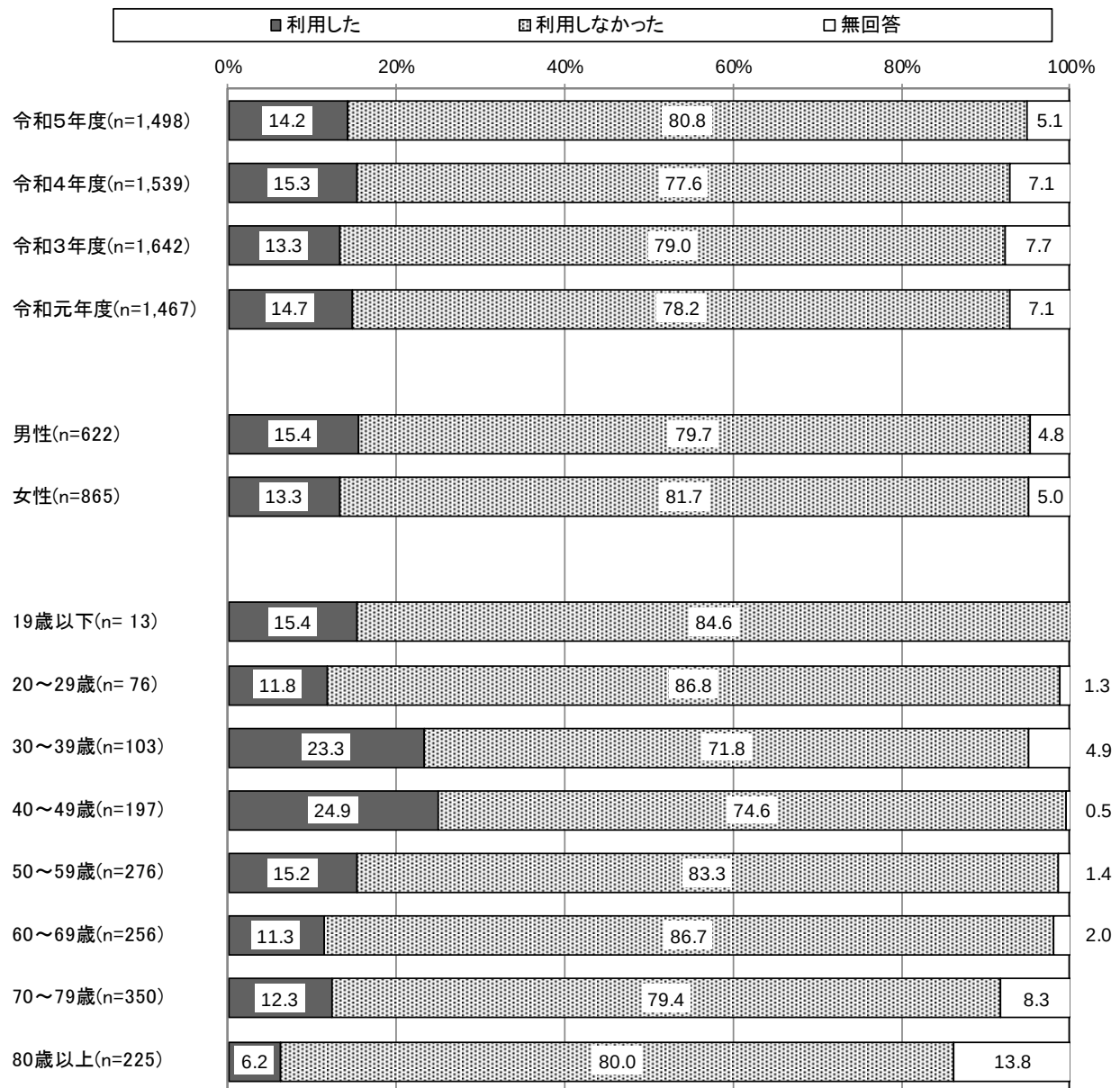


図 年度別・性別・年齢別 スポーツ施設（総合体育館「ウイング」、南木の本防災体育館、屋内プール「しぶき」）の利用の有無

問 29 カ 運動広場等（市民運動広場、青少年運動広場、山本球場、志紀テニス場）

○「利用した」の割合が 3.7%、「利用しなかった」の割合が 91.1%となっています。

○年度別でみると、大きな差異はみられません。

○性別でみると、大きな差異はみられません。

○年齢別でみると、19 歳以下で「利用した」の割合が高くなっています。

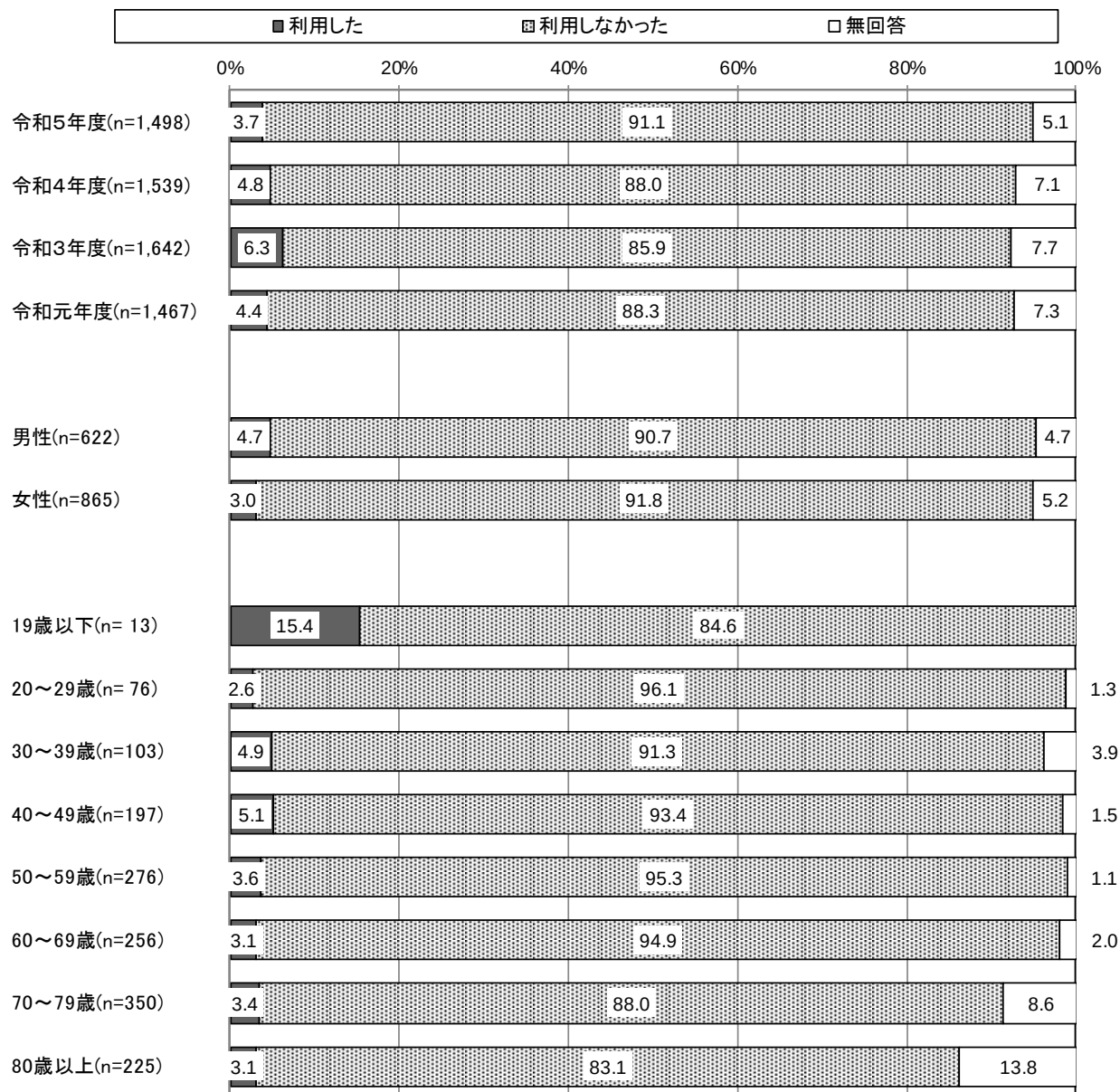


図 年度別・性別・年齢別 運動広場等（市民運動広場、青少年運動広場、山本球場、志紀テニス場）の利用の有無

問 29 キ 歴史資料館等（歴史民俗資料館、しおんじやま古墳学習館、旧植田家住宅等）

- 「利用した」の割合が 6.3%、「利用しなかった」の割合が 88.3%となっています。
- 年度別でみると、大きな差異はみられません。
- 性別でみると、大きな差異はみられません。
- 年齢別でみると、40～49 歳と 70 歳以上で「利用した」の割合がやや高くなっています。

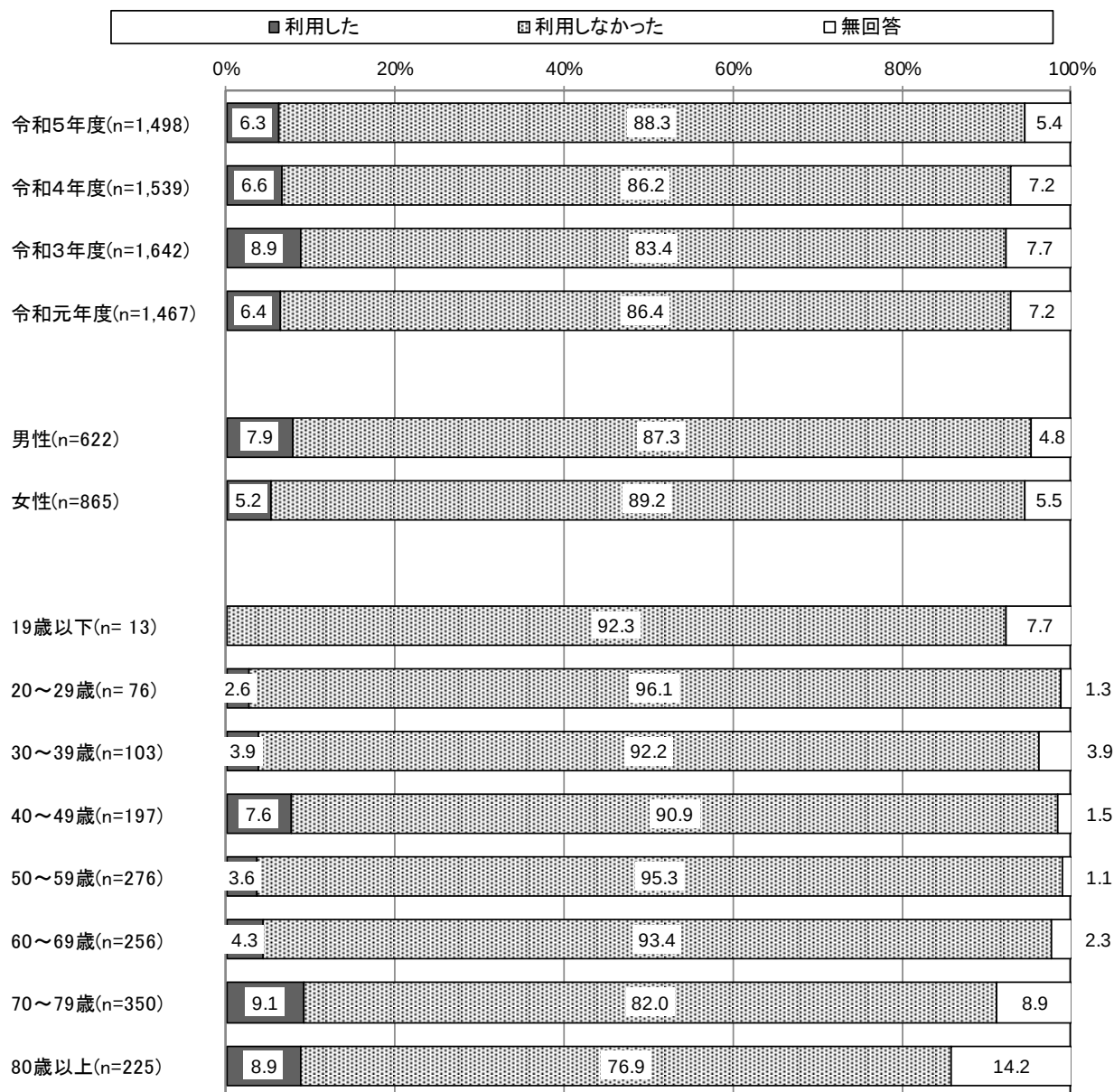


図 年度別・性別・年齢別 歴史資料館等（歴史民俗資料館、しおんじやま古墳学習館、旧植田家住宅等）の利用の有無

問 29 ク 福祉施設（社会福祉会館・会館内の老人センターを含む）

○「利用した」の割合が 4.6%、「利用しなかった」の割合が 90.1%となっています。

○年度別でみると、大きな差異はみられません。

○性別でみると、大きな差異はみられません。

○年齢別でみると、70 歳以上で「利用した」の割合が高くなっています。

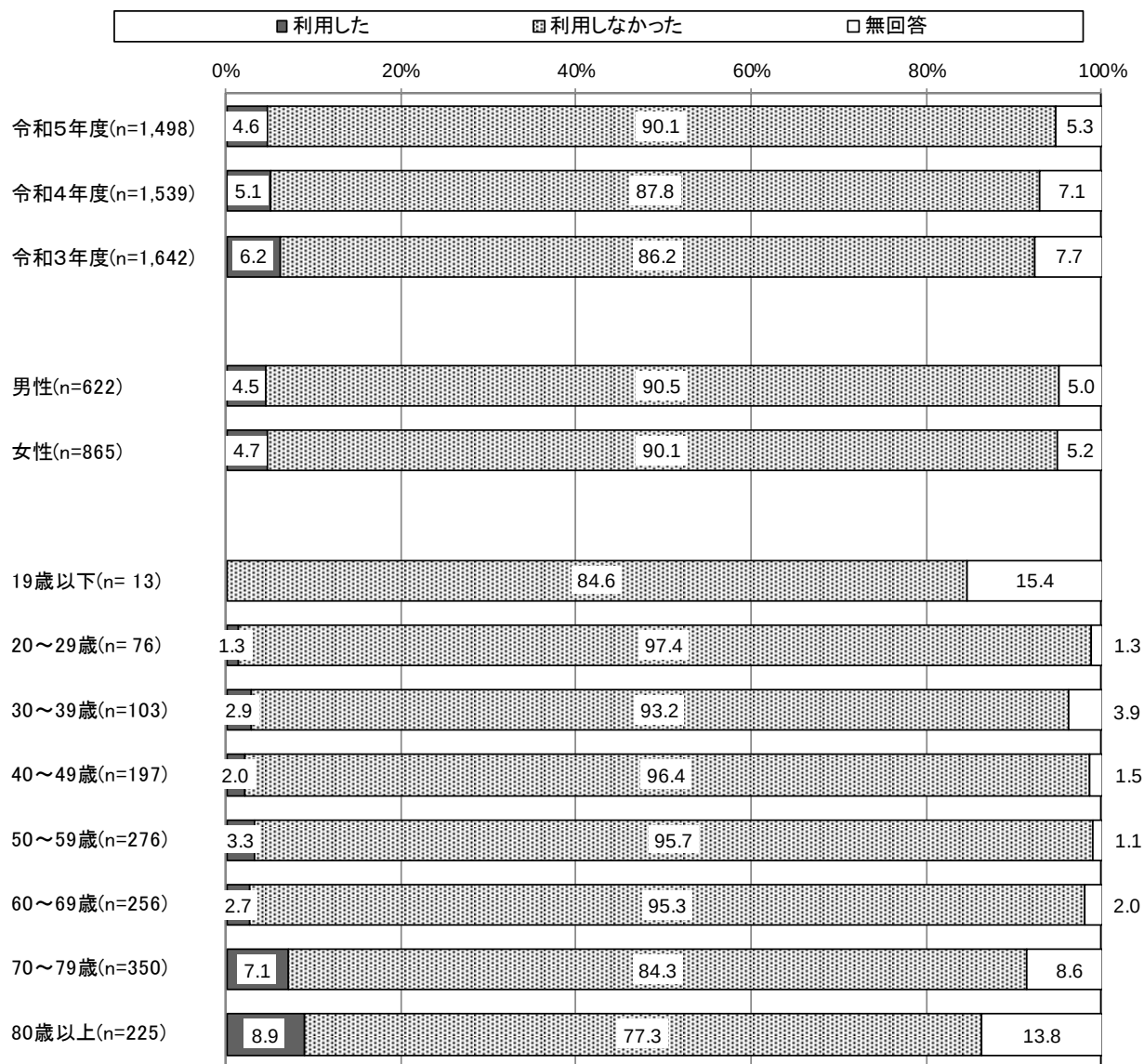


図 年度別・性別・年齢別 福祉施設（社会福祉会館・会館内の老人センターを含む）の利用の有無

問 29 ケ 福祉施設（桂・安中老人福祉センター）

- 「利用した」の割合が 1.5%、「利用しなかった」の割合が 93.2%となっています。
- 年度別でみると、大きな差異はみられません。
- 性別でみると、大きな差異はみられません。
- 年齢別でみると、80 歳以上で「利用した」の割合がやや高くなっています。

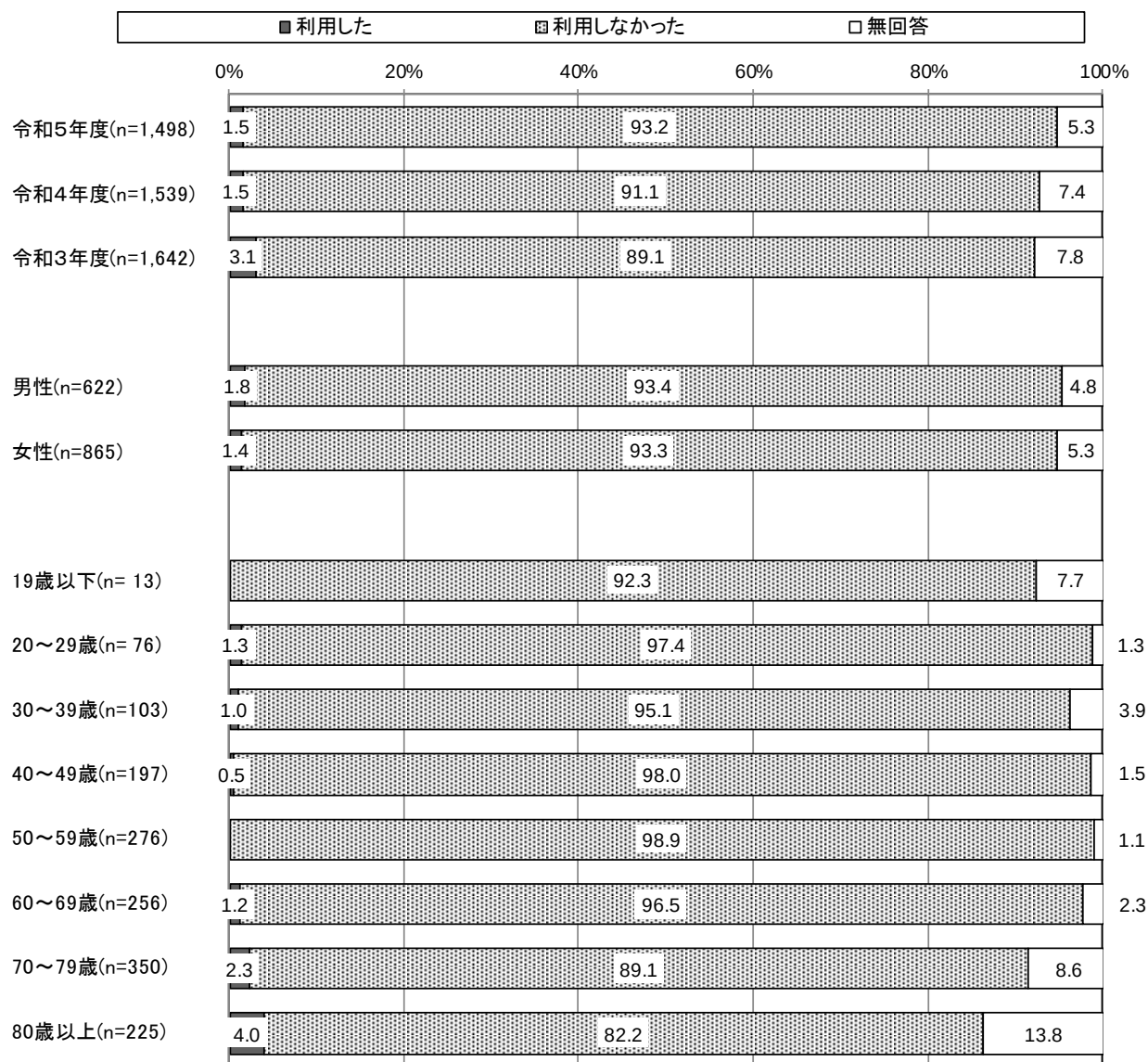


図 年度別・性別・年齢別 福祉施設（桂・安中老人福祉センター）の利用の有無

問 29 コ 青少年施設（桂・安中青少年会館）

○「利用した」の割合が 1.4%、「利用しなかった」の割合が 93.1%となっています。

○年度別でみると、大きな差異はみられません。

○性別でみると、大きな差異はみられません。

○年齢別でみると、40～49 歳で「利用した」の割合がやや高くなっています。

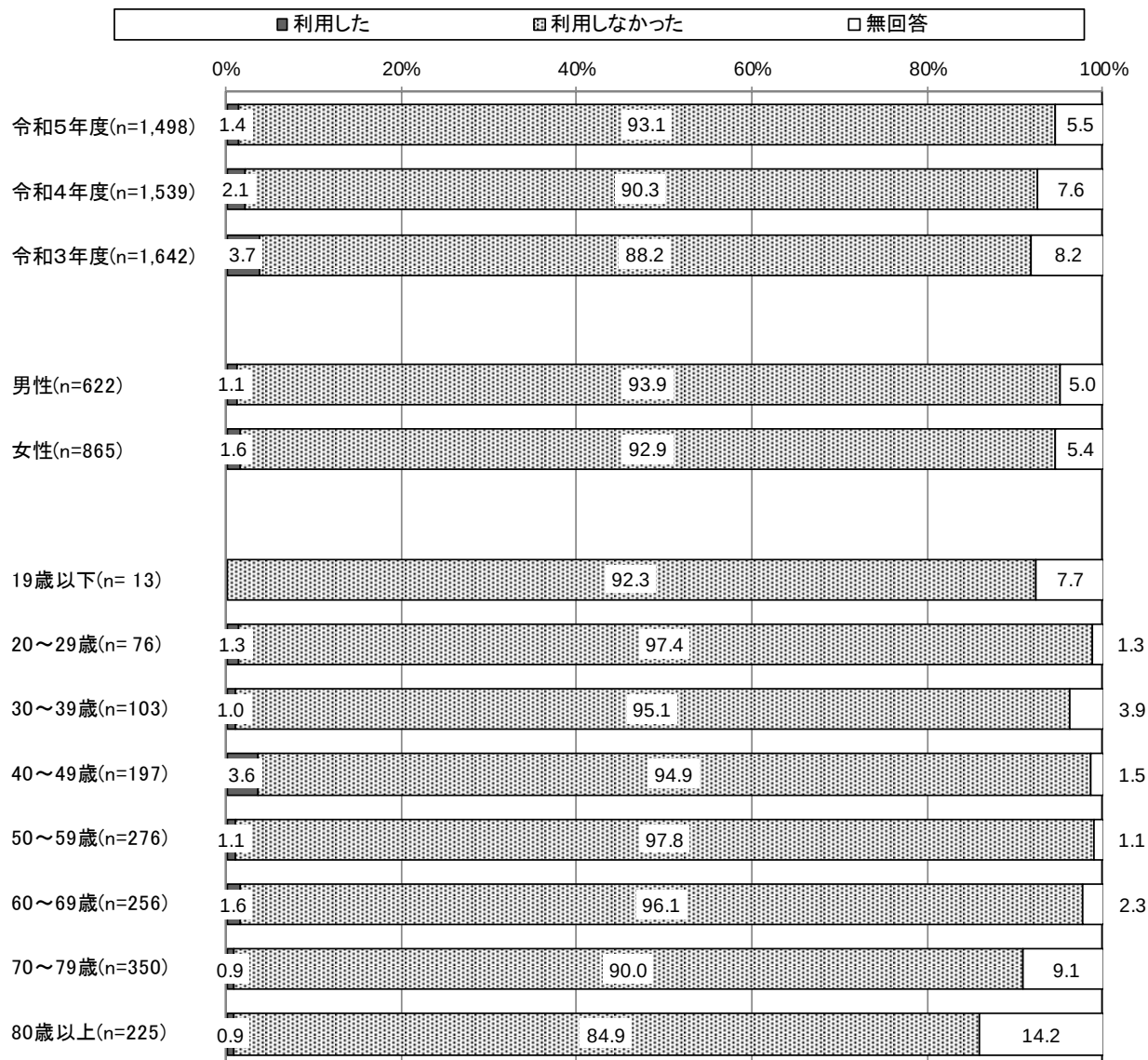


図 年度別・性別・年齢別 青少年施設（桂・安中青少年会館）の利用の有無

問 29 サ 青少年施設（青少年センター、青少年野外活動センター「アクトランド YAO」）

○「利用した」の割合が 3.0%、「利用しなかった」の割合が 91.6%となっています。

○年度別でみると、大きな差異はみられません。

○性別でみると、大きな差異はみられません。

○年齢別でみると、40～49 歳で「利用した」の割合がやや高くなっています。

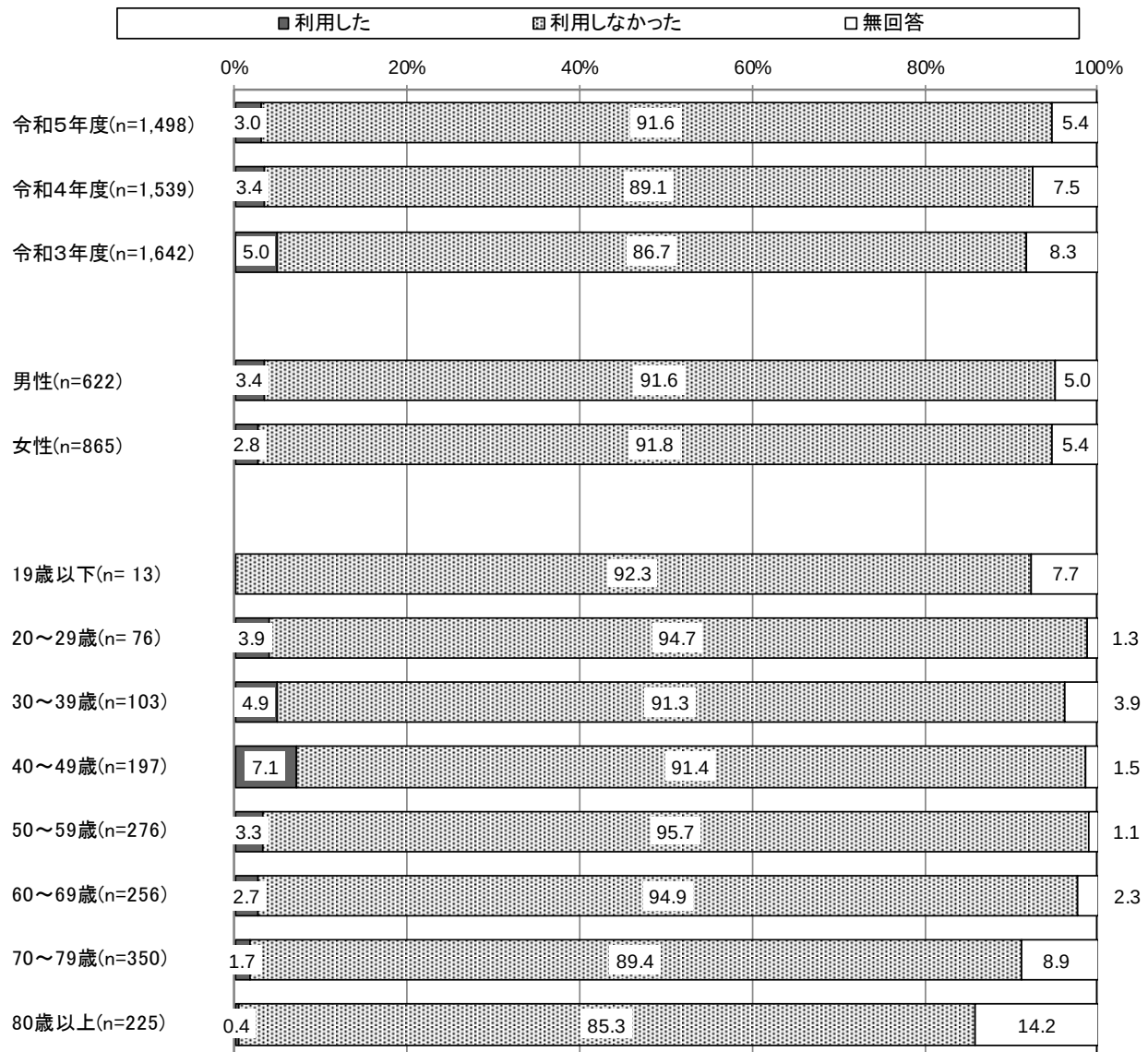


図 年度別・性別・年齢別 青少年施設（青少年センター、青少年野外活動センター「アクトランド YAO」）の利用の有無

6 今後の定住意向について

問 30 あなたは、今後も八尾市に住みつづけたいとお考えですか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- 「今の場所に住みつづけたい」の割合が 64.2%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 20.5%となっています。「今の場所に住み続けたい」と「市内の他の場所で住み続けたい」をあわせた“定住意向を示す人”の割合は 68.7%となっています。
- 年度別にみると、令和 3 年度以降、“定住意向を示す人”の割合が年々減少しています。
- 性別でみると、大きな差異はみられません。
- 年齢別でみると、概ね年齢が高くなるにつれ“定住意向を示す人”の割合が高くなっています。



図 年度別・性別・年齢別 今後の八尾市での居住意向

問 30 で「3」～「5」に○をつけた方にお伺いします。

問 30-2 あなたが、市外へ引っ越したいと思われる理由又は引っ越した理由を教えてください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

○「まちなみの景観や自然、静けさや治安などの住環境を求めて」の割合が28.6%と最も高く、次いで「通勤・通学に便利な環境を求めて」の割合が 23.8%、「他市に魅力を感じて」の割合が 22.2%となっています。

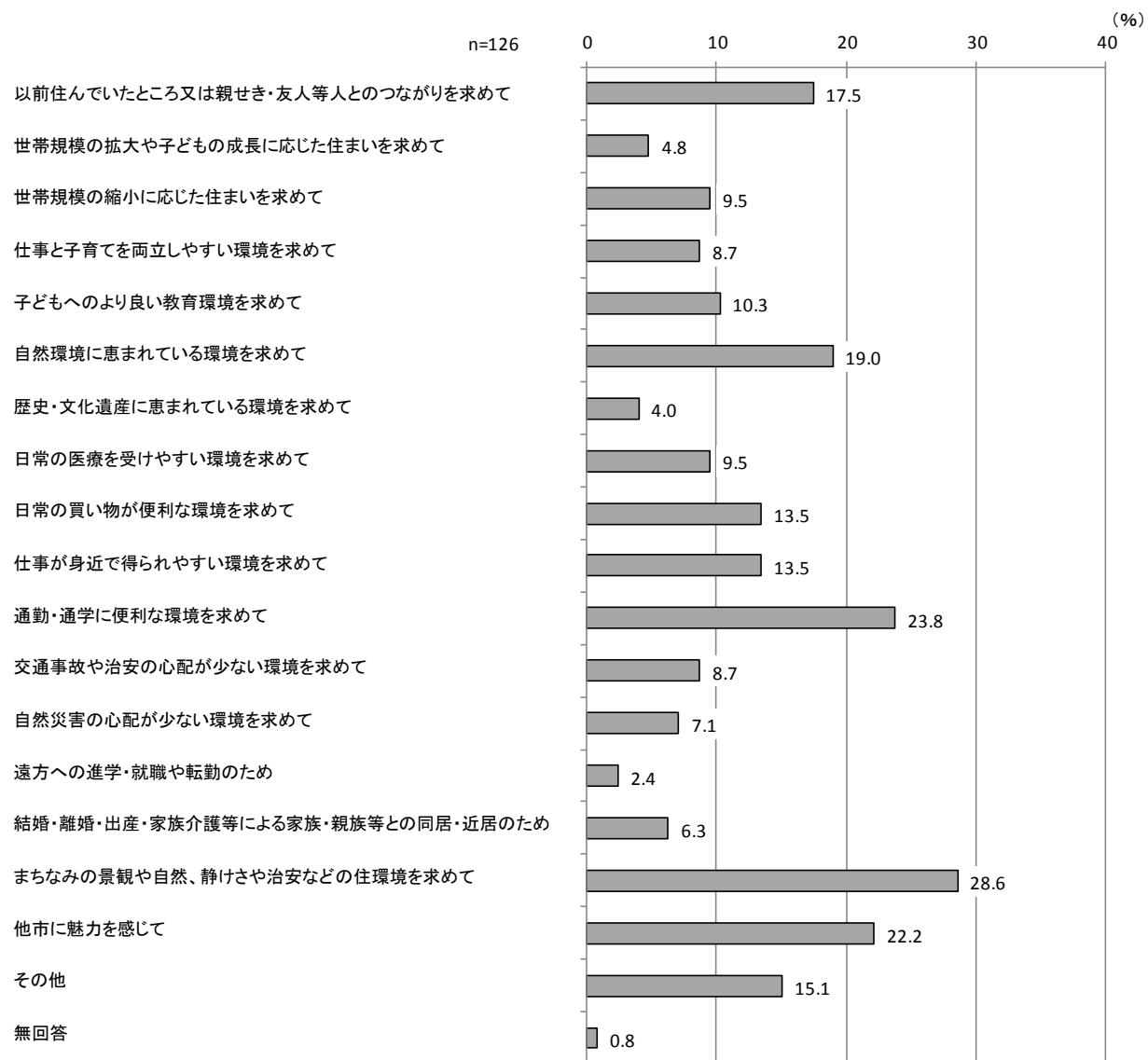


図 市外へ引っ越したい（引っ越した）理由

[年度別]

○年度別でみると、令和4年度と比べ、「他市に魅力を感じて」や「結婚・離婚・出産・家族介護等による家族・親族等との同居・近居のため」の割合が減少しています。

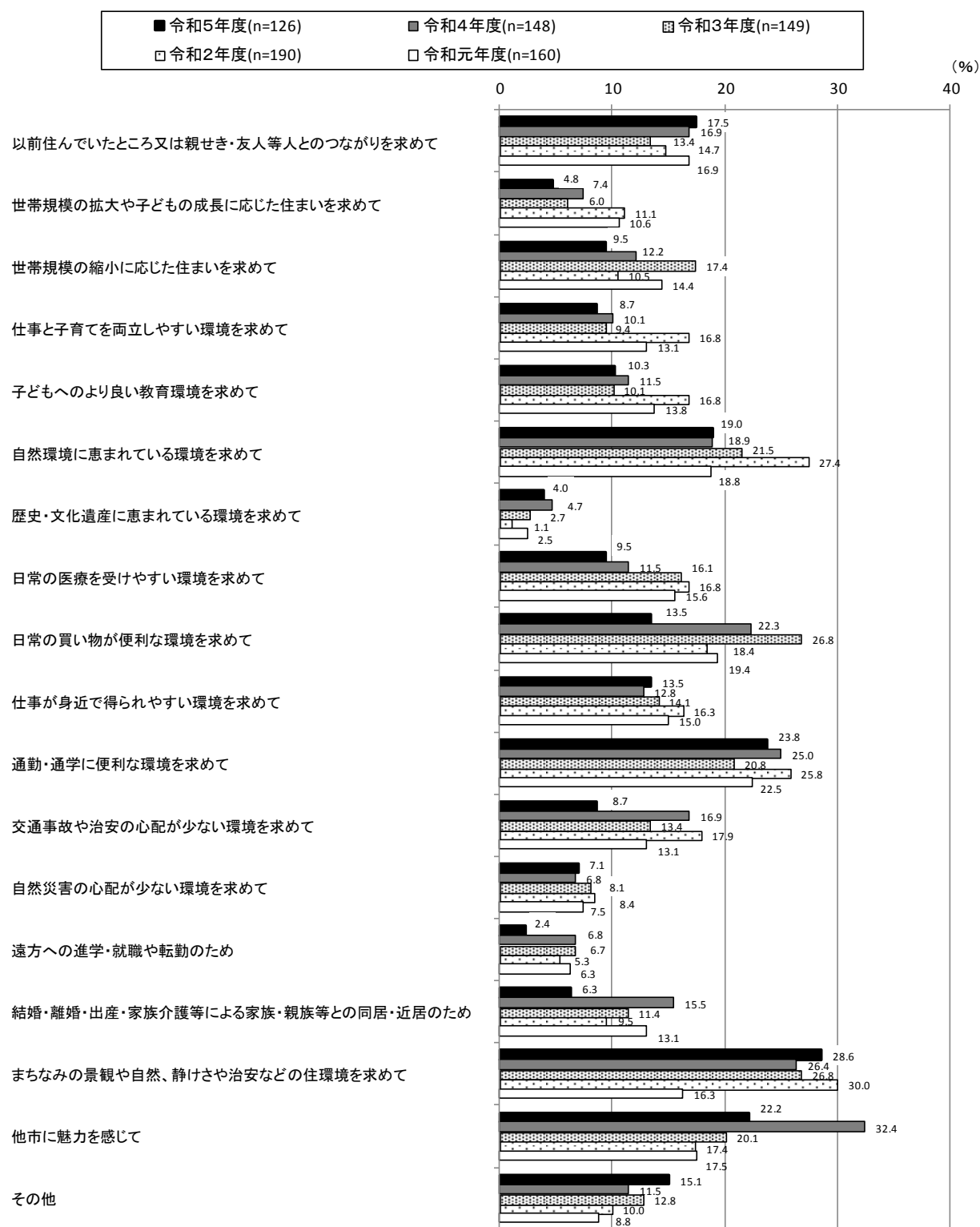


図 市外へ引っ越したい（引っ越した）理由（年度別）

〔性別〕

○性別でみると、女性に比べ、男性の割合が高い項目は、「自然環境に恵まれている環境を求めて」や「まちなみの景観や自然、静けさや治安などの住環境を求めて」等となっています。

○一方、男性と比べ、女性の割合が高い項目は、「以前住んでいたところ又は親せき・友人等とのつながりを求めて」や「日常の買い物が便利な環境を求めて」等となっています。

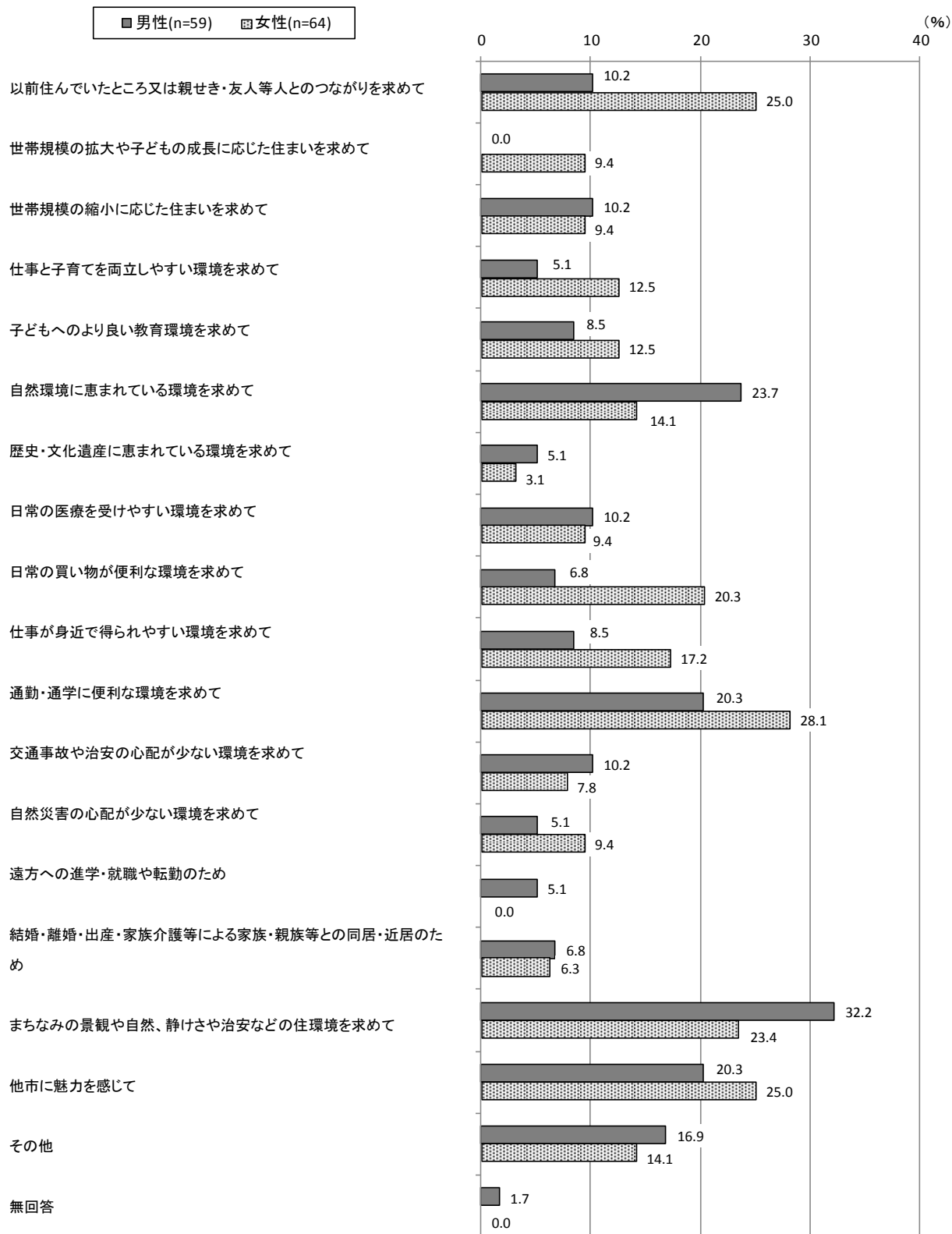


図 市外へ引っ越したい（引っ越した）理由（性別）

[年齢別]

○年齢別に引っ越し理由の上位項目をみると、「親せき・友人等人とのつながりを求めて」「通勤通学に便利な環境を求めて」「まちなみの景観や自然、静けさや治安などの住環境を求めて」「他市に魅力を感じて」等の項目は、多様な年代で理由としてあげられています。

表 市外へ引っ越したい（引っ越した）理由（年齢別／上位3項目）

	1位	2位	3位
19歳以下 n=3	通勤・通学に便利な環境 他市に魅力を感じて その他 33.3%		
20～29歳 n=19	通勤・通学に便利な環境 57.9%	仕事が身近に得られやすい 36.8%	まちなみ、治安など住環境 26.3%
30～39歳 n=18	子どもの教育環境 通勤・通学に便利な環境 38.9%		以前住んでいた、人とのつながり 33.3%
40～49歳 n=30	まちなみ、治安など住環境 36.7%	以前住んでいた、人とのつながり 自然に恵まれた環境 26.7%	
50～59歳 n=23	他市に魅力を感じて 39.1%	まちなみ、治安など住環境 34.8%	世帯規模の縮小 医療を受けやすい環境 21.7%
60～69歳 n=20	まちなみ、治安など住環境 40.0%	以前住んでいた、人とのつながり 25.0%	自然に恵まれた環境 買物が便利な環境 他市に魅力を感じて 15.0%
70～79歳 n=10	その他 40.0%	自然に恵まれた環境 30.0%	他市に魅力を感じて 20.0%
80歳以上 n=3	世帯規模の縮小／医療を受けやすい環境／買物が便利な環境／通勤・通学に便利な環境／ 家族・親族との同居・近居／他市に魅力を感じて／その他 33.3%		

7 身近な地域の地域活動について

問 31 あなたは、各小学校校区において「校区まちづくり協議会」が設立され、様々な地域活動を実施していることを知っていますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- 「校区まちづくり協議会を知らない」の割合が 56.5%と最も高く、次いで「校区まちづくり協議会を知っているが、イベントなどに参加したことはない」の割合が 19.8%となっています。「校区まちづくり協議会の担い手として活動に参加したことがある」と「校区まちづくり協議会が実施するイベントなどに参加したことがある」をあわせた“参加したことがある人”の割合は 15.6%になっています。
- 年度別でみると、令和4年度と比べ、“参加したことがある人”の割合が微増しています。
- 性別でみると、“参加したことがある人”の割合はほぼ同じ割合となっています。
- 年齢別でみると、70～79 歳で“参加したことがある”の割合が最も高くなっています。



図 年度別・性別・年齢別 「校区まちづくり協議会」への参加状況

問 31 で「1」～「3」に○をつけた方にお伺いします。

問 31-2 地域活動を何で知りましたか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

○「回覧板」の割合が 45.3%と最も多く、次いで「市政だより」の割合が 30.5%となっています。

○年度別でみると、令和3年度以降、「回覧板」「市政だより」の割合が年々高くなっています。

○性別でみると、大きな差異はみられません。

○年齢別でみると、20～29 歳では「人から聞いた」、30～39 歳では「市政だより」、40 歳以上では「回覧板」の割合が最も高くなっています。

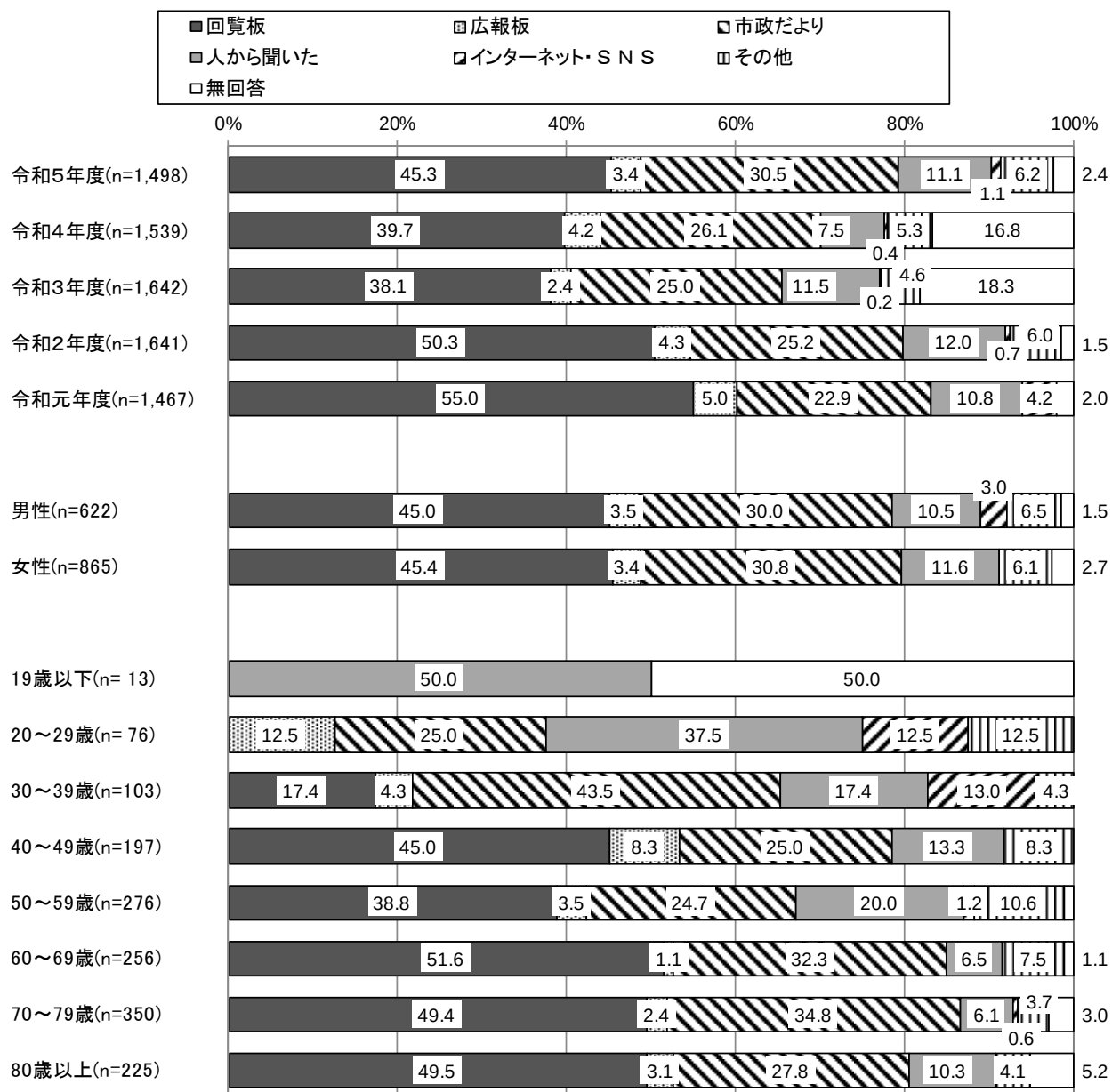


図 年度別・性別・年齢別 地域活動を知ったきっかけ

問 32 あなたは、地域活動（町会等）や市民活動（福祉や環境等テーマに沿った活動）への参加についてどのようにお考えですか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- 「参加した経験がある」の割合が 40.5%と最も高く、次いで「参加したいとは思わない」の割合が 29.8%、「参加した経験はないが、条件があれば参加したい」の割合が 14.6%となっています。「参加した経験はないが、今後積極的に参加したい」と「参加した経験はないが、条件があれば参加したい」をあわせた“参加したい人”の割合は 17.9%となっています。
- 年度別でみると、大きな差異はみられません。
- 性別でみると、男性に比べ、女性で「参加した経験がある」の割合が高くなっています。
- 年齢別でみると、39 歳以下で“参加したい人”の割合が高くなっています。

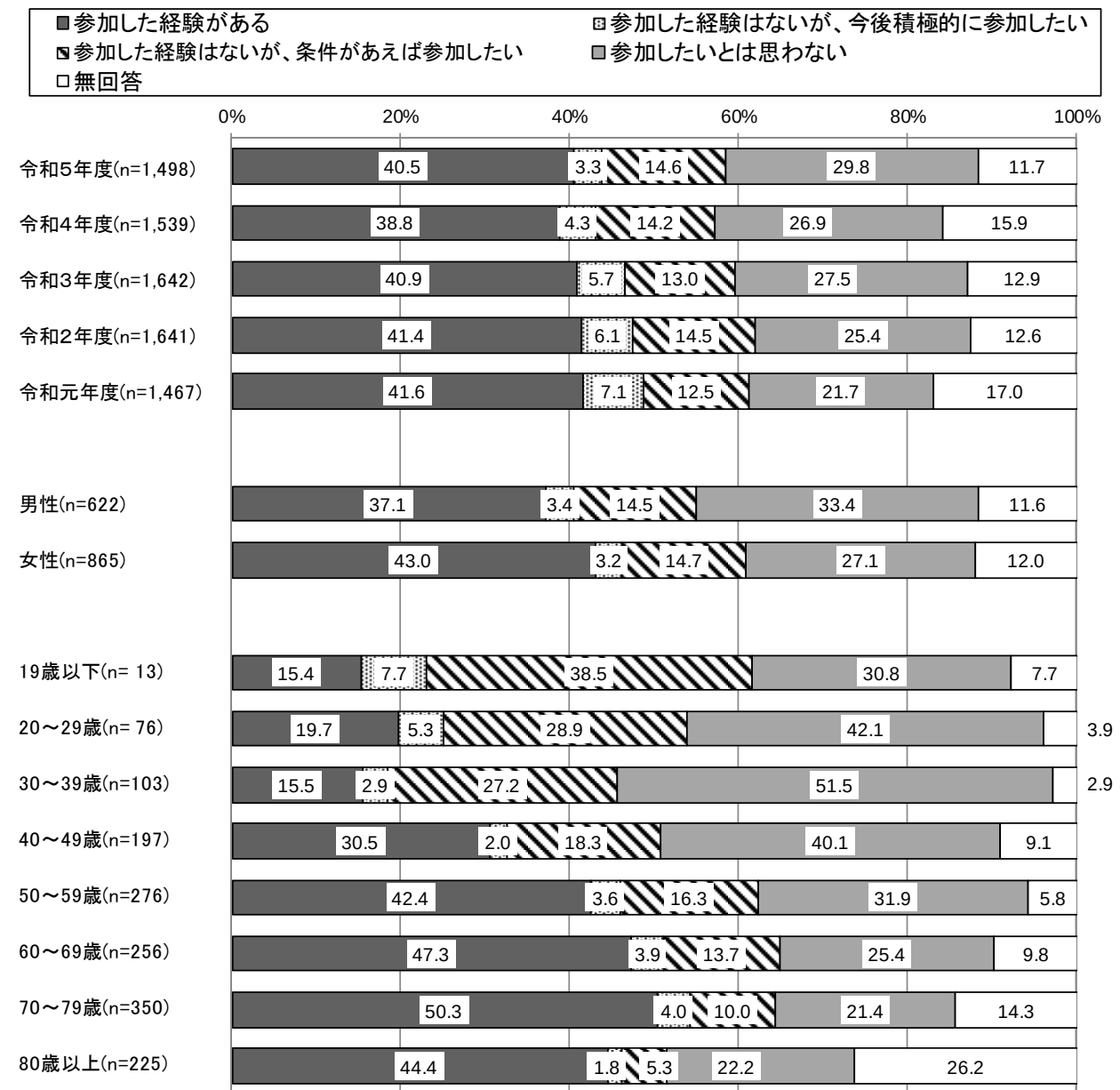


図 年度別・性別・年齢別 地域活動への参加状況

問 32 で「2」～「4」に○をつけた方にお伺いします。

問 32-2 どんな活動があったら良いですか。簡単にご記入ください。

具体的な記述は 190 件、延べ 234 件の記載があり、分類すると、次のようになっています。
 なお、「特にない」「わからない」等の記載は下記に含みません。

分類		件数
1	環境の改善や保護のための活動(清掃活動、美化活動等)に関すること	37
2	コミュニケーションの場、地域の人との交流に関すること	30
3	スポーツ、趣味、サークルに関すること	30
4	イベント、行事、お祭り、講演・講座に関すること	19
5	子ども、子育て、親子で参加できる催しに関すること	19
6	高齢者、障がい者でも参加できる活動に関すること	10
7	防犯・防災活動、災害や緊急時に対応した活動に関すること	9
8	高齢者、障がい者等への支援、福祉、介護に関すること	9
9	気軽に参加できる、楽しい活動に関すること	8
10	ボランティアに関すること	7
11	生涯学習(文化・芸術・歴史等)に関すること	6
12	地域での見守り活動に関すること	6
13	教育に関すること	5
14	交通安全に関すること	5
15	福祉・医療に関すること	4
16	国際交流に関すること	4
17	若い世代が参加できる活動に関すること	3
18	食に関すること	3
19	健康づくりに関すること	2
20	まちの広報・PRに関すること	2
21	その他	16
合計		234

8 八尾市の取り組みについて

問 33 あなたは、八尾市が企業や大学等と連携し、市民サービスの向上や地域活性化を図るため、公民連携の取り組みを進めていることを知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

○「はい」の割合が13.3%、「いいえ」の割合が82.2%となっています。

○年度別でみると、大きな差異はみられません。

○性別でみると、大きな差異はみられません。

○年齢別でみると、大きな差異はみられません。

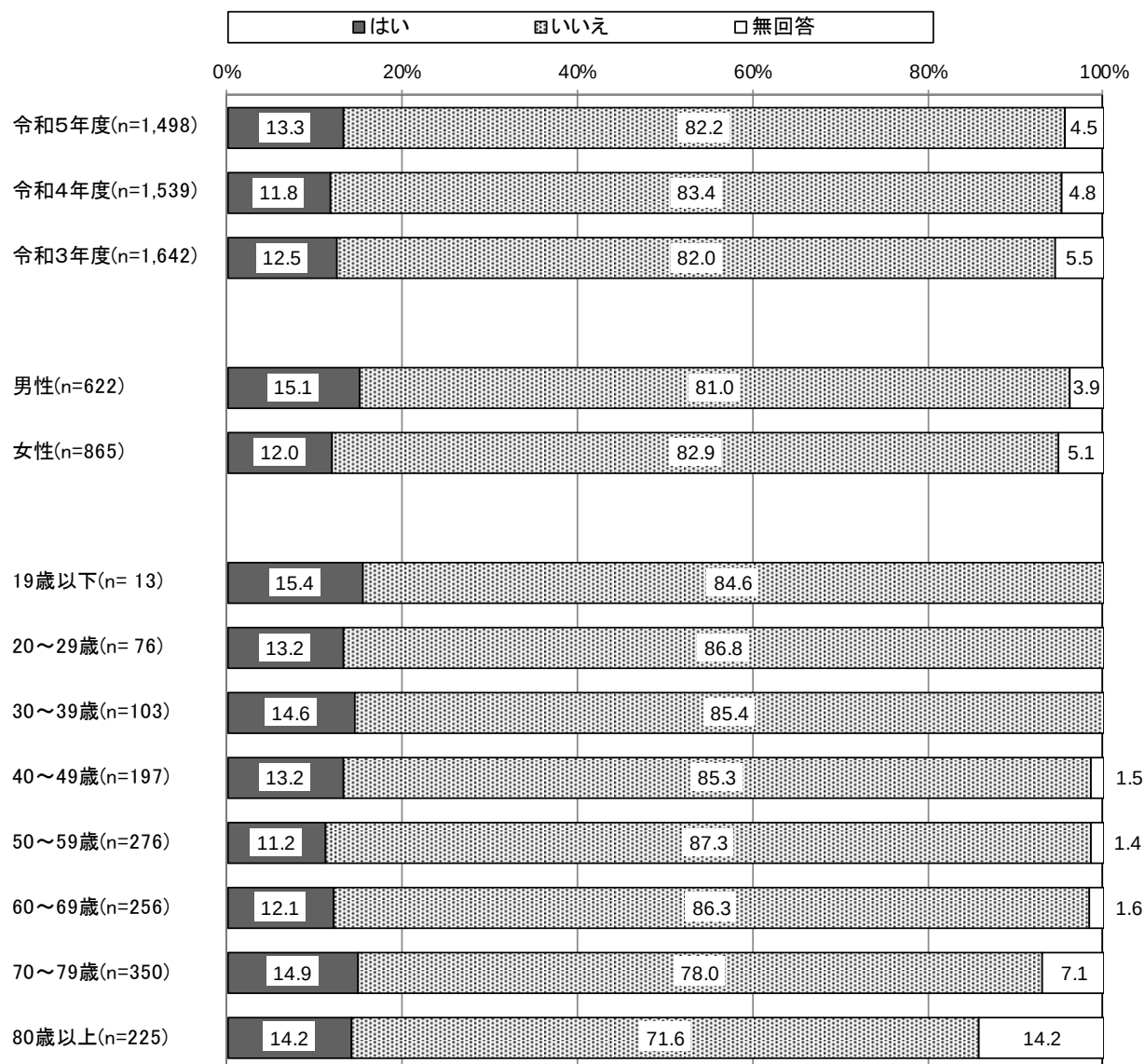


図 年度別・性別・年齢別 八尾市の公民連携の取り組みについて

問 34 あなたは、八尾市の公民連携の取り組みにより、市民サービスが向上していると思いますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

○「わからない」の割合が49.7%と最も高く、次いで「あまり思わない」の割合が20.6%となっています。
「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“向上していると思わない人”の割合(29.5%)が「思う」と「少し思う」をあわせた“向上していると思う人”の割合(16.4%)を上回っています。

○年度別でみると、大きな差異はみられません。

○性別でみると、大きな差異はみられません。

○年齢別にみると、20～29 歳及び 70 歳以上で“向上していると思う人”の割合が高くなっています。

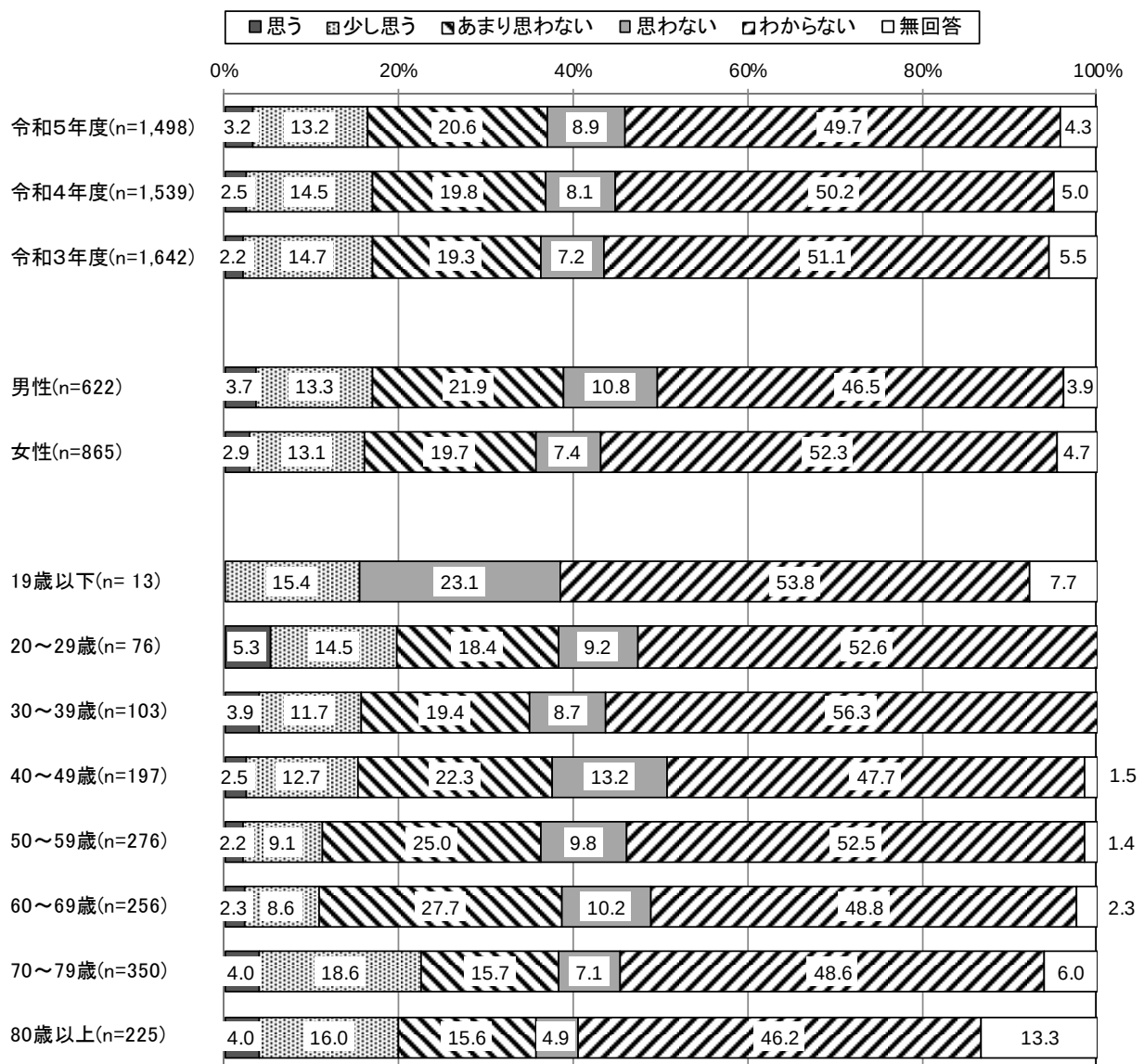


図 年度別・性別・年齢別 八尾市の公民連携の効果

問 35 あなたは、普段、市役所に関する情報を得るときに、どこから情報を得ますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

○「市政だより」の割合が 78.7%と最も高く、次いで「自治会などの回覧板」の割合が 27.0%、「市のホームページ(スマートフォンサイト)」の割合が 20.8%となっています。

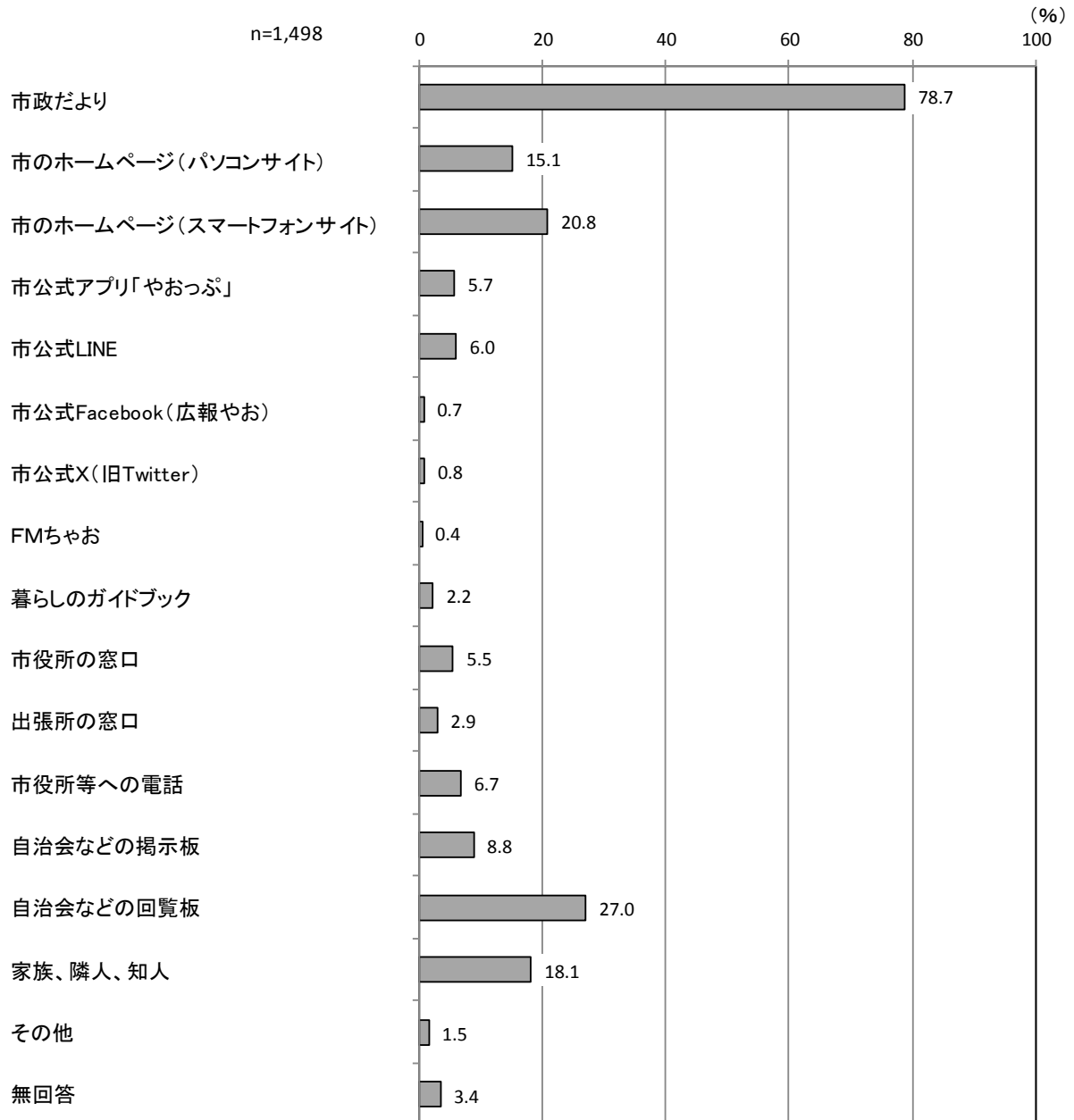


図 市役所に対する情報源

[年度別]

○年度別でみると、「市政だより」や「市のホームページ(パソコンサイト・スマートフォンサイト)」のほか、「市公式アプリ『やおっふ』」や「市公式 LINE」などデジタルによるものから、「自治会などの回覧板」や「家族、隣人、知人」などアナログなものまで、多様な情報源が活用されています。

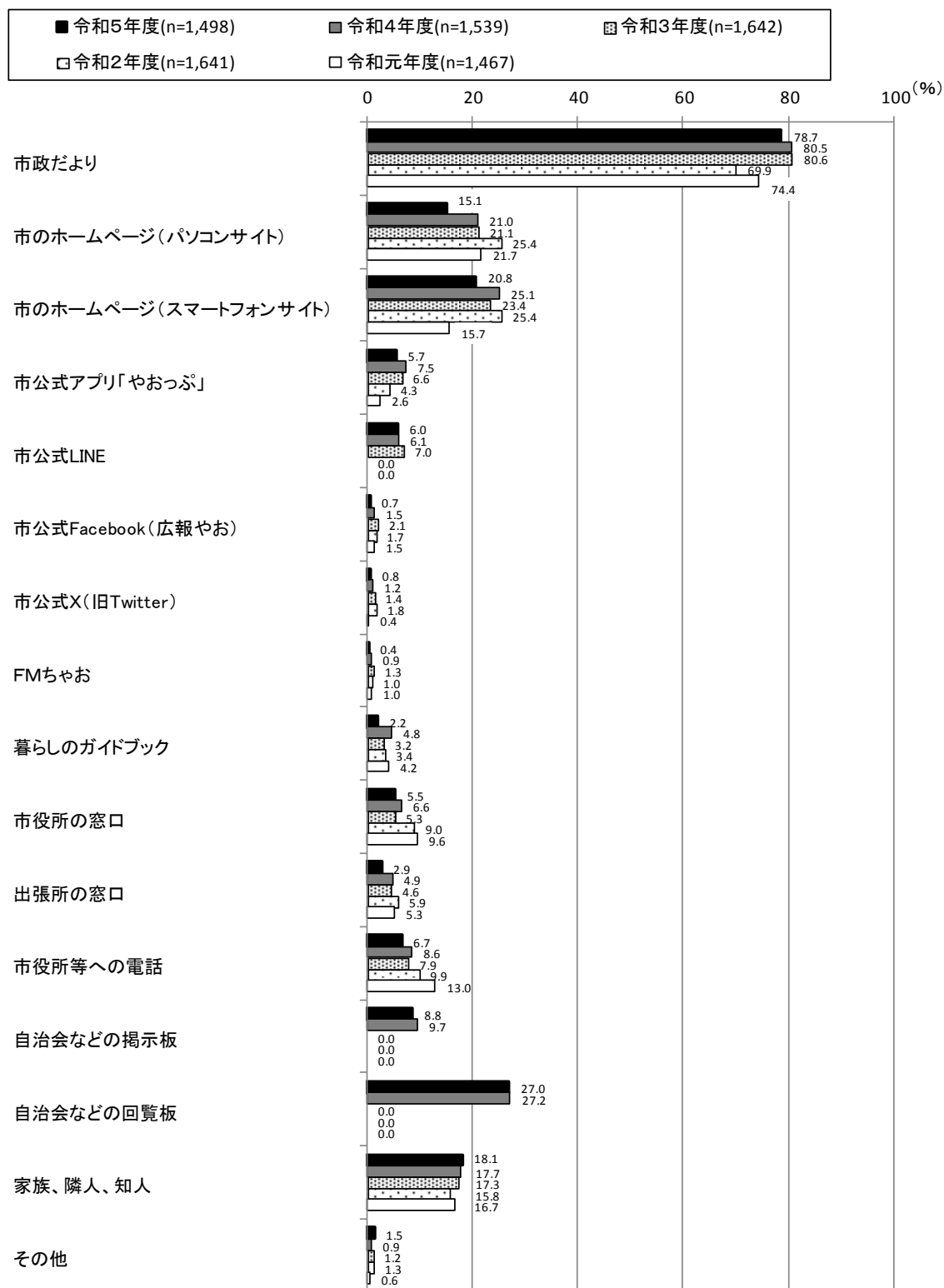


図 市役所に対する情報源（年度別）

〔性別〕

○性別でみると、女性に比べ、男性の割合が高い項目は、「市のホームページ(パソコンサイト)」等となっています。一方、男性に比べ、女性の割合が高い項目は、「市政だより」「自治会などの回覧板」等となっています。

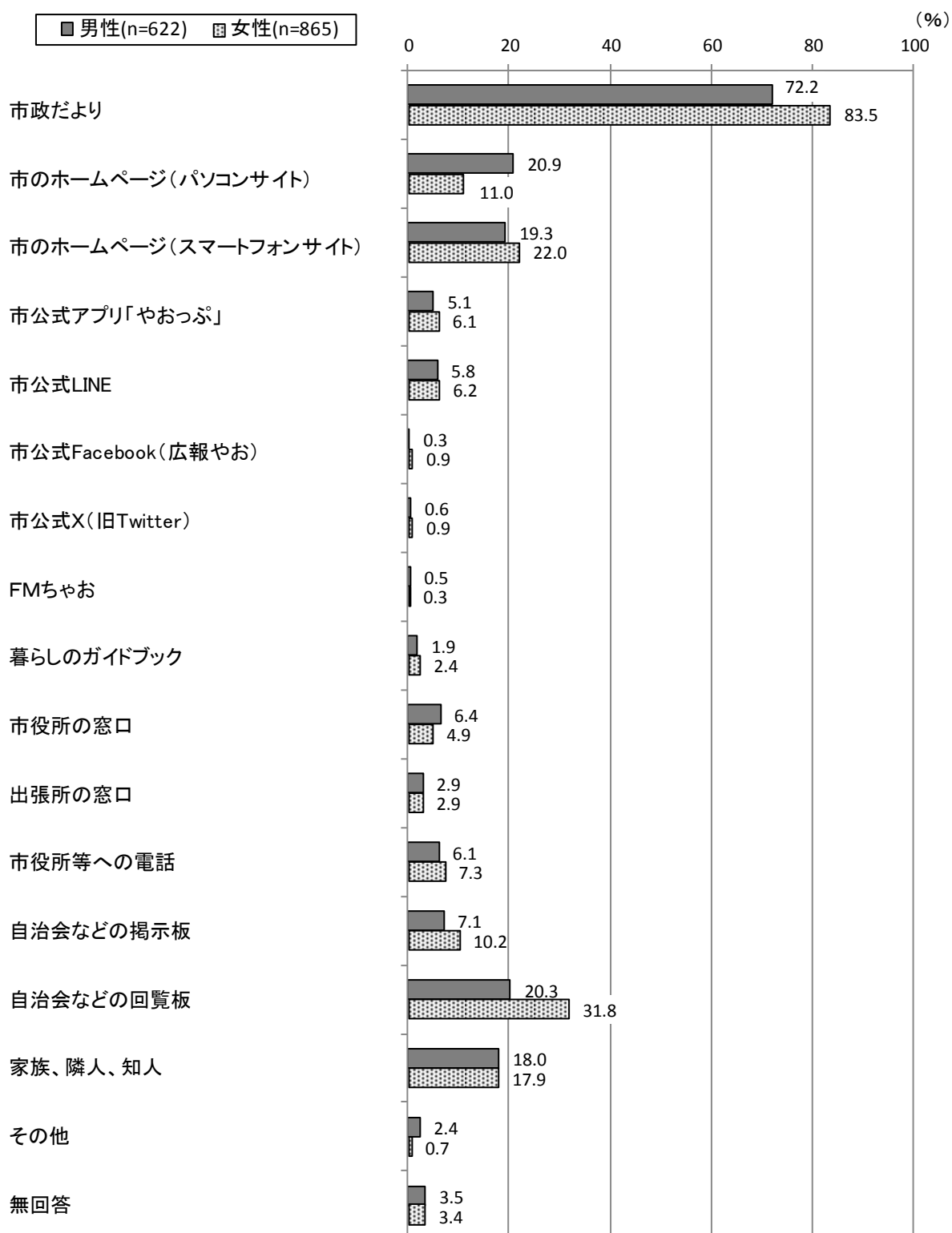


図 市役所に対する情報源（性別）

[年齢別]

○年齢別でみると、すべての年代で「市政だより」の割合が最も高くなっており(19 歳以下は「家族、隣人、知人」と同じ割合)、特に 50 歳以上では8割を超えています。
○このほか 29 歳以下では「家族、隣人、知人」、20～49 歳では「市のホームページ(スマートフォンサイト)」、60 歳以上では「自治会などの回覧板」の割合も高くなっています。

表 市役所に対する情報源（年齢別／上位 5 項目）

	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
19 歳以下 n=13	市政だより 家族、隣人、知人 38.5%		市 HP(パソコン) 23.1%	市 HP(スマホ) 市役所の窓口 市役所等への電話 その他 15.4%	
20～29 歳 n=76	市政だより 50.0%	家族、隣人、知人 42.1%	市 HP(スマホ) 34.2%	市 HP(パソコン) 22.4%	やおっふ 自治会回覧板 6.6%
30～39 歳 n=103	市政だより 68.0%	市 HP(スマホ) 38.8%	やおっふ 20.4%	市 HP(パソコン) 家族、隣人、知人 19.4%	
40～49 歳 n=197	市政だより 66.0%	市 HP(スマホ) 37.1%	市 HP(パソコン) 22.8%	家族、隣人、知人 16.2%	市公式 LINE 自治会回覧板 11.7%
50～59 歳 n=276	市政だより 80.8%	市 HP(スマホ) 27.5%	自治会回覧板 22.1%	市 HP(パソコン) 20.7%	家族、隣人、知人 17.4%
60～69 歳 n=256	市政だより 84.8%	自治会回覧板 30.1%	市 HP(スマホ) 21.5%	市 HP(パソコン) 19.5%	家族、隣人、知人 14.1%
70～79 歳 n=350	市政だより 89.1%	自治会回覧板 40.9%	家族、隣人、知人 19.1%	自治会掲示板 12.6%	市 HP(スマホ) 8.9%
80 歳以上 n=225	市政だより 80.9%	自治会回覧板 35.1%	家族、隣人、知人 13.8%	自治会掲示板 11.6%	市役所等への電話 8.9%

問 36 あなたは、八尾市の行政の取り組みに満足していますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- 「やや満足」の割合が55.4%と最も多く、次いで「やや不満」が24.0%となっています。八尾市の取り組みに「満足」と「やや満足」をあわせた“満足と感じている人”の割合は62.0%となっています。
- 年度別でみると、大きな差異はみられません。
- 性別でみると、大きな差異はみられません。
- 年齢別でみると、全ての年代で“満足と感じている人”の割合は5割以上となっています。

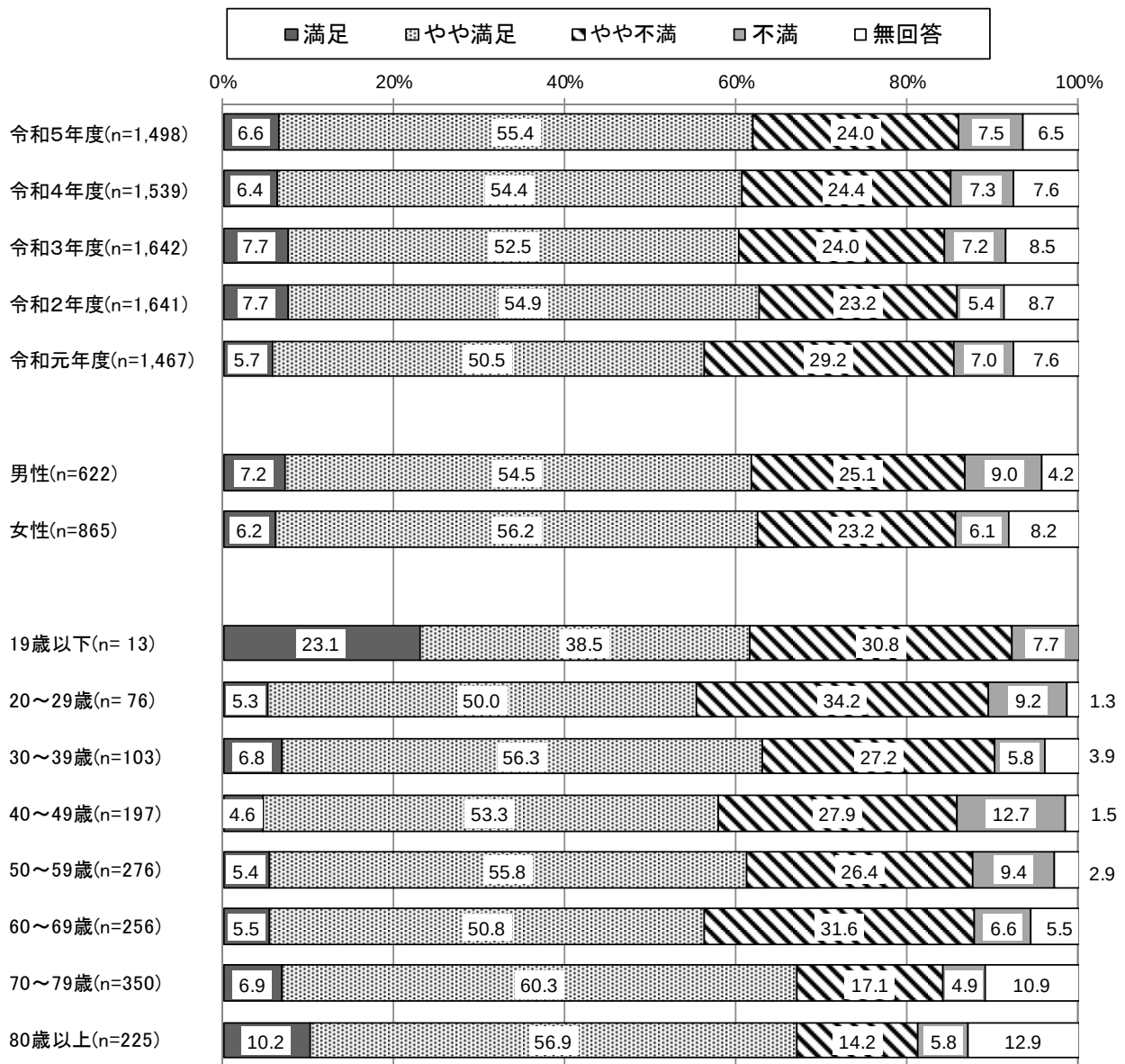


図 年度別・性別・年齢別 八尾市行政の取り組みの満足度

問 37 地域の身近な行政窓口である出張所（コミュニティセンター）では、各種証明書発行や届出受付等のほか、地域のまちづくり支援や地域住民の自主的な活動の場を提供しておりますが、今後、出張所でこういったサービスがさらに拡充されると良いと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

○「特になし」の割合が 32.7%と最も高く、次いで「各担当課とオンラインでの相談・申請などの受付ができる窓口」が 24.9%、「金融や郵便局機能等の併設」が 23.5%となっています。

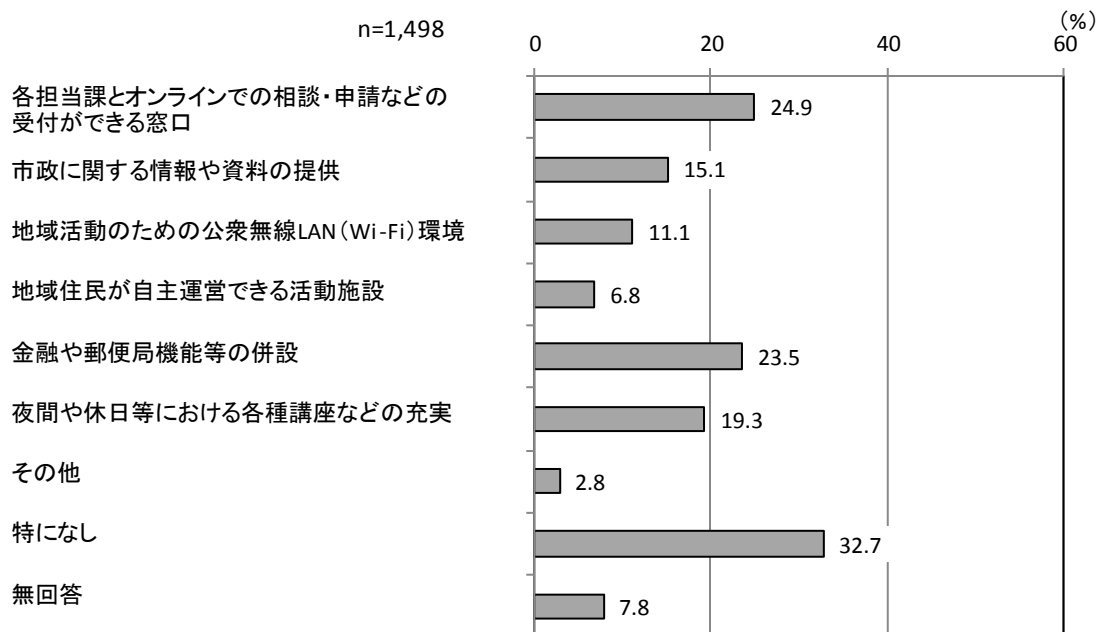


図 出張所のサービスについて

[年度別]

○年度別でみると、「金融や郵便局機能等の併設」の割合がやや低下、「特になし」の割合が年々高くなっています。

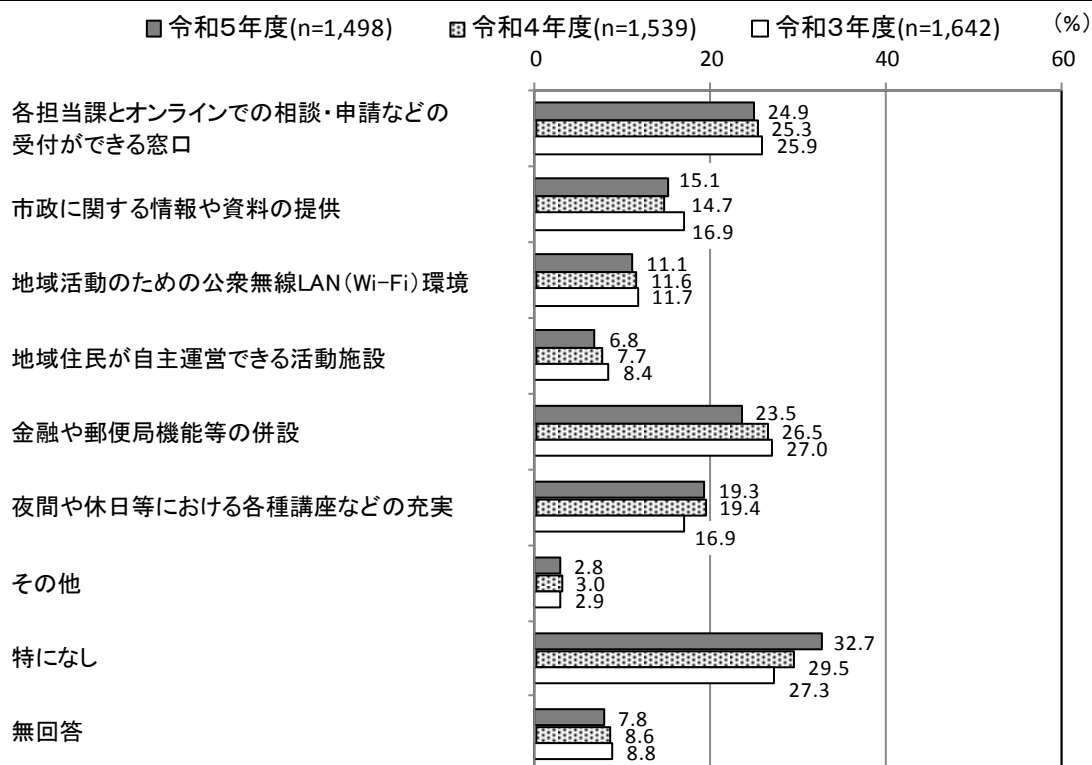


図 出張所のサービスについて（年度別）

[性別]

○性別でみると、女性に比べ、男性で、「各担当課とオンラインでの相談・申請などの受付ができる窓口」の割合が高くなっています。

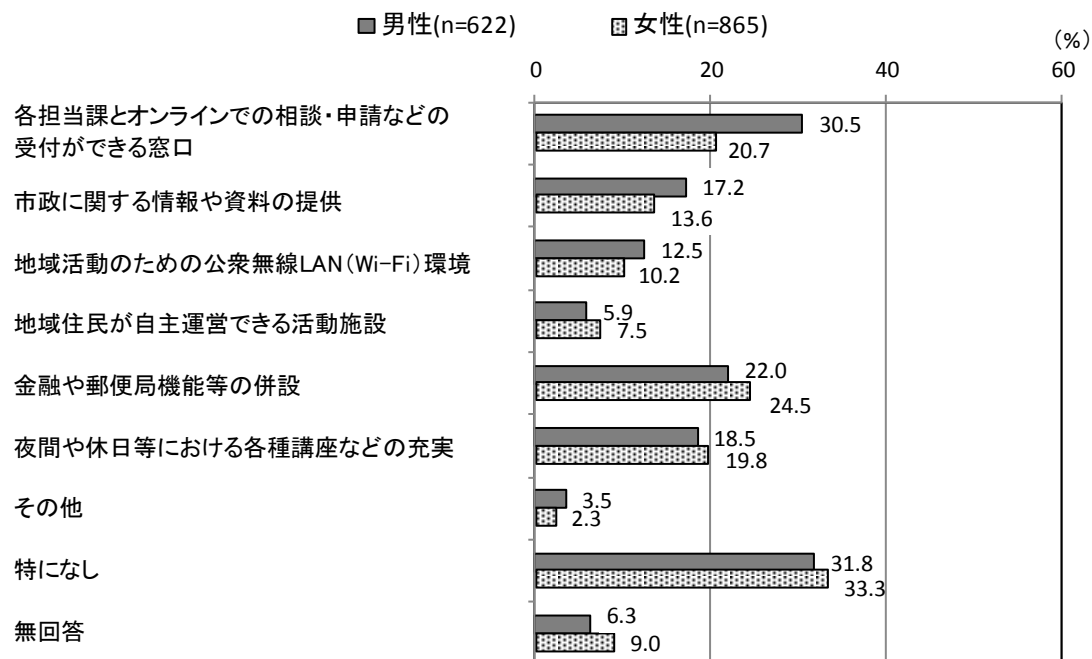


図 出張所のサービスについて（性別）

〔年齢別〕

○年齢別にみると、59 歳以下では「各担当課とオンラインでの相談・申請などの受付ができる窓口」の割合が最も高く、60 歳以上では「特になし」の割合が最も高くなっています。

○59 歳以下ではこのほか、「金融や郵便局機能等の併設」「夜間や休日等における各種講座などの充実」の割合も高くなっています。19 歳以下では「地域活動のための公衆無線 LAN 環境」の割合も高くなっています。

表 出張所のサービスについて（年齢別／上位 3 項目）

	1 位	2 位	3 位
19 歳以下 n=13	オンラインで受付できる窓口 特になし 38.5%		地域活動のための無線LAN 30.8%
20～29 歳 n=76	オンラインで受付できる窓口 32.9%	金融・郵便局機能等の併設 30.3%	夜間・休日各種講座等の充実 23.7%
30～39 歳 n=103	オンラインで受付できる窓口 42.7%	夜間・休日各種講座等の充実 34.0%	金融・郵便局機能等の併設 30.1%
40～49 歳 n=197	オンラインで受付できる窓口 33.0%	金融・郵便局機能等の併設 29.4%	特になし 25.9%
50～59 歳 n=276	オンラインで受付できる窓口 32.2%	特になし 30.4%	金融・郵便局機能等の併設 27.9%
60～69 歳 n=256	特になし 35.9%	オンラインで受付できる窓口 26.6%	夜間・休日各種講座等の充実 21.1%
70～79 歳 n=350	特になし 38.3%	市政に関する情報・資料提供 20.3%	金融・郵便局機能等の併設 19.4%
80 歳以上 n=225	特になし 36.4%	無回答 21.3%	金融・郵便局機能等の併設 17.8%

9 自由記述

Ⅸ これまでの設問に関わらず、ご意見等がございましたらご記入ください。

自由記述については、有効回答 1,498 件のうち 351 件 (23.4%) で何らかの記載があり、延べ 426 の意見・提案が記載されました。

自由意見の内容について、テーマごとの意見数と意見の要旨をまとめると、次のようになっています。

なお、ひとつの回答票において複数の意見を提示、あるいは同じテーマ内でも異なる内容の意見を記述しているケースがあり、その場合は重複して集計しているため、総数と個別意見の合計数が異なる場合があります。

分類		件数
1	子育て・教育に関すること	25
2	魅力の向上に関すること	7
3	経済に関すること	11
4	都市基盤に関すること	83
5	安全・安心に関すること	22
6	健康に関すること	12
7	環境に関すること	49
8	福祉に関すること	32
9	人権・平和・コミュニティに関すること	27
10	行政運営に関すること	85
11	アンケートについての意見	27
12	市政に対する肯定的な意見	23
13	その他	23
集計		426

1 子育て・教育に関すること（25 件）

意見要旨	件数
安心して子どもを産み、育てられるまちづくりを進めてほしい	8
保育士の待遇向上・必要数の確保を進めてほしい	3
教育施策を充実してほしい	2
希望する保育施設に入所できるようにしてほしい	2
子育て世代に経済的な支援をしてほしい	1
放課後児童育成室の入室要件を緩和してほしい	1
病児保育を充実してほしい	1
学校給食の牛乳を廃止してほしい	1
小中学校の校区の適正化を進めてほしい	1
小学校で組替えをしてほしい	1
こども会のあり方を見直してほしい	1
里親制度に関する情報発信を充実してほしい	1
就学前教育・保育施設を増やしてほしい	1
ひとり親への支援を充実してほしい	1

2 魅力の向上に関すること（7 件）

意見要旨	件数
市の魅力をもっとアピールしてほしい	4
まちの魅力づくりに取り組んでほしい	2
由義寺跡の整備をしてほしい	1

3 経済に関すること（11 件）

意見要旨	件数
商業施設を誘致してほしい	4
毎日の買い物を便利にしてほしい	2
商店街や地元商店など、地域産業を活性化してほしい	2
道の駅をつくってほしい	1
農業施策を充実してほしい	1
労働施策を充実してほしい	1

4 都市基盤に関すること（83 件）

意見要旨	件数
公共交通網を充実してほしい	23
道路整備をしてほしい	20
都市整備を適切に進めてほしい	13
のびのびと遊べる公園や広場を充実・整備してほしい	8
駅周辺を活性化してほしい	4
道路の渋滞を解消してほしい	3
自転車道の整備をしてほしい	3
空家や空地を有効活用など、対策をしてほしい	2
通学路の安全確保をしてほしい	2
車いすやベビーカーの人も通行しやすいよう道路の整備をしてほしい	2
市営住宅をもっと活性化してほしい	1
公園樹の清掃を定期的に行ってほしい	1
都市景観の向上に努めてほしい	1

5 安全・安心に関すること（22 件）

意見要旨	件数
交通マナーの向上に取り組んでほしい	10
安全に生活できるまちづくりをしてほしい	6
防犯灯・街灯の設置・整備などをしてほしい	4
防災対策を充実し災害に強いまちづくりをしてほしい	1
必要な人に必要な情報が届くよう防災、避難情報を適切に発信してほしい	1

6 健康に関すること（12 件）

意見要旨	件数
医療サービスを充実してほしい	5
特定健診の受診時期・受診方法を工夫してほしい	2
市立病院のサービスを充実してほしい	1
感染症対策を充実してほしい	1
健康づくりのための場所を充実してほしい	1
ワクチン接種に関する補助や支援を充実してほしい	1
健康コミュニティづくりを進めてほしい	1

7 環境に関すること（49 件）

意見要旨	件数
家庭指定袋(ごみ袋)の仕組み(形状・サイズ、配布方法など)の改善をしてほしい	12
駅周辺や歩道などまちの清掃・美化に取り組んでほしい	8
ごみの回収場所・頻度・時間を改善してほしい	7
騒音を解消してほしい	5
市民の美化意識の向上を図ってほしい	3
環境に配慮してほしい	2
飼い主のいないペットの対策をしてほしい	2
ごみの分別方法を検討してほしい	2
喫煙者のマナー向上に取り組んでほしい	2
生き物と人間が共存するまちをめざしてほしい	1
ごみの収集業務を民間委託しないでほしい	1
用水路の臭気を改善してほしい	1
ごみ屋敷への対応をしてほしい	1
ごみ袋の無料配布を継続してほしい	1
カラスによるごみの被害対策をしてほしい	1

8 福祉に関すること（32 件）

意見要旨	件数
高齢者福祉を充実してほしい	11
障がい者福祉を充実してほしい	7
地域福祉の推進と福祉サービスを充実してほしい	3
高齢者にやさしいまちにしてほしい	3
生活保護制度等を適正に運用してほしい	2
障がい者雇用・就業を促進してほしい	2
高齢者等のデジタルディバイド対策を行ってほしい	2
手話言語条例を制定してほしい	1
生活困窮者への支援を充実してほしい	1

9 人権・平和・コミュニティ・学習・文化に関すること（27 件）

意見要旨	件数
町会活動等の運営に関すること	10
コミュニティ施策を充実してほしい	5
多文化共生社会の実現に向けた取り組みを充実してほしい	3
生涯学習の施策を充実してほしい	3
文化・芸術の取り組みを充実してほしい	3
コミュニティセンターの活用を考えてほしい	2
地域活動を支援してほしい	1

10 行政運営に関すること（85 件）

意見要旨	件数
職員の対応改善や行政サービスの質を向上してほしい	14
行政の取り組みをわかりやすく積極的に発信してほしい	14
適切な行財政運営をしてほしい	10
税金・保険料が高い	6
窓口の待ち時間が長く混雑している	4
キャッシュレスポイント還元の取り組みを継続・充実してほしい	4
行政手続きのオンライン化を進めてほしい	4
行政の取り組みを改善してほしい	4
休日・夜間等窓口の開庁時間を拡大してほしい	4
公共施設の適切な配置や建て替え等をしてほしい	4
出張所の役割を広げてほしい	3
公共施設の有効活用を進めてほしい	2
市役所本庁舎の地下駐車場を改善してほしい	2
便利でわかりやすく、相談しやすい窓口にしてほしい	2
給付金の支給などの家計支援策を行ってほしい	2
近隣自治体との広域連携を強化してほしい	1
若者が住みやすい環境づくりを進めてほしい	1
子どもがいない世帯への施策を考えてほしい	1
マイナンバー制度の情報提供をしてほしい	1
おくやみに関する手続きの窓口を一本化してほしい	1
職員が多いと感じる	1

11 アンケートについての意見（27 件）

意見要旨	件数
配布のしかたや対象などを検討してほしい	14
もっとわかりやすい設問や項目内容にするなど検討してほしい	7
アンケートの意見をしっかりと市政に反映させてほしい	3
アンケートをきっかけに市政へ関心を持った	2
意味のある調査と思えない	1

12 まちづくりに対するその他の意見（23 件）

意見要旨	件数
今の八尾市に満足している	13
今後の八尾市の取り組みに期待する	7
職員の対応に満足している	3

13 その他（23 件）

意見要旨	件数
国政に対する意見	4
大阪府政に対する意見	4
鉄道事業者や公共交通機関に関する意見	4
生活全般に関する意見	4
市長に関する意見	3
市議会議員に関する意見	3
選挙に関する意見	1

【参考資料】

アンケート調査票

れい わ ねん ど や お し みん い し き ち ょ う さ ち ょ う さ ひ ょ う
令和5年度八尾市民意識調査 調査票

I. はじめに、みなさまご自身やご家族のことについて、お伺いします。

とい ねんれい ばんごう
問1 あなたの年齢について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 19歳以下 | 4. 40～49歳 | 7. 70～79歳 |
| 2. 20～29歳 | 5. 50～59歳 | 8. 80歳以上 |
| 3. 30～39歳 | 6. 60～69歳 | |

とい せいべつ ばんごう
問2 あなたの性別について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|-----------------------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 男性・女性と答えることに抵抗を感じる |
|-------|-------|-----------------------|

とい かぞくこうせい ばんごう
問3 あなたの家族構成について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. ひとり暮らし | 4. 三世代同居（親と子どもと孫など） |
| 2. 夫婦のみ | 5. その他（ ） |
| 3. 二世代同居（親と子どもなど） | |

とい どうきょ かぞく みせいねんしゃ さいみまん ばんごう にんずう
問4 同居の家族に未成年者（18歳未満）はおられますか。あてはまる番号1つに○をつけ、その人数を記入してください。

- | | | | |
|--------|---|-----------|--------------|
| 1. いる | → | 0～6歳（ ）人 | 13～15歳（ ）人 |
| 2. いない | | 7～12歳（ ）人 | 16～18歳未満（ ）人 |

とい どうきょ かぞく ふく こうれいしゃ ばんごう
問5 同居の家族（あなたを含む）に高齢者はおられますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|------------------|-----------------|--------|
| 1. 65～74歳の高齢者がいる | 2. 75歳以上の高齢者がいる | 3. いない |
|------------------|-----------------|--------|

とい や お し ない い どう り ょ う こうつうしゅだん なに ばんごう
問6 あなたが八尾市内を移動するとき、よく利用される交通手段は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|--------------|-----------|---------|
| 1. 自転車 | 3. 自家用車 | 5. 鉄道 |
| 2. バイク・原付自転車 | 4. バス | 6. タクシー |
| | 7. その他（ ） | |

とい 問7 あなたの就学・就業状況について、主にあてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 学生 がくせい	2. 働いている はたら (フルタイム労働) ろうどう	3. 働いている はたら (パート・アルバイト等) など	4. 働いていない はたら (→問9へ) とい
------------------------------	--	---	--

とい 問8 問7で「1」～「3」のいずれかに○をつけた方に、お伺いします。

あなたのお勤め先・通学先について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 自宅 じたく	4. 東大阪市・柏原市 ひがしおおさかし かしわらし
2. 八尾市内(自宅以外) や おし ない じたくがい	5. 大阪府内(八尾市・大阪市・東大阪市・柏原市を除く) おおさかふない や おし おおさかし ひがしおおさかし かしわらし のぞ
3. 大阪市 おおさかし	6. 他府県 た ふけん

とい 問8-2 問8で「2」～「6」のいずれかに○をつけた方に、お伺いします。

職場・学校までの時間について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 30分未満 ぶんみまん	2. 30分以上～1時間未満 ぶんいじょう じかんみまん	3. 1時間以上 じかんいじょう
----------------------------------	--	------------------------------------

とい 問9 あなたのお住まい(住宅)について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 戸建て(持ち家) こだ も いえ	3. マンション・アパートなど(持ち家) も いえ	5. 寮・社宅 りょう しゃたく
2. 戸建て(賃貸) こだ ちんたい	4. マンション・アパートなど(賃貸) ちんたい	6. その他() た

とい 問10 あなたのお住まいになっているところは、どの小学校区ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 八尾小学校区 や おしやうがっこう く	11. 高安小 中学校区 たかやすしやうちやうがっこう く	21. 刑部小学校区 おさかべしやうがっこう く
2. 山本小学校区 やまもとしやうがっこう く	12. 曙川小学校区 あけがわしやうがっこう く	22. 高美南小学校区 たかみなみしやうがっこう く
3. 用和小学校区 ようわしやうがっこう く	13. 北山本小学校区 きたやまもとしやうがっこう く	23. 西山本小学校区 にしやまもとしやうがっこう く
4. 久宝寺小学校区 きゆうほう じ しやうがっこう く	14. 南山本小学校区 みなみやまもとしやうがっこう く	24. 高安西小学校区 たかやすにししやうがっこう く
5. 龍華小学校区 りゅう げ しやうがっこう く	15. 志紀小学校区 し き しやうがっこう く	25. 曙川 東小学校区 あけがわひがししやうがっこう く
6. 大正小学校区 たいしやうしやうがっこう く	16. 高美小学校区 た か み しやうがっこう く	26. 亀井小学校区 かめいしやうがっこう く
7. 桂 小学校区 かつらしやうがっこう く	17. 長池小学校区 ながいけしやうがっこう く	27. 上之島小学校区 かみのしましやうがっこう く
8. 安中小学校区 やすなかしやうがっこう く	18. 東山本小学校区 ひがしやまもとしやうがっこう く	28. 大正北小学校区 たいしやうきたしやうがっこう く
9. 竹淵小学校区 たけふちしやうがっこう く	19. 美園小学校区 み その しやうがっこう く	29. 12月3日以降に市外へ転出 がつみっかいこう しがい てんしゅつ
10. 南 高安小学校区 みなみたかやすしやうがっこう く	20. 永畑小学校区 ながはたしやうがっこう く	30. 小学校区がわからない しやうがっこう く

※12月3日以降に市外へ転出された方につきましても、調査へのご協力をお願いします。

問11 あなたは、八尾市にお住まいになってどれくらいたちますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 2年未満	} (→問11-2へ)	4. 10年以上 ~ 20年未満
2. 2年以上 ~ 5年未満		5. 20年以上 ~ 30年未満
3. 5年以上 ~ 10年未満		6. 30年以上

問11-2 問11で「1」又は「2」に○をつけた方に、お伺いします。

①八尾市へ転入されたきっかけについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 住宅の購入・賃貸借
2. ご結婚
3. 記入されているご本人又はご家族の家庭の事情(親族との同居など)
4. 記入されているご本人又はご家族の就職・転職・転勤
5. 記入されているご本人又はご家族の福祉施設・病院などへの入所・入院
6. その他 ()

②転入されたときに、居住地として八尾市を選ばれた理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 以前住んでいたところ又は家族が住んでいるところだから
2. 世帯規模の拡大や子どもの成長に応じた住まいを求めているから
3. 世帯規模の縮小に応じた住まいを求めているから
4. 仕事と子育てを両立しやすい環境を求めているから
5. 子どもへのより良い教育環境を求めているから
6. 自然環境に恵まれている環境を求めているから
7. 歴史・文化遺産に恵まれている環境を求めているから
8. 日常の医療を受けやすい環境を求めているから
9. 日常の買い物が便利な環境を求めているから
10. 仕事が身近で得られやすい環境を求めているから
11. 通勤・通学に便利な環境を求めているから
12. 交通事故や治安の心配が少ない環境を求めているから
13. 自然災害の心配が少ない環境を求めているから
14. その他 ()

Ⅱ. みなさまの日常の暮らしについて、お伺いします。

《健康づくりについて》

問12 あなたは、健康のために運動を心がけるなど、自主的に何か取り組みをしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. している

2. していない

問13 あなたは、病気や健康について相談や受診できる「かかりつけ医」など(かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬剤師)がありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. ある

2. ない

《文化、スポーツ、国際交流について》

問14 あなたは、日常生活において、音楽、映画、演劇、美術等の芸術文化に親しんで心の豊かさを感じる時はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 大いにある

2. 少しある

3. あまりない

4. 全くない

問15 現在、あなたは、どのくらいの頻度で運動やスポーツをしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 週1回以上

3. 年に数回

5. 全くない

2. 月に2～3回

4. 不定期

問16 あなたは、さまざまな国の人たちと交流し、相互理解を深める国際交流について、興味がありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 興味がある

2. 少し興味がある

3. 興味がない

《人権・男女共同参画について》

問17 あなたは、八尾市において、社会的身分、人種、民族、年齢、性別、障がいのあることなどによる差別がなくなったと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 思う

2. 少し思う

3. あまり思わない

4. 思わない

5. わからない

問18 男女共同参画を推進することを目的に、市民の交流、情報提供、学習および相談の場として、八尾市男女共同参画センター「すみれ」(社会福祉会館2階内)を設置しています。
あなたは、八尾市男女共同参画センター「すみれ」を知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

《普段の暮らしについて》

問19 あなたは、地元の商店街や個人商店でどの程度買い物をしますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | | |
|----------|-----------|---------|--------|---------|
| 1. 週1回以上 | 2. 月に2～3回 | 3. 年に数回 | 4. 不定期 | 5. 全くない |
|----------|-----------|---------|--------|---------|

問20 あなたは、インターネットを活用して、買い物(ネットショッピング)や宿泊施設の予約、チケットの申し込み等をすることがありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-----------|-----------------------|----------|
| 1. よく利用する | 3. あまり利用しない | 5. 利用しない |
| 2. 時々利用する | 4. 今は利用していないが、今後利用したい | |

問21 あなたは、災害に対してどのような備えをしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|--------------------------|
| 1. 家族で避難場所を決めている | 4. 日用品をすぐ持ち出せるようにしている |
| 2. 住んでいる所や勤めている所等
を防災マップで確認している | 5. 3日分の食料・飲料用水を備蓄している(※) |
| 3. 防災訓練に参加している | 6. 特に何もしていない |

(※地震などの災害に備えて、最低3日分程度備蓄しておくことが必要だといわれています。
また、飲料用水については1人1日3リットルが目安とされています。)

《マイナンバーカードについて》

問22 あなたは、マイナンバーカードをお持ちですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。」

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 持っている (⇒問22-2へ) | 2. 持っていない (⇒問23へ) |
|--------------------|-------------------|

問22-2 問22で「1. 持っている」に○をつけた方にお伺いします。

マイナンバーカードを用いたコンビニ端末での証明書の取得には手数料の割引など利点がありますが、マイナンバーカードを用いて証明書を取得したことがありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1. 取得したことがある (⇒問23へ) | 2. 取得したことがない (⇒問22-3へ) |
|----------------------|------------------------|

問22-3 問22-2で「2. 取得したことがない」に○をつけた方にお伺いします。

マイナンバーカードを持っているが証明書を取得したことがない理由はなぜですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| 1. 証明書を必要とする機会が少ない | 4. 窓口で相談しながら取得したい |
| 2. 情報漏洩等が不安 | 5. 特になし・わからない |
| 3. 求める証明書がコンビニ交付の対象ではない | |

「八尾の魅力について」

問23 八尾市では、八尾の魅力を市内外に発信する取り組みを進めていますが、あなたは、八尾の魅力は何だと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|---------------|--------------|------------|
| 1. 買い物がしやすい | 5. 八尾若ごぼう・枝豆 | 8. 歴史資産が多い |
| 2. 交通の便がよい | などの特産品がある | 9. 自然が多い |
| 3. 子育てがしやすい | 大型商業施設がある | 10. その他() |
| 4. 河内音頭が盛んである | 中小企業が元気だ | 11. 特になし |

問24 あなたは、八尾の魅力を友人や知り合いにどの程度すすめたいと思いますか。

とてもすすめたい場合を 10点、全くすすめたくない場合を 0点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字1つに○をつけてください。

← とてもすすめたい											まったくすすめたくない→
10点	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0点	

問25 あなたは、八尾をより良くするための活動にどの程度関わりたいと思いますか。

とても関わりたい場合を 10点、全く関わりたい場合を 0点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字1つに○をつけてください。

← とても関わりたい											まったく関わりたい→
10点	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0点	

問26 あなたは、八尾をより良くするために活動している人に対して、どの程度感謝したいですか。

とても感謝したい場合を 10点、全く感謝したくない場合を 0点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字1つに○をつけてください。

← とても感謝したい											まったく感謝したくない→
10点	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0点	

Ⅲ. 八尾のまちについて、みなさまが白ごろ感じておられることについて、お伺いします。

問27 あなたが、八尾市で生活する中で、次のことについて、どのように思われますか。

ア～スの項目ごとに、あてはまる番号1つに○をつけてください。

項 目		思 う	少 し 思 う	あ ま り 思 わ な い	思 わ な い	わ か ら な い
ア	あなたは、公共施設を利用される際、誰もが利用しやすいバ リアフリーな建物であると感じますか。	1	2	3	4	5
イ	あなたは、地域での福祉活動が活発に行われていると思 いますか。	1	2	3	4	5
ウ	あなたは、地域でウォーキングや体操、食育など健康づくり のための活動が活発に行われていると思いますか。	1	2	3	4	5
エ	あなたは、八尾市内に自然環境が多く残っていると思いま すか。	1	2	3	4	5
オ	八尾市において、都市部ではそれぞれの地域特性に応じた 住宅、工場、商店が立地し、郊外部では市街化が抑制さ れ、自然環境の保全が図られていると思いますか。	1	2	3	4	5
カ	あなたは、八尾市の歴史的まちなみ景観や玉串川・長瀬川等 の水路景観について、うるおいと魅力ある景観づくりがなさ れていると思いますか。	1	2	3	4	5
キ	あなたは、あなたのお住まいの地域のみなさんが考 えている方向で、まちの整備が進んでいると思いますか。	1	2	3	4	5
ク	あなたは、バスや鉄道などの公共交通機関を利用して出 かけるときに、便利だと思えますか。	1	2	3	4	5
ケ	あなたは、性別に関わらず男女が互いに認め合える社会が 実現していると思えますか。	1	2	3	4	5
コ	あなたは、行政の取り組みが、改善されていると思いま すか。	1	2	3	4	5
サ	あなたは、八尾市役所からの情報が入手しやすいと思いま すか。	1	2	3	4	5
シ	あなたは、子育てしやすい環境が整っていると思いま すか。	1	2	3	4	5
ス	あなたは、平和な社会が大切だと思えますか。	1	2	3	4	5

IV. 八尾市の将来都市像の実現状況について、お伺いします。

問28 第6次総合計画を進めるにあたり、将来都市像を「つながり、かがやき、しあわせつづく、成長都市 八尾」と定め、次のような社会の実現をめざしています。ア～コの項目ごとに、あなたの考えに最も近い番号それぞれ1つに○をつけてください。

	こ う も く 項 目	思 う	少 し 思 う	あ ま り 思 わ な い	思 わ な い	わ か ら な い
ア	わたしは、温かく思いやりのある心をもって、さまざまな人と互いに寄り添いつながることができる。	1	2	3	4	5
イ	わたしは、夢と志を持ち、生きがいを感じ、自分らしくかがやいている。	1	2	3	4	5
ウ	私は、社会的身分・人種・民族・信条・性・年齢・障がいの有無などにかかわらず、しあわせを八尾で実感できている。	1	2	3	4	5
エ	私は、仮に八尾を離れたとしても、いつかは八尾に戻ってきたいという思いをもっている。	1	2	3	4	5
オ	八尾市は、子どもや若者が、様々な状況に合わせた支援を受け、人の温かさの中で育つ「未来への育ちを誰もが実感できるまち」となっている。	1	2	3	4	5
カ	八尾市は、危機に直面した場合にも、地域の中で、いざという時は困っているすべての人に支援の手が届く「もしもの時への備えがあるまち」となっている。	1	2	3	4	5
キ	八尾市は、魅力が広く知られ、あらゆる人材や企業が活発に活動し、活気にあふれ、注目される「世界に魅力が広がるまち」となっている。	1	2	3	4	5
ク	八尾市は、市民自らが環境に対し取り組みを行う「日常の暮らしが快適で環境にやさしいまち」となっている。	1	2	3	4	5
ケ	八尾市は、お互いの人権を大切にし、自分らしく活動ができる「つながりを創り育て自分らしさを大切にしようまち」となっている。	1	2	3	4	5
コ	八尾市は、住んでいる地域のまちづくりに市民が参加するなど、「みんなの力でともしつくる持続可能なまち」となっている。	1	2	3	4	5

V. 公共施設の利用状況について、お伺いします。

問29 あなたは、八尾市の公共施設をこの1年間でどれだけ利用しましたか。ア～サの項目ごとに、利用した場合は年間の利用回数を、利用しなかった場合は「0」と記入してください。

	公共施設	過去1年間の利用回数
ア	市役所庁舎	年約()回
イ	出張所・コミュニティセンター・人権コミュニティセンター	年約()回
ウ	生涯学習施設(生涯学習センター、くらし学習館)	年約()回
エ	図書館	年約()回
オ	スポーツ施設 (総合体育館「ウイング」、南木の本防災体育館、屋内プール「しづき」)	年約()回
カ	運動広場等 (市民運動広場、青少年運動広場、山本球場、志紀テニス場)	年約()回
キ	歴史資料館等 (歴史民俗資料館、しおんじやま古墳学習館、旧植田家住宅等)	年約()回
ク	福祉施設(社会福祉会館・会館内の老人センターを含む)	年約()回
ケ	福祉施設(桂・安中老人福祉センター)	年約()回
コ	青少年施設(桂・安中青少年会館)	年約()回
サ	青少年施設 (青少年センター、青少年野外活動センター「アクトランドYAO」)	年約()回

VI. 今後の定住意向について、お伺いします。

問30 あなたは、今後も八尾市に住みつづけたいとお考えですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 今の場所に住みつづけたい 2. 市内の他の場所で住みつづけたい 3. いずれ市外に引っ越したい 4. 市外に引っ越す予定がある 5. すでに市外に引っ越した(12月3日以降) 6. わからない	(→問30-2へ)
--	-----------

問30-2 問30 で「3」～「5」に○をつけた方にお伺いします。

あなたが、市外へ引っ越したいと思われる理由又は引っ越した理由を教えてください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 以前住んでいたところ又は親せき・友人等人とのつながりを求めて
2. 世帯規模の拡大や子どもの成長に応じた住まいを求めて
3. 世帯規模の縮小に応じた住まいを求めて
4. 仕事と子育てを両立しやすい環境を求めて
5. 子どもへのより良い教育環境を求めて
6. 自然環境に恵まれている環境を求めて
7. 歴史・文化遺産に恵まれている環境を求めて
8. 日常の医療を受けやすい環境を求めて
9. 日常の買い物が便利な環境を求めて
10. 仕事が身近で得られやすい環境を求めて
11. 通勤・通学に便利な環境を求めて
12. 交通事故や治安の心配が少ない環境を求めて
13. 自然災害の心配が少ない環境を求めて
14. 遠方への進学・就職や転勤のため
15. 結婚・離婚・出産・家族介護等による家族・親族等との同居・近居のため
16. まちなみの景観や自然、静けさや治安などの住環境を求めて
17. 他市に魅力を感じて
18. その他()

VII. 身近な地域(小学校区や町会など)の地域活動について、お伺いします。

問31 あなたは、各小学校区において「校区まちづくり協議会」が設立され、様々な地域活動を実施していることを知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 校区まちづくり協議会の担い手として活動に参加したことがある
 2. 校区まちづくり協議会が実施するイベントなどに参加したことがある
 3. 校区まちづくり協議会を知っているが、イベントなどに参加したことはない
 4. 校区まちづくり協議会を知らない
- (⇒問31-2へ)

問31-2 問31 で「1」～「3」に○をつけた方にお伺いします。

地域活動を何で知りましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|--------|-----------|----------------|
| 1. 回覧板 | 3. 市政だより | 5. インターネット・SNS |
| 2. 広報板 | 4. 人から聞いた | 6. その他() |

問32 あなたは、地域活動(町会等)や市民活動(福祉や環境等テーマに沿った活動)への参加についてどのようにお考えですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 参加した経験がある	} (→問32-2へ)
2. 参加した経験はないが、今後積極的に参加したい	
3. 参加した経験はないが、条件があれば参加したい	
4. 参加したいとは思わない (条件をお聞かせください: (理由をお聞かせください:)	

問32-2 問32で「2」～「4」に○をつけた方にお伺いします。
どんな活動があったら良いですか。簡単にご記入ください。

VIII. 八尾市の取り組みについて、お伺いします。

問33 あなたは、八尾市が企業や大学等と連携し、市民サービスの向上や地域活性化を図るため、公民連携の取り組みを進めていることを知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問34 あなたは、八尾市の公民連携の取り組みにより、市民サービスが向上していると思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 思う	2. 少し思う	3. あまり思わない	4. 思わない	5. わからない
-------	---------	------------	---------	----------

問35 あなたは、普段、市役所に関する情報を得るときに、どこから情報を得ますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 市政だより	6. 市公式Facebook	12. 市役所等への電話
2. 市のホームページ (パソコンサイト)	7. 市公式 X (旧Twitter)	13. 自治会などの掲示板
3. 市のホームページ (スマートフォンサイト)	8. FMチャオ	14. 自治会などの回覧板
4. 市公式アプリ「やおっぷ」	9. 暮らしのガイドブック	15. 家族、隣人、知人
5. 市公式LINE	10. 市役所の窓口	16. その他 ()
	11. 出張所の窓口	

問36 あなたは、八尾市の行政の取り組みに満足していますか。

あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | |
|-------|---------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. やや不満 | 4. 不満 |
|-------|---------|---------|-------|

問37 地域の身近な行政窓口である出張所(コミュニティセンター)では、各種証明書発行や届出受付等のほか、地域のまちづくり支援や地域住民の自主的な活動の場を提供しておりますが、今後、出張所でこういったサービスがさらに拡充されると良いと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------------------|------------------------|
| 1. 各担当課とオンラインでの相談・申請などの受付ができる窓口 | 5. 金融や郵便局機能等の併設 |
| 2. 市政に関する情報や資料の提供 | 6. 夜間や休日等における各種講座などの充実 |
| 3. 地域活動のための公衆無線LAN(Wi-Fi)環境 | 7. その他
() |
| 4. 地域住民が自主運営できる活動施設 | 8. 特になし |

IX. これまでの設問に関わらず、ご意見等がございましたらご記入ください。

調査にご協力いただきありがとうございました。

12月25日(月)までに同封の返信用封筒(切手不要)で、郵送してください。

■ 令和 5 年度 八尾市民意識調査報告書

令和 6（2024）年 3 月発行

発行者 八尾市 政策企画部 政策推進課

〒581-0003 大阪府八尾市本町一丁目 1 番 1 号

TEL 072-924-3816 Fax 072-924-3570

電子メール seisakusuisin@city.yao.osaka.jp

刊行物番号 R5-225